

(様式第 10)

順大発本第 3-462 号
令和 3 年 10 月 5 日

厚生労働大臣 殿

学校法人 順天堂
開設者 小川 秀興

順天堂大学医学部附属順天堂医院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 第 1 項及び医療法施行規則（昭和 23 年厚生省令第 50 号）第 9 条の 2 の 2 の第 1 項の規定に基づき、令和 2 年度の業務に関して報告します。
記

1 開設者の住所及び氏名

住 所	〒113-8421 東京都文京区本郷2丁目1番1号
氏 名	学校法人 順天堂

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名 称

順天堂大学医学部附属順天堂医院

3 所在の場所

〒113-8431 東京都文京区本郷3丁目1番3号	電話 (03) 3813-3111
---------------------------	-------------------

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

①医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜
2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し、番号に○印を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1) 内科

内科	⑦ ・ 無
内科と組み合わせた診療科名等	
①呼吸器内科 ②消化器内科 ③循環器内科 ④腎臓内科	
⑤神経内科 ⑥血液内科 ⑦内分泌内科 ⑧代謝内科	
9感染症内科 10アレルギー疾患内科またはアレルギー科 ⑪リウマチ科	
診療実績	

(注) 1 「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

2 「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2) 外科

外科	⑦ 有 ・ 無
外科と組み合わせた診療科名	
①呼吸器外科	2消化器外科
5血管外科	③乳腺外科
	4心臓外科
	⑥心臓血管外科
	7内分泌外科
	⑧小児外科
診療実績	

(注) 1 「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

2 「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること（「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと）。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

①精神科	②小児科	③整形外科	④脳神経外科	⑤皮膚科	⑥泌尿器科	7産婦人科
⑧産科	⑨婦人科	⑩眼科	⑪耳鼻咽喉科	⑫放射線科	13放射線診断科	
14放射線治療科	⑮麻酔科	⑯救急科				

(注) 標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科	⑦ 有 ・ 無
歯科と組み合わせた診療科名	
1小児歯科	2矯正歯科
	③口腔外科
歯科の診療体制	

(注) 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1形成外科	2 リハビリテーション科	3 腫瘍内科	4 緩和ケア内科	5 病理診断科
6	7	8	9	10
				11
				12
13	14	15	16	17
				18
				19
20	21			

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精 神	感染症	結 核	療 養	一 般	合 計
15床	床	床	床	1,036床	1,051床

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	998人	120.6人	1,118.6人	看 護 補 助 者	103人	診療エックス線技師	0 人
歯 科 医 師	5人	4.6人	9.6人	理 学 療 法 士	62人	臨床検査技師	5人
薬 剤 師	112人	1.0人	113.0人	作 業 療 法 士	8人	衛生検査技師	112人
保 健 師	0人	0人	0人	視 能 訓 練 士	14人	そ の 他	0人
助 産 師	52人	0人	52人	義 肢 装 具 士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	1,204人	10.4人	1,214.4人	臨床工学士	44人	医療社会事業従事者	22人
准 看 護 師	1人	0人	1人	栄 養 士	0人	その他の技術員	17人
歯科衛生士	8人	0人	8人	歯 科 技 工 士	1人	事 務 職 員	488人
管理栄養士	16人	0人	16人	診療放射線技師	74人	そ の 他 の 職 員	143人

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

専門医名	人 数	専門医名	人 数
総合内科専門医	114 人	眼 科 専 門 医	24 人
外 科 専 門 医	90 人	耳鼻咽喉科専門医	11 人
精 神 科 専 門 医	10 人	放 射 線 科 専 門 医	24 人
小 児 科 専 門 医	43 人	脳神経外科専門医	20 人
皮 膚 科 専 門 医	10 人	整 形 外 科 専 門 医	33 人
泌尿器科専門医	9 人	麻 酔 科 専 門 医	42 人
産婦人科専門医	18 人	救 急 科 専 門 医	4 人
		合 計	452 人

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
2 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8 管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名 (高橋 和久) 任命年月日 平成31年4月1日

医療安全管理委員会/リスクマネジメント全体委員会議事録の確認業務
SE対策委員会・医療安全症例検討会への出席
医療安全管理委員会への出席
GQM (General Quality Manager:担当副院長) として、医療の質 (Quality Indicator : QI) 、安全向上を図る改善活動を統括

9 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1 日 当 たり 平 均 入 院 患 者 数	823人	0人	823人
1 日 当 たり 平 均 外 来 患 者 数	3,462人	53人	3,515人
1 日 当 たり 平 均 調 剤 数	5,033剤		
必要医師数	275.9人		
必要歯科医師数	3人		
必要薬剤師数	63人		
必要（准）看護師数	567人		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要（准）看護師数については、医療法施行規則第二十二条の二の算定式に基づき算出すること。

10 施設の構造設備

施 設 名	床面積	主要構造	設 備 概 要			
集中治療室	485.80m ²	S/RC	病 床 数	31床	心 電 計	○・無
			人工呼吸装置	○・無	心細動除去装置	○・無
			その他の救急蘇生装置	○・無	ペースメーカー	○・無
無菌病室等	[固定式の場合]	床面積	276.1	m ²	病床数	27床
	[移動式の場合]	台 数	台			
医 薬 品 情報管理室	[専用室の場合]	床 積	32.8	m ²		
	[共用室の場合]	共用する室名				
化学検査室	310.15m ²	SRC	(主な設備) C棟7階			
細菌検査室	88.32m ²	SRC	(主な設備) C棟7階			
病理検査室	400.60m ²	S/RC/SRC	(主な設備) 1号館5階、B棟5階、4号館7、8階			
病理解剖室	66.50m ²	SRC	(主な設備) 1号館地下3階			
研 究 室	9,623.29m ²	RC/S	(主な設備) A棟、10号館			
講 義 室	6,757.25m ²	S	室数	58室	収容定員	4,237人
図 書 室	801.4m ²	S	室数	2室	蔵 書 数	131,100冊程度

- (注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。
- 2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

11 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

紹介率		82.0%	逆紹介率		78.1%
算出根拠	A：紹介患者の数		27,982人		
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		29,274人		
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数		2,749人		
	D：初診の患者の数		37,471人		

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に 100 を乗じて小数点以下第 1 位まで記入すること。
- 2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に 100 を乗じて小数点以下第 1 位まで記入すること。
- 3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由（注）

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
尾崎 治夫	東京都医師会 会長	○	現医師会長として 厳正な監査が 実施できるため	有・無	医療に係る安全 管理に関する識 見を有する者
浅田 眞弓	公益社団法人 日本精神科病 院協会指定弁 護士		病院管理学修士 修了者であり医 療に詳しい弁護 士であるため	有・無	法律に関する識 見を有する者
村山 徹	早稲田大学 客員教授		東京都医師会の 診療情報 WG の委 員を経験してい るため	有・無	医療を受ける者 その他の医療従 事者以外の者

- (注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。
1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
 2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者（1.に掲げる者を除く。）
 3. その他

13 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

委員名簿の公表の有無		有・無
委員の選定理由の公表の有無		有・無
公表の方法 病院ホームページに掲載		

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
神経変性疾患の遺伝子診断	18人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	6人
ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	19人
LDLアフェレシス療法	0人
MRI撮影及び超音波検査融合画像に基づく前立腺針生検法	50人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注) 1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注) 2 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
パクリタキセル静脈内投与(一週間に一回投与するものに限る。)及びカルボプラチン腹腔内投与(三週間に一回投与するものに限る。)の併用療法(上皮性卵巣がん、卵管がん又は原発性腹膜がん)	0人
ペムトレキセド静脈内投与及びシスプラチン静脈内投与の併用療法[肺がん(扁平上皮肺がん及び小細胞肺がんを除き、病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る)]	0人
全身性エリテマトーデスに対する初回副腎皮質ホルモン治療におけるクロピドグレル硫酸塩、ピタバスタチンカルシウム及びトコフェロール酢酸エステル併用投与の大腿骨頭壊死発症抑制療法[全身性エリテマトーデス(初回の副腎皮質ホルモン治療を行っている者に係るものに限る)]	2人
FOLFIRINOX療法[胆道がん(切除が不能と判断されたもの又は術後に再発したものに限る)]	3人
ゲムシタビン静脈内投与、ナブーパクリタキセル静脈内投与及びパクリタキセル腹腔内投与の併用療法 腹膜播種を伴う膵臓がん	0人
S-1内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん(遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る。)	0人
糞便微生物叢移植 再発性Clostridioides difficile関連下痢症・腸炎	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注)1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示
第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注)2 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

患者数	疾患名	患者数	疾患名	患者数
10	球脊髄性筋萎縮症	56	多発性嚢胞腎	309
42	筋萎縮性側索硬化症	57	黄色靱帯骨化症	8
6	脊髄性筋萎縮症	58	後縦靱帯骨化症	50
5	原発性側索硬化症	59	広範脊柱管狭窄症	2
73	進行性核上性麻痺	60	特発性大腿骨頭壊死症	56
1955	パーキンソン病	61	下垂体性ADH分泌異常症	20
21	大脳皮質基底核変性症	62	下垂体性TSH分泌亢進症	2
1	ハンチントン病	63	下垂体性PRL分泌亢進症	15
7	シャルコー・マリー・トゥース病	64	クッシング病	8
217	重症筋無力症	65	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1
303	多発性硬化症／視神経脊髄炎	66	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	25
45	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	67	下垂体前葉機能低下症	80
2	封入体筋炎	68	アジソン病	1
2	クロウ・深瀬症候群	69	サルコイドーシス	137
75	多系統萎縮症	70	特発性間質性肺炎	80
85	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	71	肺動脈性肺高血圧症	26
11	ライソゾーム病	72	慢性血栓性肺高血圧症	27
1	副腎白質ジストロフィー	73	リンパ脈管筋腫症	197
8	ミトコンドリア病	74	網膜色素変性症	142
25	もやもや病	75	バッド・キアリ症候群	2
2	亜急性硬化性全脳炎	76	特発性門脈圧亢進症	3
3	HTLV-1関連脊髄症	77	原発性胆汁性肝硬変	81
1	特発性基底核石灰化症	78	原発性硬化性胆管炎	7
19	全身性アミロイドーシス	79	自己免疫性肝炎	23
19	神経線維腫症	80	クローン病	106
13	天疱瘡	81	潰瘍性大腸炎	457
15	表皮水疱症	82	好酸球性消化管疾患	6
15	膿疱性乾癬(汎発型)	83	慢性特発性偽性腸閉塞症	1
53	高安動脈炎	84	クリオピリン関連周期熱症候群	1
13	巨細胞性動脈炎	85	全身型若年性特発性関節炎	2
27	結節性多発動脈炎	86	非典型溶血性尿毒症症候群	1
49	顕微鏡的多発血管炎	87	先天性ミオパチー	2
38	多発血管炎性肉芽腫症	88	筋ジストロフィー	21
39	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	89	脊髄空洞症	4
53	悪性関節リウマチ	90	脊髄髄膜瘤	2
10	バージャー病	91	アイザックス症候群	2
6	原発性抗リン脂質抗体症候群	92	遺伝性ジストニア	2
1081	全身性エリテマトーデス	93	前頭側頭葉変性症	1
199	皮膚筋炎／多発性筋炎	94	痙攣重積型(二相性)急性脳症	1
256	全身性強皮症	95	アレキサンダー病	1
222	混合性結合組織病	96	メビウス症候群	1
154	シェーグレン症候群	97	限局性皮質異形成	1
42	成人スチル病	98	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	2
5	再発性多発軟骨炎	99	ラスムッセン脳炎	1
155	ベーチェット病	100	スタージ・ウェーバー症候群	8
37	特発性拡張型心筋症	101	結節性硬化症	25
22	肥大型心筋症	102	先天性魚鱗癬	1
1	拘束型心筋症	103	家族性良性慢性天疱瘡	1
16	再生不良性貧血	104	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	12
3	自己免疫性溶血性貧血	105	マルファン症候群	5
1	発作性夜間ヘモグロビン尿症	106	エーラス・ダンロス症候群	1
61	特発性血小板減少性紫斑病	107	ウィルソン病	1
3	血栓性血小板減少性紫斑病	108	クルーゾン症候群	1
35	原発性免疫不全症候群	109	ウェルナー症候群	2
104	IgA 腎症	110	ソトス症候群	1

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾 患 名	患者数		疾 患 名	患者数
111	22q11.2欠失症候群	1	161		
112	単心室症	1	162		
113	三尖弁閉鎖症	1	163		
114	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1	164		
115	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	3	165		
116	ファロー四徴症	2	166		
117	アルポート症候群	2	167		
118	急速進行性糸球体腎炎	4	168		
119	抗糸球体基底膜腎炎	1	169		
120	一次性ネフローゼ症候群	52	170		
121	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	4	171		
122	紫斑病性腎炎	13	172		
123	間質性膀胱炎(ハンナ型)	2	173		
124	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	2	174		
125	肺胞低換気症候群	3	175		
126	$\alpha 1$ -アンチトリプシン欠乏症	2	176		
127	副甲状腺機能低下症	3	177		
128	偽性副甲状腺機能低下症	1	178		
129	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	1	179		
130	家族性地中海熱	6	180		
131	強直性脊椎炎	119	181		
132	後天性赤芽球癆	8	182		
133	自己免疫性出血病XIII	2	183		
134	クローンカイト・カナダ症候群	2	184		
135	総排泄腔外反症	1	185		
136	総排泄腔遺残	2	186		
137	胆道閉鎖症	9	187		
138	アラジール症候群	1	188		
139	遺伝性膀胱炎	1	189		
140	IgG4関連疾患	19	190		
141	黄斑ジストロフィー	5	191		
142	レーベル遺伝性視神経症	3	192		
143	アッシュヤー症候群	2	193		
144	若年発症型両側性感音難聴	1	194		
145	好酸球性副鼻腔炎	40	195		
146	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	1	196		
147	特発性多中心性キャスルマン病	7	197		
148			198		
149			199		
150			200		
151			201		
152			202		
153			203		
154			204		
155			205		
156			206		
157			207		
158			208		
159			209		
160			210		

(注)「患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・初診料(歯科)の注1に掲げる基準	・病棟薬剤業務実施加算2
・歯科外来診療環境体制加算1	・データ提出加算
・オンライン診療料	・入退院支援加算
・特定機能病院入院基本料	・せん妄ハイリスク患者ケア加算
・救急医療管理加算	・精神疾患診療体制加算
・超急性期脳卒中加算	・特定集中治療室管理料3
・診療録管理体制加算2	・ハイケアユニット入院医療管理料1
・医師事務作業補助体制加算1	・新生児特定集中治療室管理料1
・急性期看護補助体制加算	・新生児治療回復室入院医療管理料
・看護職員夜間配置加算	・小児入院医療管理料1
・療養環境加算	・
・重症者等療養環境特別加算	・
・無菌治療室管理加算1	・
・無菌治療室管理加算2	・
・緩和ケア診療加算	・
・精神科身体合併症管理加算	・
・精神科リエゾンチーム加算	・
・栄養サポートチーム加算	・
・医療安全対策加算1	・
・感染防止対策加算1	・
・患者サポート体制充実加算	・
・褥瘡ハイリスク患者ケア加算	・
・ハイリスク妊娠管理加算	・
・ハイリスク分娩管理加算	・
・呼吸ケアチーム加算	・
・病棟薬剤業務実施加算1	・

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・歯科疾患管理料の注11に掲げる総合医療管理加算及び 歯科治療時医療管理料	・医療機器安全管理料2
・心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタ リング加算	・医療機器安全管理料(歯科)
・糖尿病合併症管理料	・精神科退院時共同指導料1及び2
・がん性疼痛緩和指導管理料	・在宅血液透析指導管理料
・がん患者指導管理料イ	・在宅酸素療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モニタリング 加算
・がん患者指導管理料ロ	・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モ ニタリング加算
・がん患者指導管理料ハ	・在宅腫瘍治療電場療法指導管理料
・がん患者指導管理料ニ	・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する 持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測 定
・外来緩和ケア管理料	・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しな い持続血糖測定器を用いる場合)
・移植後患者指導管理料(臓器移植後)	・遺伝学的検査
・移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	・BRCA1/2遺伝子検査
・糖尿病透析予防指導管理料	・がんゲノムプロファイリング検査
・乳腺炎重症化予防ケア・指導料	・角膜ジストロフィー遺伝子検査
・婦人科特定疾患治療管理料	・先天性代謝異常症検査
・腎代替療法指導管理料	・抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体 特異性同定検査)
・院内トリアージ実施料	・HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判 定)
・夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看 護体制加算	・検体検査管理加算(Ⅰ)
・外来放射線照射診療料	・検体検査管理加算(Ⅳ)
・ニコチン依存症管理料	・国際標準検査管理加算
・がん治療連携計画策定料	・遺伝カウンセリング加算
・肝炎インターフェロン治療計画料	・遺伝性腫瘍カウンセリング加算
・ハイリスク妊産婦連携指導料1	・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
・ハイリスク妊産婦連携指導料2	・胎児心エコー法
・薬剤管理指導料	・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
・検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料	・ヘッドアップティルト試験
・医療機器安全管理料1	・人工臓器検査、人工臓器療法

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・長期継続頭蓋内脳波検査	・運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
・脳波検査判断料1	・呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
・終夜睡眠ポリグラフィー(安全精度管理下で行うもの)	・がん患者リハビリテーション料
・神経学的検査	・リンパ浮腫複合的治療料
・補聴器適合検査	・歯科口腔リハビリテーション料2
・全視野精密網膜電図	・抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)
・ロービジョン検査判断料	・医療保護入院等診療料
・コンタクトレンズ検査料1	・レーザー機器加算
・小児食物アレルギー負荷検査	・静脈圧迫処置(慢性静脈不全に対するもの)
・内服・点滴誘発試験	・硬膜外自家血注入
・経気管支凍結生検法	・人工腎臓
・画像診断管理加算1	・導入期加算2及び腎代替療法実績加算
・画像診断管理加算3	・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	・下肢末梢動脈疾患指導管理加算
・CT撮影及びMRI撮影	・CAD/CAM冠
・冠動脈CT撮影加算	・センチネルリンパ節加算
・血流予備量比コンピューター断層撮影	・四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に掲げる処理骨再建加算
・心臓MRI撮影加算	・組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)
・乳房MRI撮影加算	・骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植(非生体)(同種骨移植(特殊なものに限る。)))
・小児鎮静下MRI撮影加算	・骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)
・頭部MRI撮影加算	・後縦靱帯骨化症手術(前方進入によるもの)
・抗悪性腫瘍剤処方管理加算	・椎間板内酵素注入療法
・外来化学療法加算1	・腫瘍脊椎骨全摘術
・無菌製剤処理料	・脳腫瘍覚醒下マッピング加算
・心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)	・頭蓋骨形成手術(骨移動を伴うものに限る。)
・脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	・脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	・食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、等
・仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術(便失禁)	・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
・治療的角膜切除術(エキシマレーザーによるもの(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。))	・胸腔鏡下弁形成術
・角膜移植術(内皮移植加算)	・経カテーテル大動脈弁置換術
・羊膜移植術	・胸腔鏡下弁置換術
・緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))	・経皮的僧帽弁クリップ術
・緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)	・経皮的中隔心筋焼灼術
・網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
・網膜再建術	・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)
・人工中耳植込術	・両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)
・人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術	・両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)
・内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)	・植込型除細動器移植術(心筋リードを用いるもの)及び植込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)
・鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)	・植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電極除去術
・鏡視下喉頭悪性腫瘍手術	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(心筋電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(心筋電極の場合)
・上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)
・乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(一連につき)(MRIによるもの)	・大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
・乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)	・補助人工心臓
・乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)	・骨格筋由来細胞シート心表面移植術
・乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))	・経皮的下肢動脈形成術
・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(後腹膜)
・胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(傍大動脈)
・胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・腹腔鏡下胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・腹腔鏡下噴門側胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除で内視鏡支援機器を用いる場合)	・腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)
・肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除(横隔膜、心膜合併切除を伴うもの)に限る。)	・腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除によるもの)
・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・腹腔鏡下胃全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)
・体外衝撃波胆石破碎術	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)
・腹腔鏡下胆道閉鎖症手術	・胎児胸腔・羊水腔シャント術
・腹腔鏡下肝切除術	・医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術
・生体部分肝移植術	・医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。)
・同種死体肝移植術	・医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術)
・体外衝撃波膵石破碎術	・輸血管理料Ⅱ
・腹腔鏡下膵腫瘍摘出術	・自己生体組織接着剤作成術
・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	・同種クリオプレシペイト作製術
・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
・腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術	・胃瘻造設時嚥下機能評価加算
・腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・歯周組織再生誘導手術
・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	・麻酔管理料(Ⅰ)
・腹腔鏡下直腸切除・切断術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・麻酔管理料(Ⅱ)
・腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・放射線治療専任加算
・体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	・外来放射線治療加算
・腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)	・高エネルギー放射線治療
・腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	・1回線量増加加算
・同種死体腎移植術	・強度変調放射線治療(IMRT)
・生体腎移植術	・画像誘導放射線治療(IGRT)
・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・体外照射呼吸性移動対策加算
・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	・定位放射線治療
・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	・定位放射線治療呼吸性移動対策加算
・腹腔鏡下仙骨腫固定術	・画像誘導密封小線源治療加算
・腹腔鏡下腔式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・保険医療機関間の連携による病理診断

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

[illegible]

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

7 診療報酬の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	・
・神経変性疾患の遺伝子診断	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注) 1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。
(注) 2 「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、診療報酬の算定方法(平成二〇年厚生労働省告示第五九号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	週3～4回 月13～15回
剖 検 の 状 況	剖検症例数 48例 / 剖検率 10.8%

(注) 「症例検討会の開催頻度」及び「剖検の状況」欄には、前年度の実績を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
世界の瞬発系・持久系選手の中ゲノム塩基配列解析による運動能力関連遺伝子の解明	田中 雅嗣	神経学講座	2,900,000	補	日本学術振興会
双極性障害の原因における視床室傍核の役割についての研究	加藤 忠史	精神・行動科学	6,100,000	補	日本学術振興会
パーキンソン病遺伝子群の作用機序とレヴィ小体形成とその伝播機構の解明	服部 信孝	院・神経学	9,900,000	補	日本学術振興会
老化細胞を標的とした加齢関連疾患の治療開発	南野 徹	院・循環器内科学	12,500,000	補	日本学術振興会
骨格筋-脳連関に基づく新たなパーキンソン病病態進展因子の特定	斉木 臣二	院・神経学	2,800,000	補	日本学術振興会
次世代拡散MRIによる脳微細構造の観察と定量化:従来法の新概念の一新	青木 茂樹	院・放射線診断学	2,600,000	補	日本学術振興会
神経毒性蛋白の髄液代謝経路障害が示す認知障害と排泄促進による脳沈着の相違	新井 一	脳神経外科学講座	4,500,000	補	日本学術振興会
遺伝子改変難聴モデルマウスとIPS細胞を用いた聴毛形成と周波数弁別機構の解明	神谷 和作	院・耳鼻咽喉科学	3,600,000	補	日本学術振興会
介護の包括的予防を目指した骨格筋の「量」と「質」に関する研究	河盛 隆造	院・代謝内分泌内科学	3,200,000	補	日本学術振興会
多階層解析を利用したポリアミン代謝異常に基づくパーキンソン病病態進行機序の解明	斉木 臣二	院・神経学	5,100,000	補	日本学術振興会
遺伝子発現異常を生じるミトコンドリア病原因変異の包括的解析	岡崎 康司	院・難治性疾患診断・治療学	3,600,000	補	日本学術振興会
侵襲時の補体活性化からみた多臓器不全の病態解明に関する研究	田中 裕	浦安・院・救急・災害医学	2,800,000	補	日本学術振興会
がんクリニカルシーケンス解析に基づいた「骨軟部腫瘍分子標的」の作用機序解明	末原 義之	整形外科科学講座	3,200,000	補	日本学術振興会
新規血管再生マクロファージのメカニズム解析を通じた新規血管再生治療の開発	田中 里佳	形成外科学講座	4,500,000	補	日本学術振興会
スポーツ外傷・障害に対する多血小板血漿療法の治療効果規定因子の解析	斎田 良知	整形外科科学講座	4,000,000	補	日本学術振興会
擬絶食療法によるβ細胞新生の効率化とその分子メカニズムの解明	宮塚 健	代謝内分泌学講座	2,800,000	補	日本学術振興会
ユビキチン化を標的とした細胞死と細胞老化誘導による小細胞肺癌新規治療法の探索	田島 健	呼吸器内科学講座	4,900,000	補	日本学術振興会
本態性血小板血症に特異的な転写ネットワークによる細胞腫瘍化メカニズムの解明	小松 則夫	院・血液内科学	5,400,000	補	日本学術振興会
オートファジー不全による膵β細胞不全の分子メカニズムの解明	綿田 裕孝	院・代謝内分泌内科学	4,900,000	補	日本学術振興会
ヒト高齢好中球サブタイプ機能評価による新規敗血症治療探索研究	平野 洋平	浦安・救急・災害医学研究室	4,500,000	補	日本学術振興会
冠動脈疾患患者におけるFrailtyと心血管事故の関連	宮内 克己	高齢者・院・循環器内科学	200,000	補	日本学術振興会
左心耳周囲脂肪の炎症が左房由来心房細動に与える影響	山本 平	心臓血管外科学講座	700,000	補	日本学術振興会
急性期脳梗塞における腸管T細胞の影響とプロバイオティクス治療応用の検討	山城 一雄	浦安・神経学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
臨床検体の遺伝子発現情報を用いた仮想ダイセクション手法の開発とデータベース構築	茂榎 薫	院・難治性疾患診断・治療学	500,000	補	日本学術振興会
海馬が合成する脳ステロイドによる記憶神経シナプスの早いモジュレーション機構	川戸 佳	泌尿器科学講座		補	日本学術振興会
難治性子宮頸がんに対するiPS技術を用いた免疫細胞療法の開発	安藤 純	輸血学研究室	1,000,000	補	日本学術振興会
次世代型テロメスキャンを用いた間葉系循環腫瘍細胞の新規バイオマーカーの探索	十合 晋作	呼吸器内科学講座	900,000	補	日本学術振興会
IL-13Rα2陽性進行膵臓癌に対するポリフェノール群の治療効果	藤澤 聡郎	消化器内科学講座	900,000	補	日本学術振興会
神経細胞活動及びドパミン放出動態解析によるパーキンソン病運動合併症の病態解明	下 泰司	練馬・神経学講座	700,000	補	日本学術振興会
骨髄微小環境下の白血病細胞の生存戦略「代謝制御」解明による新しい高齢者がん対策	田部 陽子	院・臨床病態検査医学	800,000	補	日本学術振興会
血中遊離グリセロール濃度は、内臓脂肪蓄積とインスリン抵抗性を鋭敏に反映するか	平山 哲	臨床検査医学講座	800,000	補	日本学術振興会
長期人工呼吸管理下の神経難病者の診療移行と全ライフステージの呼吸評価・介入の構築	塩田 智美	呼吸器内科学講座	200,000	補	日本学術振興会
光操作とiPS細胞を用いたパーキンソン病に対する自律調節性神経細胞移植療法の開発	大山 彦光	神経学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
αシヌクレインを削減するエキソソームの生成過程の解明と新規PD治療法開発	常深 泰司	神経学講座	900,000	補	日本学術振興会
血液脳関門変化に基づく電気痙攣療法の研究	伊藤 賢伸	精神医学講座	500,000	補	日本学術振興会
腎血管筋脂肪腫の合併病変による自然史の違いに関する検討	桑鶴 良平	院・放射線診断学	1,200,000	補	日本学術振興会
サイレント MRIによる金属アーチファクトを減じた撮影法の確立と臨床評価	鈴木 通真	浦安・放射線診断学講座	700,000	補	日本学術振興会
グリオーマのSynthetic MRIデータを用いたAIとテキストチャ解析	尾崎 裕	練馬・院・放射線診断学	1,400,000	補	日本学術振興会
拡散MRIの白質モデル解析:臨床的撮像時間での実用性と正確性の両立へ	神谷 昂平	放射線診断学講座	800,000	補	日本学術振興会

脳ネットワーク解析を用いた慢性疼痛における下行性疼痛抑制系の検討	和田 昭彦	放射線診断学講座	300,000	補	日本学術振興会
母児毛根・毛髪 miRNA を用いたアトピー性皮膚炎のバイオマーカーの探索	篠原 示和	練馬・小児科学講座	700,000	補	日本学術振興会
大腸癌細胞による癌促進性ニッチ構築機構の解明	坂本 直人	浦安・消化器内科学講座	600,000	補	日本学術振興会
オートファジー関連蛋白を介した細胞競合の機序解明と新規規治療への応用	山科 俊平	消化器内科学講座	600,000	補	日本学術振興会
酸化HDLによる冠動脈疾患の予後への影響を検討する	岩田 洋	循環器内科学講座	500,000	補	日本学術振興会
1型糖尿病における心機能低下の早期発見の試み	高橋 健	小児科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
胸腺癌における新規治療標的遺伝子異常の探索	高橋 和久	院・呼吸器内科学	900,000	補	日本学術振興会
糖尿病性腎症におけるmicroRNAによるRAGEシグナルをターゲットとする治療	萩原 晋二	高齢者・腎臓内科学講座	700,000	補	日本学術振興会
末梢動脈疾患合併CKD患者の新規治療標的としての終末糖化蛋白AGEs	上田 誠二	院・腎臓内科学	700,000	補	日本学術振興会
IgA腎症における糖鎖異常IgA産生形質細胞の分化とホーミングメカニズムの解明	鈴木 仁	浦安・腎臓内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
CALR遺伝子変異により発症する骨髄増殖性腫瘍に対する新規治療戦略の開発	楊 インジェ	血液学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
体軸性脊椎関節炎の骨新生ならびに骨粗鬆症に関する研究	田村 直人	院・膠原病・リウマチ内科学	900,000	補	日本学術振興会
抗CTGF抗体による新規強皮症治療の可能性の検討	森本 真司	浦安・膠原病内科学講座	400,000	補	日本学術振興会
膵β細胞特異的Atg7・p62二重欠損マウスの作製とその機能解析	池田 富貴	静岡・代謝内分泌学講座	800,000	補	日本学術振興会
アンジオクリン分子による炎症性腸疾患病態制御機構の解明	長田 太郎	浦安・院・消化器内科学	500,000	補	日本学術振興会
CAGE発現解析を用いた大腸がん肺転移予測マーカーの特定	柳沼 行宏	消化器外科学講座(下部消化管)	700,000	補	日本学術振興会
ゲノムワイド関連解析(GWAS)を用いた遷延性術後疼痛の遺伝学的病態解明研究	林田 眞和	院・麻酔科学	200,000	補	日本学術振興会
肺がん患者における術中麻酔薬による免疫抑制メカニズムの機序解明と予後への影響	川越 いづみ	麻酔科学・ペインクリニック講座	1,100,000	補	日本学術振興会
認知症のリスクファクターとしての慢性疼痛におけるサブスタンスPの役割	山口 敬介	高齢者・院・疼痛制御学	1,000,000	補	日本学術振興会
てんかん原因遺伝子の網羅的解析および心電図の診断有用性の検討	藍 智彦	臨床検査医学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
拡散MRIと機能MRIによる機械学習を用いた運動機能ネットワーク可塑性の解明	丹下 祐一	脳神経外科学講座	300,000	補	日本学術振興会
幼児のO脚に影響する胎児期から出生後の栄養学的因子および遺伝的因子の解明	坂本 優子	練馬・整形外科科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
骨欠損治療に画期的成果をもたらすMasquelet法の理論的裏付けと最適な人工骨	奥田 貴俊	整形外科科学講座	800,000	補	日本学術振興会
肩腱板断裂における酸化ストレスの寄与の解明	丸山 祐一郎	浦安・院・整形外科・運動器医学	1,000,000	補	日本学術振興会
早期変形性膝関節症の病態解析:半月板逸脱・骨棘・ヒアルロン分解の病態とその関連	石島 旨章	院・整形外科・運動器医学	1,100,000	補	日本学術振興会
変形性膝関節症の滑膜炎の機序解明と制御	金子 晴香	整形外科科学講座	700,000	補	日本学術振興会
常染色体優性多発性嚢胞腎の全ゲノムシーケンスの研究	堀江 重郎	院・泌尿器外科学	1,000,000	補	日本学術振興会
日本人男性における更年期症状とIGF-1およびDHEA-SIに関する横断的研究	辻村 晃	浦安・院・泌尿器外科学	800,000	補	日本学術振興会
分娩時オキシトシン投与モデルマウスの脳細胞障害と発達障害	板倉 敦夫	院・産婦人科学	800,000	補	日本学術振興会
ヒト子宮内膜脱落膜化過程における細胞老化調節機構を介した胚受容機序の解析	黒田 恵司	産婦人科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
子宮体癌におけるリンパ節転移診断に資するマーカーの確立とリンパ節転移機能解析	寺尾 泰久	院・産婦人科学	1,100,000	補	日本学術振興会
頭頸部扁平上皮癌におけるFGFR遺伝子異常の解明と検出	肥後 隆三郎	浦安・院・耳鼻咽喉科学	1,200,000	補	日本学術振興会
外耳・中耳の耳内環境pH変化と中耳真珠腫発生および進行リスク	楠 威志	静岡・院・耳鼻咽喉科学	1,000,000	補	日本学術振興会
成熟内耳を標的としたGJB2変異型難聴への遺伝子治療法の開発	飯塚 崇	耳鼻咽喉科学講座	100,000	補	日本学術振興会
骨破壊に係る遺伝子ネットワーク解析による中耳真珠腫の分子病態解明	春山 琢男	耳鼻咽喉科学講座	900,000	補	日本学術振興会
優性遺伝性網膜ジストロフィiPS細胞を用いた遺伝子編集治療モデルの検討	村上 晶	院・眼科学	400,000	補	日本学術振興会
長い神経欠損に対するハイブリット型人工神経を用いた生体内再生治療	市原 理司	浦安・整形外科科学講座	200,000	補	日本学術振興会
人工神経に対するシュワン細胞供給法としての端側神経縫合の有用性について	林 礼人	浦安・院・形成・再建外科学	500,000	補	日本学術振興会
血管内皮前駆細胞による重症下肢虚血治療で副次的に生じる疼痛軽減効果の作用機序解明	萩原 裕子	難治性疾患診断・治療学	1,500,000	補	日本学術振興会
高感度トロポニンTを用いた0-1hrアルゴリズムの導入医療費の削減効果の検討	井上 健司	練馬・循環器内科学講座	700,000	補	日本学術振興会
二酸化塩素を用いた院内肺炎の予防効果と安全性の検討	大日方 薫	浦安・院・小児思春・病態学	700,000	補	日本学術振興会
疲労骨折の予防を目的としたトレーニングの開発ー下肢筋力に着目してー	桜庭 景植	整形外科科学講座	600,000	補	日本学術振興会
国際レジストリ連携(iCRN)の臨床的意義と医療機関における課題に関する研究	佐瀬 一洋	院・臨床薬理学	700,000	補	日本学術振興会

微小組織多領域シーケンスによる免疫療法治療抵抗性分子機構の解明	林 大久生	人体病理病態学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
in vivoイメージングを組合せた腸上皮治癒過程での細胞脱分化機構解明	松本 有加	小児外科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
BRAF変異シグナル依存性に影響を及ぼすlncRNAの同定	加藤 俊介	院・臨床腫瘍学	1,500,000	補	日本学術振興会
婦人科癌の重複癌症例に対する マルチ遺伝子パネル検査によるがん関連遺伝子の解析	楠木 総司	産婦人科学講座	1,900,000	補	日本学術振興会
小細胞肺癌に対するiPSC由来キメラ抗原受容体T細胞療法の有効性と安全性の検討	安藤 美樹	血液学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
ミトコンドリア品質管理の破綻によるドーパミン神経の脆弱性と特異性の解明	佐藤 栄人	神経学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
GC/MS法を用いたオキシステロールの多項目同時測定系の確立とその臨床的意義	三井田 孝	院・臨床病態検査医学	500,000	補	日本学術振興会
Tシャツ型センサーを用いた園芸作業におけるストレス軽減効果の可視化研究	水嶋 章郎	院・緩和医療学	1,200,000	補	日本学術振興会
fMRI 脳波 拡散MRI同時計測による統合失調症connectivityの検討	桐野 衛二	静岡・院・精神・行動科学	700,000	補	日本学術振興会
放射線効果修飾薬のマウスモデルによる スクリーニングシステム構築	笹井 啓資	院・放射線治療学	1,000,000	補	日本学術振興会
脳脊髄疾患による四肢の運動感覚機能障害の回復過程における脊髄の微細構造変化の解明	堀 正明	放射線診断学講座	900,000	補	日本学術振興会
2群肺高血症における肺血管リモデリングの病態解明	小西 博広	循環器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
新しい脆弱プラーク評価法の確立に向けた血管内放射線検出カテーテルの開発	藤本 進一郎	循環器内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
心臓由来幹細胞の分化能を活性化する因子の同定と臨床応用への道のり	松下 訓	心臓血管外科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
リンパ脈管筋腫症の病巣形成や病態における細胞外小胞の役割	瀬山 邦明	呼吸器内科学講座	900,000	補	日本学術振興会
IgA腎症における腎炎惹起性IgA1の糖鎖構造と粘膜免疫異常の解明	武藤 正浩	練馬・腎臓内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
変異型CALRのホモ多量体化を標的とした治療概念の確立	荒木 真理人	輸血学研究室	1,000,000	補	日本学術振興会
TLR7制御によるSLEの病態解明と新規抗体治療薬の開発	天野 浩文	院・膠原病・リウマチ内科学	1,000,000	補	日本学術振興会
小児小腸組織から樹立する上皮オルガノイドの組織構築能解析	古賀 寛之	小児外科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
神経幹細胞移植によるヒルシュスブルング病に対する機能再生医療の開発	藤原 なほ	小児外科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
胆管癌悪性化における癌内線維芽細胞の役割の解明と新規治療への応用	今村 宏	院・肝・胆・膵外科学	1,000,000	補	日本学術振興会
極長鎖脂脂肪酸をターゲットとした新規抗癌治療戦略	折田 創	消化器・低侵襲外科学研究室	1,100,000	補	日本学術振興会
遊離ヘムをターゲットとする横紋筋融解症における急性腎障害の病態解明と治療の立案	射場 敏明	院・救急・災害医学	1,100,000	補	日本学術振興会
リウマチ性多発筋痛症における発症分子経路の解明及び診断マーカーの開発	池田 圭吾	浦安・膠原病内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
転移性腎がん免疫治療への血中循環腫瘍細胞とレパトア解析によるバイオマーカー探索	永田 政義	泌尿器科学講座	900,000	補	日本学術振興会
鼻ポリープ由来細胞を用いた副鼻腔炎のin vitro評価系の確立	本間 博友	静岡・耳鼻咽喉科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
ヒトiPS細胞から内耳支持細胞への分化誘導法の開発と遺伝性難聴への応用	福永 一朗	耳鼻咽喉科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
好酸球中耳炎における好酸球性ムチンの分泌応答とその制御	古川 正幸	浦安・耳鼻咽喉科学講座	900,000	補	日本学術振興会
慢性重症アレルギー性角結膜炎の病態と遺伝素因	松田 彰	院・眼科学	1,100,000	補	日本学術振興会
心血管疾患患者における心筋骨格筋フレイル評価と新たな心臓リハビリテーションの開発	横山 美帆	循環器内科学講座	700,000	補	日本学術振興会
ラグビー競技における頭頸部外傷予防の取り組み	川崎 隆之	整形外科科学講座	100,000	補	日本学術振興会
糖尿病による動脈硬化における平滑筋細胞オートファジー機能の解析	三田 智也	院・代謝内分泌内科学	1,100,000	補	日本学術振興会
ビフィズス菌摂取による認知機能改善効果の検討	浅岡 大介	高齢者・消化器内科学講座	700,000	補	日本学術振興会
高齢心疾患に対する ω 6系脂肪酸及び脂肪酸代謝関連物質による食事プログラムの確立	宮崎 哲朗	浦安・循環器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
我が国の男性乳癌の疾患レジストリー構築を目指したデータベース作成研究	斉藤 光江	院・乳腺腫瘍学	1,900,000	補	日本学術振興会
ペルオキシソーム動態の視床下部機能維持における役割と作用機構の解明	杉浦 歩	難治性疾患診断・治療学	1,300,000	補	日本学術振興会
軟部肉腫におけるキナーゼ阻害剤に対する治療抵抗性の分子機構の解明	齋藤 剛	人体病理病態学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
プロテオーム解析を用いた非小細胞肺癌のオシメルチニブ耐性機序の解明と治療法の開発	窪田 大介	整形外科科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
リードスルー療法による家族性大腸腺腫症における腫瘍抑制効果に関する基礎的研究	新井 正美	院・臨床遺伝学	1,100,000	補	日本学術振興会
可溶性CD163分子による遊離ヘモグロビン細胞毒性回避機構解明と分子創薬への応用	大久保 光夫	浦安・輸血学研究室	1,200,000	補	日本学術振興会
家族性パーキンソン病の新規遺伝子の単離と機能解析	西岡 健弥	神経学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
エクソソームによる脳梗塞後グリア瘢痕制御と軸索再生の治療効果の検証	上野 祐司	神経学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
メラトニン・オレキシン神経伝達を視点にした時間薬理学的なせん妄予防と発症予測研究	八田 耕太郎	練馬・院・精神・行動科学	1,600,000	補	日本学術振興会

乳腺MR fingerprintingを用いた非浸潤性乳管癌の定量評価法の構築	天野 真紀	放射線診断学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
拡散テンソルMRIと共焦点顕微鏡画像3次元構築による神経回路形成異常のマッピング	ケレベール オレリアン	院・老化・疾患生体制御学	1,300,000	補	日本学術振興会
IMRTを利用した頭髪温存全脳照射	斉藤 アンネ優子	浦安・放射線治療学講座	700,000	補	日本学術振興会
Dysbiosisの改善による生活習慣病の発症予防効果の検証	清水 俊明	院・小児思春・病態学	1,100,000	補	日本学術振興会
新生児壊死性腸炎に対するテトラヒドロピオプテリンの有効性	瀬尾 尚吾	小児外科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
帝王切開で出生する新生児における出生直後のプロバイオティクス口腔内投与の有効性	久田 研	小児科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
オートファジーによる核蛋白を介したエビジェネティックなアミノ酸代謝調整機構の解明	渡辺 純夫	院・消化器内科学	1,500,000	補	日本学術振興会
脂肪性肝疾患の病態進展における脂肪酸代謝不均衡を介した肝毒性亢進機序の解明	今 一義	消化器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
胃底腺型胃癌の発癌機構の解明	上山 浩也	消化器内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
時計遺伝子E4BP4が動脈硬化性疾患に及ぼす影響の解明	磯田 菊生	院・循環器内科学	2,100,000	補	日本学術振興会
非侵襲的検体を用いたミトコンドリア心筋症の新規診断法の確立	岡崎 敦子(今井敦子)	院・難治性疾患診断・治療学	2,000,000	補	日本学術振興会
小細胞肺癌における酸化ストレス応答系の破綻機序の解明	光石 陽一郎	呼吸器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
気管支喘息に対する生物学的製剤がもたらす免疫調節作用の解明	原田 紀宏	呼吸器内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
慢性タバコ煙曝露システムを用いた加熱式タバコエアロゾルによる肺傷害の解析	佐藤 匡	呼吸器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
リンパ脈管筋腫症の分子標的治療に向けたエストロゲンのリンパ管新生制御の解明	大倉 真喜子	呼吸器内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
血液透析患者のリフィリングは何が規定しているか？リンパ管の吸収・輸送機能の役割	清水 芳男	静岡・腎臓内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
慢性腎臓病の進展・予後予測におけるTNF受容体の血中動態の解明	合田 朋仁	腎臓内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
IgA腎症の粘膜応答異常に関与する樹状細胞、B細胞およびT細胞サブセットの解明	木原 正夫	腎臓内科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
新規レポーターマウスを用いた α -cell heterogeneityの解析	荻原 健	代謝内科学講座	900,000	補	日本学術振興会
糖代謝関連臓器における生体内オートファジーフラックスの病態生理学的意義の検討	西田 友哉	代謝内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
大腸癌関連線維芽細胞の癌悪性化および治療抵抗性促進機構の解明と新規治療への応用	渋谷 智義	院・消化器内科学	1,100,000	補	日本学術振興会
大腸癌原発巣由来転移抑制シグナル機構の解明	小島 豊	消化器外科学講座(下部消化管)	1,000,000	補	日本学術振興会
ATP蛍光イメージングによる敗血症の病態解明に関する研究	末吉 孝一郎	浦安・救急・災害医学研究室	2,000,000	補	日本学術振興会
重症患者の急性腎障害予測因子としての腎酸素飽和度の有用性の研究	三高 千恵子	院・麻酔科学	1,100,000	補	日本学術振興会
髄液及び脳からの老廃物の排泄の改善による認知症発症の予防	宮嶋 雅一	高齢者・院・脳神経外科学	1,000,000	補	日本学術振興会
神経毒性蛋白排出障害による神経変性機序の解明と新規排出促進の理論基盤の確立	中島 円	院・脳神経外科学	1,000,000	補	日本学術振興会
眼窩振動計測を用いた内視鏡下副鼻腔手術(ESS)副損傷危険警告システムの開発	伊藤 伸	耳鼻咽喉科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
マルチオミクス機械学習による制御性T細胞の可塑性と不均一性の解明	猪俣 武範	眼科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
救急患者の適正搬送に関する地域包括的研究デバイスの開発	関井 肇	救急・災害医学研究室	2,300,000	補	日本学術振興会
低濃度二酸化塩素による流行性疾患の感染制御に対する有効性の検討	鈴木 恭子	練馬・小児科学講座	900,000	補	日本学術振興会
ベトナム人糖尿病患者の血糖コントロールとヘルスリテラシーの関連に関する研究	横川 博英	総合診療科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
虚血性心疾患における心筋脂脂肪酸代謝異常に対する栄養プログラムの確立	比企 誠	循環器内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
肥満外科治療による抗糖尿病効果のメカニズムの解明	金澤 昭雄	代謝内科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
新規なインスリン抵抗性増悪因子XORの生理的・病態生理的役割の解明	佐藤 博亮	代謝内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
骨格筋環境に対する音響学的識別指標の創生:健康寿命延伸へ向けた技術開発	丸山 紀史	院・画像診断・治療学	1,000,000	補	日本学術振興会
ロイコトリエンB4受容体を標的としたアレルギー性結膜炎新規治療薬の検証	平形 寿彬	眼科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
グローバー病を含むダリエー病類縁疾患群—転写、免疫解析が照らす病態とその治療	加賀 麻弥	皮膚科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
エクソソームRNA/タンパク質での抗PD-1/PD-L1抗体のバイオマーカー開発	宿谷 威仁	呼吸器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
SLEにおけるSTING経路を介したIFN α 過剰産生機構の解明	村山 豪	膠原病内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
血液由来 α -シヌクレインシードのPD病態との関連	上野 真一	神経学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
UTE 4D MRAによる金属アーチファクト低減と複数時相撮影の有用性の評価	池之内 稯	放射線診断学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
骨肉腫における小胞体ストレス応答の解明に基づいた新規治療法開発	栗原 大聖	整形外科科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
体外培養した骨髄由来免疫抑制細胞による高リスク角膜移植後の新規免疫寛容療法の開発	藤本 啓一	眼科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会

モバイルヘルスの活用:ドライアイの多様な自覚症状と発症因子の見える化・層別化	猪俣 明恵	病院管理研究室	1,100,000	補	日本学術振興会
パーキンソン病治療標的としての特異的ミトコンドリア病態の解明	斉木 臣二	院・神経学	5,500,000	補	日本学術振興会
高齢者白血球幹細胞の排除を目的とした治療標的遺伝子同定のための国際共同研究	田部 陽子	院・臨床病態検査医学	2,800,000	補	日本学術振興会
内臓脂肪CD4 T細胞の免疫老化を標的とした糖尿病・心血管疾患の新規治療法の開発	白川 公亮	循環器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
GISTにおける脱リン酸化酵素活性およびKIT転写活性に着目した新規治療法の探索	大久保 武人	浦安・整形外科科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
抗MDA5抗体の機能解析と同抗体陽性間質性肺炎患者の病因病態解析	安倍 能之	膠原病内科学講座	400,000	補	日本学術振興会
短い拡散時間を用いた拡散MRIによる鑑別診断のための基礎的検討と臨床応用	越野 沙織	放射線診断学講座	500,000	補	日本学術振興会
64列CTによる心臓CTの開発と糖尿病患者での予後予測因子の確立	富澤 信夫	放射線診断学講座	300,000	補	日本学術振興会
ミエリンイメージングによる神経脱髄疾患の可視化と診断への臨床応用	前川 朋子	放射線診断学講座	600,000	補	日本学術振興会
大腸Serrated neoplasia pathwayにおける網羅的遺伝子解析	村上 敬	消化器内科学講座	800,000	補	日本学術振興会
食道癌悪性化における癌内線維芽細胞の役割の解明	鈴木 真由	消化器内科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
心不全患者における冠動脈疾患合併患者の特徴と予後に関する前向き多施設観察研究	末永 祐哉	循環器内科学講座	500,000	補	日本学術振興会
心不全入院患者の99mTc-MIBI検査によるミトコンドリア機能の評価	加藤 隆生	循環器内科学講座	700,000	補	日本学術振興会
HDLに存在するmicroRNAによる、冠動脈疾患症例の予後への影響を検討する	西山 大樹	循環器内科学講座	900,000	補	日本学術振興会
ボドシンのエンドサイトーシスにおけるSNX9およびNPC2の役割	佐々木 有	練馬・腎臓内科学講座	500,000	補	日本学術振興会
骨髄増殖性腫瘍の治療標的分子の探索	増渕 菜弥	血液学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
分化誘導療法におけるヒストンアセチル基転移酵素を中心とした分子基盤の解明	白根 脩一	血液学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
横隔膜ヘルニア症における横隔膜欠損の発症機序の解明と新規予防法を目指した基礎研究	高橋 俊明	小児外科学講座	900,000	補	日本学術振興会
肺切除後肺静脈断端の血栓形成に関する前向き観察研究	服部 有俊	呼吸器外科学講座	900,000	補	日本学術振興会
Cdc42特異的活性抑制剤ML141は神経膠芽腫に対して抗腫瘍効果を発揮するか	大倉 英浩	浦安・脳神経外科学講座	700,000	補	日本学術振興会
肉腫患者における免疫モニタリング	金 栄智	整形外科科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
インスリン抵抗性異常を基盤とした子宮内膜脱落膜化不全と産科合併症の発症機序の解明	尾崎 理恵	産婦人科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
収束イオンビーム走査型電子顕微鏡による外有毛細胞損傷における初期構造変化の解明	安齋 崇	耳鼻咽喉科学講座	700,000	補	日本学術振興会
アデノ随伴ウイルスの内耳局所投与による前庭器官を標的とした遺伝子治療法開発	岡田 弘子	耳鼻咽喉科学講座	300,000	補	日本学術振興会
非症候群性難聴DFN3の蝸牛ギャップ結合を標的とした幹細胞治療法の開発	城所 淑信	静岡・耳鼻咽喉科学講座	300,000	補	日本学術振興会
胎児聴覚スクリーニング検査の試み	松岡 理奈	耳鼻咽喉科学講座	900,000	補	日本学術振興会
ミトコンドリア自家蛍光を利用した角膜内皮機能評価の機器開発	山口 昌大	眼科学講座	500,000	補	日本学術振興会
家族性拡張型心筋症モデルにおける運動療法および薬物とのハイブリッド療法の確立	杉原 匡美	臨床検査医学講座	500,000	補	日本学術振興会
脳卒中片麻痺に対する随意筋活動トリガー反復経頭蓋磁気刺激の効果の検討	谷 真美	リハビリテーション医学研究室	300,000	補	日本学術振興会
運動中の筋糖取り込み率を中心とした運動抵抗性メカニズムの解明	加賀 英義	代謝内分泌学講座	800,000	補	日本学術振興会
運動強度差がインスリン抵抗性と異所性脂肪に及ぼす影響についての検証	船山 崇	代謝内分泌学講座	900,000	補	日本学術振興会
損傷や負荷に伴う深部筋腱の粘弾性変化を定量評価可能なMRエラストグラフィの開発	糸魚川 善昭	浦安・整形外科科学講座	100,000	補	日本学術振興会
抗酸化能、DNA修復能、DNA変異量の解析による胃がん発生の新規リスク因子の同定	幾瀬 圭	小児科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
遺伝子制御部位に注目した高悪性度紡錘形細胞肉腫の遺伝子発現解析と新規治療法開発	赤池 慶祐	整形外科科学講座	800,000	補	日本学術振興会
乳癌内線維芽細胞におけるRunx3の機能解析	大久保 捷奇	練馬・消化器内科学講座	800,000	補	日本学術振興会
トリプルネガティブ乳癌におけるEGFRを標的とした抗体薬物複合体の可能性	中井 克也	乳腺腫瘍学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
NETCAGEによる婦人科癌のエンハンサーに特化した転写制御領域地図の作成	吉田 恵美子	産婦人科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
乳癌転移性脳腫瘍モデルに対する間葉系幹細胞を用いた腫瘍溶解性ウイルス投与法の開発	清水 勇三郎	脳神経外科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
血中alpha-synucleinの解析で明らかになる病態特異的な伝播メカニズム	奥住 文美	神経学講座	800,000	補	日本学術振興会
食事摂取量と寒気の程度を用いた菌血症診断予測による抗菌薬適正使用への介入	小松 孝行	練馬・救急・災害医学研究室	800,000	補	日本学術振興会
パーキンソン病発症メカニズムにおけるリソソーム病の新たな病態関与の探索	王子 悠	神経学講座	700,000	補	日本学術振興会
脳梗塞後慢性期における新規治療としてのグリア細胞由来エクソソームの検討	平 健一郎	神経学講座	900,000	補	日本学術振興会
パーキンソン病はリソソーム病か？大規模臨床的・遺伝学的アプローチ	大垣 光太郎	浦安・神経学講座	300,000	補	日本学術振興会

レビー小体病に由来する老年期精神障害に関する18F-FDG PET所見の検討	笠貫 浩史	精神医学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
新規Multi-Parametric定量MRIの開発とてんかん焦点検出への応用	萩原 彰文	放射線診断学講座	500,000	補	日本学術振興会
脳微細構造を多角的に定量する次世代MRIによる多発性硬化症の新規診断法の構築	藤田 翔平	放射線診断学講座	700,000	補	日本学術振興会
深層radiomicsを適用した放射線治療の予後予測モデルの開発	井上 達也	浦安・放射線治療学講座	500,000	補	日本学術振興会
マルチモーダルイメージングによるパーキンソン病新規診断法の開発	鎌形 康司	放射線診断学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
D1-Law.com(第一法規)を用いた放射線関連医療訴訟についての検討	山城 雄貴	放射線診断学講座	100,000	補	日本学術振興会
アレルギー疾患発症に対する新生児期のヒストン脱アセチル化酵素阻害能の影響の解明	山崎 晋	小児科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
胆汁酸再吸収阻害薬を用いた子宮内発育遅延由来の非アルコール性脂肪性肝疾患予防研究	中野 聡	小児科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
新生児低温療法施行児におけるプロバイオティクス使用の有用性に関する検討	池田 奈帆	小児科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
食物アレルギーの免疫寛容に関与する特異的分子発現の免疫学および遺伝子学的解析	馬場 洋介	静岡・小児科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
Helicobacter pylori未感染胃癌における腫瘍発生機構の解明	赤澤 陽一	消化器内科学講座	2,200,000	補	日本学術振興会
脂肪肝炎関連疾患の病態形成における好中球細胞外トラップ(NETs)の役割	深田 浩大	消化器内科学講座	1,800,000	補	日本学術振興会
超常磁性酸化鉄ナノ粒子を用いた冠動脈CTによる新しい不安定プラーク同定法の確立	岡野 裕子	循環器内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
Marshall靱帯切離と左心耳切除による心房細動、脳梗塞に対する予防効果	遠藤 大介	心臓血管外科学講座	600,000	補	日本学術振興会
肺高血圧症とパラトルモンの関連性についての検討	上木 裕介	循環器内科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
肺線維症肺線維芽細胞の機能解析から新規抗線維化薬創薬への展開	小山 良	練馬・呼吸器内科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
がん精巢抗原POTEの腫瘍免疫における役割の解明と免疫療法への応用	朝尾 哲彦	呼吸器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
肺癌関連線維芽細胞の制御因子の解明から標的治療への展開	難波 由喜子	浦安・呼吸器内科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
高感度循環腫瘍細胞検出法:テロメスキャン法を用いた肺癌臨床マーカーの検討	藤本 雄一	呼吸器内科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
慢性腎臓病患者におけるサルコペニア/フレイルの発症因子としてのADMA	若林 啓一	静岡・腎臓内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
腎疾患における腸内細菌叢の解析および腸内細菌をターゲットとした新規治療開発の試み	石坂 匡則	練馬・腎臓内科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
皮膚疾患におけるオートファジーの役割の解明	吉原 渚	皮膚科学講座	900,000	補	日本学術振興会
iPS細胞を用いたインターフェロンの腫瘍幹細胞に対する抗腫瘍作用機序の解明	枝廣 陽子	血液学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
黄色ぶどう球菌毒素は経皮感作による食物アレルギーに関与するか。	内田 志野	消化器内科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
遺伝性血管性浮腫におけるブラジキニン分解酵素活性の解析により病態解明を目指す研究	本田 大介	浦安・腎臓内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
糖尿病再生医療に向けた α -to- β reprogrammingの効率化	三浦 正樹	代謝内分泌学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
新規レポーターマウスを用いた腸管L細胞新生機構の解明	片平 雄大	練馬・代謝内分泌学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
線溶系からみた大腸癌と炎症の関連性の解明	宗像 慎也	消化器外科学講座(下部消化管)	1,300,000	補	日本学術振興会
心房細動発症におけるDHAの役割～リン脂質組成に着目した検討～	塩澤 知之	静岡・循環器内科学講座	900,000	補	日本学術振興会
心室内圧較差測定を用いた抗癌剤による心毒性の評価	若月 寿子	小児科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
慢性虚血性疼痛に関わる神経可塑性の分子機構解明と疼痛軽減治療への応用	安藤 えりか	形成外科学講座	500,000	補	日本学術振興会
静脈麻酔薬がもたらす抗炎症効果の分子機構の解明	河内山 宰	麻酔科学・ペインクリニック講座	700,000	補	日本学術振興会
マイクログリアの炎症収束機構を応用した神経障害性疼痛治療法の解明	齋藤 貴幸	高齢者・麻酔科学・ペイン講座	600,000	補	日本学術振興会
VR(virtual reality)の慢性神経障害性疼痛への効果と作用機序解明	濱岡 早枝子	麻酔科学・ペインクリニック講座	1,400,000	補	日本学術振興会
プロテオーム解析を用いた慢性虚血性疼痛の機序解明と患者病態に沿った動物モデル確立	荻部 綾香	形成外科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
AIと周波数分析によるセメントレス人工股関節挿入巧打音の特性解析	本間 康弘	整形外科科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
早期・末期変形性関節症における関節マーカーとしてのSOD活性の生物学的意義	小池 正人	高齢者・整形外科科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
遺伝性腎疾患における遺伝子変異と病態の解析	河野 春奈	泌尿器科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
リンパ節郭清前後のリンパ管機能から考えるリンパ浮腫予防法の樹立	平山 貴士	産婦人科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
細胞外DNAトラップ好酸球細胞死は好酸球性副鼻腔炎のムチン分泌と上皮障害増強	沖崎 貴子	高齢者・耳鼻咽喉科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
慢性重症アレルギー性結膜炎におけるIL-25とILC2の機能解析	浅田 洋輔	眼科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
健常人と糖尿病患者の脂肪組織由来幹細胞の外因性刺激効果検証と創傷治療応用の検討	松井 千裕	形成外科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
反転評価を用いた医療プロフェッショナルリズム教育プログラムの開発	遠藤 周	小児科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会

循環器外来薬剤師による電子患者日誌を活用した服薬アドヒアランス向上を目指す研究	尾関 理恵	乳腺腫瘍学講座	800,000	補	日本学術振興会
遺伝性疾患を有する子どもの親のコーテシー・スティグマに関する研究	渡辺 基子	院・臨床遺伝学	1,000,000	補	日本学術振興会
人工知能を用いた画像検査ワークフロー改善戦略の構築	隈丸 加奈子	放射線診断学講座	900,000	補	日本学術振興会
認知症に対する反復経頭蓋磁気刺激とコンピュータ認知リハビリテーションの併用効果	高倉 朋和	高齢者・リハビリテーション医学研究室	100,000	補	日本学術振興会
骨格筋ミトコンドリアを起点とした運動効果の伝播機構の解明	山下 由莉	院・老化・疾患生体制御学	1,100,000	補	日本学術振興会
リン脂質代謝異常による神経変性を起こす機序の解明	森 聡生	神経学講座	1,900,000	補	日本学術振興会
肺癌関連線維芽細胞のTensin1を介する生理機能活性化機序の解明	本間 裕一郎	呼吸器内科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
尿中メチル化DNA検出による無侵襲的肝癌診断検査の樹立	伊藤 智彰	静岡・消化器外科学講座(上部)	1,400,000	補	日本学術振興会
患者大腸癌PDXを用いたオーダーメイド治療への架け橋	岡澤 裕	消化器外科学講座(下部消化管)	1,000,000	補	日本学術振興会
ペメトレキセドの腫瘍免疫応答誘導に関与する白血球プロファイリング解析	高木 陽	呼吸器内科学講座	1,800,000	補	日本学術振興会
胎生期VPA曝露における出生仔ラットの中枢神経と末梢血のエピジェネティクス変化	金城 智也	精神医学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
AI画像診断支援システムの構築～重篤な救急頭部疾患を診断・予測する～	菊田 潤子	放射線診断学講座	900,000	補	日本学術振興会
自由水抑制拡散MRIによる脊髄小脳変性症の病態解明と客観的評価・鑑別法の開発	佐藤 香菜子	放射線診断学講座	900,000	補	日本学術振興会
ヒトの骨髄由来免疫抑制細胞に着目した食物アレルギーの機序解明に関する研究	米山 俊之	浦安・小児科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
小児潰瘍性大腸炎の早期診断における経会陰式超音波検査法に関する有効性の検討	神保 圭佑	小児科学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
小児炎症性腸疾患関連腸炎の遺伝子変異の同定およびその臨床像と治療戦略の解明	細井 賢二	小児科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
加齢における脂肪肝炎の増悪と骨格筋萎縮の病態メカニズム	石塚 敬	練馬・消化器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
加齢に伴うNKT・NK細胞による自然免疫制御の変化と脂肪性肝疾患の増悪機序の解明	中寺 英介	消化器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
1型糖尿病の心機能低下の早期発見と運動処方による改善の試み	磯 武史	小児科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
肺動脈性肺高血圧症におけるペリオスチンを介した血管リモデリング進展機構の解析	堤 建男	浦安・呼吸器内科学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
特発性肺線維症の肺線維芽細胞に対する新規BET阻害剤の抗線維化作用の解明	金丸 良太	高齢者・呼吸器内科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
肺高血圧症の血管炎症におけるMyI9を介したCD69陽性細胞進展機構の解明	栗山 祥子	呼吸器内科学講座	2,900,000	補	日本学術振興会
糖鎖異常IgA1による補体活性化を介した糸球体障害の機序の解明	牧田 侑子	腎臓内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
IgA腎症における粘膜免疫応答異常の解明	狩野 俊樹	腎臓内科学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
IgA血管炎の腎炎発症予測因子の確立	毎熊 政行	腎臓内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
全身性エリテマトーデスにおけるインターフェロン α 過剰産生メカニズムの解明	村山 豪	膠原病内科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
糖毒性・脂肪毒性による分泌顆粒内におけるプロインスリンプロセッシング障害の解明	飯田 雅	代謝内分泌学講座	900,000	補	日本学術振興会
やせ閉経後女性の糖尿病リスク因子の検討	門脇 聡	代謝内分泌学講座	2,200,000	補	日本学術振興会
ヒルシュブルグ病有神経節腸管における神経及び免疫細胞の相互発生制御機構の検証	武田 昌寛	小児外科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
乳癌内分泌療法中に発生する子宮体癌の特徴の解明	魚森 俊喬	乳腺腫瘍学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
大腸癌転移形成ニッチにおける線維芽細胞の役割	水越 幸輔	消化器外科学講座(下部消化管)	900,000	補	日本学術振興会
水素ガスと吸入麻酔薬の併用が虚血時の神経細胞やグリアへ与える影響のメカニズム解明	福田 征孝	麻酔科学・ペインクリニック講座	600,000	補	日本学術振興会
重症患者における体内マグネシウム管理の標準化	三島 健太郎	練馬・救急・災害医学研究室	1,500,000	補	日本学術振興会
重症感染症患者におけるフェリチン値を指標とした栄養投与法の構築	加藤 理紗	練馬・救急・災害医学研究室	1,200,000	補	日本学術振興会
加齢性認知機能障害に対する新規治療法の開発を目的とした糖蛋白LRGの機能解析	秋葉 ちひろ	高齢者・脳神経外科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
変形性膝関節症滑膜でのヒアルロン酸分解酵素発現と関節液中ヒアルロン酸分解解析	塩澤 淳	整形外科科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
妊娠高血圧腎症に対するCOMT活性と塩分感受性高血圧の影響	佐藤 杏奈	産婦人科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
慢性子宮内膜炎における子宮内サイトカイン異常と着床不全発症機序の解明	落合 阿沙子	産婦人科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
人工知能を用いた胎児心拍数陣痛図の分析に基づく急速遂娩のタイミングの決定	竹田 純	産婦人科学講座	1,800,000	補	日本学術振興会
好酸球性副鼻腔炎の増悪因子におけるライノウイルス感染に関する分子メカニズムの探索	大庭 亜由子	耳鼻咽喉科学講座	1,800,000	補	日本学術振興会
ミトコンドリア遺伝子変異における難聴特異的iPSを用いた病態解明と新規創薬	荒井 慎平	練馬・耳鼻咽喉科学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
鼻副鼻腔粘膜におけるバリア機能関連タンパクの増強因子の探索	中村 真浩	浦安・耳鼻咽喉科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
線維柱帯へのペリオスチン沈着と眼圧上昇の関連	春日 俊光	練馬・眼科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会

オメガ3脂肪酸の加齢黄斑変性に対する抑制メカニズムの解明	平形 寿彬	眼科学講座	2,000,000	補	日本学術振興会
糖尿病皮膚幹細胞による皮膚再生・破綻機構の解明	飛田 美帆	形成外科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
高齢者開頭術における側頭筋萎縮因子とそれがもたらす口腔機能の解明	秋山 理	脳神経外科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
緩和ケア対象患者とその“家族ケア”に関するVRTラベルの効能解明	宇井 睦人	緩和医療学研究室	2,400,000	補	日本学術振興会
多血小板血漿(PRP)オーダーメイド療法の確立に向けたPRPの質と効果の検討	小林 洋平	整形外科科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
Alzheimer病における早期イメージングバイオマーカーの確立	加藤 伸平	放射線診断学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
医師-自宅にいるパーキンソン病患者間の双方向性三次元遠隔医療の有用性の検証	関本 智子	神経学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
AI造血管疾患自動診断システムの構築	堀内 裕紀	臨床検査医学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
双極性障害・統合失調症のトランスオミックス・モデリングによる構成的理解	加藤 忠史	精神・行動科学	25,900,000	補	日本学術振興会
マイトファジー破綻によるミトコンドリア解析とパーキンソン病モデルの樹立	佐藤 栄人	神経学講座	1,900,000	補	日本学術振興会
インスリン分泌顆粒分解の空間的・時間的評価と分子機構および病態生理学的意義の検討	西田 友哉	代謝内分泌学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
パーキンソン病マウスモデルにおける免疫チェックポイント分子PD-1の解析	服部 信孝	院・神経学	2,000,000	補	日本学術振興会
高時間分解能レポーターマウスを用いたβ細胞不全の経時的解析	宮塚 健	代謝内分泌学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
骨軟部腫瘍の「小胞体ストレス」機能解析に基づいた新規治療法開発	末原 義之	整形外科科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
膀胱上皮オルガノイド移植腸を利用した新規膀胱拡大術開発の基礎検討	山高 篤行	小児外科学講座	2,500,000	補	日本学術振興会
幹細胞ホーミング機構を用いた内耳への新たな再生医療技術の開発	神谷 和作	院・耳鼻咽喉科学	3,000,000	補	日本学術振興会
IVIM-DWIを用いた慢性B型肝炎患者における炎症と線維化の関連性に関する研究	村上 康二	院・放射線診断学	300,000	補	日本学術振興会
急性骨髄性白血病細胞が獲得するチロシンキナーゼ阻害剤耐性化機序の解明	山谷 琴子	臨床検査医学講座	700,000	補	日本学術振興会
Ewing肉腫に対する iPS細胞由来融合遺伝子特異的CTL療法の開発	石井 翠	整形外科科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
肥満と加齢が心筋梗塞後創傷治癒に与える影響の解明と免疫学的心不全治療法の開発	白川 公亮	循環器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
神経突起・神経炎症イメージングによるパーキンソン病の病態解明	鎌形 康司	放射線診断学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
パーキンソン病の治療を目指した新規薬物封入型イムノリボソームの創製	濱道 修生	神経学講座	480,000	補	日本学術振興会
パーキンソン病の不安特性と不安障害に対する認知行動療法の有効性	西川 典子	神経学講座	900,000	補	日本学術振興会
オミクス機械学習によるドライアイ微小環境における免疫細胞の可塑性・不均一性の解明	猪俣 武範	眼科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
Activinによる糖代謝制御機構のメカニズムの解明	岡崎 由希子	代謝内分泌学講座	1,100,000	補	日本学術振興会

計 322件

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを入力すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

番号	発表者氏名	事業報告書の 特定機能病院における所 属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
1	Hasegawa Y, Watanabe H, Ikami Y, et al.	循環器内科学	J point elevation in high precordial leads associated with risk of ventricular fibrillation.	Ann Noninvasive Electrocardiol. 2020; e12820.	Original Article
2	Kubota N, Ozaki K, Hoyano M, et al.	循環器内科学	Long-Term Prognosis of Patients Who Underwent Percutaneous Transvenous Mitral Commissurotomy for Mitral Stenosis.	Int Heart J. 2020; 61(6): 1183-1187.	Original Article
3	Kubota N, Ozaki K, Hakamata T, et al.	循環器内科学	Angioscopic findings of organized thrombosis of iliac vein in patient with chronic thromboembolic pulmonary hypertension.	Cardiovasc Interv Ther.	Original Article
4	Kubota N, Ozaki K, Hoyano M, et al.	循環器内科学	Angioscopic Findings of Deep Vein Thrombosis Treated by Balloon Angioplasty With Catheter-Directed Thrombolysis.	Circ J. 2020; 84(12): 2	Original Article
5	Fujiki S, Iijima K, Okabe M, et al.	循環器内科学	EMPA-ICD investigators. Placebo-Controlled, Double-Blind Study of Empagliflozin (EMPA) and Implantable Cardioverter-Defibrillator (EMPA-ICD) in Patients with Type 2 Diabetes	Diabetes Ther. 2020; 11(11): 2739-2755.	Original Article
6	Shirakawa K, Endo J, Kataoka M, et al.	循環器内科学	MerTK Expression and ERK Activation Are Essential for the Functional Maturation of Osteopontin-Producing Reparative Macrophages After Myocardial Infarction.	J Am Heart Assoc. 2020; 9(18): e017071.	Original Article
7	Kim HK, Ko TH, Song IS, et al.	循環器内科学	BH4 activates CaMKK2 and rescues the cardiomyopathic phenotype in rodent models of diabetes.	Life Sci Alliance. 2020; 3(9):e201900619.	Original Article
8	Sakai R, Ozaki K, Yamaguchi Y, et al.	循環器内科学	Pulmonary Artery Sarcoma Diagnosed Using an Endovascular Catheter Forceps Biopsy.	Intern Med. 2020; 59(17): 2149-2153.	Original Article
9	Tahara N, Dobashi H, Fukuda K, et al.	循環器内科学	Long-term treatment of pulmonary arterial hypertension with macitentan in Japanese patients.	Curr Med Res Opin. 2020; 36(6): 921-928.	Original Article
10	Takano T, Ozaki K, Hoyano M, et al.	循環器内科学	Angioscopic findings during balloon pulmonary angioplasty in chronic thromboembolic pulmonary hypertension	Cardiovasc Interv Ther. 2020; 35(4): 421-422.	Original Article
11	Shimizu I, Minamino T.	循環器内科学	Cellular Senescence in Arterial Diseases.	J Lipid Atheroscler. 2020; 9: 79-91.	Original Article
12	Otsuki S, Izumi D, Hasegawa Y, et al.	循環器内科学	Suppression of cardiac memory-related severe form of torsades de pointes by landiolol in a patient with congenital long QT syndrome type 2.	Heart Rhythm Case Rep. 2020; 6(7): 407-410.	Original Article

13	Kubota H, Endo H, Ishii H, et al.	循環器内科学	Adult ALCAPA: from histological picture to clinical features.	J Cardiothorac Surg 2020; 15: 14.	Original Article
14	Endo H, Dohi T, Miyauchi K, et al.	循環器内科学	Clinical impact of complex percutaneous coronary intervention in patients with coronary artery disease.	Cardiovasc Interv Ther. 2020; 35: 234-241.	Original Article
15	Fukase T, Dohi T, Kato Y, et al.	循環器内科学	Long-term clinical outcomes and cause of death after endovascular treatment for femoropopliteal artery lesions.	J Cardiol. 2020; 5087: 30367-1.	Original Article
16	Kato E, Fujimoto S, Kumamaru KK, et al.	循環器内科学	Adjustment of CT-fractional flow reserve based on fluid-structure interaction underestimation to minimize 1-year cardiac events.	Heart Vessels. 2020; 35: 162-169.	Original Article
17	Kawashima H, Kyono H, Nakashima M, et al.	循環器内科学	Prognostic Impact of Scoring Balloon Angioplasty After Rotational Atherectomy in Heavily Calcified Lesions Using Second-Generation Drug-Eluting Stents: A Multicenter Registry-Based Study.	Cardiovasc Revasc Med. 2020; 21: 322-329.	Original Article
18	Aoshima C, Fujimoto S, Kawaguchi YO, et al.	循環器内科学	Plaque characteristics on coronary CT angiography associated with the positive findings of fractional flow reserve and instantaneous wave-free ratio.	Heart Vessels. 2020 Nov 20.	Original Article
19	Takahashi N, Dohi T, Funamizu T, et al.	循環器内科学	Prognostic impact of lipoprotein (a) on long-term clinical outcomes in diabetic patients on statin treatment after percutaneous coronary intervention.	J Cardiol. 2020; 76: 25-29.	Original Article
20	Takano AM, Iwata H, Miyosawa K, et al.	循環器内科学	Reduced Number of Platelets During Intra-Aortic Balloon Pumping Counterpulsation Predicts Higher Cardiovascular Mortality After Device Removal in Association with Systemic Inflammation.	Int Heart J. 2020; 61: 89-95.	Original Article
21	Wada H, Dohi T, Miyauchi K, et al.	循環器内科学	Neutrophil to Lymphocyte Ratio and Long-Term Cardiovascular Outcomes in Coronary Artery Disease Patients with Low High-Sensitivity C-Reactive Protein Level.	Int Heart J. 2020; 61: 447-453.	Original Article
22	Chikata Y, Iwata H, Doi S, et al.	循環器内科学	Simultaneous Estimation of Gender Male and Atrial Fibrillation as Risk Factors for Adverse Outcomes Following Transcatheter Aortic Valve Implantation.	J Clin Med. 2020; 9: 3963.	Original Article
23	Takahashi N, Dohi T, Endo H, et al.	循環器内科学	Residual Inflammation Indicated by High-Sensitivity C-Reactive Protein Predicts Worse Long-Term Clinical Outcomes in Japanese Patients after Percutaneous Coronary Intervention.	J Clin Med. 2020; 9: 1033.	Original Article
24	Nishitani-Yokoyama M, Miyauchi K, Shimada K, et al.	循環器内科学	Preliminary Pilot Study of Combined Effects of Physical Activity and Achievement of LDL-Cholesterol Target on Coronary Plaque Volume Changes in Patients with Acute Coronary Syndrome.	J Clin Med. 2020; 9: 1578.	Original Article
25	Suwa S, Ogita M, Takahashi N, et al.	循環器内科学	Impact of LR11 as Residual Risk on Long-Term Clinical Outcomes in Patients with Coronary Artery Disease Treated with Statins after First Percutaneous Coronary Intervention.	Int Heart J. 2020; 61: 470-475.	Original Article
26	Funamizu T, Iwata H, Nishida Y, et al.	循環器内科学	Increased risk of cardiovascular mortality by strict glycemic control (pre-procedural HbA1c < 6.5%) in Japanese medically-treated diabetic patients following percutaneous coronary intervention: a 10-year follow-up study.	Cardiovasc Diabetol. 2020; 19: 21.	Original Article

27	Takeuchi M, Ogita M, Wada H, et al.	循環器内科学	Comparison of long-term mortality between patients living alone vs. patients living with others with acute coronary syndrome treated with percutaneous coronary intervention: reply.	Eur Heart J Qual Care Clin Outcomes. 2020; 6: 340.	Original Article
28	Takeuchi M, Ogita M, Wada H, et al.	循環器内科学	Comparison of long-term mortality between living alone patients vs. living together patients with acute coronary syndrome treated with percutaneous coronary intervention.	Eur Heart J Qual Care Clin Outcomes. 2020; 6: 332–337.	Original Article
29	Miyosawa K, Iwata H, Minami-Takano A, et al.	循環器内科学	Enhanced monocyte migratory activity in the pathogenesis of structural remodeling in atrial fibrillation.	PLoS One. 2020; 15: e0240540.	Original Article
30	Hiki M, Iwata H, Takasu K, et al.	循環器内科学	Elevated Heart Rate in Combination with Elevated Blood Pressure Predicts Lower Cardiovascular Mortality in Acute Decompensated Heart Failure.	Int Heart J. 2020; 61: 308–315.	Original Article
31	Konishi H, Miyauchi K, Onishi A, et al.	循環器内科学	Effect of pemafibrate (K-877), a novel selective peroxisome proliferator-activated receptor α modular (SPPARM α), in atherosclerosis model using low density lipoprotein receptor knock-out swine with balloon injury.	PLoS One. 2020; 15: e0241195.	Original Article
32	Tanaka S, Kamiya K, Saito H, et al.	循環器内科学	Prevalence and prognostic value of the coexistence of anemia and frailty in older patients with heart failure: insights from FRAGILE-HF cohort study.	ESC Heart Fail. 2020; 8: 625–633.	Original Article
33	Shiraishi Y, Kohsaka S, Abe T, et al.	循環器内科学	Derivation and Validation of Clinical Prediction Models for Rapid Risk Stratification for Time-Sensitive Management for Acute Heart Failure.	J Clin Med. 2020; 11: 3394.	Original Article
34	Matsue Y, Kinugasa Y, Kitai T, et al.	循環器内科学	Impact of the COVID-19 pandemic on acute respiratory care of hypoxemic patients with acute heart failure in Japan: a cross-sectional study.	Circ Rep. 2020; 2: 499–506.	Original Article
35	Saito H, Yamashita M, Endo Y, et al.	循環器内科学	Cognitive impairment measured by Mini-Cog provides additive prognostic information in elderly patients with heart failure.	J Cardiol. 2020; 76: 350–356.	Original Article
36	Yoshioka K, Matsue Y, Okumura T, et al.	循環器内科学	Impact of brain natriuretic peptide reduction on the worsening renal function in patients with acute heart failure.	PLoS One. 2020; 15: e0235493.	Original Article
37	Matsue Y, Kamiya K, Saito H, et al.	循環器内科学	Prevalence and prognostic impact of the coexistence of multiple frailty domains in elderly patients with heart failure: The FRAGILE-HF cohort study.	Eur J Heart Fail. 2020; 22: 2112–2119.	Original Article
38	Matsue Y, Kagiya N, Yamaguchi T, et al.	循環器内科学	Clinical and Prognostic Values of ALBI Score in Patients With Acute Heart Failure.	Heart Lung Circ. 2020; 29: 1328–1337.	Original Article
39	Motiejūnaitė J, Akiyama E, Cohen-Solal A, et al.	循環器内科学	The association of long-term outcome and biological sex in patients with acute heart failure from different geographic regions.	Eur Heart J. 2020; 41: 1357–1364.	Original Article
40	Kitai T, Xanthopoulos A, Tang WHW, et al.	循環器内科学	Validation of the Larissa Heart Failure Risk Score for risk stratification in acute heart failure.	Int J Cardiol. 2020; 307: 119–124.	Original Article

41	Matsue Y.	循環器内科学	Are Obese Patients With Heart Failure Very Different From Non-Obese Patients?	J Card Fail. 2020; 26: 118-119.	Original Article
42	Kato T, Kasai T, Sato A, et al.	循環器内科学	Effects of 3-Month astaxanthin supplementation on cardiac function in heart failure patients with left ventricular systolic dysfunction—a pilot study.	Nutrients. 2020; 12: E1896.	Original Article
43	Docherty KF, Jhund PS, Bengtsson O, et al.	循環器内科学	DAPA-HF Investigators and Committees. Effect of Dapagliflozin in DAPA-HF According to Background Glucose-Lowering Therapy.	Diabetes Care. 2020; 43: 2878-2881.	Original Article
44	Ishiwata S, Yatsu S, Kasai T, et al.	循環器内科学	Prognostic effect of a novel simply calculated nutritional index in acute decompensated heart failure.	Nutrients. 2020; 12: E3311.	Original Article
45	Nemoto M, Nakashima K, Noma S, et al.	循環器内科学	Prognostic value of chest computed tomography in community-acquired pneumonia patients.	ERJ Open Res. 2020	Original Article
46	Konishi M, Kagiya N, Kamiya K, et al.	循環器内科学	Impact of sarcopenia on prognosis in patients with heart failure with reduced and preserved ejection fraction.	Eur J Prev Cardiol. 2020	Original Article
47	Ito M, Matsue Y, Minamino T.	循環器内科学	Worsening renal function during intensive blood pressure control: another example of not prognostically relevant creatinine rise?	Eur J Heart Fail. 2020	Original Article
48	Kimura Y, Kasai T, Tomita Y, et al.	循環器内科学	Relationship between metabolic syndrome and hypercapnia among obese patients with sleep apnea.	World J Respir. 2020; 10: 1-10.	Original Article
49	Murase K, Tanizawa K, Minami T, et al.	循環器内科学	Telemedicine for obstructive sleep apnea patients undergoing long-term CPAP treatment.	Ann Am Thorac Soc. 2020; 17: 329-337.	Original Article
50	Kawasaki Y, Kasai T, Koikawa N, et al.	循環器内科学	Sex differences in factors associated with poor subjective sleep quality in athletes.	J Sports Med Phys Fitness. 2020; 60: 141-150.	Original Article
51	Kimura Y, Kasai T, Tomita Y, et al.	循環器内科学	Relationship between metabolic syndrome and hypercapnia among obese patients with sleep apnea.	World J Respir. 2020; 10: 1-10.	Original Article
52	Murase K, Tanizawa K, Minami T, et al.	循環器内科学	Telemedicine for obstructive sleep apnea patients undergoing long-term CPAP treatment.	Ann Am Thorac Soc. 2020; 17: 329-337.	Original Article
53	Kawasaki Y, Kasai T, Koikawa N, et al.	循環器内科学	Sex differences in factors associated with poor subjective sleep quality in athletes.	J Sports Med Phys Fitness. 2020; 60: 141-150.	Original Article
54	Yamada Y, Kasagi S, Tamura H, et al.	循環器内科学	Clinical Utility of a Type 4 Portable Device for In-home Screening of Sleep Disordered Breathing.	Ann Palliat Med. 2020; 9: 2895-2902.	Original Article

55	Kasai T.	循環器内科学	Who will desire upper airway stimulation as a treatment of obstructive sleep apnea in the Japanese patient population?	Sleep Biol Rhythms. 2020; 18: 281–282.	Original Article
56	Tomita Y, Kasai T.	循環器内科学	Relationship between cardio-ankle vascular index and obstructive sleep apnea.	Rev Cardiovasc Med. 2020; 21: 353–363.	Original Article
57	Ishiwata S, Tomita Y, Ishiwata S, et al.	循環器内科学	Association between Obstructive Sleep Apnea and SYNTAX Score.	J Clin Med. 2020; 9: E3314.	Original Article
58	Kasai T, Taranto Montemurro L, Yumino D, et al.	循環器内科学	Inverse Relationship of Subjective Daytime Sleepiness to Mortality in Heart Failure Patients with Sleep Apnea.	ESC Heart Fail. 2020; 7: 2448–2454.	Original Article
59	Koikawa N, Takami Y, Kasawaki Y, et al.	循環器内科学	Changes in the objective measures of sleep between the initial nights of menses and the nights during the mid-follicular phase of the menstrual cycle in collegiate female athletes.	J Clin Sleep Med. 2020; 16: 1745–1751.	Original Article
60	Kasai T, Takata Y, Yoshihisa A, et al.	循環器内科学	Comparison of the apnea-hypopnea index determined by the peripheral arterial tonometry based device with apnea-hypopnea index determined by polysomnography: results from a multicenter study.	Circ Rep. 2020; 2020; 2: 674–681.	Original Article
61	Neeland IJ, Eliasson B, Kasai T, et al.	循環器内科学	The impact of empagliflozin on obstructive sleep apnea, cardiovascular, and renal Outcomes: An Exploratory Analysis of the EMPA-REG OUTCOME Trial.	Diabetes Care. 2020 Oct 1.	Original Article
62	Uchida T, Nishimura A, Kasai T, et al.	循環器内科学	Relationship between obstructive sleep apnoea during rapid eye movement sleep and metabolic syndrome parameters in patients with type 2 diabetes mellitus.	Sleep Breath. 2020 June 19.	Original Article
63	Nishimura A, Kasai T, Matsumura K, et al.	循環器内科学	Sleep disordered breathing during rapid eye movement sleep and diabetic kidney disease in patients with type 2 diabetes.	J Clin Sleep Med. 2020 Oct 27	Original Article
64	Sato A, Kato T, Kasai T, et al.	循環器内科学	Relationship between inflammatory biomarkers and sleep-disordered breathing in patients with heart failure.	Sleep Biol Rhythms. 2020 Oct 6	Original Article
65	Sata N, Inoshita A, Suda S, et al.	循環器内科学	Clinical, polysomnographic, and cephalometric features of obstructive sleep apnea with AHI over 100.	Sleep Breath. 2020 Nov 17	Original Article
66	Ishiwata S, Kato T, Kasai T, et al.	循環器内科学	Changes in self-reported physical activity and health-related quality of life following 3-month astaxanthin supplementation in patients with heart failure: results from a pilot study.	Ann Palliat Med. 2020 Nov 10; apm-20-1378.	Original Article
67	Kumamaru KK, Fujimoto S, Otsuka Y, et al.	循環器内科学	Diagnostic accuracy of 3D deep-learning-based fully automated estimation of patient-level minimum fractional flow reserve from coronary computed tomography angiography.	Eur Heart J Cardiovasc imaging. 2020; 21: 437–445.	Original Article
68	Kato E, Fujimoto S, Kumamaru KK, et al.	循環器内科学	Adjustment of CT-fractional flow reserve based on fluid-structure interaction underestimation to minimize 1-year cardiac events.	Heart Vessels. 2020; 35: 162–169.	Original Article

69	Kawasaki T, Kido M, Kido T, et al.	循環器内科学	Evaluation of Significant Coronary Artery Disease Based on CT Fractional Flow Reserve and Plaque Characteristics Using Random Forest Analysis in Machine Learning.	Acad Radiol. 2020; 27: 1700–1708.	Original Article
70	Arakawa H, Tomizawa N, Chou S, et al.	循環器内科学	Low Iodine Dose is Related with Overestimation of Extracellular Volume Derived from Cardiac CT.	Cardiovasc Imaging Asia. 2020; 4: 38–44.	Original Article
71	Kamo Y, Fujimoto S, Aoshima C, et al.	循環器内科学	A Study on The Prevalence, Distribution and Related Factors of Heart Valve Calcification Using coronary CT Angiography.	Int J Cardiol Heart Vasc. 2020; 29: 100571.	Original Article
72	Podgorsak A, Sommer K, Reddy A, et al.	循環器内科学	Initial evaluation of a convolutional neural network used for non-invasive assessment of coronary artery disease severity from coronary computed tomography angiography data.	Medical Physics. 2020; 47: 3996–4004.	Original Article
73	Tomizawa N, Chou S, Fujino Y, et al.	循環器内科学	Impact of Abnormal Remote Stress Myocardial Blood Flow by Dynamic CT Perfusion on Clinical Outcomes.	Sci Rep. 2020; 10: 10244.	Original Article
74	Yamamoto H, Kihara Y, Fujimoto S, et al.	循環器内科学	Predictive value of the coronary artery calcium score and advanced plaque characteristics: Post hoc analysis of the PREDICT registry.	J Cardiovasc Comput Tomogr. 2020	Original Article
75	Sommer KN, Shepard LM, Mitsouras D, et al.	循環器内科学	Patient-specific 3D-printed coronary models based on coronary computed tomography angiography volumes to investigate flow conditions in coronary artery disease.	Biomed. Phys. Eng. Express. 2020	Original Article
76	Doi S, Kasai T, Yatsu S, et al.	循環器内科学	Changes in polysomnographic findings following transcatheter aortic valve implantation in a patient with aortic stenosis.	J Cardiol Cases. 2020; 21: 75–78.	Original Article
77	Kiriyama H, Daimon M, Nakanishi K, et al.	循環器内科学	Comparison Between Healthcare-Associated and Community-Acquired Infective Endocarditis at Tertiary Care Hospitals in Japan.	Circulation journal : official journal of the Japanese Circulation Society. 2020; 84: 670–676.	Original Article
78	Onishi T, Fukuda Y, Miyazaki S, et al.	循環器内科学	Practical guidance for echocardiography for cancer therapeutics-related cardiac dysfunction.	Journal of echocardiography. 2020.	Original Article
79	Esra Kaya, Sakiko Miyazaki, Taira Yamamoto, et al.	循環器内科学	Progression of Tricuspid Regurgitation Early After Isolated Mitral Valve Repair.	Juntendo Medical Journal. 2020; 66: 512–518.	Original Article
80	Sai E, Shimada K, Aikawa T, et al.	循環器内科学	Triglyceride Deposit Cardiomyovasculopathy with Massive Myocardial Triglyceride which was Proven Using Proton-magnetic Resonance Spectroscopy.	T. Intern Med. 2020; 6126–20.	Original Article
81	Kunimoto M, Shimada K, Yokoyama M, et al.	循環器内科学	Association between the tissue accumulation of advanced glycation end products and exercise capacity in cardiac rehabilitation patients.	BMC Cardiovasc Disord. 2020; 20: 195.	Original Article
82	Kadoguchi T, Shimada K, Miyazaki T, et al.	循環器内科学	Promotion of oxidative stress is associated with mitochondrial dysfunction and muscle atrophy in aging mice.	Geriatr Gerontol Int. 2020; 20: 78–84.	Original Article

83	Kaga H, Tamura Y, Takeno K, et al.	循環器内科学	Shape of the glucose response curve during an oral glucose tolerance test is associated with insulin clearance and muscle insulin sensitivity in healthy non-obese men.	J Diabetes Investig. 2020; 11: 874–877.	Original Article
84	Sato M, Tamura Y, Someya Y, et al.	循環器内科学	Characteristics associated with elevated 1-h plasma glucose levels during a 75-g oral glucose tolerance test in non-obese Japanese men.	J Diabetes Investig. 2020; 11: 1520–1523.	Original Article
85	Yamasaki N, Tamura Y, Takeno K, et al.	循環器内科学	Both higher fitness level and higher current physical activity level may be required for intramyocellular lipid accumulation in non-athlete men.	Sci Rep. 2020; 10: 4102.	Original Article
86	Fujiwara K, Shimada K, Nishitani–Yokoyama M, et al.	循環器内科学	Arterial stiffness index and exercise tolerance in patients undergoing cardiac rehabilitation: comparison between patients with preserved and reduced ejection fraction.	Int Heart J. 2020	Original Article
87	Miho Nishitani–Yokoyama, Hiroyuki Daida, Kazunori Shimada, et al.	循環器内科学	Effects of Phase II Comprehensive Cardiac Rehabilitation on Risk Factor Modification and Exercise Capacity in Patients With Acute Coronary Syndrome –Results From the JACR Registry –	Circ Rep. 2020; 2: 715–721.	Original Article
88	Takahashi T, Morisawa T, Saitoh M, et al.	循環器内科学	Current status and future development of acute and cardiac physiotherapies in Japan.	Phys Ther Res. 2020; 23: 1–7.	Original Article
89	Shimada K, Nishitani–Yokoyama M, Takahashi T, et al.	循環器内科学	Physical activity and long-term prognosis in patients with stable coronary artery disease: how often, how intense, and how long?	Eur J Prev Cardiol. 2020; 27: 422–425.	Original Article
90	Endo H, Dohi T, Miyauchi K, et al.	循環器内科学	Clinical impact of complex percutaneous coronary intervention in patients with coronary artery disease.	Cardiovasc Interv Ther. 2020; 35: 234–241.	Original Article
91	Nishizaki Y, Shimada K, Tani S, et al.	循環器内科学	Association between the ratio of serum n-3 to n-6 polyunsaturated fatty acids and acute coronary syndrome in non-obese patients with coronary risk factor: a multicenter cross-sectional study.	BMC Cardiovasc Disord. 2020; 20: 160.	Original Article
92	Wada H, Dohi T, Miyauchi K, et al.	循環器内科学	Neutrophil to Lymphocyte Ratio and Long-Term Cardiovascular Outcomes in Coronary Artery Disease Patients with Low High-Sensitivity C-Reactive Protein Level.	Int Heart J. 2020; 61: 447–453.	Original Article
93	Fukase T, Dohi T, Kato Y, et al.	循環器内科学	Long-term clinical outcomes and cause of death after endovascular treatment for femoropopliteal artery lesions.	J Cardiol. 2020: S0914–5087: 30367–1.	Original Article
94	Kato Y, Dohi T, Chikata Y, et al.	循環器内科学	Predictors of discordance between fractional flow reserve and resting full-cycle ratio in patients with coronary artery disease: Evidence from clinical practice.	J Cardiol. 2020: S0914–5087: 30352–X.	Original Article
95	Hirose S, Miyazaki S, Yatsu S, et al.	循環器内科学	Impact of the Geriatric Nutritional Risk Index on In-Hospital Mortality and Length of Hospitalization in Patients with Acute Decompensated Heart Failure with Preserved or Reduced Ejection Fraction.	J Clin Med. 2020; 9: 1169.	Original Article
96	Honzawa A, Nishitani–Yokoyama M, Shimada K,	循環器内科学	Relationship Between Kihon Checklist Score and Anxiety Levels in Elderly Patients Undergoing Early Phase II Cardiac Rehabilitation.	Cardiol Res. 2020; 11: 405–411.	Original Article

97	Tan WCJ, Inoue K, AbdelWareth L, et al.	循環器内科学	The Asia-Pacific Society of Cardiology (APSC) Expert Committee Consensus Recommendations for Assessment of Suspected Acute Coronary Syndrome Using High-Sensitivity Cardiac Troponin T in the Emergency Department.	Circ J. 2020 Jan 24;84(2):136-143	Original Article
98	Chien-Chang Lee, Sih-Shiang Huang, Yee Hui Yeo, et al.	循環器内科学	High-sensitivity-cardiac troponin for accelerated diagnosis of acute myocardial infarction: A systematic review and meta-analysis.	Am J Emerg Med. 2020; 38: 1402-1407	Original Article
99	Fukuzaki H, Fukuda K, Sato A, et al.	循環器内科学	Primary cardiac diffuse large B-cell lymphoma promptly and safely diagnosed with pericardial effusion cytology: A case report.	Intern Med Advance Publication 2020	Original Article
100	Ishii K, Sumiyoshi M,, Hayashi H, et al.	循環器内科学	A case of paroxysmal atrioventricular block with atrial pacemaker shift during ventricular arrest.	J Arrhythmia 2020; 36: 950-1	Original Article
101	Nunoi Y, Hagiwara-Nagasawa M, Kambayashi R, et al.	循環器内科学	Characterization of microminipig as a laboratory animal for pharmacological study by analyzing bepridil-induced cardiovascular responses.	J Pharmacol Sci. 2020;143:56-59.	Original Article
102	Matsushita K, Harada K, Miyazaki T, et al.	循環器内科学	Reply to: Heart Failure With Preserved Ejection Fraction in Older Adults.	J Am Geriatr Soc. 2020;68:665-666.	Original Article
103	Werner GS, Yaginuma K: Editorial	循環器内科学	The Ostial Chronic Total Occlusion - A Special Animal.	Cardiovasc Revasc Med. 2020;21:666-667.	Original Article
104	Shahi HA, Kadowuchi T, Shimada K, et al.	循環器内科学	Voluntary exercise and cardiac remodeling in a myocardial infarction model.	Open Med (Wars). 2020;15:545-555.	Original Article
105	Werner GS, Yaginuma K, Koch M, et al.	循環器内科学	Modulated radiation protocol achieves marked reduction of radiation exposure for chronic total coronary occlusion intervention.	Catheter Cardiovasc Interv. 2020 Jul 15.	Original Article
106	Shiozaki M, Inoue K, Suwa S, et al.	循環器内科学	Implementing the European Society of Cardiology 0-h/1-h algorithm in patients presenting very early after chest pain.	Int J Cardiol. 2020;320:1-6.	Original Article
107	Takei M, Harada K, Shiraishi Y, et al.	循環器内科学	Delay in seeking treatment before emergent heart failure readmission and its association with clinical phenotype.	J Intensive Care. 2020;8:65.	Original Article
108	Shiraishi Y, Kohsaka S, Katsuki T, et al.	循環器内科学	Benefit and harm of intravenous vasodilators across the clinical profile spectrum in acute cardiogenic pulmonary oedema patients.	Eur Heart J Acute Cardiovasc Care. 2020;9:448-458.	Original Article
109	Shimizu M, Miyazaki T, Takagi A, et al.	循環器内科学	Low coenzyme Q10 levels in patients with acute cardiovascular disease are associated with long-term mortality.	Heart Vessels. 2020 Sep 16.	Original Article
110	Shimada K, Morinaga H, Kiyanagi T, et al.	循環器内科学	Safety and Efficacy of Simultaneous Inoculations of Pneumococcal and Influenza Vaccines in Patients with Coronary Artery Disease.	J Atheroscler Thromb. 2020 Oct 15.	Original Article

111	Hagiwara-Nagasawa M, Kambayashi R, Goto A, et al.	循環器内科学	Analysis of electropharmacological and proarrhythmic effects of donepezil using the halothane-anesthetized intact dogs and the conscious chronic atrioventricular block ones.	Naunyn Schmiedebergs Arch Pharmacol. 2020 Oct 16.	Original Article
112	Suwa S, Ogita M, Ebina H, et al.	循環器内科学	Admission during off-hours does not affect long-term clinical outcomes of Japanese patients with acute myocardial infarction: J-MINUET substudy.	Int Heart J. 2020 Mar 28;61:215-222	Original Article
113	Wada H, Ogita M, Suwa S, et al.	循環器内科学	Guideline adherence and long-term clinical outcomes in patients with acute myocardial infarction: a Japanese Registry of Acute Myocardial Infarction Diagnosed by Universal Definition (J-MINUET) substudy.	Eur Heart J Acute Cardiovasc Care. 2020 Jan 24:2048872620902024.	Original Article
114	Wada H, Dohi T, Miyauchi K, et al.	循環器内科学	Neutrophil to lymphocyte ratio and long-term cardiovascular outcomes in coronary artery disease patients with low high-sensitivity C-reactive protein level.	Int Heart J. 2020 May 30;61(3):447-453.	Original Article
115	Takahashi N, Ogita M, Suwa S, et al.	循環器内科学	Prognostic impact of B-type natriuretic peptide on long-term clinical outcomes in patients with non-ST-segment elevation acute myocardial infarction without creatinine kinase elevation: a Japanese Registry of Acute Myocardial Infarction Diagnosed by Universal Definition (J-MINUET) substudy.	Int Heart J. 2020 Sep 29;61(5):888-895.	Original Article
116	Watanabe H, Domei T, Morimoto T, et al.	循環器内科学	Details on the effect of very short dual antiplatelet therapy after drug-eluting stent implantation in patients with high bleeding risk: insight from the STOPDAPT-2 trial.	Cardiovasc Interv Ther. 2020 Feb 21	Original Article
117	Sato S, Sakamoto K, Kaikita K, et al.	循環器内科学	Long-term prognosis of patients with myocardial infarction Type1 and Type2 with and without involvement of coronary spasm: a Japanese Registry of Acute Myocardial Infarction Diagnosed by Universal Definition (J-MINUET) substudy.	J Clin Med. 2020 Jun 2;9(6):1686.	Original Article
118	Akahori H, Masuyama T, Imanaka T, et al.	循環器内科学	Impact of peripheral artery disease on prognosis after myocardial infarction: The J-MINUET study.	J Cardiol. 2020 Oct;76(4):402-406.	Original Article
119	Toyoda S, Sakuma M, Abe S, et al.	循環器内科学	Prediction of long-term outcomes in ST-elevation myocardial infarction and non-ST segment myocardial infarction with and without creatinine kinase elevation-post-hoc analysis of the J-MINUET study.	J Clin Med. 2020 Aug 18;9(8):2667.	Original Article
120	Soeda T, Okura H, Saito Y, et al.	循環器内科学	Clinical characteristics and in-hospital outcomes in patients aged 80 years or over with cardiac troponin-positive acute myocardial infarction-J-MINUET study.	J Cardiol. 2020 Sep 13;S0914-5087(20):30291-4.	Original Article
121	Yamamoto K, Natsuaki M, Yoshikawa Y, et al.	循環器内科学	Effect of body weight on bleeding and ischemic events in patients undergoing percutaneous coronary intervention-from the CREDO-Kyoto Registry Cohort-2.	Circ J. 2020 Sep 25;84(10):1734-1745.	Original Article
122	Watanabe H, Morimoto T, Ogita M, et al.	循環器内科学	Influence of CYP2C19 genotypes for the effect of 1-month dual antiplatelet therapy followed by clopidogrel monotherapy relative to 12-month dual antiplatelet therapy on clinical outcomes after percutaneous coronary intervention; A genetic substudy from the STOPDAPT-2.	Cardiovasc Interv Ther. 2020 Oct	Original Article
123	Horie K, Kuramitsu S, Matsuo H, et al.	循環器内科学	Two-year outcomes of asymptomatic versus symptomatic patients after deferral of revascularization based on fractional flow reserve: Insights from the J-CONFIRM registry.	Circulation Reports. 2020 Oct	Original Article
124	Kimura T, Akahori H, Asakura M, et al.	循環器内科学	Impact of age on gender difference in long-term outcomes of patients with acute myocardial infarction (From J-MINUET)	Am J Cardiol. 2020 Dec 3;S0002-9149(20):31304-7.	Original Article

125	Natsuaki M, Morimoto T, Shiomi H, et al.	循環器内科学	Application of the modified high bleeding risk criteria for Japanese patients in an all-comers registry of percutaneous coronary intervention—from the CREDO-Kyoto Registry Cohort-3.	Circ J. 2020 Dec 8;doi:10.1253/circj.CJ-20-036.	Original Article
126	Wada H, Ogita M, Suwa S, et al.	循環器内科学	Prediction of long-term outcomes in ST-elevation myocardial infarction and non-ST segment myocardial infarction with and without creatinine kinase elevation—post-hoc analysis of the J-MINUET study.	Int Heart J. 2020	Original Article
127	Nishio R, Ogita M, Wada H, et al.	循環器内科学	Clinical characteristics and long-term outcomes of patients with acute coronary syndrome during the trip.	Int Heart J. 2020	Original Article
128	Yuji Nishizaki, Hiroyuki Daida.	循環器内科学	Optimal Dose of n-3 Polyunsaturated Fatty Acids for Cardiovascular Event Prevention.	Circ Rep. 2020; 2: 260-264.	Original Article
129	Sato-Okabayashi Y, Isoda K, Heissig B, et al.	循環器内科学	Low-dose oral cyclophosphamide therapy reduces atherosclerosis progression by decreasing inflammatory cells in a murine model of atherosclerosis.	Int J Cardiol Heart Vasc. 2020 May 10;28:100529.	Original Article
130	Al Shahi H, Kadoguchi T, Shimada K, et al.	循環器内科学	Voluntary exercise and cardiac remodeling in a myocardial infarction model.	Open Medicine 2020; 15: 545-555.	Original Article
131	Hojo M,Asaoka D,Takeda T,et al.	消化器内科学	Randomized controlled study on the effects of triple therapy including vonoprazan or rabeprazole for the second-line treatment of Helicobacter pylori infection.	Therap Adv Gastroenterol. 2020 Nov 11;13:1756284820966247.	Original Article
132	Yatagai N, Ueyama H, Ikemura M, et al.	消化器内科学	Clinicopathological and Endoscopic Features of Raspberry-Shaped Gastric Cancer in Helicobacter pylori-Uninfected Patients.	Digestion. 2020 Dec 15:1-8.PMID: 33321493 DOI: 10.1159/000511907	Original Article
133	Matsumoto K, Ueyama H, Yao T, et al.	消化器内科学	Diagnostic limitations of magnifying endoscopy with narrow-band imaging in early gastric cancer.	Endoscopy International Open. 2020 Oct;8(10):E1233-E1242.	Original Article
134	Matsumoto K, Konuma H, Ueyama H, et al.	消化器内科学	Multibending scope use for reduction of perforation risks in endoscopic submucosal dissection.	Minim Invasive Ther Allied Technol. 2020 Feb 28:1-9.doi: 10.1080/13645706.2019.1688352.	Original Article
135	Hojo M, Nagahara A, Hahn KB, et al.	消化器内科学	Management of Gastroesophageal Reflux Disease in Asian Countries: Results of a Questionnaire Survey.	Digestion. 2020;101(1):66-79.	Original Article
136	Noguchi K, Nakai Y, Mizuno S, et al.	消化器内科学	Insulin secretion improvement during steroid therapy for autoimmune pancreatitis according to the onset of diabetes mellitus.	J Gastroenterol, 2020; 55(2): 198-204.	Original Article
137	Hakuta R, Hamada T, Nakai Y, et al.	消化器内科学	Natural history of asymptomatic bile duct stones and association of endoscopic treatment with clinical outcomes.	J Gastroenterol, 2020; 55(1): 78-85.	Original Article
138	Fujisawa T, Isayama H, Ishii S.	消化器内科学	"ClipFlap" anchoring method for endoscopic ultrasonography-guided hepaticogastrostomy with a covered self-expandable metallic stent.	Dig Endosc, 2020; 32(4): 628.	Original Article

139	Ohtsuka T, Nakamura M, Hijioka S, et al.	消化器内科学	Prediction of the Probability of Malignancy in Mucinous Cystic Neoplasm of the Pancreas With Ovarian-Type Stroma: A Nationwide Multicenter Study in Japan.	Pancreas, 2020; 49(2): 181–186.	Original Article
140	Nakahodo J, Fukumura Y, Saito T, et al.	消化器内科学	Radiological and Pathological Assessment of the 2017 Revised International Association of Pancreatology Consensus Guidelines for Intraductal Papillary Mucinous Neoplasm, With an Emphasis on the Gastric Pyloric Gland Type.	Pancreas, 2020; 49(2): 216–223.	Original Article
141	Ohki T, Yoshida S, Yamamoto M, et al.	消化器内科学	Determining the difference in the efficacy and safety of self-expandable metallic stents as a bridge to surgery for obstructive colon cancer among patients in the CROSS 0 group and those in the CROSS 1 or 2 group: a pooled analysis of data from two Japanese prospective multicenter trials.	Surg Today, 2020; 50(9): 984–994.	Original Article
142	Sato T, Kogure H, Nakai Y, et al.	消化器内科学	A prospective study of fully covered metal stents for different types of refractory benign biliary strictures.	Endoscopy, 2020; 52(5): 368–376.	Original Article
143	Ishigaki K, Hamada T, Nakai Y, et al.	消化器内科学	Retrospective Comparative Study of Side-by-Side and Stent-in-Stent Metal Stent Placement for Hilar Malignant Biliary Obstruction.	Dig Dis Sci, 2020; 65(12): 3710–3718.	Original Article
144	Sasaki T, Ishibashi R, Yoshida S, et al.	消化器内科学	Comparing the mechanical properties of a self-expandable metallic stent for colorectal obstruction: Proposed measurement method of axial force using a new measurement machine.	Dig Endosc, 2020 Mar 20, Online ahead of print.	Original Article
145	Matsubara S, Isayama H, Nakai Y, et al.	消化器内科学	Endoscopic ultrasound-guided gallbladder drainage with a combined internal and external drainage tubes for acute cholecystitis.	J Gastroenterol Hepatol, 2020 ; 35(10): 1821–1827.	Original Article
146	Takahara N, Nakai Y, Saito K, et al.	消化器内科学	The impact of age and comorbidity in advanced or recurrent biliary tract cancer receiving palliative chemotherapy.	J Gastroenterol Hepatol, 2020; 35(10): 1828–1835.	Original Article
147	Nakai Y, Sato T, Hakuta R, et al.	消化器内科学	Long-term outcomes of a long, partially covered metal stent for EUS-guided hepaticogastrostomy in patients with malignant biliary obstruction (with video).	Gastrointest Endosc, 2020: S0016–5107(20): 34134–1.	Original Article
148	Kogure H, Kawahata S, Mukai T, et al.	消化器内科学	Multicenter randomized trial of endoscopic papillary large balloon dilation without sphincterotomy versus endoscopic sphincterotomy for removal of bile duct stones: MARVELOUS trial.	Endoscopy, 2020; 52(9): 736–744.	Original Article
149	Kogure H, Sato T, Nakai Y, et al.	消化器内科学	Endoscopic management of pancreatic diseases in patients with surgically altered anatomy: clinical outcomes of combination of double-balloon endoscopy- and endoscopic ultrasound-guided interventions.	Dig Endosc, 2020 May 20, Online ahead of print.	Original Article
150	Nakai Y, Oyama H, Kanai S, et al.	消化器内科学	Double Guidewire Technique Using an Uneven Double Lumen Catheter for Endoscopic Ultrasound-Guided Interventions.	Dig Dis Sci, 2020 May 20, Online ahead of print.	Original Article
151	Fujisawa T, Shimamura T, Goto K, et al.	消化器内科学	A Novel Role of Interleukin 13 Receptor alpha2 in Perineural Invasion and its Association with Poor Prognosis of Patients with Pancreatic Ductal Adenocarcinoma.	Cancers (Basel), 2020; 12(5): E1294.	Original Article
152	Ishigaki K, Nakai Y, Oyama H, et al.	消化器内科学	Endoscopic Ultrasound-Guided Tissue Acquisition by 22-Gauge Franseen and Standard Needles for Solid Pancreatic Lesions.	Gut Liver, 2020; 14(6): 817–825.	Original Article

153	Sato T, Kogure H, Nakai Y, et al.	消化器内科学	Endoscopic treatment of hepaticojejunostomy anastomotic strictures using fully-covered metal stents.	Dig Endosc. 2020 Jun 19, Online ahead of print.	Original Article
154	Ishii S, Fujisawa T, Ushio M, et al.	消化器内科学	Evaluation of the safety and efficacy of minimal endoscopic sphincterotomy followed by papillary balloon dilation for the removal of common bile duct stones.	Saudi J Gastroenterol, 2020 Jul 21, Online ahead of print.	Original Article
155	Takahara N, Nakai Y, Ishigami H, et al.	消化器内科学	A phase I study of intraperitoneal paclitaxel combined with gemcitabine plus nab-paclitaxel for pancreatic cancer with peritoneal metastasis.	Invest New Drugs, 2020 Aug 8, Online ahead of print.	Original Article
156	Kitano M, Gress TM, Garg PK, et al.	消化器内科学	International consensus guidelines on interventional endoscopy in chronic pancreatitis. Recommendations from the working group for the international consensus guidelines for chronic pancreatitis in collaboration with the International Association of Pancreatologists, the American Pancreatic Association, the Japan Pancreas Society, and European Pancreatic Club.	Pancreatology, 2020; 20(6): 1045–1055.	Original Article
157	Okubo H, Akiyama J, Kobayakawa M, et al.	消化器内科学	Vonoprazan-based triple therapy is effective for Helicobacter pylori eradication irrespective of clarithromycin susceptibility.	J Gastroenterol, 2020; 55(11):1054–1061.	Original Article
158	Tomishima K, Fujisawa T, Fukumura Y, et al.	消化器内科学	Mucinous Cystadenocarcinoma of the Pancreas with Cyst Infection in a Male Patient.	Intern Med, 2020; 59(19): 2383–2389.	Original Article
159	Sano M, Takahashi R, Ijichi H, et al.	消化器内科学	Blocking VCAM-1 inhibits pancreatic tumour progression and cancer-associated thrombosis/thromboembolism.	Gut, 2020 Oct 21: gutjnl-2020-320608.	Original Article
160	Noguchi K, Nakai Y, Mizuno S, et al.	消化器内科学	Role of Endoscopic Ultrasonography-Guided Fine Needle Aspiration/Biopsy in the Diagnosis of Autoimmune Pancreatitis.	Diagnostics (Basel), 2020; 10(11): 954.	Original Article
161	Nagino M, Hirano S, Yoshitomi H, et al.	消化器内科学	Clinical practice guidelines for the management of biliary tract cancers 2019: The 3rd English edition.	J Hepatobiliary Pancreat Sci, 2020 Dec 1, Online ahead of print.	Original Article
162	Matsubara S, Nakagawa K, Suda K, et al.	消化器内科学	A Proposed Algorithm for Endoscopic Ultrasound-Guided Rendezvous Technique in Failed Biliary Cannulation.	J Clin Med, 2020; 9(12):E3879.	Original Article
163	Takahashi R, Ijichi H, Sano M, et al.	消化器内科学	Soluble VCAM-1 promotes gemcitabine resistance via macrophage infiltration and predicts therapeutic response in pancreatic cancer.	Sci Rep, 2020; 10(1): 21194.	Original Article
164	Kanno A, Yasuda I, Irisawa A, et al.	消化器内科学	Adverse events of Endoscopic Ultrasound-Guided Fine-Needle Aspiration for Histologic Diagnosis in Japanese Tertiary Centers: A Multicenter Retrospective Study.	Dig Endosc, 2020 Dec 7, Online ahead of print.	Original Article
165	Ishii S, Fujisawa T, Isayama H, et al.	消化器内科学	Clinical Evaluation of a Newly Developed Guidewire for Pancreatobiliary Endoscopy.	J Clin Med, 2020; 9(12): E4059.	Original Article
166	Nakai Y, Isayama H, Wang HP, et al.	消化器内科学	International consensus statements for endoscopic management of distal biliary stricture.	J Gastroenterol Hepatol, 2020; 35(6): 967–979.	Original Article

167	Ogiwara S, Furihata M, Inami Y, et al.	消化器内科学	Does Endoscopic Retrograde Cholangiopancreatography Carry Higher Risk for Patients 90 Years and Older? A Single-Institution Retrospective Study.	Med Sci Monit. 2020 Dec 7;26:e928033. doi: 10.12659/MSM.928033. PMID: 33281183;	Original Article
168	Heissig B, Salama Y, Takahashi S, et al.	消化器内科学	The multifaceted role of plasminogen in inflammation.	Cell Signal. 2020 Nov;75:109761. doi:10.1016/j.cellsig.2020.109761. Epub 2020 Aug 28. PMID: 32861744; PMCID:PMC7452830.	Original Article
169	Genda T, Ichida T, Sakisaka S, et al.	消化器内科学	Outcome of patients with acute liver failure awaiting liver transplantation in Japan.	Hepatol Res. 2020; 50: 1186–1195.	Original Article
170	Amano N, Ikeda Y, Hayashida S, et al.	消化器内科学	Prognostic significance of serum tyrosine concentration in patients with primary biliary cholangitis under ursodeoxycholic acid therapy.	Hepatol Res. 2020 Feb;50(2):214–223.	Original Article
171	Nozaki A, Atsukawa M, Kondo C, et al.	消化器内科学	The effectiveness and safety of glecaprevir/pibrentasvir in chronic hepatitis C patients with refractory factors in the real world: a comprehensive analysis of a prospective multicenter study.	Hepatol Int. 2020; 14: 225–238.	Original Article
172	Toyoda H, Atsukawa M, Watanabe T, et al.	消化器内科学	Marked heterogeneity in the diagnosis of compensated cirrhosis of patients with chronic hepatitis C virus infection in a real-world setting: A large, multicenter study from Japan.	J Gastroenterol Hepatol. 2020; 35: 1420–1425.	Original Article
173	Toyoda H, Atsukawa M, Watanabe T, et al.	消化器内科学	Real-world experience of 12-week direct-acting antiviral regimen of glecaprevir and pibrentasvir in patients with chronic hepatitis C virus infection.	J Gastroenterol Hepatol. 2020; 35: 855–861.	Original Article
174	Takeda T, Asaoka D, Nojiri S, et al.	消化器内科学	Linked Color Imaging and the Kyoto Classification of Gastritis: Evaluation of Visibility and Inter-Rater Reliability.	Digestion. 2020;101(5): 598–607.	Original Article
175	Sato S, Sato S, Tsuzura F, Ikeda Y, et al.	消化器内科学	Elevated serum procalcitonin levels and their association with the prognosis of patients with liver cirrhosis.	Eur J Gastroenterol Hepatol. 2020;32(9): 1222–1228.	Original Article
176	Murata A, Amano N, Sato S, et al.	消化器内科学	On-treatment Serum Mac-2 Binding Protein Glycosylation Isomer (M2BPGi) Level and Risk of Hepatocellular Carcinoma Development in Patients with Chronic Hepatitis B during Nucleot(s)ide Analogue Therapy.	Int J Mol Sci. 2020;21(6):2051.	Original Article
177	Asaoka D, Takeda T, Inami Y, et al.	消化器内科学	The Association between Frailty and Abdominal Symptoms: A Hospital-based Cross-sectional Study.	Intern Med. 2020;59(14): 1677–1685.	Original Article
178	Takeda T, Asaoka D, Abe D, et al.	消化器内科学	Linked color imaging improves visibility of reflux esophagitis.	BMC Gastroenterol. 2020;20(1): 356.	Original Article
179	Nakajima A, Habu S, Kasai, et al.	消化器内科学	Impact of maternal dietary gut microbial metabolites on an offspring's systemic immune response in mouse models.	Bioscience of Microbiota, Food and Health. 2020; 39(2): 33–38.	Original Article
180	Okahara K, Ishikawa D, Nomura, et al.	消化器内科学	Matching between Donors and Ulcerative Colitis Patients Is Important for Long-Term Maintenance after Fecal Microbiota Transplantation.	J Clin Med. 2020 Jun; 9(6): 1650.	Original Article

181	Shibuya T.Haga Keiichi.Saeki M.Haraikawa M.Tsuchihashi H.Okahara K.Nomura	消化器内科学	Pyoderma gangrenosum in an ulcerative colitis patient during treatment with vedolizumab responded favorably to adsorptive granulocyte and monocyte apheresis.	J Clin Apher . 2020 Sep;35(5):488–492. doi: 10.1002/jca.21821.	Original Article
182	Murakami T, Yao T, Yatagai N, et al.	消化器内科学	Colorectal adenocarcinoma with enteroblastic differentiation: a clinicopathological study of five cases.	Histopathology. 2020; 76: 325–332.	Original Article
183	Yamashiro Y, Saito T, Hayashi T, et al.	消化器内科学	Molecular and clinicopathological features of colorectal adenocarcinoma with enteroblastic differentiation.	Histopathology. 2020; 77: 492–502.	Original Article
184	Murakami T, Sakamoto N, Fukushima H, et al.	消化器内科学	Usefulness of the Japan narrow-band imaging expert team classification system for the diagnosis of sessile serrated lesion with dysplasia/carcinoma.	Surg Endosc. 2020 Sep 9. doi: 10.1007/s00464-020-07967-w. Online ahead of print.	Original Article
185	Atsukawa M, Tsubota A, Takaguchi K, et al.	消化器内科学	Analysis of Factors Associated With the Prognosis of Cirrhotic Patients Who Were Treated With Tolvaptan for Hepatic Edema.	J Gastroenterol Hepatol . 2020 Jul;35(7):1229–1237. doi: 10.1111/jgh.14965. Epub 2020 Jan 14.	Original Article
186	Toyoda H, Atsukawa M, Watanabe T, et al.	消化器内科学	Marked heterogeneity in the diagnosis of compensated cirrhosis of patients with chronic HCV infection in a real-world setting: a large, multicenter study from Japan.	J Gastroenterol Hepatol . 2020 Aug;35(8):1420–1425. doi: 10.1111/jgh.14982. Epub 2020 Jan 31.	Original Article
187	Okubo H, Ando H, Ishizuka K, et al.	消化器内科学	Carnitine insufficiency is associated with fatigue during lenvatinib treatment in patients with hepatocellular carcinoma.	PLoS One. 2020 Mar 3;15(3):e0229772. doi: 10.1371/journal.pone.0229772. eCollection 2020.	Original Article
188	Ishii S,Fujisawa T,Isayama , et al.	消化器内科学	Clinical Evaluation of a Newly Developed Guidewire for Pancreatobiliary Endoscopy.	J. Clin. Med. 2020, 9(12), 4059, Published: 16 December 2020.	Original Article
189	Takeda T, Asaoka D, Abe D, et al.	消化器内科学	Linked color imaging improves visibility of reflux esophagitis.	BMC Gastroenterol. 2020, 20: 356	Original Article
190	Haga K, Shibuya T, Nomura K, et al.	消化器内科学	Effectiveness and Nephrotoxicity of Long-Term Tacrolimus Administration in Patients with Ulcerative Colitis.	J. Clin. Med. 2020, 9, 1771;doi:10.3390/jcm9061771.	Original Article
191	Ishizuka K, Kon K, Lee-Okada HC, et al.	消化器内科学	Aging exacerbates high-fat diet-induced steatohepatitis through alteration in hepatic lipid metabolism in mice.	J Gastroenterol Hepatol. J Gastroenterol Hepatol. 2020; 35(8):1437–1448.	Original Article
192	Sorin Y, Kon K, Sonoue H, et al.	消化器内科学	Decreased Expression of Phosphatase and Tensin Homolog Is Related with the Development of Non-B and Non-C Hepatocellular Carcinoma.	Juntendo Medical Journal. 2020; 66(4):3	Original Article
193	Ikejima K, Kon K, Yamashina S.	消化器内科学	Nonalcoholic fatty liver disease and alcohol-related liver disease: From clinical aspects to pathophysiological insights.	Clin Mol Hepatol. 2020; 26(4):728–735.	Original Article
194	Ueyama H, Kato Y, Akazawa Y, et al.	消化器内科学	Application of artificial intelligence using a convolutional neural network for diagnosis of early gastric cancer based on magnifying endoscopy with narrow-band imaging.	J Gastroenterol Hepatol. 2020.doi:10.1111/jgh.15190.	Original Article

195	Hatta W, Tsuji Y, Yoshio T, et al.	消化器内科学	Prediction model of bleeding after endoscopic submucosal dissection for early gastric cancer: BEST-J score.	Gut. 2020. DOI: 10.1136/gutjnl-2019-	Original Article
196	Akazawa Y,Ueyama H,Tsuyama S,et al.	消化器内科学	Endoscopic and Clinicopathological Features of Superficial Non-Ampullary Duodenal Tumor Based on the Mucin Phenotypes.	Digestion. 2020 doi: 10.1159/000508040. Online ahead of print.	Original Article
197	Takeda T, Asaoka D, Nojiri S, et al.	消化器内科学	Linked Color Imaging and the Kyoto Classification of Gastritis: Evaluation of Visibility and Inter-Rater Reliability.	Digestion. 2020;101(5):598-607.	Original Article
198	Takeda T, Asaoka D, Abe D, et al.	消化器内科学	Linked color imaging improves visibility of reflux esophagitis.	BMC Gastroenterol. 2020, 20: 356.	Original Article
199	Nakajima A, Sasaki T, Itoh K, et al.	消化器内科学	A Soluble Fiber Diet Increases Bacteroides fragilis Group Abundance and Immunoglobulin A Production in the Gut.	Appl Environ Microbiol. 2020 Jun 17;86(13):e00405-20.	Original Article
200	Corridoni D, Antanaviciute A, Gupta T, et al.	消化器内科学	Single-cell atlas of colonic CD8+ T cells in ulcerative colitis.	Nat Med. 2020 Sep;26(9):1480-1490.	Original Article
201	Okahara K, Ishikawa D, Nomura K, et al.	消化器内科学	Matching between Donors and Ulcerative Colitis Patients Is Important for Long-Term Maintenance after Fecal Microbiota Transplantation.	J Clin Med. 2020 May 31;9(6):1650.	Original Article
202	Kudo M, Morimoto M, Moriguchi M, et al.	消化器内科学	A randomized, double-blind, placebo-controlled, phase 3 study of tivantinib in Japanese patients with MET-high hepatocellular carcinoma.	Cancer Sci. 2020 Oct;111(10):3759-3769. doi: 10.1111/cas.14582. Epub 2020 Aug 26. PMID: 32716114 Free PMC article. Clinical Trial.	Original Article
203	Nakajima A.Sasaki T.Itoh , et al.	消化器内科学	A soluble fiber diet increases Bacteroides fragilis group and IgA production in the gut.	Appl Environ Microbiol . 2020 Jun 17;86(13):e00405-20. doi: 10.1128/AEM.00405-20.	Original Article
204	Watanabe Y, Matsuyama Y, Izumi N, et al.	消火器画像診断・治療学	Effect of surgical margin width after R0 resection for intrahepatic cholangiocarcinoma: A nationwide survey of the Liver Cancer Study Group of Japan	Surgery, 2020 ; 167(5):793-802	Original Article
205	Okubo H, Ando H, Ishizuka K, et al.	消火器画像診断・治療学	Carnitine insufficiency is associated with fatigue during lenvatinib treatment in patients with hepatocellular carcinoma	PLoS One, 2020; Mar 3;15(3): e0229772	Original Article
206	Asaoka Y, Tateishi R, Hayashi A, et al.	消火器画像診断・治療学	Expression of c-Met in Primary and Recurrent Hepatocellular Carcinoma	Oncology, 2020;98(3):186-194.	Original Article
207	Kudo M, Izumi N, Kubo S, et al.	消火器画像診断・治療学	Report of the 20th Nationwide follow-up survey of primary liver cancer in Japan	Hepatol Res, 2020, Jan;50(1):15-46.	Original Article
208	Ishii S, Fujisawa T, Ushio M, et al.	消火器画像診断・治療学	Evaluation of the safety and efficacy of minimal endoscopic sphincterotomy followed by papillary balloon dilation for the removal of common bile duct stones	Saudi J Gastroenterol, 2020 Jul 21;26(6):344-350. doi: 10.4103/sjg.SJG_162_20.	Original Article

209	Kobayashi K, Bolatkan A, Shiina S, et al.	消火器画像診断・治療学	Fully-Connected Neural Networks with Reduced Parameterization for Predicting Histological Types of Lung Cancer from Somatic Mutations	Hepatol Res, 2020 ; Aug 28;10(9):1249	Original Article
210	Ishii S, Isayama H, Ushio M, et al.	消火器画像診断・治療学	Best Procedure for the Management of Common Bile Duct Stones via the Papilla: Literature Review and Analysis of Procedural Efficacy and Safety	J Clin Med, 2020 Nov 25;9(12):3808.	Original Article
211	Ishii S, Fujisawa T, Isayama H, et al.	消火器画像診断・治療学	Clinical Evaluation of a Newly Developed Guidewire for Pancreatobiliary Endoscopy	J Clin Med, 2020 Dec 16;9(12):4059. doi: 10.3390/jcm9124059.	Original Article
212	Maruyama H, Kobayashi K, Kiyono S, et al.	消火器画像診断・治療学	Free fatty acid-based low-impedance liver image: a characteristic appearance in nonalcoholic steatohepatitis	Eur Radiol Exp. 2020 Jan 23;4(1):3	Original Article
213	Ogasawara S, Ooka Y, Itokawa N, et al.	消火器画像診断・治療学	Sequential therapy with sorafenib and regorafenib for advanced hepatocellular carcinoma: a multicenter retrospective study in Japan	Invest New Drugs. 2020;38(1):172-180	Original Article
214	Kanayama K, Chiba T, Kobayashi K, et al.	消火器画像診断・治療学	Long-term administration of Tolvaptan to patients with decompensated cirrhosis.	Int J Med Sci. 2020 Mar 15;17(7):874-880. doi: 10.7150/ijms.41454. eCollection 2020	Original Article
215	Qi X, Wang J, Li X, et al.	消火器画像診断・治療学	Clinical Course of COVID-19 in Patients With Pre-Existing Decompensated Cirrhosis: Initial Report From China.	Hepatol Int. 2020 Jul;14(4):478-482	Original Article
216	Lee JY, Minami Y, Choi BI, et al.	消火器画像診断・治療学	The AFSUMB Consensus Statements and Recommendations for the Clinical Practice of Contrast-Enhanced Ultrasound using Sonazoid.	Ultrasonography. 2020 Jul;39(3):191-220.	Original Article
217	Maruta S, Ogasawara S, Ooka Y, et al.	消火器画像診断・治療学	Potential of Lenvatinib for an Expanded Indication from the REFLECT Trial in Patients with Advanced Hepatocellular Carcinoma.	Liver Cancer. 2020 Aug;9(4):382-396	Original Article
218	Fang C, An J, Bruno A, et al.	消火器画像診断・治療学	Consensus recommendations of three-dimensional visualization for diagnosis and management of liver diseases.	Hepatol Int. 2020;14(4):437-453	Original Article
219	Lee JY, Minami Y, Choi BI, et al.	消火器画像診断・治療学	The AFSUMB Consensus Statements and Recommendations for the Clinical Practice of Contrast-Enhanced Ultrasound using Sonazoid.	J Med Ultrasound. 2020;28(2):59-82	Original Article
220	Koroki K, Ogasawara S, Ooka Y, et al.	消火器画像診断・治療学	Analyses of Intermediate-Stage Hepatocellular Carcinoma Patients Receiving Transarterial Chemoembolization prior to Designing Clinical Trials.	Liver Cancer. 2020;9(5):596-612.	Original Article
221	Kanogawa N, Ogasawara S, Ooka Y, et al.	消火器画像診断・治療学	Propofol versus midazolam for sedation during radiofrequency ablation in patients with hepatocellular carcinoma.	JGH Open. 2020 Dec 22;5(2):273-279.	Original Article
222	Hayakawa D, Takahashi F, Mitsuishi Y, et al.	呼吸器内科学	Activation of insulin-like growth factor-1 receptor confers acquired resistance to osimertinib in non-small cell lung cancer with EGFR T790M mutation.	Thorac Cancer., 2020 Jan; 11(1):140-149.	Original Article

223	Hosomi Y, Morita S, Sugawara S, et al.	呼吸器内科学	Gefitinib Alone Versus Gefitinib Plus Chemotherapy for Non-Small-Cell Lung Cancer With Mutated Epidermal Growth Factor Receptor: NEJ009 Study.	J Clin Oncol., 2020 Jan; 38(2):115–123.	Original Article
224	Nakagawa K, Hida T, Nokihara H, et al.	呼吸器内科学	Final progression-free survival results from the J-ALEX study of alectinib versus crizotinib in ALK-positive non-small-cell lung cancer.	Lung Cancer., 2020 Jan; 139: 195–199.	Original Article
225	Ko Y, Asakawa K, Tobino K, et al.	呼吸器内科学	Multicenter Lymphangioleiomyomatosis Sirolimus Trial for Safety Study Group. Quantitative analysis of computed tomography of the lungs in patients with lymphangioleiomyomatosis treated with sirolimus.	Heliyon., 2020 Feb; 6(2):e03345. doi: 10.1016/j.heliyon.	Original Article
226	Mikawa R, Sato T, Suzuki Y, et al.	呼吸器内科学	p19Arf exacerbates cigarette smoke-induced pulmonary dysfunction.	Biomolecules., 2020 Mar; 10(3):462.	Original Article
227	Shukuya T, Oyanagi J, Serizawa M, et al.	呼吸器内科学	Hypoxia Inducible Factor-1 α Inhibition in Von Hippel Lindau-mutant Malignant Pleural Mesothelioma Cells.	Anticancer Res., 2020 Apr; 40(4):1867–1874.	Original Article
228	Tateishi K, Ko R, Shukuya T, et al.	呼吸器内科学	Clinical Outcomes of Second-Line Chemotherapy in Patients with Previously Treated Advanced Thymic Carcinoma: A Retrospective Analysis of 191 Patients from the NEJ023 Study.	Oncologist., 2020 Apr; 25(4): e668–e674.	Original Article
229	Llabata P, Mitsuishi Y, Choi PS, et al.	呼吸器内科学	Multi-Omics Analysis Identifies MGA as a Negative Regulator of the MYC Pathway in Lung Adenocarcinoma.	Mol Cancer Res., 2020 Apr; 18(4): 574–584.	Original Article
230	Suzuki K, Seyama K, Ebana H, et al.	呼吸器内科学	Quantitative Analysis of Cystic Lung Diseases by Use of Paired Inspiratory and Expiratory CT: Estimation of the Extent of Cyst–Airway Communication and Evaluation of Diagnostic Utility.	Radiology: Cardiothoracic Imaging. , 2020 Apr; 2(2): https://doi.org/10.1148/ryct.2020190097	Original Article
231	Sekine I, Shintani Y, Shukuya T, et al.	呼吸器内科学	A Japanese lung cancer registry study on demographics and treatment modalities in medically treated patients.	Cancer Sci., 2020 May; 111(5):1685–1691.	Original Article
232	Wang K, Verbakel JY, Oke J, et al.	呼吸器内科学	Using fractional exhaled nitric oxide to guide step-down treatment decisions in patients with asthma: a systematic review and individual patient data meta-analysis.	Eur Respir J., 2020 May; 55(5):1902150	Original Article
233	Okamoto S, Suzuki K, Hayashi T, et al.	呼吸器内科学	Transbronchial lung biopsy for the diagnosis of lymphangioleiomyomatosis: the severity of cystic lung destruction assessed by the modified Goddard scoring system as a predictor for establishing the diagnosis.	Orphanet J Rare Dis., 2020 May; 15(1):125	Original Article
234	Hayashi T, Takamochi K, Kohsaka S, et al.	呼吸器内科学	Spontaneous transformation from EGFR/PTEN co-mutated lung adenocarcinoma to small cell carcinoma in lymph node metastasis.	Pathol Int., 2020 May; 70(5): 295–299.	Original Article
235	Kohsaka S, Hayashi T, Nagano M, et al.	呼吸器内科学	Identification of Novel CD74-NRG2 α Fusion From Comprehensive Profiling of Lung Adenocarcinoma in Japanese Never or Light Smokers.	J Thorac Oncol., 2020 Jun; 15(6): 948–961.	Original Article
236	Kozuki T, Nogami N, Hataji O, et al.	呼吸器内科学	Open-label, multicenter, randomized phase II study on docetaxel plus bevacizumab or pemetrexed plus bevacizumab for treatment of elderly (aged ≥ 75 years) patients with previously untreated advanced non-squamous non-small cell lung cancer: TORGI323.	Transl Lung Cancer Res., 2020 Jun; 9(3): 459–470.	Original Article

237	Ishigaki K, Akiyama M, Kanai M, et al.	呼吸器内科学	Large-scale genome-wide association study in a Japanese population identifies novel susceptibility loci across different diseases.	Nat Genet., 2020 Jun; 52(7):669–679.	Original Article
238	Ihara H, Mitsuishi Y, Kato M, et al.	呼吸器内科学	Nintedanib Inhibits Epithelial–Mesenchymal Transition in A549 Alveolar Epithelial Cells Through Regulation of the TGF- β /Smad Pathway.	Respir Investig., 2020 Jul; 58(4): 275–284.	Original Article
239	Sakamoto S, Kataoka K, Kondo Y, et al.	呼吸器内科学	Pirfenidone plus inhaled N-acetylcysteine for idiopathic pulmonary fibrosis: a randomised trial.	Eur Respir J. 2020 Jul 23:2000348.	Original Article
240	Kobayashi K, Soejima K, Fukunaga K, et al.	呼吸器内科学	Key prognostic factors for EGFR-mutated non-adenocarcinoma lung cancer patients in the Japanese Joint Committee of Lung Cancer Registry Database.	Lung Cancer., 2020 Aug; 146: 236–243.	Original Article
241	Igawa S, Naoki K, Shintani Y, et al.	呼吸器内科学	Survival and Prognostic Factors in Elderly Patients Receiving Second-line Chemotherapy for Relapsed Small-Cell Lung Cancer: Results from the Japanese Joint Committee of Lung Cancer Registry.	Lung Cancer., 2020 Aug; 146: 160–164.	Original Article
242	Harada N, Harada S, Ito J, et al.	呼吸器内科学	Mobile Health App for Japanese Adult Patients With Asthma: Clinical Observational Study.	J Med Internet Res., 2020 Aug; 22(8):e19006.	Original Article
243	Tanaka K, Morita S, Ando M, et al.	呼吸器内科学	A randomized phase 3 study of maintenance therapy with S-1 plus best supportive care versus best supportive care after induction therapy with carboplatin plus S-1 for advanced or relapsed squamous cell carcinoma of the lung (WJOG7512L).	Cancer., 2020 Aug; 125: 3648–3656.	Original Article
244	Tsuboshima K, Kurihara M, Yamanaka T, et al.	呼吸器内科学	Does a gender have something to do with clinical pictures of primary spontaneous pneumothorax ?	Gen Thorac Cardiovasc Surg., 2020 Aug; 68(8): 741–745.	Original Article
245	Yamauchi M, Nakayama H, Shiota S, et al.	呼吸器内科学	Potential patient screening for late-onset Pompe disease in suspected sleep apnea: a rationale and study design for a Prospective Multicenter Observational Cohort Study in Japan (PSSAP-J Study).	Sleep Breath. 2020 Aug 18. doi: 10.1007/s11325-020-02170-6.	Original Article
246	Wang K, Verbakel JY, Oke J, et al.	呼吸器内科学	Using fractional exhaled nitric oxide to guide step-down treatment decisions in asthma: practical considerations.	Eur Respir J., 2020 Aug; 56: 2002809.	Original Article
247	Miyawaki T, Kenmotsu H, Mori K, et al.	呼吸器内科学	Association Between Clinical Tumor Burden and Efficacy of Immune Checkpoint Inhibitor Monotherapy for Advanced Non-Small-Cell Lung Cancer.	Clin Lung Cancer., 2020 Sep; 21(5): e405–e414.	Original Article
248	Hayashi T, Kohsaka S, Takamochi K, et al.	呼吸器内科学	Clinicopathological characteristics of lung adenocarcinoma with compound EGFR mutations.	Hum Pathol., 2020 Sep; 103:42–51.	Original Article
249	Kato Y, Kato M, Ihara H, et al.	呼吸器内科学	Hermansky-Pudlak syndrome-associated pneumothorax with rapid progression of respiratory failure: a case report.	BMC Pulm Med., 2020 Oct; 20(1):259.	Original Article
250	Kishikawa S, Hayashi T, Saito T, et al.	呼吸器内科学	Diffuse expression of MUC6 defines a distinct clinicopathological subset of pulmonary invasive mucinous adenocarcinoma.	Modern Pathology., 2020 Oct; doi: 10.1038/s41379-020-00690-w.	Original Article

251	Takei S, Ihara H, Togo S, et al.	呼吸器内科学	The synergetic effect of Imipenem–clarithromycin combination in the Mycobacteroides abscessus complex.	BMC Microbiol., 2020 Oct; 20(1):316.	Original Article
252	Okuma Y, Ko R, Shukuya T, et al.	呼吸器内科学	Prognostic factors for patients with metastatic or recurrent thymic carcinoma receiving palliative-intent chemotherapy.	Lung Cancer., 2020 Oct; 148: 122–128.	Original Article
253	Kato M, Takahashi F, Sato T, et al.	呼吸器内科学	Tranilast Inhibits Pulmonary Fibrosis by Suppressing TGF β /SMAD2 Pathway.	Drug Des Devel Ther., 2020 Oct; 14:4593–4603.	Original Article
254	Sata N, Inoshita A, Suda S, et al.	呼吸器内科学	Clinical, polysomnographic, and cephalometric features of obstructive sleep apnea with AHI over 100.	Sleep Breath., 2020 Nov; doi: 10.1007/s11325-020-02241-8.	Original Article
255	Kurokawa K, Harada N, Sasano H, et al.	呼吸器内科学	Pulmonary infection due to fluoroquinolone-resistant Mycolicibacterium fortuitum: a case report.	BMC Infect Dis. 20(1): 866, 2020 Nov	Original Article
256	Hayashi T, Kohsaka S, Takamochi K, et al.	呼吸器内科学	Histological Characteristics of Lung Adenocarcinoma With Uncommon Actionable Alterations: Special Emphasis on MET exon 14 Skipping Alterations.	Histopathology 2020 Nov 29. doi: 10.1111/his.14311.	Original Article
257	Shukuya T, Ghai V, Amann JM, et al.	呼吸器内科学	Circulating MicroRNAs and Extracellular Vesicle-Containing MicroRNAs as Response Biomarkers of Anti-programmed Cell Death Protein 1 or Programmed Death-Ligand 1 Therapy in NSCLC.	J Thorac Oncol. 15(11): 1773–1781, 2020 Nov	Original Article
258	Kogami M, Suzuki S, Nanjo Y, et al.	呼吸器内科学	Complication of coronavirus disease 2019 during remission induction therapy against anti-MDA5 antibody-positive dermatomyositis.	Rheumatol Adv Pract. 4(2): rkaa068, 2020 Nov	Original Article
259	Kurata K, Matsumoto H, Jimbo N, et al.	呼吸器内科学	Lymphoplasmacytic lymphoma in a patient with Birt–Hogg–Dubé syndrome.	Int J Hematol. 112(6):864–870, 2020 Dec	Original Article
260	Miyazaki K, Togo S, Okamoto R, et al.	呼吸器内科学	Collective cancer cell invasion in contact with fibroblasts through integrin- α 5 β 1/fibronectin interaction in collagen matrix.	Cancer Sci. 111(12): 4381–4392, 2020 Dec	Original Article
261	Makita Y, Suzuki H, Kano T, et al.	腎臓内科学	TLR9 activation induces aberrant IgA glycosylation via APRIL-and IL-6-mediated pathways in IgA nephropathy.	Kidney Int., 2020; 97(2): 340–349	Original Article
262	Gohda T, Kamei N, Koshida T, et al.	腎臓内科学	Circulating kidney injury molecule-1 as a biomarker of renal parameters in diabetic kidney disease.	J Diabetes Invest., 2020; 11(2): 435–44	Original Article
263	Ichikawa S, Gohda T, Murakoshi M, et al.	腎臓内科学	Aspartic Acid Supplementation Ameliorates Symptoms of Diabetic Kidney Disease in Mice.	FEBS Open Bio., 2020; 10(6): 1122–1134	Original Article
264	Hara K, Io H, Wakabayashi K, et al.	腎臓内科学	Multicenter Laparoscopic Evaluation of the Peritoneum in Peritoneal Dialysis Patients.	Semin Dial., 2020; 33(2): 170–177	Original Article

265	Yokoyama H, Yamamamoto R, Imai E, et al.	腎臓内科学	Better remission rates in elderly Japanese patients with primary membranous nephropathy in nationwide real-world practice: The Japan Nephrotic Syndrome Cohort Study. (JNSCS)	Clin Exp Nephrol., 2020; 24(10): 893–909	Original Article
266	Wu CY, Hua KF, Hsu WH, et al.	腎臓内科学	IgA Nephropathy Benefits from Compound K Treatment by Inhibiting NF- κ B/NLRP3 Inflammasome and Enhancing Autophagy and SIRT1.	J Immunol., 2020; 205(1): 202–212	Original Article
267	Takahata A, Arai S, Hiramoto E, et al.	腎臓内科学	Crucial Role of AIM/CD5L in the Development of Glomerular Inflammation in IgA Nephropathy.	J Am Soc Nephrol., 2020; 31(9): 2013–2024	Original Article
268	Hirano K, Matsuzaki K, Yasuda T, et al.	腎臓内科学	Association Between Tonsillectomy and Outcomes in Patients With Immunoglobulin A Nephropathy.	JAMA Netw Open., 2020; 2(5): e194772	Original Article
269	Io H, Nakata J, Inoshita H, et al.	腎臓内科学	Relationship among Left Ventricular Hypertrophy, Cardiovascular Events, and Preferred Blood Pressure Measurement Timing in Hemodialysis Patients.	J Clin Med., 2020; 9(11): 3512–3521	Original Article
270	Li Z, Murakoshi M, Ichikawa S, et al.	腎臓内科学	The sodium–glucose cotransporter 2 inhibitor tofogluzin prevents diabetic kidney disease progression in type 2 diabetic mice.	FEBS Open Bio., 2020; 10(12): 2761–2770	Original Article
271	Kubo A, Hidaka T, Nakayama M, et al.	腎臓内科学	Protective effects of DPP-4 inhibitor on podocyte injury in glomerular diseases.	BMC Nephrol., 2020; 21(1): 402–415	Original Article
272	Barbour SJ, Canney M, Coppo R, et al.	腎臓内科学	Improving treatment decisions using personalized risk assessment from the International IgA Nephropathy Prediction Tool.	Kidney Int., 2020; 98: 1009–1019	Original Article
273	Shimizu Y, Nakata J, Yanagawa N, et al.	腎臓内科学	Emergent initiation of dialysis is related to an increase in both mortality and medical costs.	Sci Rep., 2020; 10(1): 19638	Original Article
274	Yabuuchi J, Ueda S, Yamagishi S, et al.	腎臓内科学	Association of advanced glycation end products with sarcopenia and frailty in chronic kidney disease.	Sci Rep., 2020; 10(1): 17647	Original Article
275	Mizutani K, Mikami R, Gohda T, et al.	腎臓内科学	Poor oral hygiene and dental caries predict high mortality rate in hemodialysis: a 3-year cohort study.	Sci Rep., 2020; 10(1): 21872	Original Article
276	Kuwasawa-Iwasaki M, Io H, et al.	腎臓内科学	Effects of L-Carnitine Supplementation in Patients Receiving Hemodialysis or Peritoneal Dialysis.	Nutrients., 2020; 12(11): 3371	Original Article
277	Shimizu Y, Nakata J, Maiguma M, et al.	腎臓内科学	Predictive Value of 1-Week Postoperative Ultrasonography Findings for the Patency Rate of Arteriovenous Fistula.	Kidney Int Rep., 2020; 5(10): 1746–1752	Original Article
278	Nakayama M, Hamada C, Yokoyama K, et al.	腎臓内科学	A disposable, ultra-fine endoscope for non-invasive, close examination of the intraluminal surface of the peritoneal dialysis catheter and peritoneal cavity.	Sci Rep., 2020; 10(1): 17565	Original Article

279	Yamada K, Huang Z, Raska M, et al.	腎臓内科学	Leukemia inhibitory factor signaling enhances production of galactose-deficient IgA1 in IgA nephropathy.	Kidney Dis., 2020; 6: 168–180	Original Article
280	Xie J, Liu L, Mladkova N, et al.	腎臓内科学	The genetic architecture of membranous nephropathy and its potential to improve non-invasive diagnosis.	Nat Commun., 2020; 11(1): 1600	Original Article
281	Isobe M, Amano K, Arimura Y, et al.	膠原病内科学	JCS 2017 Guideline on Management of Vasculitis Syndrome– Digest Version.	Circ J, 2020;84(2): 299–359	Original Article
282	Nakaoka Y, Isobe M, Tanaka Y, et al.	膠原病内科学	Long-term efficacy and safety of tocilizumab in refractory Takayasu arteritis: final results of the randomized controlled phase 3 TAKT study	Rheumatology, 2020;59(9):2427–2434	Original Article
283	Abe Y, Kusaoi M, Tada K, et al.	膠原病内科学	Successful treatment of anti-MDA5 antibody-positive refractory interstitial lung disease with plasma exchange therapy.	Rheumatology (Oxford), 2020;59(4):767–771	Original Article
284	Murayama G, Chiba A, Kuga T, et al.	膠原病内科学	Inhibition of mTOR suppresses IFN α production and the STING pathway in monocytes from systemic lupus erythematosus patients.	Rheumatology (Oxford), 2020;59(10):2992–3002	Original Article
285	Matsuoka Y, Morimoto S, Fujishiro M, et al.	膠原病内科学	Metformin repositioning in rheumatoid arthritis.	Clin Exp Rheumatol, 2020	Original Article
286	Kogami M, Suzuki S, Nanjo Y, et al.	膠原病内科学	Complication of coronavirus disease 2019 during remission induction therapy against anti-MDA5 antibody-positive dermatomyositis.	Rheumatol Adv Pract, 2020;4(2):rkaa068	Original Article
287	Abe Y, Fujibayashi K, Nishizaki Y, et al.	膠原病内科学	Conventional versus Rapid Glucocorticoid Tapering in Severe Systemic Lupus Erythematosus Patients: A Non-Blind, Randomized Controlled Trial.	Acta Med Okayama. 2020;74(2):179–183	Original Article
288	Abe Y, Yamaji K, Endo Y, et al.	膠原病内科学	Plasma exchange therapy to reduce mortality in Japanese patients with diffuse alveolar hemorrhage and microscopic polyangiitis.	Ther Apher Dial, 2020;24(2):208–214	Original Article
289	Kusaoi M, Murayama G, Tamura N, et al.	膠原病内科学	Reimbursement for therapeutic apheresis devices and procedures for using the healthcare insurance system in Japan.	Ther Apher Dial, 2020;24(5):530–547	Original Article
290	Nakajima S, Chiba A, Makiyama A, et al.	膠原病内科学	Association of mucosal-associated invariant T cells with different disease phases of polymyalgia rheumatica.	Rheumatology (Oxford), 2020;59(10):2939–2946	Original Article
291	Izawa K, Kaitani A, Ando T, et al.	膠原病内科学	Differential Lipid Recognition by Mouse versus Human CD300f, Inhibiting Passive Cutaneous Anaphylaxis, Depends on a Single Amino Acid Substitution in its Immunoglobulin-Like Domain.	J Invest Dermatol, 2020;140(3):710–713	Original Article
292	Matsuki-Muramoto Y, Ogasawara M, Kawamoto T, et al.	膠原病内科学	Picture superiority effect as one of the potential advantages of musculoskeletal ultrasound complementation for verbal explanation.	Mod Rheumatol, 2020;30(4):748–751	Original Article

293	Minowa K, Ogasawara M, Matsuki-Muramoto Y, et al.	膠原病内科学	Ultrasound versus clinical joint level assessment to predict structural damage in rheumatoid arthritis patients receiving biological therapy: a prospective study.	Clin Exp Rheumatol, 2020;38(4):801	Original Article
294	Yajima N, Tsujimoto Y, Fukuma S, et al.	膠原病内科学	The development of quality indicators for systemic lupus erythematosus using electronic health data: a modified RAND appropriateness method.	Mod Rheumatol, 2020;30(3):525-531	Original Article
295	Abe Y, Harada M, Tada K, et al.	膠原病内科学	Elevated cerebrospinal fluid levels of total protein in patients with secondary central nervous system vasculitis and giant cell arteritis.	Mod Rheumatol, 2020;30(6):1033-1038	Original Article
296	Shinohara M, Uchida T, Funayama T, et al.	膠原病内科学	Effect of Plasma Exchange in Thyroid Storm With Consideration of Its Distribution Into the Extravascular Space.	Journal of the Endocrine Society, 2020;4(4)	Original Article
297	Sato T, Yonezawa I, Inoue H, et al.	膠原病内科学	Relationship between characteristics of spinopelvic alignment and quality of life in Japanese patients with ankylosing spondylitis: a cross-sectional study.	BMC Musculoskelet Disord, 2020;21(1):41	Original Article
298	Abe Y, Saeki K, Dobashi H, et al.	膠原病内科学	Clinical characteristics and social productivity levels of patients with malignant rheumatoid arthritis based on a nationwide clinical database in Japan: annual survey from 2003 to 2013.	Modern Rheumatology, 2020;31:1-8	Original Article
299	Kawasaki A, Namba N, Sada KE, et al.	膠原病内科学	Association of TERT and DSP variants with microscopic polyangiitis and myeloperoxidase-ANCA positive vasculitis in a Japanese population: a genetic association study.	Arthritis Res Ther, 2020;22(1):246	Original Article
300	Tahara N, Dobashi H, Fukuda K, et al.	膠原病内科学	Long-term treatment of pulmonary arterial hypertension with macitentan in Japanese patients.	Curr Med Res Opin, 2020;36(6):921-928	Original Article
301	Yoshida Y, Hayakawa K, Fujishiro M, et al.	膠原病内科学	Social defeat stress exacerbates atopic dermatitis through downregulation of DNA methyltransferase 1 and upregulation of C-C motif chemokine receptor 7 in skin dendritic cells.	Biochem Biophys Res Commun, 2020;529:1073-1079	Original Article
302	Taiju Miyagami, Yasuhiro Suyama, Yuichi Takahashi, et al.	膠原病内科学	Anti-melanoma differentiation-associated gene 5 dermatomyositis and Lung Disease.	An International Journal of Medicine, hcaa084, 2020.March	Original Article
303	Yin X, Kim K, Suetsugu H, et al.	膠原病内科学	Meta-analysis of 208370 East Asians identifies 113 susceptibility loci for systemic lupus erythematosus.	Ann Rheum Dis, 2020; 80(5):632-640	Original Article
304	Ishigaki K, Akiyama M, Kanai M, et al.	膠原病内科学	Large-scale genome-wide association study in a Japanese population identifies novel susceptibility loci across different diseases.	Nat Genet, 2020; 52(7): 669-679	Original Article
305	Sato E, Iriyama N, Tokuhira M, et al.	血液学	The EUTOS long-term survival score predicts disease-specific mortality and molecular responses among patients with chronic myeloid leukemia in a practice-based cohort.	Cancer Med 2020;9(23):8931-8939.	Original Article
306	Shuhei Kurosawa 1, Noriko Doki 2, Yasushi Senoo 3, et al.	血液学	Bone turnover markers as an aid to monitor osteoporosis following allogeneic hematopoietic stem cell transplantation.	Annals of hematology, 2020; 59(16):1947-1956.	Original Article

307	Morishita S, Yasuda H, Yamawaki S, et al.	血液学	CREB3L1 overexpression as a potential diagnostic marker of Philadelphia chromosome-negative myeloproliferative neoplasms.	Cancer Sci 2020.	Original Article
308	Masuda A, Isobe Y, Sugimoto K, et al.	血液学	Efficient recruitment of c-FLIPL to the death-inducing signaling complex leads to Fas resistance in natural killer-cell lymphoma.	Cancer Sci 2020.	Original Article
309	Masubuchi N, Araki M, Yang Y, et al.	血液学	Mutant calreticulin interacts with MPL in the secretion pathway for activation on the cell surface.	Leukemia 2020;34(2):499–509.	Original Article
310	Makoto Murata 1 2 , Ritsuro Suzuki 3 , Tetsuya Nishida 1 , et al.	血液学	Allogeneic Hematopoietic Stem Cell Transplantation for Post-essential Thrombocythemia and Post-polycythemia Vera Myelofibrosis.	Internal Medicine, 2020; 28(11): 2394–2405,	Original Article
311	Komatsu N, Jun G, Yonezu T, et al.	血液学	Real-world, retrospective study evaluating thromboembolic events, associated risk factors, and health-care resource utilization in Japanese patients with polycythemia vera.	Int J Hematol 2020.	Original Article
312	Ishibashi M, Takahashi R, Tsubota A, et al.	血液学	SLAMF3-mediated signaling via ERK pathway activation promotes aggressive phenotypic behaviors in multiple myeloma.	Mol Cancer Res, 2020; 18: 632–43	Original Article
313	Honda T, Ando M, Ando J, et al.	血液学	Sustainable tumor suppressive effect of iPSC-derived rejuvenated T cells targeting cervical cancers.	Mol Cancer Res, 2020; 18: 632–43	Original Article
314	Edahiro Y, Yasuda H, Gotoh A, et al.	血液学	Interferon therapy for pregnant patients with essential thrombocythemia in Japan.	Int J Hematol, 2020	Original Article
315	Edahiro Y, Yasuda H, Ando K, et al.	血液学	Self-limiting pregnancy-associated pure red cell aplasia developing in two consecutive pregnancies: case report and literature review.	Int J Hematol. 2020;111(4):579–584.	Original Article
316	Araki M, Komatsu N.	血液学	The role of calreticulin mutations in myeloproliferative neoplasms.	Int J Hematol 2020;111(2):200–205.	Original Article
317	Ando M, Ando J, Yamazaki S, et al.	血液学	Long-term eradication of extranodal Natural killer /T-cell lymphoma, nasal type, by induced pluripotent stem cell-derived Epstein-Barr virus-specific rejuvenated T cells in vivo.	Haematologica 2020;105(3):796–807.	Original Article
318	Ando M, Ando J, Honda T, et al.	血液学	iPSC-derived rejuvenated T cell therapy for extranodal NK/T-cell lymphoma, nasal type.	Juntendo Medical Journal, 2020; 66: 200–205,	Original Article
319	Ando J, Ueno Y, Yasuda H, et al.	血液学	Radiation induced myopathy developing in a Hodgkin lymphoma patient: an autopsy case with systemic muscle sampling.	Case Reports in Oncology, 2020	Original Article
320	Ando J, Ngo MC, Ando M, et al.	血液学	Identification of protective T-cell antigens for smallpox vaccines.	Cytotherapy, 2020;22(11):642–652,	Original Article

321	Araki E., Watada H., Uchigata Y., et al.	代謝内分泌内科学	Efficacy and safety of dapagliflozin in Japanese patients with inadequately controlled type 1 diabetes (DEPICT-5): 52-week results from a randomized, open-label, phase III clinical trial.	Diabetes Obes Metab 2020;22(4):540-548	Original Article
322	Eshima H., Tamura Y., Kakehi S., et al.	代謝内分泌内科学	A chronic high-fat diet exacerbates contractile dysfunction with impaired intracellular Ca ²⁺ release capacity in the skeletal muscle of aged mice.	J Appl Physiol (1985) 2020;128(5):1153-1162.	Original Article
323	Eshima H., Tamura Y., Kakehi S., et al.	代謝内分泌内科学	Maintenance of contractile force and increased fatigue resistance in slow-twitch skeletal muscle of mice fed a high-fat diet.	J Appl Physiol (1985) 2020, 10.1152/jappphysiol.00218.2020.	Original Article
324	Hagiwara A., Fujimoto K., Kamagata K., et al.	代謝内分泌内科学	Age-Related Changes in Relaxation Times, Proton Density, Myelin, and Tissue Volumes in Adult Brain Analyzed by 2-Dimensional Quantitative Synthetic Magnetic Resonance Imaging.	Invest Radiol 2020, 10.1097/RLI.0000000000000720.	Original Article
325	Hirayama S., Hori A., Isshiki M., et al.	代謝内分泌内科学	Fasting serum free glycerol concentration is a potential surrogate marker of visceral obesity and insulin sensitivity in middle-aged Japanese men.	J Clin Lipidol 2020;14(4):522-530, 10.1016/j.jacl.2020.06.003.	Original Article
326	Kaga H., Tamura Y., Takeno K., et al.	代謝内分泌内科学	Shape of the Glucose Response Curve during an Oral Glucose Tolerance Test Is Associated with Insulin Clearance and Muscle Insulin Sensitivity in Healthy Nonobese Men.	J Diabetes Investig 2020;11(4):874-877.	Original Article
327	Kakehi S., Tamura Y., Kubota A., et al.	代謝内分泌内科学	Effects of blood flow restriction on muscle size and gene expression in muscle during immobilization: A pilot study.	Physiol Rep 2020;8(14):e14516, 10.14814/phy2.14516.	Original Article
328	Kakehi S., Tamura Y., Takeno K., et al.	代謝内分泌内科学	Endurance Runners with Intramyocellular Lipid Accumulation and High Insulin Sensitivity Have Enhanced Expression of Genes Related to Lipid Metabolism in Muscle.	J Clin Med 2020;9(12), 10.3390/jcm9123951.	Original Article
329	Katakami N., Mita T., Takahara M., et al.	代謝内分泌内科学	Baseline Characteristics of Patients with Type 2 Diabetes Initiating Second-Line Treatment in Japan: Findings from the J-DISCOVER Study.	Diabetes Ther 2020;11(7):1563-1578, 10.1007/s13300-020-00846-6.	Original Article
330	Khunti K., Chen H., Cid-Ruzafa J., et al.	代謝内分泌内科学	Glycaemic Control in Patients with Type 2 Diabetes Initiating Second-Line Therapy: Results From the Global DISCOVER Study Programme.	Diabetes Obes Metab 2020;22(1):66-78, 10.1111/dom.13866.	Original Article
331	Kobayashi M., Satoh H., Matsuo T., et al.	代謝内分泌内科学	Plasma glucagon levels measured by sandwich ELISA are correlated with impaired glucose tolerance in type 2 diabetes.	Endocr J 2020;67(9):903-922, 10.1507/endocrj.EJ20-0079.	Original Article
332	Mita T., Osonoi Y., Osonoi T., et al.	代謝内分泌内科学	Breakfast skipping is associated with persistently increased arterial stiffness in patients with type 2 diabetes.	BMJ Open Diabetes Res Care 2020;8(1), 10.1136/bmjdr-2019-001162.	Original Article
333	Mita T., Someya Y., Osonoi Y., et al.	代謝内分泌内科学	Lower intake of saturated fatty acids is associated with persistently higher arterial stiffness in patients with type 2 diabetes.	J Diabetes Investig 2020, 10.1111/jdi.13347.	Original Article
334	Nakagata T., Tamura Y., Kaga H., et al.	代謝内分泌内科学	Ingestion of an exogenous ketone monoester improves the glycemic response during oral glucose tolerance test in individuals with impaired glucose tolerance: A cross-over randomized trial.	J Diabetes Investig 2020, 10.1111/jdi.13423.	Original Article

335	Otsuka H., Tabata H., Someya Y., et al.	代謝内分泌内科学	Trends in the prevalence of underweight in women across generations in Japan.	J Bone Miner Metab 2020, 10.1007/s00774-020-01177-z.	Original Article
336	Rathmann W., Charbonnel B., Gomes M.B., et al.	代謝内分泌内科学	Socioeconomic factors associated with hypoglycaemia in patients starting second-line glucose-lowering therapy: The DISCOVER study.	Diabetes Res Clin Pract 2020;165:108250, 10.1016/j.diabres.2020.108250.	Original Article
337	Sakai A., Nakano H., Ohira T., et al.	代謝内分泌内科学	Relationship between the prevalence of polycythemia and factors observed in the mental health and lifestyle survey after the Great East Japan Earthquake.	Medicine (Baltimore) 2020;99(1):e18486.	Original Article
338	Sato M., Tamura Y., Someya Y., et al.	代謝内分泌内科学	Characteristics associated with elevated 1-h plasma glucose levels during a 75-g oral glucose tolerance test in non-obese Japanese men.	J Diabetes Investig 2020;11(6):1520-1523, 10.1111/jdi.13245.	Original Article
339	Shinohara M., Uchida T., Funayama T., et al.	代謝内分泌内科学	Effect of Plasma Exchange in Thyroid Storm With Consideration of Its Distribution Into the Extravascular Space.	J Endocr Soc 2020;4(4):bvaa023, 10.1210/jendso/bvaa023.	Original Article
340	Someya Y., Tamura Y., Takeno K., et al.	代謝内分泌内科学	Decreased Muscle Strength of Knee Flexors is Associated with Impaired Muscle Insulin Sensitivity in Non-Diabetic Middle-Aged Japanese Male Subjects.	Diabetes Ther 2020;11(10):2401-2410, 10.1007/s13300-020-00895-x.	Original Article
341	Takahashi M., Miyatsuka T., Suzuki L., et al.	代謝内分泌内科学	Biphasic changes in beta-cell mass around parturition are accompanied by increased serotonin production.	Sci Rep 2020;10(1):4962, 10.1038/s41598-020-61850-1.	Original Article
342	Watada H., Ross Agner B.F., Doshi A., et al.	代謝内分泌内科学	IDegLira Improves Glycemic Control in Japanese Patients with Uncontrolled Type 2 Diabetes on Premixed Insulin Therapy.	Diabetes Ther 2020;11(1):331-339, 10.1007/s13300-019-00730-y.	Original Article
343	Watada H., Sakamaki H., Yabe D., et al.	代謝内分泌内科学	Cost-Effectiveness Analysis of Linagliptin in Japan Based on Results from the Asian Subpopulation in the CARMELINA(R) Trial.	Diabetes Ther 2020;11(8):1721-1734, 10.1007/s13300-020-00852-8.	Original Article
344	Watada H., Takami A., Spranger R., et al.	代謝内分泌内科学	Efficacy and Safety of 1:1 Fixed-Ratio Combination of Insulin Glargine and Lixisenatide Versus Lixisenatide in Japanese Patients With Type 2 Diabetes Inadequately Controlled on Oral Antidiabetic Drugs: The LixiLan JP-O1 Randomized Clinical Trial.	Diabetes Care 2020;43(6):1249-1257, 10.2337/dc19-2452.	Original Article
345	Yamasaki N., Tamura Y., Takeno K., et al.	代謝内分泌内科学	Both higher fitness level and higher current physical activity level may be required for intramyocellular lipid accumulation in non-athlete men.	scientificreports 2020;10(1):4102, 10.1038/s41598-020-61080-5.	Original Article
346	Yoshida Y., Kashiwabara K., Hirakawa Y., et al.	代謝内分泌内科学	Conditions, pathogenesis, and progression of diabetic kidney disease and early decliner in Japan.	BMJ Open Diabetes Res Care 2020;8(1), 10.1136/bmjdrc-2019-000902.	Original Article
347	Komaru Y., Takeuchi T., Suzuki L., et al.	代謝内分泌内科学	Recurrent cardiovascular events in patients with newly diagnosed acute coronary syndrome: Influence of diabetes and its management with medication.	J Diabetes Complications 2020;34(3):107511, 10.1016/j.jdiacomp.2019.107511.	Original Article
348	Aoyama S., Nishida Y., Fujitani Y., et al.	代謝内分泌内科学	Rubicon in pancreatic beta cells plays a limited role in maintaining glucose homeostasis following increased insulin resistance.	Endocr J 2020;67(11):1119-1126, 10.1507/endocrj.EJ20-0326.	Original Article

349	Hashimoto S., Nagai M., Ohira T., et al.	代謝内分泌内科学	Influence of post-disaster evacuation on incidence of hyperuricemia in residents of Fukushima Prefecture: the Fukushima Health Management Survey.	Clin Exp Nephrol 2020;24(11):1025-1032, 10.1007/s10157-020-01924-6.	Original Article
350	Kawasaki Y., Nakano H., Hosoya M., et al.	代謝内分泌内科学	Influence of post-disaster evacuation on childhood obesity and hyperlipidemia.	Pediatr Int 2020;62(6):669-676, 10.1111/ped.14162.	Original Article
351	Terauchi Y., Yabe D., Kaneto H., et al.	代謝内分泌内科学	Benefits of the fixed-ratio combination of insulin glargine 100units/mL and lixisenatide (iGlarLixi) in Japanese people with type 2 diabetes: A subgroup and time-to-control analysis of the LixiLan JP phase 3 trials.	Diabetes Obes Metab 2020;22 Suppl 4:35-47, 10.1111/dom.14139.	Original Article
352	Funamizu T., Iwata H., Nishida Y., et al.	代謝内分泌内科学	Increased risk of cardiovascular mortality by strict glycemic control (pre-procedural HbA1c < 6.5%) in Japanese medically-treated diabetic patients following percutaneous coronary intervention: a 10-year follow-up study.	Cardiovasc Diabetol 2020;19(1):21, 10.1186/s12933-020-00996-8.	Original Article
353	Uzawa H., Kohno D., Koga T., et al.	代謝内分泌内科学	Leukotriene A(4) hydrolase deficiency protects mice from diet-induced obesity by increasing energy expenditure through neuroendocrine axis.	FASEB J 2020;34(10):13949-13958, 10.1096/fj.202001148R.	Original Article
354	Kuroda K., Matsumura Y., Ikemoto Y., et al.	代謝内分泌内科学	Analysis of the risk factors and treatment for repeated implantation failure: Optimization of Thyroid function, Immunity, and Uterine Milieu (OPTIMUM) treatment strategy.	Am J Reprod Immunol 2020:e13376, 10.1111/aji.13376.	Original Article
355	Watada H., Yamauchi T., Yamamoto F., et al.	代謝内分泌内科学	Safety and tolerability of empagliflozin and linagliptin combination therapy in patients with type 2 diabetes mellitus: a pooled analysis of data from five randomized, controlled clinical trials.	Expert Opin Drug Saf 2020;19(9):1193-1202, 10.1080/14740338.2020.1782884.	Original Article
356	Koga T., Sasaki F., Saeki K., et al.	代謝内分泌内科学	Expression of leukotriene B(4) receptor 1 defines functionally distinct DCs that control allergic skin inflammation.	Cell Mol Immunol 2020, 10.1038/s41423-020-00559-7.	Original Article
357	Khunti K., Gomes M.B., Kosiborod M., et al.	代謝内分泌内科学	Metformin discontinuation in patients beginning second-line glucose-lowering therapy: results from the global observational DISCOVER study programme.	BMJ Open 2020;10(8):e034613, 10.1136/bmjopen-2019-034613.	Original Article
358	Yabe D., Higashiyama H., Kadowaki T., et al.	代謝内分泌内科学	Real-world Observational Study on Patient Outcomes in Diabetes (RESPOND): study design and baseline characteristics of patients with type 2 diabetes newly initiating oral antidiabetic drug monotherapy in Japan.	BMJ Open Diabetes Res Care 2020;8(2), 10.1136/bmjdr-2020-001361.	Original Article
359	Yamauchi T., Kamiya H., Utsunomiya K., et al.	代謝内分泌内科学	Medical nutrition therapy and dietary counseling for patients with diabetes-energy, carbohydrates, protein intake and dietary counseling.	Diabetol Int 2020;11(3):224-239, 10.1007/s13340-020-00437-7.	Original Article
360	Katakami N., Mita T., Yoshii H., et al.	代謝内分泌内科学	Tofogliflozin does not delay progression of carotid atherosclerosis in patients with type 2 diabetes: a prospective, randomized, open-label, parallel-group comparative study.	Cardiovasc Diabetol 2020;19(1):110, 10.1186/s12933-020-01079-4.	Original Article
361	Tsunemi A., Sato J., Kurita M., et al.	代謝内分泌内科学	Effect of real-life insulin pump with predictive low-glucose management use for 3 months: Analysis of the patients treated in a Japanese center.	Journal of Diabetes Investigation 2020;11(6):1564-1569, 10.1111/jdi.13288.	Original Article
362	Yamasaki N., Tamura Y., Kaga H., et al.	代謝内分泌内科学	A decrease in plasma glucose levels is required for increased endogenous glucose production with a single administration of a sodium-glucose co-transporter-2 inhibitor tofogliflozin.	Diabetes Obes Metab 2020, 10.1111/dom.14312.	Original Article

363	Katahira T., Miyatsuka T., Miura M., et al.	代謝内分泌内科学	Conversion of pancreatic α cells into insulin-producing cells modulated by β -cell insufficiency and supplemental insulin administration.	Biochem Biophys Res Commun 2020;521(1):178-183.	Original Article
364	Nakajima K*, Miranda A*, Craig DW, et al.	精神・行動科学	Ntrk1 mutation co-segregating with bipolar disorder and medullary cystic kidney disease in a multiplex family causes depression-like behavior in mice.	Translational Psychiatry 10: 407. 2020	Original Article
365	Bagge EK, Fujimori-Tonou N, Kubota-Sakashita M, et al.	精神・行動科学	Unbiased PCR-free spatio-temporal mapping of the mtDNA mutation spectrum reveals brain region- specific responses to replication instability.	BMC Biology 18: 150.2020	Original Article
366	Sawada T, Chater TE, Sasagawa Y, et al.	精神・行動科学	Developmental excitation-inhibition imbalance underlying psychoses revealed by single-cell analyses of discordant twins-derived cerebral organoids.	Molecular Psychiatry 25, 2695-2711	Original Article
367	Kato T, Ishigooka J, Miyajima M, et al.	精神・行動科学	Double-blind, placebo-controlled study of lurasidone monotherapy for the treatment of bipolar I depression.	Psychiatry and Clinical Neurosciences 74: 635-644.	Original Article
368	Ikegame T, Bundo M, Okada N, et al.	精神・行動科学	Promoter Activity-Based Case- Control Association Study on SLC6A4 Highlighting Hypermethylation and Altered Amygdala Volume in Male Patients with Schizophrenia.	Schizophrenia Bulletin 46:1577-1586	Original Article
369	Nakamura T, Harada K, Kamiya T, et al.	精神・行動科学	Glutamine-induced signaling pathways via amino acid receptors in enteroendocrine L cell line.	Journal of Molecular Endocrinology 64: 133-143	Original Article
370	Kasahara T*, Sakashita-Kubota M, Nagatsuka Y, et al.	精神・行動科学	Cardiolipin is essential for early embryonic viability and mitochondrial integrity of neurons in mammals.	FASEB J 34: 1465-1480.	Original Article
371	Amare AT, et al.	精神・行動科学	Association of polygenic score for major depression with response to lithium in patients with bipolar disorder.	Molecular Psychiatry 2020 Mar 16.	Original Article
372	Tokumitsu K, et al.	精神・行動科学	Prevalence of perinatal depression among Japanese women: a meta- analysis.	Ann Gen Psychiatry 2020 Jun 26;19:41. doi: 10.1186/s12991-020- 00290-7	Original Article
373	Tokumitsu K, et al.	精神・行動科学	Prevalence of perinatal depression among Japanese men: a meta- analysis.	Ann Gen Psychiatry 2020 Nov 18;19(1):65. doi: 10.1186/s12991- 020-00316-0.	Original Article
374	Ito, M., Sasaki, F., Katsuta, N., et al.	精神・行動科学	Young age and severity of motor function are risk factors for psychosis after subthalamic nucleus deep brain stimulation for Parkinson's disease	Psychiatry and Clinical Neurosciences, 2020 ; 74 : 328-332	Original Article
375	Katsuta N, Ohnuma T, Ito M et al.	精神・行動科学	Effects of Age and Anxiety on Short-Term Rehospitalization Rates in Japanese Patients with Schizophrenia.	Psychiatric Annals 2020; 50	Original Article
376	Yamashita H, Fukushima E, Shimomura K, et al.	精神・行動科学	Use of skin advanced glycation end product levels measured using a simple noninvasive method as a biological marker for the diagnosis of neuropsychiatric diseases.	Int J Methods Psychiatr Res. 2020;29(2):e1824.	Original Article

377	Ito M, Sasaki F, Katsuta N, et al.	精神・行動科学	Young age and severity of motor function are risk factors for psychosis after subthalamic nucleus deep brain stimulation for Parkinson's disease.	Psychiatry Clin Neurosci. 2020;74(5):328–9.	Original Article
378	Nishimon, S., Yamaguchi, M., Muraki, H., et al.	精神・行動科学	Intraperitoneal injection of ginkgolide B, a major active compound of Ginkgo biloba, dose-dependently increases the amount of wake and decreases non-rapid eye movement sleep in C57BL/6 mice.	Neurosc. Lett. 722, 134832; 10.1016/j.neulet.2020.134832 (2020).	Original Article
379	Usui C, Kirino E, Tanaka S, et al.	精神・行動科学	Music Intervention Reduces Persistent Fibromyalgia Pain and Alters Functional Connectivity Between the Insula and Default Mode Network.	Pain Med, 2020; 24:pnaa071	Original Article
380	Hatta K, Kishi Y, Wada K, et al.	精神・行動科学	Real-world effectiveness of ramelteon and suvorexant on delirium prevention in 967 patients with delirium risk factors.	J Clin Psychiatry, 2020; 81(1) 19m12865	Original Article
381	Masumi Tachibana, Tasuku Hashimoto, Mami Tanaka, et al.	精神・行動科学	Patterns in Psychiatrists' Prescription of Valproate for Female Patients of Childbearing Age with Bipolar Disorder in Japan: A Questionnaire Survey.	Frontiers in Psychiatry 2020;11:250. doi: 10.3389/fpsyt.2020.00250	Original Article
382	S Yamaguchi, Y Kawata, M Nakamura, et al.	精神・行動科学	Development of the revised Japanese athletic hardiness scale for university athletes	Japanese Journal of Applied Psychology, 2020;46(2): 158–166	Original Article
383	Fukuda T, Ohnuma T, Obara K, et al.	精神・行動科学	Supplementation with Matured Hop Bitter Acids Improves Cognitive Performance and Mood State in Healthy Older Adults with Subjective Cognitive Decline.	J Alzheimers Dis., 2020;76(1):387–398	Original Article
384	Yamashita H, Fukushima E, Shimomura K, et al.	精神・行動科学	Use of skin advanced glycation end product levels measured using a simple noninvasive method as a biological marker for the diagnosis of neuropsychiatric diseases.	Int J Methods Psychiatr Res., 2020 Jun;29(2):e1824.	Original Article
385	Usui C, Kirino E, Tanaka S, et al.	精神・行動科学	Music intervention reduces the persistent fibromyalgia pain and alters functional connectivity between the insula and default mode network.	Pain Medicine, 2020 Aug 1;21(8):1546–1552. doi: 10.1093/pm/pnaa071	Original Article
386	Sudo MM, Mochizuki AA, Kirino E, et al.	精神・行動科学	Effects of coordination exercises on social functioning: Evidence from fMRI and social-ability measures.	Juntendo Medical Journal doi: 10.14789/jmj.2020.66.JMJ19–OA21	Original Article
387	Sakurai H, Kato M, Yasui-Furukori N, et al.	精神・行動科学	Medical Education Panel of the Japanese Society of Clinical Neuropsychopharmacology. Pharmacological management of bipolar disorder: Japanese expert consensus.	Bipolar Disord. 22: 822–830. 2020.	Original Article
388	Sakurai H, Uchida H, Kato M, et al.	精神・行動科学	Medical Education Panel of the Japanese Society of Clinical Neuropsychopharmacology. Pharmacological management of depression: Japanese expert consensus.	J Affect Disord. 266: 626–632, 2020.	Original Article
389	Shukuzawa H, Baba H, Maeshima H, et al.	精神・行動科学	Gender Differences in the Effects of Cortisol and Dehydroepiandrosterone on Brain Derived Neurotrophic Factor in Patients with Major Depression.	Juntendo Medical Journal. 66; 424–430, 2020.	Original Article
390	Amo T, Oji Y, Saiki S, et al.	神経学	Metabolomic analysis data of MPP ⁺ -exposed SH-SY5Y cells using CE-TOFMS.	Data Brief. 2020 Dec 30;34:106707. doi:10.1016/j.dib.2020.106707.	Original Article

391	Andica C, Kamagata K, Hatano T, et al.	神经学	Neurocognitive and psychiatric disorders-related axonal degeneration in Parkinson's disease.	J Neurosci Res. 2020 May;98(5):936-949. doi: 10.1002/jnr.24584.	Original Article
392	Aoki J, Iguchi Y, Urabe T, et al.	神经学	Cilostazol Addition to Aspirin could not Reduce the Neurological Deterioration in TOAST Subtypes: ADS Post-Hoc Analysis.	J Stroke Cerebrovasc Dis 2020; 30(2):105494.	Original Article
393	Aoki J, Iguchi Y, Urabe T, et al.	神经学	Cilostazol uncovers covert atrial fibrillation in non-cardioembolic stroke.	J Neurol Sci 2020; 413: 116796.	Original Article
394	Yoritaka A, Hayashi T, Fusegi K, et al.	神经学	Prospective follow up of the patients with Schizophrenia accompanied by Parkinsonism. 25th World congress on Parkinson's disease and related disorders.	Neurobiol Aging. 2020; 2:S0197-4580(20)30210-4.	Original Article
395	Yoritaka A, Yasushi Shimo, Hatano T, et al.	神经学	Motor/Non-motor Symptoms and Progression in Patients with Parkinson's Disease: Prevalence and Risks in a Longitudinal Study.	Parkinson's disease (2020) Article ID 2735361	Original Article
396	Bautista JMP, Oyama G, Nuermaimaiti M, et al.	神经学	Rescue Levodopa/Carbidopa Intestinal Gel for Secondary Deep Brain Stimulation Failure.	J Mov Disord. 2020 Jan;13(1):57-61. doi: 10.14802/jmd.19051.	Original Article
397	Bhidayasiri R, Panyakaew P, Trenkwalder C, et al.	神经学	Delivering patient-centered care in Parkinson's disease: Challenges and consensus from an international panel.	Parkinsonism Relat Disord. 2020 Mar;72:82-87. doi:10.1016/j.parkreldis.2020.02.013.	Original Article
398	Chakravarthy KV, Chaturvedi R, Agari T, et al.	神经学	Single arm prospective multicenter case series on the use of burst stimulation to improve pain and motor symptoms in Parkinson's disease.	Bioelectron Med. 2020;6:18.	Original Article
399	Cossu D, Yokoyama K, Tomizawa Y, et al.	神经学	Altered humoral immunity to mycobacterial antigens in Japanese patients affected by inflammatory demyelinating diseases of the central nervous system.	Sci Rep. 2020 Feb 11;10(1):2679.	Original Article
400	Daida K, Funayama M, Li Y, et al.	神经学	Identification of Disease-Associated Variants by Targeted Gene Panel Resequencing in Parkinson's Disease. Front Neurol.	Front Neurol. 2020 Sep 29;11:576465. doi: 10.3389/fneur.2020.576465.	Original Article
401	Daida K, Nishioka K, Li Y, et al.	神经学	PLA2G6 variants associated with the number of affected alleles in Parkinson's disease in Japan. Neurobiol Aging.	Neurobiol Aging. 2021 Jan;97:147.e1-147.e9. doi:10.1016/j.neurobiolaging.2020.07.004.	Original Article
402	Daida K, Nishioka K, Takanashi M, et al.	神经学	New-onset Refractory Status Epilepticus Involving the Limbic System, Spinal Cord, and Peripheral Nerves.	Intern Med. 2020 Jan 15;59(2):267-270. doi: 10.2169/internalmedicine.3510-19.	Original Article
403	Daida K, Ogaki K, Hayashida A, et al.	神经学	Somnolence Preceded the Development of a Subthalamic Lesion in Neuromyelitis Optica Spectrum Disorder.	Intern Med. 2020 Feb 15;59(4):577-579. doi: 10.2169/internalmedicine.2947-19.	Original Article
404	Fujimoto U, Ogawa A, Osada T, et al.	神经学	Network Centrality Reveals Dissociable Brain Activity during Response Inhibition in Human Right Ventral Part of Inferior Frontal Cortex.	Neuroscience. 2020 May 1;433:163-173. doi: 10.1016/j.neuroscience.2020.03.010.	Original Article

405	Fujita S, Hagiwara A, Takei N, et al.	神経学	Accelerated Isotropic Multiparametric Imaging by High Spatial Resolution 3D-QALAS With Compressed Sensing: A Phantom, Volunteer, and Patient Study.	Invest Radiol. 2020 Dec 1. doi: 10.1097/RLI.0000000000000744. Epub ahead of print.	Original Article
406	Goto M, Kamagata K, Saito A, et al.	神経学	Detection of lesions depends on the DARTEL template used in group comparisons with voxel-based morphometry.	Acta Radiol. 2020 Feb;61(2):236	Original Article
407	Hamamichi S, Fukuhara T, Hattori N.	神経学	A Rapid and Direct Approach to Obtain Functional Antibodies with Internalization Capacities.	Toxins (Basel). 2020 Oct 15;12(10):658.	Original Article
408	Hasegawa H, Yatomi K, Mitome-Mishima Y, et al.	神経学	Pioglitazone Prevents Hemorrhagic Infarction After Transient Focal Ischemia in Type 2 Diabetes.	Neurosci Res. 2020 Dec 11:S0168-0102(20)30481-8.	Original Article
409	Hattori N, Kitabayashi H, Kanda T, et al.	神経学	A Pooled Analysis From Phase 2b and 3 Studies in Japan of Istradefylline in Parkinson's Disease.	Mov Disord. 2020 Aug;35(8):1481-1487. doi: 10.1002/mds.28095.	Original Article
410	Hattori N, Mochizuki H, Hasegawa K, et al.	神経学	Ropinirole Patch Versus Placebo, Ropinirole Extended-Release Tablet in Advanced Parkinson's Disease.	Mov Disord. 2020 Sep;35(9):1565-1573. doi:10.1002/mds.28071.	Original Article
411	Hattori N, Tsuboi Y, Yamamoto A, et al.	神経学	Efficacy and safety of safinamide as an add-on therapy to L-DOPA for patients with Parkinson's disease: A randomized, double-blind, placebo-controlled, phase II/III study.	Parkinsonism Relat Disord. 2020 Jun;75:17-23.	Original Article
412	Hattori N.	神経学	The 20th Anniversary of Parkinson Discovery-To the Past, the Present, and the Future.	Neurosci Res. 2020 Oct;159:1-2. doi: 10.1016/j.neures.2020.11.001.	Original Article
413	Hayashi N, Atsuta N, Yokoi D, et al.	神経学	Prognosis of amyotrophic lateral sclerosis patients undergoing tracheostomy invasive ventilation therapy in Japan.	J Neurol Neurosurg Psychiatry. 2020 Mar;91(3):285-290.	Original Article
414	Hayashida A, Li Y, Yoshino H, et al.	神経学	The identified clinical features of Parkinson's disease in homo-, heterozygous and digenic variants of PINK1.	Neurobiol Aging. 2020 Jul 2:S0197-4580(20)30210-4.	Original Article
415	Ikenouchi Y, Kamagata K, Andica C, et al.	神経学	Evaluation of white matter microstructure in patients with Parkinson's disease using microscopic fractional anisotropy.	Neuroradiology. 62(2):197-203, 2020	Original Article
416	Irie R, Otsuka Y, Hagiwara A, et al.	神経学	A Novel Deep Learning Approach with a 3D Convolutional Ladder Network for Differential Diagnosis of Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus and Alzheimer's Disease	Magn Reson Med Sci 2020;19:351	Original Article
417	Ito M, Sasaki F, Katsuta N, et al.	神経学	Young age and severity of motor function are risk factors for psychosis after subthalamic nucleus deep brain stimulation for Parkinson's disease.	Psychiatry Clin Neurosci. 2020 May;74(5):328-329. doi: 10.1111/pcn.12991.	Original Article
418	Iwaki H, Ando R, Tada S, et al.	神経学	A double-blind, randomized controlled trial of duloxetine for pain in Parkinson's disease.	J Neurol Sci. 2020;414:116833.	Original Article

419	Kamiya K, Kamagata K, Ogaki K, et al.	神经学	Brain White-Matter Degeneration Due to Aging and Parkinson Disease as Revealed by Double Diffusion Encoding.	Front Neurosci. 2020 Oct 15;14:584510. doi: 10.3389/fnins.2020.584510.	Original Article
420	Kano M, Takanashi M, Oyama G, et al.	神经学	Reduced astrocytic reactivity in human brains and midbrain organoids with PRKN mutations.	NPJ Parkinsons Dis. 2020 Nov 13;6(1):33. doi: 10.1038/s41531-020-00137-8.	Original Article
421	Kataura T, Saiki S, Ishikawa KI, et al.	神经学	BRUP-1, an intracellular bilirubin modulator, exerts neuroprotective activity in a cellular Parkinson's disease model.	J Neurochem. 2020 Oct;155(1):81-97. doi:10.1111/jnc.14997.	Original Article
422	Kataura T, Tashiro E, Nishikawa S, et al.	神经学	A chemical genomics-aggrephagy integrated method studying functional analysis of autophagy inducers.	Autophagy. 2020 Aug 7:1-17.	Original Article
423	Kikuno M, Ueno Y, Shimizu T, et al.	神经学	CHALLENGE ESUS/C.S. collaborators. Underlying embolic and pathologic differentiation by cerebral microbleeds in cryptogenic stroke.	J Neurol. 2020 May;267(5):1482-1490. doi:10.1007/s00415-020-09732-4.	Original Article
424	Kimura Y, Sato N, Ishiyama A, et al.	神经学	Serial MRI alterations of pediatric patients with beta-propeller protein associated neurodegeneration (BPAN).	J Neuroradiol. 2020 Apr 23:S0150-9861(20)30157-7. doi:10.1016/j.neurad.2020.04.002.	Original Article
425	Koga M, Yamamoto H, Inoue M, et al.	神经学	Thrombolysis With Alteplase at 0.6 mg/kg for Stroke With Unknown Time of Onset: A Randomized Controlled Trial.	Stroke 2020; 51: 1530-1538.	Original Article
426	Kono Y, Terasawa Y, Sakai K, et al.	神经学	Risk factors, etiology, and outcome of ischemic stroke in young adults: A Japanese multicenter prospective study.	J Neurol Sci 2020;417:117068	Original Article
427	Kujirai H, Itaya S, Ono Y, et al.	神经学	A Study for Expanding Application Sites for Rotigotine Transdermal Patch.	Dis. 2020 Aug 10;2020:5892163. doi: 10.1155/2020/5892163.	Original Article
428	Kuriki A, Ueno Y, Kamiya Y, et al.	神经学	Atrial Septal Aneurysm may Cause In-Hospital Recurrence of Cryptogenic Stroke.	J Atheroscler Thromb. 2020 Jul 17. doi: 10.5551/jat.56440.	Original Article
429	Kuriki A, Ueno Y, Kamiya Y, et al.	神经学	Atrial septal aneurysm may cause in-hospital recurrence of cryptogenic stroke.	J Atheroscler Thromb. 2020 Jul 17.	Original Article
430	Kurita N, Yamashiro K, Kuroki T, et al.	神经学	Metabolic endotoxemia promotes neuroinflammation after focal cerebral ischemia	J Cereb Blood Flow Metab, 2020; 40(12):2505-2520	Original Article
431	Lee SJ, Lee JS, Funayama M, et al.	神经学	Reply: ARSA gene variants and Parkinson's disease.	Brain. 2020 Jun 1;143(6):e48. doi:10.1093/brain/awaa136. PMID: 32437537.	Original Article
432	Li Y, Ikeda A, Yoshino H, et al.	神经学	Clinical characterization of patients with leucine-rich repeat kinase 2 genetic variants in Japan.	J Hum Genet. 2020 Sep;65(9):771-781. doi: 10.1038/s10038-020-0772-4.	Original Article

433	Lin CH, Tsai PI, Lin HY, et al.	神经学	Mitochondrial UQCRC1 mutations cause autosomal dominant parkinsonism.	Brain, 2020;143(11):3352–3373.	Original Article
434	Masuzugawa S, Nishioka K, Imai Y, et al.	神经学	A novel rare variant of LRRK2 associated with familial Parkinson's disease: p.R1501W.	Parkinsonism Relat Disord. 2020 Jul;76:46–48. doi:10.1016/j.parkreldis.2020.05.035.	Original Article
435	Miyamoto N, Magami S, Inaba T, et al.	神经学	The effects of A1/A2 astrocytes on oligodendrocyte lineage cells against white matter injury under prolonged cerebral hypoperfusion.	Glia. 2020 Sep;68(9):1910–1924. doi: 10.1002/glia.23814.	Original Article
436	Miyamoto N, Ueno Y, Hira K, et al.	神经学	Characteristics of Clinical Symptoms, Cerebral Images and Stroke Etiology in Vertebro-Basilar Artery Fenestration-Related Infarction.	Brain Sci. 2020 Apr 20;10(4):243. doi: 10.3390/brainsci10040243.	Original Article
437	Miyamoto N, Ueno Y, Hira K, et al.	神经学	Characteristics of clinical symptoms, cerebral images and stroke etiology in vertebra-basilar artery fenestration-related infarction.	Brain Sci 2020;10(4):243	Original Article
438	Miyazaki H, Yamanaka T, Oyama F, et al.	神经学	FACS-array-based cell purification yields a specific transcriptome of striatal medium spiny neurons in a murine Huntington disease model.	J Biol Chem. 2020 Jul 17;295(29):9768–9785.	Original Article
439	Mori A, Imai Y, Hattori N.	神经学	Lipids: Key Players That Modulate α -Synuclein Toxicity and Neurodegeneration in Parkinson's Disease.	Int J Mol Sci. 2020 May 7;21(9):3301. doi: 10.3390/ijms21093301.	Original Article
440	Motoi Y, Hanger DP, Hasegawa M.	神经学	Editorial: Tau Propagation Mechanisms: Cell Models, Animal Models, and Beyond.	Front Neurosci. 2020 May 19;14, 456	Original Article
441	Nakada S, Yamashita Y, Machida S, et al.	神经学	Perlecan Facilitates Neuronal Nitric Oxide Synthase Delocalization in Denervation-Induced Muscle Atrophy.	Cells 2020, 9(11), 2524; https://doi.org/10.3390/cells9112524	Original Article
442	Nakamura R, Misawa K, Tohnai G, et al.	神经学	A multi-ethnic meta-analysis identifies novel genes, including ACSL5, associated with amyotrophic lateral sclerosis.	Commun Biol. 2020 Sep 23;3(1):526. doi:10.1038/s42003-020-01251-2.	Original Article
443	Nakano M, Riku Y, Nishioka K, et al.	神经学	Unclassified four-repeat tauopathy associated with familial parkinsonism and progressive respiratory failure.	Acta Neuropathol Commun. 2020 Aug 27;8(1):148.	Original Article
444	Nakano M, Riku Y, Nishioka K, et al.	神经学	Unclassified four-repeat tauopathy associated with familial parkinsonism and progressive respiratory failure.	Acta Neuropathol Commun, 2020;8:148.	Original Article
445	Nakatani M, Matsumoto R, Kobayashi K, et al.	神经学	Electrical cortical stimulations modulate spike and post-spike slow-related high-frequency activities in human epileptic foci.	Clin Neurophysiol. 2020 Aug;131(8):1741–1754.	Original Article
446	Nishida Y, Takahashi YK, Kanai T, et al.	神经学	Safety of tapering tacrolimus dose in patients with well-controlled anti-acetylcholine receptor antibody-positive myasthenia gravis.	Eur J Neurol. 2020 Jan;27(1):100–104.	Original Article

447	Nishikawa N, Iwaki H, Shiraishi T, et al.	神经学	Female, aging, difference formulations of DCI, or lower body weight increases AUC4hr of levodopa in patients with Parkinson's disease.	Parkinsonism Relat Disord. 2020;76:16–20.	Original Article
448	Nishioka K, Hashizume Y, Takanashi M, et al.	神经学	Pathological findings in a patient with alpha-synuclein p.A53T and familial Parkinson's disease.	Parkinsonism Relat Disord. 2020 Dec;81:183–187.	Original Article
449	Noda K, Ando M, Jo T, et al.	神经学	Mesial Frontal Lobe Infarction Presenting as Pisa Syndrome.	J Stroke Cerebrovasc Dis. 2020 Aug;29(8):104882.	Original Article
450	Noda S, Sato S, Fukuda T, et al.	神经学	Loss of Parkin contributes to mitochondrial turnover and dopaminergic neuronal loss in aged mice.	Neurobiol Dis. 2020 Mar;136:104717. doi: 10.1016/j.nbd.2019.104717.	Original Article
451	Noda S, Sato S, Fukuda T, et al.	神经学	Aging-related motor function and dopaminergic neuronal loss in C57BL/6 mice.	Mol Brain. 2020 Mar 23;13(1):46. doi: 10.1186/s13041-020-00585-6.	Original Article
452	Noda S, Sato S, Fukuda T, et al.	神经学	Loss of Parkin contributes to mitochondrial turnover and dopaminergic neuronal loss in aged mice.	Neurobiol Dis. 2020 Mar;136:104717. doi: 10.1016/j.nbd.2019.104717.	Original Article
453	Ogawa T, Hatano T, Oyama G, et al.	神经学	Graphic Summary of Movement Disorders Society Criteria for Progressive Supranuclear Palsy and Multiple Allocations eXtinction Rules.	Mov Disord Clin Pract. 2020 Jan 20;7(2):240–242.	Original Article
454	Ogawa T, Ogaki K, Ishiguro M, et al.	神经学	Novel GFAP p. Glu206Ala Mutation in Alexander Disease with Decreased Dopamine Transporter Uptake.	Mov Disord Clin Pract. 2020 Jul 6;7(6):720–722. doi: 10.1002/mdc3.12998.	Original Article
455	Oji Y, Hatano T, Ueno SI, et al.	神经学	Variants in saposin D domain of prosaposin gene linked to Parkinson's disease.	Brain, 2020;143(4):1190–1205, doi: 10.1093/brain/awaa064	Original Article
456	Oyama M, Okada K, Masuda M, et al.	神经学	Suitable indications of eculizumab for patients with refractory generalized myasthenia gravis.	Ther Adv Neurol Disord. 2020 Mar 18;13:1756286420904207.	Original Article
457	Saccenti L, Hagiwara A, Andica C, et al.	神经学	Myelin Measurement Using Quantitative Magnetic Resonance Imaging: A Correlation Study Comparing Various Imaging Techniques in Patients with Multiple Sclerosis.	Cells. 2020 Feb 8;9(2):393.	Original Article
458	Sato S, Noda S, Hattori N.	神经学	Pathogenic insights to Parkin-linked model mice.	Neurosci Res. 2020 Oct;159:47–51.	Original Article
459	Sekimoto S, Oyama G, Chiba S, et al.	神经学	Holomedicine: Proof of the Concept of Interactive Three-Dimensional Telemedicine.	Mov Disord. 2020 Oct;35(10):1719–1720.	Original Article
460	Seo JH, Maki T, Miyamoto N, et al.	神经学	AKAP12 Supports Blood-Brain Barrier Integrity against Ischemic Stroke.	Int J Mol Sci. 2020 Nov 28;21(23):9078.	Original Article

461	Shiba-Fukushima K, Inoshita T, Sano O, et al.	神経学	A Cell-Based High-Throughput Screening Identified Two Compounds that Enhance PINK1-Parkin Signaling	iScience, 2020 23:101048.	Original Article
462	Shimonaka S, Matsumoto SE, Elahi M, et al.	神経学	Asparagine residue 368 is involved in Alzheimer's disease tau strain-specific aggregation.	J Biol Chem. 2020 Oct 9;295(41):13996-14014.	Original Article
463	Shindo A, Tabei KI, Taniguchi A, et al.	神経学	A nationwide survey and multicenter registry-based database of cerebral autosomal dominant arteriopathy with subcortical infarcts and leukoencephalopathy in Japan.	Front Aging Neurosci. 2020 Jul 14; 12:216.	Original Article
464	Shiraishi T, Nishikawa N, Mukai Y, et al.	神経学	High levodopa plasma concentration after oral administration predicts levodopa-induced dyskinesia in Parkinson's disease.	Parkinsonism Relat Disord. 2020;75:80-84.	Original Article
465	Shojima Y, Ueno Y, Tanaka R, et al.	神経学	Eicosapentaenoic-to-Arachidonic Acid Ratio Predicts Mortality and Recurrent Vascular Events in Ischemic Stroke Patients.	J Atheroscler Thromb. 2020 Sep 1;27(9):969-977.	Original Article
466	Suda A, Osada T, Ogawa A, et al.	神経学	Functional Organization for Response Inhibition in the Right Inferior Frontal Cortex of Individual Human Brains.	Cereb Cortex. 2020 Nov 3;30(12):6325-6335.	Original Article
467	Suzuki K, Okuma Y, Uchiyama T, et al.	神経学	Determinants of Low Body Mass Index in Patients with Parkinson's Disease: A Multicenter Case-Control Study.	J Parkinsons Dis. 2020;10(1):213-221.	Original Article
468	Takeshige-Amano H, Saiki S, Fujimaki M, et al.	神経学	Shared Metabolic Profile of Caffeine in Parkinsonian Disorders.	Mov Disord. 2020 Aug;35(8):1438-1447.	Original Article
469	Tanaka R, Yamashiro K, Ogawa T, et al.	神経学	The absence of orthostatic heart rate increase is associated with cognitive impairment in Parkinson's disease.	PLoS One. 2020 Oct 15;15(10):e0240491.	Original Article
470	Taniguchi D, Takanashi M, Hatano T, et al.	神経学	Astrocytic 3-Repeat Tau Pathologies in Progressive Supranuclear Palsy.	J Neuropathol Exp Neurol. 2020 Sep 1;79(9):1015-1018.	Original Article
471	Taniguchi T, Ando M, Okamoto Y, et al.	神経学	Genetic spectrum of Charcot-Marie-Tooth disease associated with myelin protein zero gene variants in Japan.	Clin Genet. 2020	Original Article
472	Toyama M, Okuma Y, Yamamoto M, et al.	神経学	Non-motor symptoms depending on motor severity in Japanese patients with Parkinson's disease: A multicenter cross-sectional study.	J Neurol Sci 2020;412:116641	Original Article
473	Tsuboi Y, Hattori N, Yamamoto A, et al.	神経学	ME2125-4 Study Group. Long-term safety and efficacy of safinamide as add-on therapy in levodopa-treated Japanese patients with Parkinson's disease with wearing-off: Results of an open-label study.	J Neurol Sci. 2020 Sep 15;416:117012.	Original Article
474	Tsunemi T, Ishiguro Y, Yoroioka A, et al.	神経学	Astrocytes Protect Human Dopaminergic Neurons from α -Synuclein Accumulation and Propagation.	J Neurosci. 2020 Nov 4;40(45):8618-8628.	Original Article

475	Ueno SI, Hatano T, Okuzumi A, et al.	神経学	Nonmercaptalbumin as an oxidative stress marker in Parkinson's and PARK2 disease.	Ann Clin Transl Neurol. 2020 Mar;7(3):307-317.	Original Article
476	Ueno SI, Oyama G, Kanai K, et al.	神経学	A Retrospective Imaging Evaluation of Presynaptic Dopaminergic Degeneration in Multiple System Atrophy with Levodopa Induced Dyskinesia.	Tremor Other Hyperkinet Mov (N Y). 2020 Jun 15;10:6.	Original Article
477	Ueno Y, Hira K, Miyamoto N, et al.	神経学	Pleiotropic Effects of Exosomes as a Therapy for Stroke Recovery.	Int J Mol Sci. 2020 Sep 20;21(18):6894.	Original Article
478	Watanabe H, Saiki H, Chiu SW, et al.	神経学	Real-World Nonmotor Changes in Patients with Parkinson's Disease and Motor Fluctuations: J-FIRST.	Mov Disord Clin Pract. 2020 Apr 11;7(4):431-439.	Original Article
479	Yamaguchi A, Ishikawa KI, Inoshita T, et al.	神経学	Identifying Therapeutic Agents for Amelioration of Mitochondrial Clearance Disorder in Neurons of Familial Parkinson Disease.	Stem Cell Reports. 2020 Jun 9;14(6):1060-1075.	Original Article
480	Yamanaka T, Miyazaki H, Tosaki A, et al.	神経学	Gene expression profiling in neuronal cells identifies a different type of transcriptome modulated by NF- κ B.	Sci Rep. 2020 Dec 10;10(1):21714.	Original Article
481	Yamashiro K, Tanaka R, Kurita N, et al.	神経学	Cerebral Microbleeds and Chronic Kidney Disease in Acute Ischemic Stroke Patients with Atrial Fibrillation.	J Stroke Cerebrovasc Dis. 2020 Apr;29(4):104650.	Original Article
482	Yamashita Y, Hatano T, Ogawa T, et al.	神経学	Steroid-Responsive Parkinsonism Caused by Cerebral Amyloid Angiopathy-Related Inflammation.	Mov Disord Clin Pract. 2020 Feb 13;7(3):329-331.	Original Article
483	Yoritaka A, Shimo Y, Hatano T, et al.	神経学	Motor/Nonmotor Symptoms and Progression in Patients with Parkinson's Disease: Prevalence and Risks in a Longitudinal Study.	Parkinsons Dis. 2020 Jun 20;2020:2735361.	Original Article
484	Zhang C, Ramirez-Zamora A, Meng F, et al.	神経学	An International Survey of Deep Brain Stimulation Utilization in Asia and Oceania: The DBS Think Tank East.	Frontiers in human neuroscience. 14:162, 2020.	Original Article
485	Izawa K, Kaitani A, Ando T, et al.	小児科学	Differential lipid recognition by mouse versus human CD300f, inhibiting passive cutaneous anaphylaxis, depends on a single amino acid substitution in its immunoglobulin-like domain.	J Invest Dermatol, 2020;140:710-713.	Original Article
486	Mizuno K, Shimizu T, Ida S, et al.	小児科学	Policy statement of enteral nutrition for preterm and very low birthweight infants.	Pediatr Int, 2020;62:124-127.	Original Article
487	Kato S, Shimizu T, Toyoda S, et al.	小児科学	The Updated JSPGHAN Guidelines for the management of helicobacter pylori infection in childhood.	Pediatr Int, 2020;62:1315-1331.	Original Article
488	Ohnishi T, Mishima Y, Matsuda N, et al.	小児科学	Clinical characteristics of pediatric febrile urinary tract infection in Japan.	Int J Infect Dis, 2020;104:97-101	Original Article

489	Kantake M, Ikeda N, Nakaoka H, et al.	小児科学	IGF1 gene is epigenetically activated in preterm infants with intrauterine growth restriction.	Clin Epigenetics, 2020;12:108.	Original Article
490	Kantake M.	小児科学	Commentary of expertise on the epigenetic program during intrauterine development.	J Data Mining Genomics Proteomics, 2020;11:229	Original Article
491	Arai K, Kunisaki R, Kakuta F, et al.	小児科学	Phenotypic characteristics of pediatric inflammatory bowel disease in Japan: results from a multicenter registry.	Intest Res, 2020;18:412-420.	Original Article
492	Arai K.	小児科学	Very early-onset inflammatory bowel disease: A challenging field for pediatric gastroenterologists.	Pediatr Gastroenterol Hepatol Nutr, 2020;23:411-422.	Original Article
493	Konishi KI, Mizuochi T, Takeuchi I, et al.	小児科学	Congenital chloride diarrhea in a Japanese neonate with a novel SLC26A3 mutation.	Pediatr Int, 2020;62:1294-1296.	Original Article
494	Irahara M, Nomura I, Takeuchi I, et al.	小児科学	Pediatric patient with eosinophilic esophagitis and pollen-food allergy syndrome.	Asia Pac Allergy, 2020;10:e28.	Original Article
495	Osumi T, Yoshimura S, Sako M, et al.	小児科学	A prospective study of allogeneic hematopoietic stem cell transplantation with post-transplantation cyclophosphamide and anti-thymoglobulin from HLA-mismatched related donors for non-malignant diseases.	Biol Blood Marrow Transplant, 2020;26:e286-e291.	Original Article
496	Takeuchi I, Kawai T, Nambu M, et al.	小児科学	X-linked inhibitor of apoptosis protein deficiency complicated with Crohn's disease-like enterocolitis and Takayasu arteritis: A case report.	Clin Immunol, 2020;217:108495.	Original Article
497	Sakamoto A, Yamada M, Tsujimoto SI, et al.	小児科学	A Case of human herpesvirus 6 encephalitis following pediatric hematopoietic stem cell transplantation: Early diagnosis and treatment matters.	Int J Hematol, 2020;112:751-754.	Original Article
498	Mizuochi T, Arai K, Kudo T, et al.	小児科学	Antibodies to Crohn's disease peptide 353 as a diagnostic marker for pediatric Crohn's disease: a prospective multicenter study in Japan.	J Gastroenterol, 2020;55:515-522.	Original Article
499	Watanabe K, Tanida S, Inoue N, et al.	小児科学	Evidence-based diagnosis and clinical practice guidelines for intestinal Behçet's disease 2020 edited by Intractable Diseases, the Health and Labour Sciences Research Grants.	J Gastroenterol, 2020;55:679-700.	Original Article
500	Takeuchi I, Kaburaki Y, Arai K, et al.	小児科学	Infliximab for very early-onset inflammatory bowel disease: A tertiary center experience in Japan.	J Gastroenterol Hepatol, 2020;35:593-600.	Original Article
501	Tahara K, Kanamori Y, Miyake K, et al.	小児科学	Groove pancreatitis treated by duodenal and biliary bypass.	J Pediatr Surgery Case Reports, 2020;59:101540.	Original Article
502	Nomura S, Okamitsu M, Yago S, et al.	小児科学	Impact of children's autistic traits on parental depression, parenting stress, and parent-child interaction in Japan.	Journal of Medical and Dental Science, 2020;67:31-39.	Original Article

503	Yoshida M, Takeuchi I, Shoji K, et al.	小児科学	Bacillus Calmette–Guérin Cervical lymphadenitis in a 6-year-old boy on infliximab for inflammatory bowel disease.	Pediatr Infect Dis J, 2020;39:e242–e244.	Original Article
504	Kamei K, Miyairi I, Ishikura K, et al.	小児科学	Prospective study of live attenuated vaccines for patients receiving immunosuppressive agents.	PLoS One, 2020;15:e0240217.	Original Article
505	Sakamoto S, Uchida H, Takeuchi I, et al.	小児科学	Sequential deceased donor intestine transplantation followed by living donor liver transplantation, also known as hybrid intestine–liver transplantation.	Transplantation, 2020;104:e42–e43.	Original Article
506	Kitpipatkun P, Yairo A, Kato K, et al.	小児科学	Effects of individual and coexisting diabetes and cardiomyopathy on diastolic function in rats.	Comp Med, 2020;70:499–509.	Original Article
507	Mandour AS, Samir H, Yoshida T, et al.	小児科学	Assessment of the cardiac functions using full conventional echocardiography with tissue doppler imaging before and after xylazine sedation in male shiba goats.	Animals (Basel), 2020;10:2320.	Original Article
508	Kitpipatkun P, Matsuura K, Shimada K, et al.	小児科学	Key factors of diastolic dysfunction and abnormal left ventricular relaxation in diabetic rats.	J Med Ultrason, 2020;47:347–356.	Original Article
509	Miyoshi Y, Yorifuji T, Shimizu C, et al.	小児科学	A nationwide questionnaire survey targeting Japanese pediatric endocrinologists regarding transitional care in childhood, adolescent, and young adult cancer survivors.	Clin Pediatr Endocrinol, 2020;29:55–62.	Original Article
510	Izumita Y, Nishigaki S, Satoh M, et al.	小児科学	Retrospective study of the renal function using estimated glomerular filtration rate and congenital anomalies of the kidney–urinary tract in pediatric Turner syndrome.	Congenital Anomalies, 2020;60:175–179.	Original Article
511	Tamune H, Kumakura Y, Morishima R, et al.	小児科学	Toward co-production of research in 22q11.2 deletion syndrome: Research needs from the caregiver's perspective.	Psychiatry Clin Neurosci, 2020;74:626–627.	Original Article
512	Niizuma T, Obinata K, Kinoshita K, et al.	小児科学	Diagnostic usefulness of loop-mediated isothermal amplification for intrafamilial pertussis infection	Juntendo Medical Journal, 2020;66:233–237.	Original Article
513	Kudo T, Fujii T, Maisawa S, et al.	小児科学	A multicenter prospective survey on early-onset inflammatory bowel disease in Japan.	Digestion, 2020;18:1–9.	Original Article
514	Shoji H, Watanabe A, Awaji A, et al.	小児科学	Intrauterine growth restriction affects z-scores of anthropometric parameters during the first 6 years in very low-birth-weight-children born at less than 30 weeks of gestation.	J Dev Orig Health Dis, 2020;11:44–48.	Original Article
515	Shoji H, Taka H, Kaga N, et al.	小児科学	Choline-related metabolites influenced by feeding patterns in preterm and term infants.	J Matern Fetal Neonatal Med, 2020;33:230–235.	Original Article
516	Fujinaga S, Tomii Y.	小児科学	Profound effect of post-rituximab mycophenolate mofetil administration for persistent hypogammaglobulinemia in young children with steroid-dependent nephrotic syndrome.	Clin Exp Nephrol, 2020;24:386–387.	Original Article

517	Fujinaga S, Umeda C.	小児科学	Risk factor for persistent proteinuria in adulthood after clinical remission in Japanese children with immunoglobulin A nephropathy: impact of tonsillectomy combined with intravenous pulse methylprednisolone.	Clin Exp Nephrol, 2020;24:734–735.	Original Article
518	Fujinaga S, Mizutani A.	小児科学	Should rituximab be administered before cyclophosphamide as a first-line steroid-sparing agent to young children with steroid-dependent nephrotic syndrome?	Clin Exp Nephrol, 2020;24:1187–1188.	Original Article
519	Fujinaga S, Watanabe Y, Nakagawa M.	小児科学	Efficacy of the novel selective β 3-adrenoreceptor agonist vibegron for treatment-resistant monosymptomatic nocturnal enuresis in children.	Int J Urol, 2020;27:693–694.	Original Article
520	Fujinaga S, Nishino T, Endo S, et al.	小児科学	Unfavorable impact of anti-rituximab antibodies on clinical outcomes in children with complicated steroid-dependent nephrotic syndrome.	Pediatr Nephrol, 2020;35:2003–2008.	Original Article
521	Watanabe Y, Fujinaga S, Endo A, et al.	小児科学	Baseline characteristics and long-term outcomes of steroid-resistant nephrotic syndrome in children: impact of initial kidney histology.	Pediatr Nephrol, 2020;35:2377–2381.	Original Article
522	Sato S, Ohnishi T, Uejima Y, et al.	小児科学	Induction therapy with rituximab for lupus nephritis due to prolidase deficiency.	Rheumatology (Oxford), 2020;59:e57–e59.	Original Article
523	Umeda C, Fujinaga S, Endo A, et al.	小児科学	Preventive effect of tonsillectomy on recurrence of Henoch-Schönlein purpura nephritis after intravenous methylprednisolone pulse therapy.	Tohoku J Exp Med, 2020;250:61–69.	Original Article
524	Sigurdsson V, Haga Y, Takei H, et al.	小児科学	Induction of blood-circulating bile acids supports recovery from myelosuppressive chemotherapy.	Blood Advance, 2020;12:1833–1843.	Original Article
525	Zen Y, Kondou H, Nakazawa A, et al.	小児科学	Proposal of a liver histology-based scoring system for bile salt export pump deficiency.	Hepatol Res, 2020;50:754–762.	Original Article
526	Kakiyama G, Marques D, Martin R, et al.	小児科学	Insulin resistance mediated Cyp7b1 dysregulation leads to accumulation of cholesterol metabolites that drive NAFL to NASH.	Lipid Res, 2020;61:1629–1644.	Original Article
527	Sato K, Kakiyam G, Suzuki M, et al.	小児科学	Changes in conjugated urinary bile acids in children across age groups.	Steroids, 2020;164:108730.	Original Article
528	Suganuma H, Bonney D, Andersen CC, et al.	小児科学	The efficacy and safety of peripheral intravenous parenteral nutrition vs 10% glucose in preterm infants born 30 to 33 weeks' gestation: a randomised controlled trial.	BMC Pediatr, 2020;20:384.	Original Article
529	Suganuma H, McPhee AJ, Collins CT, et al.	小児科学	Intravenous fat induces changes in PUFA and their bioactive metabolites: Comparison between Japanese and Australian preterm infants.	Prostaglandins Leukot Essent Fatty Acids, 2020;156:102026.	Original Article
530	Nishizaki N, Hara T, Obinata K, et al.	小児科学	Clinical effects and outcomes after polymyxin b-immobilized fiber column direct hemoperfusion treatment for septic shock in preterm neonates.	Pediatr Crit Care Med, 2020;21:156–163.	Original Article

531	Nishizaki N, Matsuda A, Yoneyama T, et al.	小児科学	The influence on renal function of ibuprofen treatment for patent ductus arteriosus in extremely low birthweight infants.	Pediatr Int, 2020;62:193-199.	Original Article
532	Ogyu A, Chan O, Littmann J, et al.	小児科学	National action to combat AMR: A One-Health approach to assess policy priorities in action plans.	BMJ Glob Heal, 2020;5:e002427.	Original Article
533	Hayakawa K, Kutsuna S, Kawamata T, et al.	小児科学	SARS-CoV-2 infection among returnees on charter flights to Japan from Hubei, China: a report from National Center for Global Health and Medicine.	Glob Health Med, 2020;2:107-111.	Original Article
534	Tsuzuki S, Matsunaga N, Ohmagari N.	小児科学	Road to comprehensive estimation of antimicrobial resistance (AMR) disease burden in Japan.	Glob Health Med, 2020;2:164-167.	Original Article
535	Tsuzuki S, Matsunaga N, Yahara K, et al.	小児科学	National trend of blood-stream infection attributable deaths caused by Staphylococcus aureus and Escherichia coli in Japan.	J Infect Chemother, 2020;26:367-371.	Original Article
536	Takaya S, Hayakawa K, Matsunaga N, et al.	小児科学	Surveillance systems for healthcare-associated infection in high and upper-middle income countries: A scoping review.	J Infect Chemother, 2020;26:429-437.	Original Article
537	Kajihara T, Yahara K, Stelling J, et al.	小児科学	Comparison of de-duplication methods used by WHO Global Antimicrobial Resistance Surveillance System (GLASS) and Japan Nosocomial Infections Surveillance (JANIS) in the surveillance of antimicrobial resistance.	PLoS One, 2020;15:e0228234.	Original Article
538	Tsuzuk S, Akiyama T, Matsunaga N, et al.	小児科学	Improved penicillin susceptibility of Streptococcus pneumoniae and increased penicillin consumption in Japan, 2013-18.	PLoS One, 2020;15:e0240655.	Original Article
539	Jimbo K, Okuno T, Ohgaki R, et al.	小児科学	A novel mutation in the SLCO2A1 gene, encoding a prostaglandin transporter, induces chronic enteropathy.	PLoS One, 2020;15:e0241869.	Original Article
540	Mikami T, Sueyoshi R, Kosaka S, et al.	小児科学	Perforation in pediatric non-complicated appendicitis treated by antibiotics: the real incidence.	Pediatr Surg Int, 2020;36:69-74.	Original Article
541	Ikuse T, Toda M, Kashiwagi K, et al.	小児科学	Efficacy of <i>Helicobacter pylori</i> eradication therapy on platelet recovery in pediatric immune thrombocytopenic purpura-Case series and a systematic review.	Microorganisms, 2020;23;8:1457.	Original Article
542	Hosozawa M, Sacker A, Mandy W, et al.	小児科学	Determinants of an autism spectrum disorder diagnosis in childhood and adolescence: Evidence from the UK Millennium Cohort Study.	Autism, 2020;24:1557-1565.	Original Article
543	Roy SK, Shah SU, Villa-Lopez E, et al.	小児科学	Comparison of electrocardiogram quality and clinical interpretations using prepositioned ECG electrodes and conventional individual electrodes.	J Electrocardiol, 2020;59:126-133.	Original Article
544	Tsujiwaki A, Hisata K, Tohyama Y, et al.	小児科学	Epidemiology of methicillin resistant staphylococcus aureus in a Japanese NICU.	Pediatr Int, 2020;62:811-919.	Original Article

545	Matsumura S, Kurashima Y, Murasaki S, et al.	小児科学	Stratified layer analysis reveals intrinsic leptin stimulates cryptal mesenchymal cells for controlling mucosal inflammation.	Scientific Reports, 2020;10:18351.	Original Article
546	Sakamoto Y, Ishijima M, Nakano S, et al.	小児科学	Physiologic leg bowing is not a physiologic condition but instead is associated with vitamin D disorders in toddlers.	Calcif Tissue Int, 2020;106:95–103.	Original Article
547	Mizutani A, Sabu Y, Naoi S, et al.	小児科学	Assessment of ATP8B1 function in cholestatic patients with ATP8B1 deficiency using blood monocyte-derived macrophages.	Hepatology Communications, 2020;5:52–62.	Original Article
548	Yazaki K, Takahashi K, Kobayashi M, et al.	小児科学	Exercise echocardiography demonstrates potential myocardial damage in patients with repaired tetralogy of Fallot using layer-specific strain analysis.	Cardiol Young, 2020;30:710–716.	Original Article
549	Matsuura K, Sato K, Shimada K, et al.	小児科学	Changes in left ventricular blood flow during diastole due to differences in chamber size in healthy dogs	Sci Rep, 2020;10:1106.	Original Article
550	Kyodo R, Kudo T, Horiuchi A, et al.	小児科学	Pureed diets containing a gelling agent to reduce the risk of aspiration in elderly patients with moderate to severe dysphagia: A randomized, crossover trial.	Medicine (Baltimore), 2020;99:e21165.	Original Article
551	Uchida S, Izawa K, Ando T, et al.	小児科学	CD300f is a potential therapeutic target for the treatment of food allergy.	Allergy, 2020;75:471–474.	Original Article
552	Sato H, Nakao A, Sato K, et al.	小児科学	Comparison of time to positivity of pediatric blood cultures obtained within the first year of life and in later years.	J infect Chemother, 2020;26:813–817.	Original Article
553	Ishiwa S, Kamei K, Tanase-Nakao K, et al.	小児科学	A girl with MIRAGE syndrome who developed steroid-resistant nephrotic syndrome: a case report.	BMC Nephrol, 2020;21:340.	Original Article
554	Kudo K, Maeda M, Suzuki N, et al.	小児科学	Nationwide retrospective review of hematopoietic stem cell transplantation in children with refractory Langerhans cell histiocytosis.	Int J Hematol, 2020;111:137–148.	Original Article
555	Motoyama S, Yamamoto H, Miyata H, et al.	上部消化管外科学	Impact of certification status of the institute and surgeon on short-term outcomes after surgery for thoracic esophageal cancer: evaluation using data on 16,752 patients from the National Clinical Database in Japan.	Esophagus, 2020 Jan;17(1):41–49.	Original Article
556	Okamura A, Hayami M, Kozuki R, et al.	上部消化管外科学	Salvage esophagectomy for initially unresectable locally advanced T4 esophageal squamous cell carcinoma.	Esophagus, 2020 Jan;17(1):59–66.	Original Article
557	Mitaka C, Ishibashi C, Kawagoe I, et al.	上部消化管外科学	Correlation between urinary biomarker and organ failure in patients with sepsis and patients after esophagectomy: a prospective observational study.	J Intensive Care, 2020 Jan 17;8:11.	Original Article
558	Oyama N, Takahashi H, Kawaguchi M, et al.	上部消化管外科学	Effects of Tissue Pressure on Transgene Expression Characteristics via Renal Local Administration Routes from Ureter or Renal Artery in the Rat Kidney.	Pharmaceutics, 2020 Feb 1;12(2):114.	Original Article

559	Asada D, Morishita Y, Kawai Y, et al.	上部消化管外科学	Efficacy of bubble contrast echocardiography in detecting pulmonary arteriovenous fistulas in children with univentricular heart after total cavopulmonary connection.	Cardiol Young,2020 Feb;30(2):227–230.	Original Article
560	Kawamoto T, Shikama N, Oshima M, et al.	上部消化管外科学	Safety of radiotherapy with concurrent docetaxel in older patients with esophageal cancer.	J Geriatr Oncol,2020 May;11(4):675–679.	Original Article
561	Suzuki T, Okamura A, Watanabe M, et al.	上部消化管外科学	Neoadjuvant Chemoradiotherapy with Cisplatin Plus Fluorouracil for Borderline Resectable Esophageal Squamous Cell Carcinoma.	Ann Surg Oncol, 2020 May;27(5):1510–1517.	Original Article
562	Hayami M, Watanabe M, Mine S, et al.	上部消化管外科学	Steam induced by the activation of energy devices under a wet condition may cause thermal injury.	Surg Endosc, 2020 May;34(5):2295–2302.	Original Article
563	Motoyama S, Maeda E, Yano M, et al.	上部消化管外科学	Esophagectomy performed at institutes certified by the Japan Esophageal Society provide long-term survival advantages to esophageal cancer patients: second report analyzing 4897 cases with propensity score matching.	Esophagus, 2020 Apr;17(2):141–148.	Original Article
564	Akazawa Y, Ueyama H, Tsuyama S, et al.	上部消化管外科学	Endoscopic and Clinicopathological Features of Superficial Non–Ampullary Duodenal Tumor Based on the Mucin Phenotypes.	Digestion, 2020 Jun 9:1–8.	Original Article
565	Kuroguchi T, Honda M, Yamashita K, et al.	上部消化管外科学	Safety and efficacy of preoperative chemotherapy followed by esophagectomy versus upfront surgery for resectable esophageal squamous cell carcinoma.	Surg Today, 2020 Jun;50(6):632.	Original Article
566	Revankar GS, Hattori N, Kajiyama Y, et al.	上部消化管外科学	Ocular fixations and presaccadic potentials to explain pareidolias in Parkinson’s disease.	Brain Commun,2020 Jun 4;2(1):fcaa073.	Original Article
567	Takigami M, Itatani K, Nakanishi N, et al.	上部消化管外科学	Reconstruction of right ventricular outflow tract stenosis and right ventricular failure after Ross procedure – comprehensive assessment of adult congenital heart disease with four–dimensional imaging: a case report.	J Med Case Rep,2020 Jul 23;14(1):113.	Original Article
568	Kawamoto T, Shikama N, Mine S, et al.	上部消化管外科学	Clinical impact of baseline renal function on the safety of radiotherapy with concurrent docetaxel for esophageal cancer in elderly patients.	Esophagus, 2020 Oct;17(4):425–432.	Original Article
569	Otake R, Okamura A, Yamashita K, et al.	上部消化管外科学	Efficacy of postoperative radiotherapy in esophageal squamous cell carcinoma patients with positive circumferential resection margin.	Esophagus, 2020 Oct 27.	Original Article
570	Minagawa M, Ichida H, Yoshioka R, et al.	上部消化管外科学	Pancreaticoduodenectomy with reconstructing blood flow of the gastric conduit after esophagectomy with concomitant celiac axis stenosis: a case report.	Surg Case Rep, 2020 Oct 8;6(1):267.	Original Article
571	Haba Y, Yano S, Akizuki H, et al.	上部消化管外科学	Boerhaave syndrome due to excessive alcohol consumption: two case reports.	Int J Emerg Med, 2020 Nov 30;13(1):56.	Original Article
572	Otake R, Okamura A, Kanamori J, et al.	上部消化管外科学	The Optimal Feeding Enterostomy Creation During Esophagectomy to Reduce the Long-Term Risk of Small Bowel Obstruction.	World J Surg, 2020 Nov;44(11):3845–3851.	Original Article

573	Iwata M, Iwamoto K, Kitajima I, et al.	上部消化管外科学	Validity and reliability of a driving simulator for evaluating the influence of medicinal drugs on driving performance.	Psychopharmacology (Berl),2020 Nov 24,	Original Article
574	Okamura A, Matsuda S, Kawakubo H, et al.	上部消化管外科学	ASO Author Reflections: Prediction of the Therapeutic Efficacy in Patients with Neoadjuvant Chemotherapy for Esophageal Squamous Cell Carcinoma	Ann Surg Oncol.2020 Dec;27(Suppl 3):795-796.	Original Article
575	Yuda M, Yamashita K, Okamura A, et al.	上部消化管外科学	Influence of Preoperative Oropharyngeal Microflora on the Occurrence of Postoperative Pneumonia and Survival in Patients Undergoing Esophagectomy for Esophageal Cancer.	Ann Surg, 2020 Dec;272(6):1035-1043.	Original Article
576	Tomiki Y, Suzuki T, Kempe K, et al.	下部消化管外科学	Students who have taken a practice examination achieve better Computer-based Testing results than those who have not.	Juntendo Medical Journal 2020. 60:59-62.	Original Article
577	Kure K, Hosoya M, Ueyama T, et al.	下部消化管外科学	Using the polymeric circulating tumor cell chip to capture circulating tumor cells in blood samples of patients with colorectal cancer.	Oncology letters https 2020;19: 2286-2294.	Original Article
578	Kojima Y, Sakamoto K, Tomiki Y, et al.	下部消化管外科学	Experience in the use of a device to attach an anti-adhesion-absorption barrier film to the abdominal cavity in laparoscopic colorectal surgery.	J Minim Access Surg. 2020 Feb 26. doi: 10.4103/jmas.JMAS_226_19.	Original Article
579	Tsuchiya Y, Munakata S, Tsukamoto R, et al.	下部消化管外科学	Creatine kinase elevation after robotic surgery for rectal cancer due to a prolonged lithotomy position.	BMC Surgery 2020 20:136. https://doi.org/10.1186/s12893-020-00771-2	Original Article
580	Ito S, Sakamoto K, Sugimoto K, et al.	下部消化管外科学	Prognostic factors for Stage IV colorectal cancer after primary tumor resection: A single-institutional retrospective analysis.	Clinics in Surgery 2020 Volume 5 Article 2904. Published 10 Aug, 2020	Original Article
581	Veld J, Umans D, Halsema E, et al.	下部消化管外科学	Self-expandable metal stent(SEMS) placement or emergency surgery as palliative treatment for obstructive colorectal cancer: A systematic review and meta-analysis.	Critical Reviews in Oncology/Hematology 2020 Sep 22;155:103110.	Original Article
582	Tomiki Y, Suzuki T, Wada H, et al.	下部消化管外科学	Medical Specialties Selected by Graduates of Juntendo University.	Juntendo Medical Journal 2020.66:519-526	Original Article
583	Sugimoto K, Momose H, Ito T, et al.	下部消化管外科学	Genome-Wide Analysis of DNA Methylation in Gastrointestinal Cancer.	J Vis Exp. 2020 Sep 18;(163).	Original Article
584	Mizukoshi K, Okazawa Y, Haeno H, et al.	下部消化管外科学	Metastatic seeding of human colon cancer cell clusters expressing the hybrid epithelial/mesenchymal state.	Int J Cancer. 2020; 46 :2547-2562.	Original Article
585	Shiosaki J, Tiirikainen M, Peplowska K, et al.	下部消化管外科学	Serum micro-RNA Identifies Early Stage Colorectal Cancer in a Multi-Ethnic Population.	Asian Pac J Cancer Prev. 2020; 21: 3019-3026.	Original Article
586	Komori A, Mori H, Kojima Y, et al.	下部消化管外科学	Preoperative Universal SARS-CoV-2 Screening for Asymptomatic Patients: A Report From Tokyo, Japan.	J Cardiothorac Vasc Anesth. 2020 Oct 10 doi: 10.1053/j.jvca.2020.10.008	Original Article

587	Ito T, Saeki H, Orita H, et al.	消化器・低侵襲外科学	Prenatal stress enhances NNK-induced lung tumors in A/J mice.	Carcinogenesis.2020 Apr;bgaa033.	Original Article
588	Sugimoto K, Momose H, Ito T, et al.	消化器・低侵襲外科学	Genome-Wide Analysis of DNA Methylation in Gastrointestinal Cancer.	J Vis Exp.2020 Sep;(163).	Original Article
589	Wu JZ, Orita H, Zhang S, et al.	消化器・低侵襲外科学	Easy fixation effects the prevention of Peterson's hernia and Roux stasis syndrome.	World J Gastrointest Surg.2020 Aug ;12(8):346-354.	Original Article
590	Han B, Lee-Okada HC, Ishimine M, et al.	消化器・低侵襲外科学	Combined use of irinotecan and p53 activator enhances growth inhibition of mesothelioma cells.	FEBS Open Bio.2020 Sep ;10(11):2375-2387	Original Article
591	Kaji S, Zhang S, Orita H, et al.	消化器・低侵襲外科学	Metabolomic profiling of gastric cancer tissues identified potential biomarkers for predicting peritoneal recurrence.	Gastric Cancer.2020 Sep;23(5):874-883	Original Article
592	Zhang S, Fukunaga T, Oka S, et al.	消化器・低侵襲外科学	Concerns of quality, utility, and reliability of laparoscopic gastrectomy for gastric cancer in public video sharing platform.	Ann Transl Med.2020 Mar;8(5):196.	Original Article
593	Zhang S, Orita H, Egawa H, et al.	消化器・低侵襲外科学	Effectiveness and safety of a laparoscopic training system combined with modified reconstruction techniques for total laparoscopic distal gastrectomy.	World J Gastroenterol.2020 Apr;26(13):1490-1500.	Original Article
594	Maekawa H, Ito T, Orita H, et al.	消化器・低侵襲外科学	Analysis of the methylation of CpG islands in the CDO1, TAC1 and CHFR genes in pancreatic ductal cancer.	Oncol Lett.2020 Mar;19(3):2197-2204.	Original Article
595	Lu Z, Brock MV.	消化器・低侵襲外科学	Epigenetic therapy inhibits metastases by disrupting premetastatic niches.	Nature. 2020 Apr ;579(7798):284-290.	Original Article
596	Reuss JE, Brock M, Forde PM.	消化器・低侵襲外科学	Neoadjuvant nivolumab plus ipilimumab in resectable non-small cell lung cancer.	J Immunother Cancer.2020 Sep;8(2):e001282.	Original Article
597	Liu B, Brock MV, Hulbert A	消化器・低侵襲外科学	Detection of Promoter DNA Methylation in Urine and Plasma Aids the Detection of Non-Small Cell Lung Cancer.	Clin Cancer Res.2020 Aug;26(16):4339-4348.	Original Article
598	Chen C, Brock MV, Yu F.	消化器・低侵襲外科学	Ultrasensitive DNA hypermethylation detection using plasma for early detection of NSCLC: a study in Chinese patients with very small nodules.	Clin Epigenetics.2020 Mar;12(1):39.	Original Article
599	Jusue-Torres I, Brock MV, Hulbert A.	消化器・低侵襲外科学	The 100 Most Cited Papers About Cancer Epigenetics.	Cureus.2020 Apr;12(4):e7623.	Original Article
600	Parrish C, Brock M.	消化器・低侵襲外科学	Microwave Thermolysis Reduces Generalized and Social Anxiety in Young Adults With Axillary Hyperhidrosis.	Lasers Surg Med.2020 Nov;52(9):842-847.	Original Article

601	Anagnostou V, Brock MV, Velculescu VE.	消化器・低侵襲外科学	Multimodal genomic features predict outcome of immune checkpoint blockade in non-small-cell lung cancer.	Nat Cancer.2020 Jan;1(1):99-111.	Original Article
602	Gao HJ, Brock M, Ma K.	消化器・低侵襲外科学	Totally mechanical linear stapled anastomosis for minimally invasive Ivor Lewis esophagectomy: Operative technique and short-term outcomes	Thorac Cancer.2020 Mar;11(3):769-776.	Original Article
603	Lu Z, Brock M, Shen L.	消化器・低侵襲外科学	Prediction of immune checkpoint inhibition with immune oncology-related gene expression in gastrointestinal cancer using a machine learning classifier.	J Immunother Cancer.2020 Aug;8(2):e000631.	Original Article
604	Doden K, Inaki N, Matsui R.	消化器・低侵襲外科学	Needle device-assisted single-incision laparoscopic gastrectomy for early gastric cancer: A propensity score-matched analysis.	Asian J Endosc Surg.2020 Dec.	Original Article
605	Ohuchi M, Inaki N, Nagakari K, et al.	消化器・低侵襲外科学	Surgical Procedures and Results of Modified Intraperitoneal Onlay Mesh Repair for Inguinal Hernia After Radical Prostatectomy.	J Laparoendosc Adv Surg Tech A.2020 Nov;30(11):1189-1193.	Original Article
606	Tsuji T, Inaki N.	消化器・低侵襲外科学	Eosinophil granuloma due to parasite treated by laparoscopic and endoscopic cooperative surgery: a case report.	Surg Case Rep.2020 Jan;6(1):15.	Original Article
607	Lim KS, Inaki N, Voon DC.	消化器・低侵襲外科学	Inflammatory and mitogenic signals drive interleukin 23 subunit alpha (IL23A) secretion independent of IL12B in intestinal epithelial cells.	J Biol Chem.2020 May ;295(19):6387-6400.	Original Article
608	Sakimura Y, Inaki N, Bando H.	消化器・低侵襲外科学	Long-term outcomes of omentum-preserving versus resecting gastrectomy for locally advanced gastric cancer with propensity score analysis.	Sci Rep.2020 Oct ;10(1):16305.	Original Article
609	Ishibashi Y, Oka S, Kanda S, et al.	消化器・低侵襲外科学	Hemi-double stapling technique performed with a transorally inserted anvil for esophagojejunostomy in the surgical treatment of gastric cancer.	Asian J Endosc Surg.2020 Apr;13(2):168-174.	Original Article
610	Hayashi T, Fukunaga T, Hihara J.	消化器・低侵襲外科学	Primary results of a randomized two-by-two factorial phase II trial comparing neoadjuvant chemotherapy with two and four courses of cisplatin/S-1 and docetaxel/cisplatin/S-1 as neoadjuvant chemotherapy for advanced gastric cancer.	Ann Gastroenterol Surg.2020 Jul ;4(5):540-548.	Original Article
611	Bautista JMP, Oyama G, Nuermaimaiti M, et al.	消化器・低侵襲外科学	Rescue Levodopa/Carbidopa Intestinal Gel for Secondary Deep Brain Stimulation Failure.	J Mov Disord.2020 Jan;13(1):57-61.	Original Article
612	Ohara H, Ishibashi Y, Imamura K.	消化器・低侵襲外科学	Intratumoral pseudoaneurysm within a liver metastasis of gastric cancer: a case report.	Surg Case Rep. 2020 Feb;6(1):39.	Original Article
613	Kaji S, Terashima M.	消化器・低侵襲外科学	Preventive effect on delayed gastric emptying of preserving the infra-pyloric vein in laparoscopic pylorus-preserving gastrectomy for early gastric cancer.	Surg Endosc.2020 Sep;34(9):3853-3860.	Original Article
614	Fujita S, Yoshimoto Y, Shimada H.	消化器・低侵襲外科学	What are the important prognostic factors in gastric cancer with positive duodenal margins? A multi-institutional analysis.	Surg Today. 2020 Aug;	Original Article

615	Poudel S, Hirano S, Kurashima Y, et al.	乳腺腫瘍学	A snapshot of surgical resident training in Japan: result of a national-level needs assessment survey.	Surg Today, 2020, 49:870-6,	Original Article
616	YS Yap, J Chiu, Y Ito, et al.	乳腺腫瘍学	Ribociclib, a CDK 4/6 inhibitor, plus endocrine therapy in Asian women with advanced breast cancer.	Cancer Sci , 2020, 111(9):3313-3326,	Original Article
617	Nogami N, Nakai K, Horimoto Y, et al.	乳腺腫瘍学	Factors affecting decisions regarding terminal care locations of patients with metastatic breast cancer.	Am J Hosp Palliat Med 2020, 37(10):853-858	Original Article
618	S Poudel, S Hirano, Y Kurashima, et al.	乳腺腫瘍学	Are graduating residents sufficiently competent? Results of a national gap analysis survey of program directors and graduating residents in Japan.	Surg Today 2020, 50(9): 995-1001,	Original Article
619	Kawase K, Yamashita H, Iwase H, et al.	乳腺腫瘍学	Current conditions and issues of physicians and working conditions at institutions accredited by the Japanese Breast Cancer Society.	Breast Cancer 2020. 27(2):159-165	Original Article
620	Kubo M, Kumamaru H, Isozumi U, et al.	乳腺腫瘍学	Annual report of the Japanese Breast Cancer Society registry for 2016.	Breast Cancer 2020, 27(4):511-518	Original Article
621	Ogiya R, Niikura N, Kumamaru H, et al.	乳腺腫瘍学	Breast cancer survival among Japanese individuals and US residents of Japanese and other origins: a comparative registry-based study.	Breast Cancer Res Treat 2020, 184(2):585-596	Original Article
622	Hayashi N, Kumamaru H, Isozumi U, et al.	乳腺腫瘍学	Annual report of the Japanese Breast Cancer Registry for 2017	Breast Cancer 27(5):803-809, 2020	Original Article
623	Horimoto Y, Tanabe M	乳腺腫瘍学	Intrinsic subtype distribution should vary according to institutions.	Breast 2020, 54:349	Original Article
624	Sai S, Kim EH, Vares G, et al.	乳腺腫瘍学	Combination of Carbon-ion Beam and Dual Tyrosine Kinase Inhibitor, Lapatinib, Effectively Destroys HER2 positive Breast Cancer Stem-like Cells	Am J Cancer Res 2020, 10:2371-86	Original Article
625	Ishizuka Y, Horimoto Y, Nakamura M, et al.	乳腺腫瘍学	Predictive factors for non-sentinel nodal metastasis in patients with sentinel lymph node-positive breast cancer	Anticancer Res 2020, 40:4405-12	Original Article
626	Horimoto Y, Sasahara N, Sasaki R, et al.	乳腺腫瘍学	High FOXA1 protein expression might predict late recurrence in patients with estrogen positive and HER2-negative breast cancer	Breast Cancer Res Treat 2020, 183:41-8	Original Article
627	Horimoto Y, Hlaing MT, Saeki H, et al.	乳腺腫瘍学	Microsatellite instability and mismatch repair protein expressions in lymphocyte-predominant breast cancer.	Cancer Sci,2020, 111:2647-54	Original Article
628	Watanabe J, Saito M, Horimoto Y, et al.	乳腺腫瘍学	A maintained absolute lymphocyte count predicts the overall survival benefit from eribulin therapy, including eribulin re-administration, in HER2-negative advanced breast cancer patients: A single institutional experience.	Breast Cancer Res Treat 2020, 181:211-20	Original Article

629	Hayward S, Gachehiladze M, Badr N, et al.	乳腺腫瘍学	The CD151-midkine pathway regulates the immune microenvironment in inflammatory breast cancer.	J Pathol 2020, 251:63-73	Original Article
630	Nakamura M, Ishizuka Y, Horimoto Y, et al.	乳腺腫瘍学	Clinicopathological features of breast cancer without mammographic findings suggesting malignancy	Breast, 2020, 54:335-342	Original Article
631	Myojin M, Horimoto Y, Ito M, et al.	乳腺腫瘍学	Neutrophil-to-lymphocyte ratio and histological type might predict clinical responses to eribulin-based treatment in patients with metastatic breast cancer	Breast Cancer 2020, 27(4):732-738	Original Article
632	Shimano H, Miyazaki S, Miura K, et al.	乳腺腫瘍学	Risk Profiling of Cancer Treatment-Related Cardiovascular Disorders in Breast Cancer Patients Who Received Adjuvant Chemotherapy With Trastuzumab	Circ Rep 2020, 2(4):235-242	Original Article
633	Yoshida-Ichikawa Y, Horimoto Y, Shikama N, et al.	乳腺腫瘍学	Ipsilateral breast tumor control following hypofractionated and conventional fractionated whole-breast irradiation for early breast cancer a long-term follow-up.	Breast Cancer 27 July 2020:	Original Article
634	Furuya H, Hayashi K, Shimizu Y, et al.	乳腺腫瘍学	Plasminogen activator inhibitor-2 (PAI-2) Overexpression supports bladder cancer development in PAI-1knockout mice in N-Butyl-N-(4-hydroxybutyl)-nitrosamine-induced bladder cancer mouse model.	Transl Med 2020, 18(1):57	Original Article
635	Komoda M, Yamaguchi S, Takahashi K, et al.	乳腺腫瘍学	Efficacy and safety of a combination regimen of phenothrin and ivermectin lotion in patients with head lice in Okinawa, Japan.	J Dermatol, 2020, 47(7):720-727	Original Article
636	Higashi N, Irimura T, Nakajima M	乳腺腫瘍学	Heparanase is Involved in Leukocyte Migration.	Adv Exp Med Biol., 2020, 1221:435-444	Original Article
637	Kaoru N, Hiroshi K, Akiko C, et al.	乳腺腫瘍学	Phenotypic variations of gastric neoplasms in familial adenomatous polyposis are associated with the endoscopic status of atrophic gastritis.	Dig Endosc, 2020, 64(12): 547-556	Original Article
638	K Masuzawa, T Asakura, S Ikemura, et al.	乳腺腫瘍学	Long-Lasting Response to Nivolumab for a Patient With Lynch Syndrome-Associated Lung Adenocarcinoma.	JCO Precis Oncol, 2020, 4:74-78	Original Article
639	M Arai	乳腺腫瘍学	Recent Advances in the Treatment of Hereditary Breast and Ovarian Cancer in Japan -Elucidation of Clinical and Pathological Characteristics, Establishment of a Nation-wide Registration System.	Juntendo Med J, 2020, 66(5):384-391	Original Article
640	Okano M, Nomizu T, Tachibana K, et al.	乳腺腫瘍学	The relationship between BRCA-associated breast cancer and age factors: an analysis of the Japanese HBOC consortium database	J Hum Genet 66(3):307-314 Oct 12 2020.doi:10.1038/s10038-020-00849-y.	Original Article
641	Yoshimura A, Yokoyama S, Iwata H, et al.	乳腺腫瘍学	Incidence of contralateral and ipsilateral breast cancers and prognosis in BRCA1/2 pathogenic variant carriers based on the Japanese HBOC Consortium registration.	J Hum Genet 2020 Oct 9. doi: 10.1038/s10038-020-00850-5.	Original Article
642	Inuzuka M, Watanabe C, Yokoyama S, et al.	乳腺腫瘍学	Registration Committee of the Japanese HBOC consortium. A Retrospective Analysis of the Relationship between the Result of BRCA1/2 Genetic Testing and Surgical Method Selection in Japan.	Clin Breast Cancer, 2020, 21:e48-e52	Original Article

643	Mitamura T, Sekine M, Arai M, et al.	乳腺腫瘍学	Registration Committee of the Japanese HBOC Consortium: Risk factors for lymph node metastasis of ovarian, fallopian tube and primary peritoneal cancer in hereditary breast and ovarian cancer	Jpn J Clin Oncol , 2020, 50(12):1380-1385	Original Article
644	Kaneyasu T, Mori S, Yamauchi H, et al.	乳腺腫瘍学	Prevalence of disease-causing genes in Japanese patients with BRCA1/2-wildtype hereditary breast and ovarian cancer syndrome.	NPJ Breast Cancer , 2020, 6:25	Original Article
645	Saeko Teraoka , Eiichi Sato, Kazutaka Narui , et al.	乳腺腫瘍学	Neoadjuvant Chemotherapy With Anthracycline-Based Regimen for BRCAness Tumors in Triple-Negative Breast Cancer.	Journal of Surgical Research, 2020 : 143-147	Original Article
646	Asai T.	心臓血管外科学	Commentary: The more, the better?	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Dec 3:S0022-5223(20)33214-1.	Original Article
647	Hachiro K, Kinoshita T, Suzuki T, et al.	心臓血管外科学	Total arch replacement in patients with chronic kidney disease.	J Card Surg. 2020 Dec 1. doi: 10.1111/jocs.15219.	Original Article
648	Hachiro K, Kinoshita T, Suzuki T, et al.	心臓血管外科学	Bilateral internal thoracic artery grafting in haemodialysis patients with diabetic nephropathy.	Interact Cardiovasc Thorac Surg. 2020 Dec7;31(6):774-780	Original Article
649	Honzawa A, Nishitani-Yokoyama M, Shimada K, et al.	心臓血管外科学	Relationship Between Kihon Checklist Score and Anxiety Levels in Elderly Patients Undergoing Early Phase II Cardiac Rehabilitation.	Cardiol Res. 2020 Dec;11(6):405-411.	Original Article
650	Asai T.	心臓血管外科学	Commentary: Increased Windkessel effect is a sign of aortic aneurysm.	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Jun 26:S0022-5223(20)31758-X.	Original Article
651	Enomoto M, Suzuki T, Kinoshita T, et al.	心臓血管外科学	Outcomes of surgical treatment for active infective endocarditis of mitral valve compared using complexity scoring.	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Aug 4. doi: 10.1007/s11748-020-01456-6.	Original Article
652	Asai T, Dohi S, Oishi A, et al.	心臓血管外科学	Commentary: There is a type Ia leak in that stent-graft?	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Jul 11:S0022-5223(20)32034-1.	Original Article
653	Miyashita F, Kinoshita T, Suzuki T, et al.	心臓血管外科学	Respiratory Failure after Open Descending Aortic Aneurysm Repair: Risk Factors and Outcomes.	Ann Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Jul 2. doi: 10.5761/atcs.0a.20-00020.	Original Article
654	Nahar N, Kinoshita T, Suzuki T, et al.	心臓血管外科学	Dynamic changes of mitral annulus in patients with degenerative mitral regurgitation and chronic atrial fibrillation undergoing mitral valve reconstruction.	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Dec;68(12):1405-1411.	Original Article
655	Hachiro K, Kinoshita T, Suzuki T, et al.	心臓血管外科学	In situ skeletonized gastroepiploic artery grafting in hemodialysis patients.	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Nov;68(11):1319-1324.	Original Article
656	Hachiro K, Kinoshita T, Suzuki T, et al.	心臓血管外科学	Impact of vital capacity on outcome after total arch replacement.	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Sep;68(9):951-955.	Original Article

657	Kunimoto M, Shimada K, Yokoyama M, et al.	心臓血管外科学	Association between the tissue accumulation of advanced glycation end products and exercise capacity in cardiac rehabilitation patients.	BMC Cardiovasc Disord. 2020 Apr 23;20(1):195. doi: 10.1186/s12872-020-01484-3.	Original Article
658	Nissen AP, Smith JA, Schmitto JD, et al.	心臓血管外科学	Global perspectives on cardiothoracic, cardiovascular, and cardiac surgical training.	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Jan 28:S0022-5223(20)30218-X.	Original Article
659	Asai T.	心臓血管外科学	Commentary: Shaggy aorta in thoracoabdominal aortic aneurysm repair, an insidiously growing threat.	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Oct;160(4):898.	Original Article
660	Kinoshita T, Yoshida H, Hachiro K, et al.	心臓血管外科学	Spinal cord collateral flow during antegrade cerebral perfusion for aortic arch surgery.	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Jul;160(1):37-43.	Original Article
661	Hachiro K, Kinoshita T, Asai T. , et al.	心臓血管外科学	Left ventricular mass regression in patients without patient-prosthesis mismatch after aortic valve replacement for aortic stenosis.	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Mar;68(3):227-232.	Original Article
662	Hachiro K, Kinoshita T, Asai T, et al.	心臓血管外科学	Impact of Mitral Surgery for Mitral Regurgitation on Coexisting Aortic Regurgitation.	Ann Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Apr 20;26(2):79-83.	Original Article
663	Asai T.	心臓血管外科学	Commentary: How to transpose the isolated left vertebral artery in hybrid thoracic endovascular aortic repair.	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Jun;159(6):2199.	Original Article
664	Asai T.	心臓血管外科学	Commentary: Ischemic left ventricular dysfunction needs durable complete surgical coronary revascularization.	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 May;159(5):1806.	Original Article
665	Asai T.	心臓血管外科学	Commentary: More valuable data on aortic blood flow patterns in valve-sparing aortic root replacements.	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Mar;159(3):811-812.	Original Article
666	Enomoto M, Kinoshita T, Kondo Y, et al.	心臓血管外科学	Cardiac Surgery Using Hypothermic Circulatory Arrest in a Case of Essential Thrombocythemia.	Ann Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Oct 21;26(5):290-293.	Original Article
667	Asai T.	心臓血管外科学	Butterfly technique in mitral valve repair.	Asian Cardiovasc Thorac Ann. 2020 Sep;28(7):413-415.	Original Article
668	Asai T.	心臓血管外科学	Commentary: To revise or not to revise, that is the awkward question.	J Thorac Cardiovasc Surg Tech. 2020; 3: 194-195	Original Article
669	Yatsu S, Yanagawa Y, Nagasawa H, et al.	心臓血管外科学	Successful treatment of cardiac tamponade due to rupture of the heart performing an open-chest pericardiotomy.	Cureus. 2020;12:e7101	Original Article
670	Kana Yazaki, Ken Takahashi, Maki Kobayashi, et al.	心臓血管外科学	Exercise echocardiography demonstrates potential myocardial damage in patients with repaired tetralogy of Fallot using layer-specific strain analysis	Cardiology in the Young 30(5):1-7 2020	Original Article

671	Yoshihito Wakamatsu, Keisuke Nakanishi, Satoshi Matsushita, et al.	心臓血管外科学	Neutrophil gelatinase-associated lipocalin as an early indicator of acute kidney injury following pediatric cardiac surgery	Japanese Journal of Extra-corporeal Technology 47(1):15-21 2020	Original Article
672	Honzawa A, Nishitani-Yokoyama M, Shimada K, et al.	心臓血管外科学	Relationship Between Kihon Checklist Score and Anxiety Levels in Elderly Patients Undergoing Early Phase II Cardiac Rehabilitation.	Cardiol Res. 2020 Dec;11(6):405-411. doi: 10.14740/cr1165. Epub 2020 Nov 2. PMID: 33224387 Free PMC article.	Original Article
673	Mukaida H, Hayashida M, Matsushita S, et al.	心臓血管外科学	Free triiodothyronine (fT3) and B-type natriuretic peptide (BNP) predict in-hospital mortality after valve surgery	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Jun;68(6):585-595	Original Article
674	Al Shahi H, Kadoguchi T, Shimada K, et al.	心臓血管外科学	Voluntary exercise and cardiac remodeling in a myocardial infarction model	Open Medicine 2020; 15; 545-55	Original Article
675	Matsushita S, Kishida A, Wakamatsu Y, et al.	心臓血管外科学	A. Factors influencing activated clotting time following heparin administration for the initiation of cardiopulmonary bypass	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Jul 12.	Original Article
676	Miyosawa K, Iwata H, Minami-Takano A, et al.	心臓血管外科学	Enhanced monocyte migratory activity in the pathogenesis of structural remodeling in atrial fibrillation	PLoS One. 2020 Oct 13;15(10):e0240540.	Original Article
677	Kana Yazaki, Ken Takahashi, Maki Kobayashi, et al.	心臓血管外科学	Exercise echocardiography demonstrates potential myocardial damage in patients with repaired tetralogy of Fallot using layer-specific strain analysis	Cardiol Young. 2020; 30(5):710-716	Original Article
678	Wakamatsu Yoshihito, Nakanishi Keisuke, Matsushita Satoshi, et al.	心臓血管外科学	Neutrophil gelatinase-associated lipocalin as an early indicator of acute kidney injury following pediatric cardiac surgery	Jpn J Extra-Corporeal Technology. 2020 47(1):8-14 2020	Original Article
679	Rohani A, Lam E, Tanjuakio J, et al.	心臓血管外科学	Simultaneous quantitative LC-MS method of ketamine, midazolam and their metabolites (dehydronorketamine, norketamine and 1-hydroxymidazolam) for its application in patients on extracorporeal membrane oxygenation (ECMO) therapy.	J Pharm Biomed Anal 2020;178:112947.	Original Article
680	Gupta E, Carey K, McDermott L, et al.	心臓血管外科学	Role of serum cytokine levels in acute respiratory distress syndrome patients on extracorporeal membrane oxygenation support.	World J Cardiovasc Surg 2020;10(1):1-10.	Original Article
681	Sultan I, Habbertheuer A, Usman AA, et al.	心臓血管外科学	The role of extracorporeal life support for patients with COVID-19: Preliminary results from a statewide experience.	J Card Surg. 2020;35(7):1410-1413.	Original Article
682	Mihama T, Liem S, Cavarocchi N, et al.	心臓血管外科学	Outcomes of out-of-hospital extracorporeal membrane oxygenation transfers: significance of initiation site and personnel.	Perfusion 2020 [Epub ahead of print], PMID 31948383. DOI:10.1177/0267659119897784.	Original Article
683	Iazoski C, Yang Q, Hirose H.	心臓血管外科学	Outcomes of extracorporeal membrane oxygenation in blood culture positive septic patients.	World J Cardiovasc Surg 2020;10:158-166.	Original Article
684	Ohira S, Kawamura M, Ahern K, et al.	心臓血管外科学	Aggressive placement of distal limb perfusion catheter in venoarterial extracorporeal membrane oxygenation.	Intl J Artif Organ 2020 [Epub ahead of print]. PUBMED ID: 32308098, DOI: 10.1177/0391398820917160.	Original Article

685	Gupta E, Awsare B, Hirose H , et al.	心臟血管外科学	Don't drive blind: driving pressure to optimize ventilator management in ECMO.	Lung 2020 [Epub ahead of print]. PMID: 32705400, DOI 10.1007/s00408-020-00381-y	Original Article
686	Nobuyoshi Azuma, Tetsuro Uchida, Shinsuke Kikuchi, et al.	心臟血管外科学	NT5E Genetic Mutation Is a Rare but Important Cause of Intermittent Claudication and Chronic Limb-Threatening Ischemia.	Circulation Journal 2020; 84(7): 1183–1188	Original Article
687	Suzuki K, Watanabe SI, Wakabayashi M, et al.	呼吸器外科学	A single-arm study of sublobar resection for ground-glass opacity dominant peripheral lung cancer.	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Nov 12:S0022-5223(20)33043-9	Original Article
688	Hayashi T, Kohsaka S, Takamochi K, et al.	呼吸器外科学	Histological Characteristics of Lung	Histopathology. 2020 Nov 29. doi: 10.1111/his.14311. Online ahead of print.	Original Article
689	Shimizu K, Ohtaki Y, Suzuki K, et al.	呼吸器外科学	Salvage surgery for non-small-cell lung cancer after definitive radiotherapy.	Ann Thorac Surg. 2020 Nov 26:S0003-4975(20)32021-X. doi: 10.1016/j.athoracsur.2020.10.035.	Original Article
690	Miyano G, Watanabe Y, Hayashi T, et al.	呼吸器外科学	Left interval thorascopic pneumonectomy for type II communicating bronchopulmonary foregut malformation in a 17-month-old girl.	Int J Surg Case Rep. 2020;77:235–242.	Original Article
691	Kishikawa S, Hayashi T, Saito T, et al.	呼吸器外科学	Diffuse expression of MUC6 defines a distinct clinicopathological subset of pulmonary invasive mucinous adenocarcinoma.	Mod Pathol. 2020 Oct 6. doi: 10.1038/s41379-020-00690-w. Online ahead of print.	Original Article
692	Kato Y, Kato M, Ihara H, et al.	呼吸器外科学	Hermansky-Pudlak syndrome-associated pneumothorax with rapid progression of respiratory failure: a case report.	BMC Pulm Med. 2020 Oct 6;20(1):259. doi: 10.1186/s12890-020-01302-8.	Original Article
693	Okada S, Hattori A, Matsunaga T, et al.	呼吸器外科学	Prognostic value of visceral pleural invasion in pure-solid and part-solid lung cancer patients.	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Sep 12. doi: 10.1007/s11748-020-01470-8. Online ahead of print.	Original Article
694	Shimoyama R, Tsutani Y, Wakabayashi M, et al.	呼吸器外科学	A multi-institutional randomized phase III trial comparing anatomical segmentectomy and wedge resection for clinical stage IA non-small cell lung cancer in high-risk operable patients: Japan Clinical Oncology Group Study JCOG1909 (ANSWER study).	Jpn J Clin Oncol. 2020 Sep 28;50(10):1209–1213. doi: 10.1093/jjco/hyaa107.	Original Article
695	Hayashi T, Kohsaka S, Takamochi K, et al.	呼吸器外科学	Clinicopathological characteristics of lung adenocarcinoma with compound EGFR mutations.	Hum Pathol. 2020 Sep;103:42–51. doi: 10.1016/j.humpath.2020.07.007. Epub 2020 Jul 14.	Original Article
696	Asahina M, Hayashi T, Takamochi K, Saito T, et al.	呼吸器外科学	Identification of CTNNB1-PLAG1 gene rearrangement in a patient with pulmonary pleomorphic adenoma.	Virchows Arch. 2020 Nov;477(5):739–742. doi: 10.1007/s00428-020-02810-y. Epub 2020 Apr 19. PMID: 32307573	Original Article
697	Hayashi T, Takamochi K, Kohsaka S, et al.	呼吸器外科学	Transformation from EGFR/PTEN co-mutated lung adenocarcinoma to small cell carcinoma in lymph node metastasis.	Pathol Int. 2020 May;70(5):295–299. doi: 10.1111/pin.12919. Epub 2020 Mar 12. PMID: 32162763	Original Article
698	Ito H, Suzuki K, Mizutani T, et al.	呼吸器外科学	Long-term survival outcome after lobectomy in patients with clinical T1 N0 lung cancer.	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Jan 11:S0022-5223(20)30054-4. doi:	Original Article

699	Kohsaka S, Hayashi T, Nagano M, et al.	呼吸器外科学	Identification of Novel CD74- α Fusion From Comprehensive Profiling of Lung Adenocarcinoma in Japanese Never or Light Smokers.	J Thorac Oncol. 2020 Jun;15(6):948–961.	Original Article
700	Murakami H, Koga H, Lane G, et al.	呼吸器外科学	Does fissure status affect the outcome of thoracoscopic pulmonary lobectomy?	Pediatr Surg Int. 2020 Jan;36(1):57–61.	Original Article
701	Mariko Fukui, Kazuya Takamochi, Kazuhiro Suzuki, et al.	呼吸器外科学	Lobe-specific Outcomes of Surgery for Lung Cancer Patients With Idiopathic Interstitial Pneumonias.	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Aug;68(8):812–819.	Original Article
702	Aritoshi Hattori, Kenji Suzuki, Kazuya Takamochi, et al.	呼吸器外科学	Prognostic impact of a ground-glass opacity component in clinical stage IA non-small cell lung cancer	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Apr 6:S0022–5223(20)30734–0. doi: 10.1016/j.jtcvs.2020.01.107.	Original Article
703	Aritoshi Hattori, Takeshi Matsunaga, Yukio Watanabe, et al.	呼吸器外科学	Repeated anatomical pulmonary resection for metachronous ipsilateral second non-small cell lung cancer	J Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Jul 16:S0022–5223(20)32150–4. doi: 10.1016/j.jtcvs.2020.06.124.	Original Article
704	Maeyashiki T, Takamochi K, Matsunaga T, et al.	呼吸器外科学	Negative impact of chemical pleurodesis on postoperative pulmonary function for managing prolonged air leakage after segmentectomy	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Nov 2. doi: 10.1007/s11748-020-01534-9	Original Article
705	Kobayashi AK, Horinouchi H, Nakayama Y, et al.	呼吸器外科学	Salvage surgery after chemotherapy and/or radiotherapy including SBRT and proton therapy: A consecutive analysis of 38 patients.	Lung Cancer. 2020;145:105–110.	Original Article
706	Yutaro Koike, Keiju Aokage, Kosuke Ikeda, et al.	呼吸器外科学	Machine learning-based histological classification that predicts recurrence of peripheral lung squamous cell carcinoma	Lung Cancer Vol 147, Pages 1–268 (September 2020)	Original Article
707	Koga H, Ochi T, Murakami H, et al.	小児外科学	A maneuver for successful anastomosis without haptic feedback during da Vinci robotic surgery. Hepaticojunostomy for choledochal cyst in children.	J Ped Endo Surg. 2020 (in press)	Original Article
708	Miyano G, Yamada S, Barsness K, et al.	小児外科学	Can intraoperative video recordings contribute to improving laparoscopic percutaneous extraperitoneal closure in children with inguinal hernia and prevent recurrence?	J Laparoendosc Adv Surg Tech A. 30(10): 1122–1126, 2020	Original Article
709	Gibbons AT, Hanke RE, Casar Berazaluze AM, et al.	小児外科学	Recurrence after laparoscopic high ligation in adolescents: A multicenter international retrospective study of ten hospitals.	J Pediatr Surg. Oct 6, 2020 [Epub ahead of print]	Original Article
710	Sueyoshi R, Miyahara K, Nakazawa-Tanaka N, et al.	小児外科学	DPP4 inhibitor reinforces cell junction proteins in mouse model of short bowel syndrome.	Pediatr Surg Int. 36:49–55, 2020	Original Article
711	Nakazawa-Tanaka N, Miyahara K, Fujiwara N, et al.	小児外科学	Decreased expression of β 1 integrin in enteric neural crest cells of the endothelin receptor B null mouse model.	Pediatr Surg Int. 36:43–48, 2020	Original Article
712	Fuyuki M, Usui N, Taguchi T, et al.	小児外科学	Prognosis of conventional vs. high-frequency ventilation for congenital diaphragmatic hernia: a retrospective cohort study.	J Perinatol. Nov 11, 2020 [Online ahead of print]	Original Article

713	Okazaki T, Lane GJ, Yamataka A	小児外科学	Pre-operative screening for biliary atresia in cholestatic infants: A case for percutaneous liver biopsy.	J Pediatr Surg. 55(8):1678, 2020	Original Article
714	Terui K, Nagata K, Hayakawa M, et al.	小児外科学	Novel Risk Score for Fetuses with Congenital Diaphragmatic Hernia Based on Ultrasound Findings.	Eur J Pediatr Surg. 30(1):51-58, 2020	Original Article
715	Masahata K, Usui N, Nagata K, et al.	小児外科学	Risk factors for pneumothorax associated with isolated congenital diaphragmatic hernia: results of a Japanese multicenter study.	Pediatr Surg Int. 36(6):669-677, 2020	Original Article
716	Yamoto M, Ohfuji S, Urushihara N, et al.	小児外科学	Optimal timing of surgery in infants with prenatally diagnosed isolated left-sided congenital diaphragmatic hernia: a multicenter, cohort study in Japan.	Surg Today. Oct 10, 2020 [Online ahead of print]	Original Article
717	Tanaka K, Ogasawara Y, Nikai K, et al.	小児外科学	Acute scrotum and testicular torsion in children: a retrospective study in a single institution.	J Pediatr Urol. 16(1):55-60, 2020	Original Article
718	Mikami T, Sueyoshi R, Kosaka S, et al.	小児外科学	Perforation in pediatric non-complicated appendicitis treated by antibiotics: the real incidence.	Pediatr Surg Int. 36(1):69-74, 2020	Original Article
719	Nakazawa-Tanaka N, Lane GJ, et al.	小児外科学	Comment on a recent genetic study on the risk profile of Hirschsprung's disease from a pediatric surgeon's perspective.	Ann Transl Med. 8(19):1258, 2020	Original Article
720	Takahashi T, Fukumoto K, Yamoto M, et al.	小児外科学	Long-term follow-up for anorectal function after anorectoplasty in patients with high/intermediate imperforate anus: a single center experience.	Surg Today. 50(8):889-894, 2020	Original Article
721	Takahashi T, Friedmacher F, Zimmer J, et al.	小児外科学	Pbx1, Meis1, and Runx1 Expression Is Decreased in the Diaphragmatic and Pulmonary Mesenchyme of Rats with Nitrofen-Induced Congenital Diaphragmatic Hernia.	Eur J Pediatr Surg. Aug 30, 2020 [Epub ahead of print]	Original Article
722	Shibuya S, Ochi T, Yazaki Y, et al.	小児外科学	Atypical rectoscolal and rectoperineal fistula in male anorectal malformations: a case series of non-detaching strategies for preventing urethral injury.	Pediatr Surg Int. 36(7):845-851, 2020	Original Article
723	Lorvellec M, Pellegata AF, Maestri A, et al.	小児外科学	An In Vitro Whole-Organ Liver Engineering for Testing of Genetic Therapies.	iScience, 23(12):101808, 2020	Original Article
724	Yamoto M, Alganabi M, Chusilp S, et al.	小児外科学	Lysosomal overloading and necrotizing enterocolitis.	Pediatr Surg Int. 36(10):1157-1165, 2020	Original Article
725	Ikegami M, Miyano G, Nojiri S, et al.	小児外科学	Indications for Nonoperative Management of Uncomplicated Appendicitis in Children: A Prospective Analysis at a Single Institution.	J Laparoendosc Adv Surg Tech A. 30(1):70-75, 2020	Original Article
726	Miyake Y, Koga H, Lane GJ, et al.	小児外科学	Kidney structure and function in dilating vesicoureteral reflux patients with anorectal malformation.	World Jnl Ped Surgery. 3:e000088 1-5, 2020	Original Article

727	Takeda M, Sakamoto S, Uchida, H, et al.	小児外科学	Impact of sarcopenia in infants with liver transplantation for biliary atresia.	Pediatric Transplantation. e13950, 2020 [Online ahead of print]	Original Article
728	Takeda M, Sakamoto S, Irie R, et al.	小児外科学	Late T cell-mediated rejection may contribute to poor outcomes in adolescents and young adults with liver transplantation.	Pediatric Transplantation. 24(4) e13708, 2020	Original Article
729	Nakamura H, Doi T, Puri P, et al.	小児外科学	Transgenic animal models of congenital diaphragmatic hernia: a comprehensive overview of candidate genes and signaling pathways.	Pediatr Surg Int. 36:991–997, 2020	Original Article
730	Nakamura H, Puri P	小児外科学	Concurrent Hirschsprung's disease and anorectal malformation: a systematic review.	Pediatr Surg Int. 36:21–24, 2020	Original Article
731	Nakamura H, Ara M, Koga H, et al.	小児外科学	Duration from the first pale stool to portoenterostomy is prognostic in biliary atresia. Comparison with age at portoenterostomy.	Clin Res Hepatol Gastroenterol, 2020 (in press)	Original Article
732	Murakami H, Koga H, Lane G, et al.	小児外科学	Does fissure status affect the outcome of thoracoscopic pulmonary lobectomy?	Pediatr Surg Int 36: 57–61, 2020	Original Article
733	Suzuki T, Yamamoto Y, Nakamura H, et al.	小児外科学	Fetal umbilical cord cyst may evolve to omphalocele during pregnancy.	J Clin Ultrasound 48:181–183, 2020	Original Article
734	Murakami H, Yamataka A	小児外科学	A useful tip for preventing surgical site infections after hypospadias repair. A single surgeon's experience of 376 cases.	Afr J Pediatr Surg, 2020 (in press)	Original Article
735	Harada Y, Yoshida K, Nojiri S, et al.	脳神経外科学	Identification of chronic subdural hematoma type most responsive to Goreisan, Kampo medicine: a retrospective study.	Journal of Clinical Neuroscience, 2020; 78(8): 198–202	Original Article
736	Chihiro Kamohara, Madoka Nakajima, Kaito Kawamura, et al.	脳神経外科学	Neuropsychological tests for predicting comorbidities of idiopathic normal-pressure hydrocephalus.	Acta Neurol Scand, 142(6):623–631. https://doi.org/10.1111/ane.13306 . 2020. (IF 2.852)	Original Article
737	Madoka Nakajima, Tuomas Rauramaa, Petra M Mäkinen, et al.	脳神経外科学	Diagnosis of idiopathic normal pressure hydrocephalus using PTPR type Q concentrations in cerebrospinal fluid: A two-cohort multinational study.	Eur J Neurol. doi: 10.1111/ene.14575. 2020 (IF 4.516)	Original Article
738	Masami Goto, Koji Kamagata, Asami Saito, et al.	脳神経外科学	Detection of Lesions Depends on the DARTEL Template used in Group Comparisons with Voxel-based Morphometry	Acta Radiologica. 2020 Feb;61(2):236–243. doi: 10.1177/0284185119855735.	Original Article
739	Chihiro Akiba, Bibek Gyanwali, Steven Villaraza, et al.	脳神経外科学	The prevalence and clinical associations of Disproportionately Enlarged Subarachnoid space Hydrocephalus (DESH), an imaging feature of idiopathic normal pressure hydrocephalus in community and memory clinic based Singaporean cohorts	Journal of the Neurological Sciences. Volume 408, 15 January 2020, 116510	Original Article
740	Ryusuke Irie, Yujiro Otsuka, Akifumi Hasegawa, et al.	脳神経外科学	A Novel Deep Learning Approach with 3D Convolutional Ladder Network for Differential Diagnosis of Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus and Alzheimer's Disease	Magn Reson Med Sci. 19(4):351–358 (2020)	Original Article

741	Mitsuhashi Takumi, Sugano Hidenori, Asano Keiko, et al.	脳神経外科学	Functional MRI and Structural Connectome Analysis of Language Networks in Japanese-English Bilinguals	Neuroscience. Volume 431, 1 April 2020, Pages 17–24	Original Article
742	Takeshi Hara, Madoka Nakajima, Hidenori Sugano, et al.	脳神経外科学	Cerebrospinal fluid over-drainage associated with upper cervical myelopathy: Successful treatment using a gravitational add-on valve in two cases	Interdisciplinary Neurosurgery. doi: 10.1016/j.neuroscience.2020.01.030.	Original Article
743	Asami Saito, Ryusuke Irie, Madoka Nakajima, et al.	脳神経外科学	Ventricular volumetry and free-water corrected diffusion tensor imaging of the anterior thalamic radiation in idiopathic normal pressure hydrocephalus	J Neuroradiol. 2020 Jun;47(4):312–317. doi: 10.1016/j.neurad.2019.04.003.	Original Article
744	Chihiro Kamohara, Madoka Nakajima, Kaito Kawamura, et al.	脳神経外科学	Neuropsychological tests for predicting comorbidities of idiopathic normal-pressure hydrocephalus	Acta Neurol Scand. 142(6):623–63103 July 2020 https://doi.org/10.1111/ane.13306	Original Article
745	Madoka Nakajima, Tuomas Rauramaa, Petra M Mäkinen, et al.	脳神経外科学	Protein tyrosine phosphatase receptor type Q in cerebrospinal fluid reflects ependymal cell dysfunction and is a potential biomarker for adult chronic hydrocephalus	Eur J Neurol. doi: 10.1111/ene.14575 09 October 2020	Original Article
746	Luna Kimihira, Chifumi Iseki, Yoshimi Takahashi, et al.	脳神経外科学	A multi-center, prospective study on the progression rate of asymptomatic ventriculomegaly with features of idiopathic normal pressure hydrocephalus on magnetic resonance imaging to idiopathic normal pressure hydrocephalus	J Neurol Sci. 2020 Dec 15;419:117166. doi: 10.1016/j.jns.2020.117166. Epub 2020 Oct 3.	Original Article
747	Hasegawa H, Yatomi K, Mitome- Mishima Y, et al.	脳神経外科学	Pioglitazone Prevents Hemorrhagic Infarction After Transient Focal Ischemia in Type 2 Diabetes.	Neurosci Res. 2020 Dec 11;S0168–0102(20)30481–8. doi: 10.1016/j.neures.2020.09.004.	Original Article
748	Oishi H, Mishima Y, Yatomi K, et al.	脳神経外科学	Defective Endothelialization of Pipeline Embolization Device After Flow Diverter Therapy: An Autopsy Case Report.	Neurologia medico-chirurgia. in press. 2020	Original Article
749	Oishi H, Fujii T, Yatomi K, et al.	脳神経外科学	Stent-assisted coil embolization of unruptured middle cerebral artery aneurysms using LVIS Jr.Stents.	Journal of Clinical Neuroscience, 2020; 80: 87–91	Original Article
750	Nonaka S, Oishi H, Tsutumi S, et al.	脳神経外科学	Endovascular therapy for aneurysmal subarachnoid hemorrhage complicated by neurogenic pulmonary edema and Takotsubo-like cardiomyopathy: A report of ten cases.	Asian Journal of Neurosurgery,2020; 15: 113–119	Original Article
751	Fujii T, Oishi H, Teranishi K, et al.	脳神経外科学	Outcome of flow diverter placement for intracranial aneurysms with dural antiplatelet therapy and oral anticoagulant therapy,	Interventional Neuroradiology 2020; 25: 532–538	Original Article
752	Imamura H, Sakai N, Matsumoto Y, et al.	脳神経外科学	Clinical trial of carotid artery stenting using dual-layer CASPER stent for carotid endarterectomy in patients at high and normal risk in the Japanese population, Y,Nakamura M, Hyodo A.	J NeuroIntervent Surg (J NeuroIntervent Surg 2020;0:1–6. doi:10.1136/neurintsurg–2020–016250)	Original Article
753	Fujii T, Oishi H, Suzuki K, et al.	脳神経外科学	Flow diverter device placement for cerebral aneurysms is not effective for the patient with parent artery occlusion for contralateral aneurysm.	The Neuroradiology journal 2020; 33 465–470	Original Article
754	Yukoh Ohara, Yasuhiro Nakajima, Takaoki Kimura, et al.	脳神経外科学	Full-endoscopic transcervical ventral decompression for pathologies of craniovertebral junction	case series: Technical note. Neurospine 2020;17 (Suppl 1) S318–S144	Original Article

755	Ito M, Sasaki F, Katsuta N, et al.	脳神経外科学	Young age and severity of motor function are risk factors for psychosis after subthalamic nucleus deep brain stimulation for Parkinson's disease.	Psychiatry Clin Neurosci. 2020;74:328–329.	Original Article
756	Chakravarthy KV, Chaturvedi R, Agari T, et al.	脳神経外科学	Single arm prospective multicenter case series on the use of burst stimulation to improve pain and motor symptoms in Parkinson's disease.	Bioelectron Med. 2020;6:18.	Original Article
757	Osamu Akiyama, Akihito Kondo	脳神経外科学	Classification of crista galli pneumatization and clinical considerations for anterior skull base surgery	J Clin Neurosci. 2020 Dec;82(Pt B):225–230	Original Article
758	Satoshi Matsuo , Noritaka Komune , Osamu Akiyama , et al.	脳神経外科学	Surgical Anatomy of the Donor Arteries for Extracranial–Intracranial Bypass Surgery: An Anatomic and Radiologic Study.	World Neurosurg. 2020 Apr;136:e447–e459	Original Article
759	Noritaka Komune, Shogo Masuda, Ryuji Yasumatsu, et al.	脳神経外科学	Malignant perivascular epithelioid cell tumor mimicking jugular foramen schwannoma: A case report and literature review	Heliyon. 2020 Jan 17;6(1):e03200	Original Article
760	Mario Suzuki, Akihito Kondo, Ikuko Ogino, et al.	脳神経外科学	A case of solitary subependymal giant cell astrocytoma with histopathological anaplasia and TSC2 gene alteration	Childs Nerv Syst . 2020 Jul 29.	Original Article
761	Akihito Kondo, Osamu Akiyama, Shigeki Aoki, et al.	脳神経外科学	Application of intra-operative magnetic resonance imaging for intracranial epidermoid cysts	Br J Neurosurg . 2020 Jun 26;1–5.	Original Article
762	Bautista JMP, Oyama G, Neurmaimaiti M, et al.	脳神経外科学	Rescue levodopa/carbidopa infusion gel for secondary deep brain stimulation failure.	J Mov Disord 13: 57–61, 2020	Original Article
763	Ikenouchi Y, Kamagata K, Andica C, et al.	脳神経外科学	Evaluation of white matter microstructure in patients with Parkinson's disease using microscopic fractional anisotropy.	Neuroradiology 62: 197–203, 2020	Original Article
764	Andica C, Kamagata K, Hatano T, et al.	脳神経外科学	Neurocognitive and psychiatric disorder-related axonal degeneration in Parkinson's disease.	J Neuro Res 98: 936–949, 2020	Original Article
765	Yamashita Y, Ogawa T, Ogaki K, et al.	脳神経外科学	Neuroimaging evaluation and successful treatment by using directional deep brain stimulation and levodopa in a patient with GNAO1-associated movement disorder: A case report.	J Neurol Sci, 2020 Apr 15;411:116710. Doi: 10.1016/j.jns.2020.116710.	Original Article
766	Ito M, Sasaki F, Katsuta N, et al.	脳神経外科学	Young age and severity of motor function are risk factors for psychosis after subthalamic nucleus deep brain stimulation for Parkinson's disease.	Psychiatry Clin Neurosci 74: 328–329, 2020	Original Article
767	Tanaka R, Yamashiro K, Ogawa T, et al.	脳神経外科学	The absence of orthostatic heart rate increase is associated with cognitive impairment in Parkinson's disease.	PLoS One. 2020 Oct 15;15(10):e0240491. doi: 10.1371/journal.pone.0240491. eCollection 2020	Original Article
768	Fukuo M, Kamagata K, Kuramochi M, et al.	脳神経外科学	Regional brain gray matter volume in world-class artistic gymnasts.	J Physiol Sci. 2020 Sep 18;70(1):43. doi: 10.1186/s12576-020-00767-w	Original Article

769	Goto M, Hagiwara A, Kato A, et al.	脳神経外科学	Estimation of intracranial volume: A comparative study between synthetic MRI and FSL-brain extraction tool (BET)2.	J Clin Neurosci. 2020 Sep;79:178-182.	Original Article
770	Akter MS, Islam MR, Iimura Y, et al.	脳神経外科学	Multiband entropy-based feature-extraction method for automatic identification of epileptic focus based on high-frequency components in interictal iEEG.	Sci Rep. 2020 Apr 27;10(1):7044. doi: 10.1038/s41598-020-62967-z.	Original Article
771	Akter MS, Islam MR, Tanaka T, et al.	脳神経外科学	Statistical Features in High-Frequency Bands of Interictal iEEG Work Efficiently in Identifying the Seizure Onset Zone in Patients with Focal Epilepsy.	Entropy (Basel). 2020 Dec 15;22(12):E1415. doi: 10.3390/e22121415.	Original Article
772	Hidegori Sugano	脳神経外科学	Anatomic Understanding of Subtotal Hemispherectomy Using Cadaveric Brain, 3-Dimensional Simulation Models, and Intraoperative Photographs COMMENT	OPERATIVE NEUROSURGERY 18(6) E217-E218 2020	Original Article
773	Oishi H, Fujii T, Yatomi K, et al.	脳神経外科学	Stent-assisted coil embolization of unruptured middle cerebral artery aneurysms using LVIS Jr. stents	Journal of Clinical Neuroscience, 2020; 80: 87-91	Original Article
774	Akiba C, Gyanwali B, Villaraza S, et al.	脳神経外科学	The prevalence and clinical associations of disproportionately enlarged subarachnoid space hydrocephalus (DESH), an imaging feature of idiopathic normal pressure hydrocephalus in community and memory clinic based Singaporean cohorts	J Neurol Sci. 2020 Jan 15;408:116510.	Original Article
775	Akiba C, Bandai H, Ito Y, et al.	脳神経外科学	Cerebrospinal fluid leak presented with the C1-C2 sign caused by spinal canal stenosis: a case report	BMC Neurol. 2020 Apr 23;20(1):151.	Original Article
776	Kazuo Okanari, Shinsuke Maruyama, Hiroharu Suzuki, et al.	脳神経外科学	Autonomic dysregulation in children with epilepsy with postictal generalized EEG suppression following generalized convulsive seizures.	Epilepsy Behav. 2020 Jan;102:106688	Original Article
777	Hayakawa M, Sugiu K, Yoshimura S, et al.	脳神経外科学	Effectiveness of staged angioplasty for avoidance of cerebral hyperperfusion syndrome after carotid revascularization.	J of Neurosurg 2020; 132: 51-61.	Original Article
778	Natsuki Sugiyama, Takashi Fujii, Kenji Yatomi, et al.	脳神経外科学	Endovascular Treatment for Lateral Wall Paraclinoid Aneurysms and the Influence of Internal Carotid Artery Angle	Neurologia medico-chirurgica 2020/12/04 accept	Original Article
779	Shiba M, Ishida F, Miya F, et al.	脳神経外科学	Role of Computational Fluid Dynamics for Predicting Delayed Cerebral Ischemia after Aneurysmal Subarachnoid hemorrhage: Study Protocol for a Multicenter Prospective Study.	Acta Neurochir Suppl 127:161-164, 2020, IF:1.817/ CI:0	Original Article
780	Otani N, Mori K, Wada K, et al.	脳神経外科学	Limited Indications for Clipping Surgery of Paraclinoid Aneurysm Based on Long-Term Visual Morbidity.	World Neurosurg 2020, Feb;134:e153-e161, IF:1. 829/CI:0	Original Article
781	Kitamura T, Oishi H, Fujii T, et al.	脳神経外科学	Delayed Complications Due to Polymer Coating Embolism after Endovascular Treatment.	NMC Case Reort Journal 7:5-10, 2020,	Original Article
782	Kobayashi T, Miyazaki M, Sasaki N, et al.	脳神経外科学	Enhanced Malignant Phenotypes of Glioblastoma Cells Surviving NPe6-Mediated Photodynamic Therapy are Regulated via ERK1/2 Activation	Cancers (Basel) 12:3641, 2020	Original Article

783	Kumagai K, Toyooka T, Takeuchi S, et al.	脳神経外科学	Hydrogen gas inhalation improves delayed brain injury by alleviating early brain injury after experimental subarachnoid hemorrhage	Sci Rep 10:12319, 2020	Original Article
784	Satoshi Tomura, Seno Soichiro, Satoko Kawauchi, et al.	脳神経外科学	A novel mouse model of mild traumatic brain injury using laser-induced shock waves.	Neuroscience Letters 721(134827):1-6. 2020	Original Article
785	Kazuma Doi, Naoki Otani, Daichi Hagita, et al.	脳神経外科学	A Case of Meningioma Originating from the Oculomotor Nerve. World Neurosurgery	2020 Nov;143:197-201	Original Article
786	Takashi Fujii, Hidenori Oishi, Kohsuke Teranishi, et al.	脳神経外科学	Outcome of flow diverter placement for intracranial aneurysm with dual antiplatelet therapy and oral anticoagulant therapy	Interv Neuroradiol Epub 2020 Jul 29	Original Article
787	Takashi Fujii, Hidenori Oishi, Kohsuke Teranishi, et al.	脳神経外科学	Flow diverter device placement for cerebral aneurysm is not effective for the patient with parent artery occlusion for contralateral aneurysm	33(6): 465-470. 2020.	Original Article
788	Horikoshi K, Oishi H, Mitsuhashi T, et al.	脳神経外科学	A case of Dissecting Aneurysm of Vertebral Artery with Double Origin Posterior Inferior Cerebellar Artery Causing Subarachnoid Hemorrhage	Neuro Med Chir(Tokyo) 7(3): 113-116, 2020	Original Article
789	Tsutsumi S	脳神経外科学	Reply	Childs Nerv Syst 2020;36(1):13.	Original Article
790	Tsutsumi S, Ono H, Yasumoto Y, et al.	脳神経外科学	The superior ophthalmic vein: anatomical perspective for transvenous access to the cavernous sinus	J Craniofac Surg 2020;31(4):1153-6	Original Article
791	Nonaka S, Oishi H, Tsutsumi S, et al.	脳神経外科学	Endovascular therapy for aneurysmal subarachnoid hemorrhage complicated by neurogenic pulmonary edema and takotsubo-like cardiomyopathy: A report of 10 cases	Asian J Neurosurg 2020;15(1):113-9.	Original Article
792	Tsutsumi S, Ono H, Ishii H	脳神経外科学	The emissary veins of the foramen ovale: an anatomical study using magnetic resonance imaging	Surg Radiol Anat 2020;42(7):771-7.	Original Article
793	Ishii K, Tohsaka N, Tsutsumi S, et al.	脳神経外科学	Familial cerebral cavernous malformation presenting with epilepsy caused by mutation in the CCM 2 gene: A case report	Medicine 2020;99(29):e20670.	Original Article
794	Tsutsumi S, Ono H, Ishii H	脳神経外科学	Positional relationship between the external acoustic meatus and sigmoid sinus: an MRI study	Surg Radiol Anat 2020;42(7):791-5.	Original Article
795	Nishioka K, Tsutsumi S, Teramoto S, et al.	脳神経外科学	Atypical meningeal hemangiopericytoma presenting with punched-out calvarial erosion	Radiol Case Rep 2020;15(11):2129-35	Original Article
796	Teramoto S, Tsutsumi S, Ishii H	脳神経外科学	Acute Epidural Haematoma Caused by Injury of the Diploic Channels	Surg Neurol Int 2020;11:333	Original Article

797	Araya N, Miyatake K, Tsuji K, et al.	整形外科・運動器医学	Intra-articular injection of pure platelet-rich plasma is the most effective for joint pain by modulating synovial inflammation and calcitonin gene-related peptide expression in a rat arthritis model	Am J Sports Med, 2020; 48(8): 2004–2012	Original Article
798	Adams CR, Comer B, Scheiderer B, et al.	整形外科・運動器医学	The effect of glenohumeral fixation angle on deltoid function during superior capsule reconstruction: A biomechanical investigation	Arthroscopy, 2020; 36(2):400–408	Original Article
799	Baba T, Homma Y, Jinnai Y, et al.	整形外科・運動器医学	Posterior versus direct anterior approach in revision hip arthroplasty using Kerboul-type plate	SICOT J, 2020; 6:2	Original Article
800	Baldino JB, Muench LN, Kia C, et al.	整形外科・運動器医学	Intraoperative and in vitro classification of subacromial bursal tissue	Arthroscopy, 2020; 36(8):2057–2068	Original Article
801	Banno S, Baba T, Tanabe H, et al.	整形外科・運動器医学	Use of traction table did not increase complications in total hip arthroplasty through direct anterior approach performed by novice surgeon	J Orthop Surg, 2020; 28(2): 2309499020923093	Original Article
802	Cech A, Kase M, Kobayashi H, et al.	整形外科・運動器医学	Pre-operative planning in THA. Part III: do implant size prediction and offset restoration influence functional outcomes after THA?	Arch Orthop Trauma Surg, 2020; 140(4): 563–573	Original Article
803	Ducournau F, Arianni M, Awad S, et al.	整形外科・運動器医学	COVID-19: Initial experience of an international group of hand surgeons	Hand Surg Rehabil, 2020; 39(3): 159–166	Original Article
804	Goto K, Naito K, Nakamura S, et al.	整形外科・運動器医学	Protective mechanism against age-associated changes in the peripheral nerves	Life Sci, 2020; 253: 117744	Original Article
805	Hasegawa Y, Kawasaki T, Miyazaki Y, et al.	整形外科・運動器医学	Changes of the cervical spine in response to head-first impact in rugby; A finite element analysis.	Juntendo Med J. 2020; 66(6): 1–5	Original Article
806	Hayashi T, Kohsaka S, Takamochi K, et al.	整形外科・運動器医学	Clinicopathological characteristics of lung adenocarcinoma with compound EGFR mutations	Hum Pathol, 2020; 103: 42–51	Original Article
807	Hayashi T, Kohsaka S, Takamochi K, et al.	整形外科・運動器医学	Histological characteristics of lung adenocarcinoma with uncommon actionable alterations: Special emphasis on MET exon 14 skipping alterations	Histopathology, 2020; 29	Original Article
808	Heng M, Gupta A, Chung PW, et al.	整形外科・運動器医学	The role of chemotherapy and radiotherapy in localized extraskeletal osteosarcoma	Eur J Cancer, 2020; 125: 130–141	Original Article
809	Homma Y, Ishii S, Yanagisawa N, et al.	整形外科・運動器医学	Pelvic mobility before and after total hip arthroplasty	Int Orthop, 2020; 44(11): 2267–2274	Original Article
810	Isaka A, Ichihara S, Kawasaki K, et al.	整形外科・運動器医学	Feasibility of pre- and postoperative arthroscopic assessments with internal fixation for growth plate injury of the distal tibia: three case reports and a literature review	Eur J Orthop Surg Traumatol, 2020; 31(1): 51–55	Original Article

811	Itoigawa Y, Hooke AW, Sperling JW, et al.	整形外科・運動器医学	Bankart repair alone in combined Bankart and SLAP lesions preserves range of motion without compromising joint stability	JSES Int, 2020; 4(1): 63-67	Original Article
812	Itoigawa Y, Sperling JW, Steinmann SP, et al.	整形外科・運動器医学	Anchor placement to glenoid rim during Bankart repair recreates contact area of anterior capsulolabral complex on glenoid better than onto articular surface	Eur J Orthop Surg Traumatol, 2020; 30(7): 1257-1262	Original Article
813	Itoigawa Y, Wada T, Kawasaki T, et al.	整形外科・運動器医学	Supraspinatus muscle and tendon stiffness changes after arthroscopic rotator cuff repair: a shear wave elastography assessment	J Orthop Res, 2020; 38(1): 219-227	Original Article
814	Izawa Y, Tsuchida Y, Futamura K, et al.	整形外科・運動器医学	Plate coverage predicts failure for volarly unstable distal radius fractures with volar lunate facet fragments	SICOT J, 2020; 6: 29	Original Article
815	Jinnai Y, Baba T, Zhuang X, et al.	整形外科・運動器医学	Does a fluoro-assisted direct anterior approach for total hip arthroplasty pose an excessive risk of radiation exposure to the surgeon?	SICOT J, 2020; 6: 6	Original Article
816	Kanazawa H, Maruyama Y	整形外科・運動器医学	Influence of the different prosthesis designs on subjective functional evaluation after TKA: Medium-term outcome using the 2011 Knee Society Score	Open J Orthop, 2020; 10: 371-383	Original Article
817	Kaneko A, Naito K, Nagura N, et al.	整形外科・運動器医学	Characteristics of sagittal spine alignment in female patients with distal radius fractures due to fall	Heliyon, 2020; 6(8): e04756	Original Article
818	Kishikawa S, Hayashi T, Saito T, et al.	整形外科・運動器医学	Diffuse expression of MUC6 defines a distinct clinicopathological subset of pulmonary invasive mucinous adenocarcinoma	Mod Pathol, 2020; 34(4): 786-797	Original Article
819	Kobayashi H, Cech A, Kase M, et al.	整形外科・運動器医学	Pre-operative templating in THA. Part II: a CT-based strategy to correct architectural hip deformities	Arch Orthop Trauma Surg, 2020; 140(4): 551-562	Original Article
820	Kobayashi Y, Saita Y, Takaku T, et al.	整形外科・運動器医学	Platelet-rich plasma (PRP) accelerates murine patellar tendon healing through enhancement of angiogenesis and collagen synthesis	J Exp Orthop, 2020; 7(1): 49	Original Article
821	Koga A, Itoigawa Y, Wada T, et al.	整形外科・運動器医学	Anatomic analysis of the attachment of the posteroinferior labrum and capsule to the glenoid: a cadaveric study	Arthroscopy, 2020; 36(11): 2814-2819	Original Article
822	Kono Y, Gen H, Sakuma Y, et al.	整形外科・運動器医学	Analysis of temporal changes in dural sac morphology after XLIF indirect decompression	Global Spine J, 2020; 2192568220941457	Original Article
823	Kubota K, Kim Y, Sato T, et al.	整形外科・運動器医学	The actual knee function was not influenced by joint line obliquity after open-wedge high tibial osteotomy	SICOT J, 2020; 6: 4	Original Article
824	Kurihara T, Suehara Y, Akaike K, et al.	整形外科・運動器医学	Nanostring-based screening for tyrosine kinase fusions in inflammatory myofibroblastic tumors	Sci Rep, 2020; 10(1): 18724	Original Article

825	Maruyama H, Taguchi A, Mikame M, et al.	整形外科・運動器医学	Low bone mineral density due to secondary hyperparathyroidism in the Glaxo Tg(CAG-A4GALT) mouse model of Fabry disease	FASEB Bioadv, 2020; 2(6): 365-381	Original Article
826	Mazlan MH, Todo M, Laila AI, et al.	整形外科・運動器医学	Biomechanical evaluation of two different types of interbody cages in posterior lumbar interbody fusion	IJETER Journal, 2020; 8(1): 221-226	Original Article
827	Mirzayan R, Andelman SM, Sethi PM, et al.	整形外科・運動器医学	Acellular dermal matrix augmentation significantly increases ultimate load to failure of pectoralis major tendon repair: a biomechanical study	J Shoulder Elbow Surg, 2020; 29(4):728-735	Original Article
828	Miyamori T, Nagao M, Shimasaki Y, et al.	整形外科・運動器医学	Reliability assessment of the functional movement screen for predicting injury risk in Japanese college soccer players	J Phys Ther Sci, 2020; 32(12): 850-855	Original Article
829	Morikawa D, Mazzocca AD, Obopilwe E, et al.	整形外科・運動器医学	Reconstruction of the acromioclavicular ligament complex using dermal allograft: A biomechanical analysis	Arthroscopy, 2020; 36(1): 108-115	Original Article
830	Morikawa D, Muench LN, Baldino JB, et al.	整形外科・運動器医学	Comparison of preparation techniques for isolating subacromial bursa-derived cells as a potential augment for rotator cuff repair	Arthroscopy, 2020; 36(1): 80-85	Original Article
831	Morikawa D	整形外科・運動器医学	Human granulocyte-stimulating factor increases the leukocyte richness of platelet-rich plasma	Arthroscopy, 2020; 36(11): 2919-2920	Original Article
832	Nagura N, Naito K, Sugiyama Y, et al.	整形外科・運動器医学	Evaluation of patient-reported and clinician-reported outcomes of volar locking plate fixation for distal radius fractures	J Hand Surg Asian-Pac Vol, 2020; 25(3): 359-363	Original Article
833	Naito K, Kawakita S, Nagura N, et al.	整形外科・運動器医学	Locked wires fixator for fractures of the distal third of the radius and ulna in children	Eur J Orthop Trauma Surg, 2020; 30(7): 1193-1197	Original Article
834	Nishio H, Saita Y, Kobayashi Y, et al.	整形外科・運動器医学	Platelet-rich plasma promotes recruitment of macrophages in the process of tendon healing	Regen Ther, 2020; 15(14): 262-270	Original Article
835	Nishizaki Y, Homma Y, Ueda R, et al.	整形外科・運動器医学	Differences in author ranking: Development of SIGAPS scoring system for Japanese version	J Gen Fam Med, 2020; 21(5): 208-209	Original Article
836	Nojiri H, Okuda T, Miyagawa K, et al.	整形外科・運動器医学	Anterior spinal fusion using autologous bone grafting via the lateral approach with posterior short-range instrumentation for lumbar pyogenic spondylitis with vertebral bone destruction enables early ambulation and prevents spinal deformity	Spine Surg Relat Res, 2020; 4(4): 320-327	Original Article
837	Nozawa M	整形外科・運動器医学	Rotational acetabular osteotomy for secondary osteoarthritis with severe acetabular dysplasia of the hip more than 10 year follow-up	Juntendo Medical Journal, 2020; 66(1): 10-14	Original Article
838	Obata H, Naito K, Kaneko A, et al.	整形外科・運動器医学	Clinical outcomes in distal radius fractures accompanied by volar lunate facet fragments: A comparison between dorsal and volar displaced fractures	J Hand Surg Asian-Pac Vol, 2020; 25(4): 417-422	Original Article

839	Saita Y	整形外科・運動器医学	Risk/caution of vitamin D insufficiency for quarantined athletes returning to play after COVID-19	BMJ Open Sport Exerc Med, 2020; 6(1): e000882	Original Article
840	Sakamoto Y, Ishijima M, Nakano S, et al.	整形外科・運動器医学	Physiologic leg bowing is not a physiologic condition but instead is associated with vitamin D disorders in toddlers	Calcif Tissue Int, 2020; 106(2): 95-103	Original Article
841	Sano K, Suehara Y, Okubo T, et al.	整形外科・運動器医学	Preoperative denosumab treatment with curettage may be a risk factor for recurrence of giant cell tumor of bone	J Orthop Surg (Hong Kong), 2020; 28(2): 2309499020929786	Original Article
842	Sato H, Maezawa K, Gomi M, et al.	整形外科・運動器医学	Effect of femoral offset and limb length discrepancy on hip joint muscle strength and gait trajectory after total hip arthroplasty	Gait Posture, 2020; 77: 276-282	Original Article
843	Sato H, Schoenfeld AJ, Siau E, et al.	整形外科・運動器医学	MAPK pathway alterations correlate with poor survival and drive resistance to therapy in patients with lung cancers driven by ROS1 fusions	Clin Cancer Res, 2020; 26(12): 2932-2945	Original Article
844	Sato T, Yonezawa I, Akimoto T, et al.	整形外科・運動器医学	Novel hump measurement system with a 3D camera for early diagnosis of patients with adolescent idiopathic scoliosis: A study of accuracy and reliability	Cureus, 2020; 12(5): e8229	Original Article
845	Sato T, Yonezawa I, Inoue H, et al.	整形外科・運動器医学	Relationship between characteristics of spinopelvic alignment and quality of life in Japanese patients with ankylosing spondylitis: a cross-sectional study.	BMC Musculoskelet Disord, 2020; 21(1): 41	Original Article
846	Scheiderer B, Imhoff FB, Kia C, et al.	整形外科・運動器医学	LUCL internal bracing restores posterolateral rotatory stability of the elbow	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc, 2020; 28(4): 1195-1201	Original Article
847	Scheiderer B, Kia C, Obopilwe E, et al.	整形外科・運動器医学	Biomechanical effect of superior capsule reconstruction using a 3-mm and 6-mm thick acellular dermal allograft in a dynamic shoulder model	Arthroscopy, 2020; 36(2): 355-364	Original Article
848	Schoenfeld AJ, Chan JM, Kubota D, et al.	整形外科・運動器医学	Tumor analyses reveal squamous transformation and off-target alterations as early resistance mechanisms to first-line osimertinib in EGFR-mutant lung cancer	Clin Cancer Res, 2020; 26(11): 2654-2663	Original Article
849	Shiozawa J, de Vega S, Cilek MZ, et al.	整形外科・運動器医学	Implication of HYBID (Hyaluronan-Binding Protein Involved in Hyaluronan Depolymerization) in hyaluronan degradation by synovial fibroblasts in patients with knee osteoarthritis	Am J Pathol, 2020; 190(5): 1046-1058	Original Article
850	Someya Y, Tamura Y, Kaga H, et al.	整形外科・運動器医学	Reduced muscle strength of knee extensors is a risk factor for silent lacunar infarcts among Japanese elderly people: the Bunkyo Health Study	JCSM Clinical Reports, 2020; 5: 79-85	Original Article
851	Suehara Y, Kohsaka S, Yamaguchi S, et al.	整形外科・運動器医学	Assessment of predictive biomarkers of the response to Pazopanib based on an integrative analysis of high-grade soft-tissue sarcomas: Analysis of a tumor sample from a responder and patients with other soft-tissue sarcomas	Clin Orthop Relat Res, 2020; 478(11): 2461-2476	Original Article
852	Sugiyama Y, Naito K, Miyamoto H, et al.	整形外科・運動器医学	A survey of the median nerve elasticity after volar locking plate fixation using ultrasound elastography	J Hand Microsurg, 2020; 12(2): 95-99	Original Article

853	Tajima T, Takazawa Y, Yamada M, et al.	整形外科・運動器医学	Spectator medicine at an international mega sports event: Rugby World Cup 2019 in Japan	Environ Health Prev Med, 2020; 25(1): 72	Original Article
854	Takano H, Yonezawa I, Okuda T, et al.	整形外科・運動器医学	Classification of intervertebral disc degeneration in low back pain using diffusional kurtosis imaging	Open J Radiol, 2020; 10(2): 79-89	Original Article
855	Wada T, Itoigawa Y, Yoshida K, et al.	整形外科・運動器医学	Increased stiffness of rotator cuff tendons in frozen shoulder on shear wave elastography	J Ultrasound Med, 2020; 39(1): 89-97	Original Article
856	Wakayama T, Saita Y, Kobayashi Y, et al.	整形外科・運動器医学	Quality comparison between two different types of platelet-rich plasma for knee osteoarthritis	Regen Med Res, 2020; 8: 3	Original Article
857	Watanabe D, Takano H, Kimura T, et al.	整形外科・運動器医学	The relationship of diffuse idiopathic skeletal hyperostosis, visceral fat accumulation, and other age-related diseases with the prevalent vertebral fractures in elderly men with castration-naïve prostate cancer	Aging Male, 2020; 16: 1-6	Original Article
858	Yamada K, Ito Y, Akagi M, et al.	整形外科・運動器医学	Reference values for the locomotive syndrome risk test quantifying mobility of 8681 adults aged 20 to 89 years: a cross-sectional nationwide study in Japan	J Orthop Sci, 2020; 25(6): 1084-1092	Original Article
859	Yamaguchi H, Nojiri H, Miyagawa K, et al.	整形外科・運動器医学	Segmental coupling effects during correction of three-dimensional lumbar deformity using lateral lumbar interbody fusion	Eur Spine J, 2020; 29(4): 879-885	Original Article
860	Yoshida K, Itoigawa Y, Wada T, et al.	整形外科・運動器医学	Association of superoxide-induced oxidative stress with rotator cuff tears in human patients	J Orthop Res, 2020; 38(1): 212-218	Original Article
861	Niyonsaba F., Song P., Yue H., et al.	皮膚科学・アレルギー学	Antimicrobial peptide derived from insulin-like growth factor-binding protein 5 activates mast cells via Mas-related G protein-coupled receptor X2 Allergy	European Journal of Allergy and Clinical Immunology 2020 Jan;75(1):203-207. doi: 10.1111/all.13975. Epub 2019 Jul 28.	Original Article
862	Kamata Y, Tominaga M, Umehara Y, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Calcium-inducible MAPK/AP-1 signaling drives semaphorin 3A expression in normal human epidermal keratinocytes.	J Invest Dermatol. 2020 ; 140, 1346-1354	Original Article
863	Kamo A., Umehara Y., Negi O., et al.	皮膚科学・アレルギー学	Effects of Kakato-tsurutsuru socks on dry heels in healthy volunteer subjects	Journal of Dermatology 2020;47(4):413-417	Original Article
864	Moniaga C.S., Kamata Y., Ogawa H., et al.	皮膚科学・アレルギー学	Hydrogen sulfide modulates the expression of axon-guidance molecules in human keratinocytes	Journal of Dermatological Science, 2020; 97: 232-235	Original Article
865	Izawa K, Kaitani A, Ando T, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Differential Lipid Recognition by Mouse versus Human CD300f, Inhibiting Passive Cutaneous Anaphylaxis, Depends on a Single Amino Acid Substitution in its Immunoglobulin-Like Domain.	J Invest Dermatol. 2020 Mar;140(3):710-713.e3. doi: 10.1016/j.jid.2019.08.439. Epub 2019 Aug 30	Original Article
866	Uchida S, Izawa K, Ando T, et al.	皮膚科学・アレルギー学	CD300f is a potential therapeutic target for the treatment of food allergy.	J.Allergy. 2020 Feb;75(2):471-474. doi: 10.1111/all.14034. Epub 2019 Oct 2.	Original Article

867	Utsumi D, Yasuda M, Amano H, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Hair abnormality in Netherton syndrome observed under polarized light microscopy.	J Am Acad Dermatol. 2020 Feb 3. pii: S0190-9622(19)32571-X. doi: 10.1016/j.jaad.2019.08.024.	Original Article
868	Izawa K, Kaitani A, Ando T, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Differential Lipid Recognition by Mouse versus Human CD300f, Inhibiting Passive Cutaneous Anaphylaxis, Depends on a Single Amino Acid Substitution in its Immunoglobulin-Like Domain.	J Invest Dermatol. 2020 140(3):710-713	Original Article
869	Kyaw M.S., Tsuchihashi H., Ogawa H., et al.	皮膚科学・アレルギー学	Soluble CD30 Levels in the Sera of Patients With Psoriasis in Myanmar	Journal of Psoriasis and Psoriatic Arthritis 2020 First Published June 9, 2020 Brief Report https://doi.org/10.1177/2475530320930465	Original Article
870	Oka A, Takagi A, Komiya E, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Alopecia Areata Susceptibility Variant in MHC Region Impacts Expressions of Genes Contributing to Hair Keratinization and Is Involved in Hair Loss	EBioMedicine 2020 Jun 21;57:102810. doi: 10.1016/j.ebiom.2020.102810. Online ahead of print.	Original Article
871	Ogawa T., Ogawa Y., Hiruma M., et al.	皮膚科学・アレルギー学	Tinea manuum caused by Trichophyton erinacei	Journal of Dermatology 2020 Sep;47(9):e344-e345. doi: 10.1111/1346-8138.15477. Epub 2020 Jun 29.	Original Article
872	Kaga-Kamijo M, Ikeda S.	皮膚科学・アレルギー学	Novel missense mutation (A414P) in ATP2C1 in a case of familial Hailey-Hailey disease	Journal of Dermatology 2020 Aug;47(8):e289-e291. doi: 10.1111/1346-8138.15425. Epub 2020 Jun 1.	Original Article
873	Chieosilapatham P., Yue H., Ikeda S., et al.	皮膚科学・アレルギー学	Involvement of the lipoprotein receptor LRP1 in AMP- IBP5-mediated migration and proliferation of human keratinocytes and fibroblasts	Journal of Dermatological Science 2020 99(3); 158-167	Original Article
874	Shibuya T., Haga K., Saeki M., et al.	皮膚科学・アレルギー学	Pyoderma gangrenosum in an ulcerative colitis patient during treatment with vedolizumab responded favorably to adsorptive granulocyte and monocyte apheresis	Journal of Clinical Apheresis 2020;35:488-492	Original Article
875	Utsumi D, Yasuda M, Amano H, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Hair abnormality in Netherton syndrome observed under polarized light microscopy	J Am Acad Dermatol. 2020 Sep;83(3):847-853. doi: 10.1016/j.jaad.2019.08.024. Epub 2020 Feb 3.	Original Article
876	Nguyen H.L.T., Trujillo- Paez J.V., Umehara Y., et al.	皮膚科学・アレルギー学	Role of antimicrobial peptides in skin barrier repair in individuals with atopic dermatitis	International Journal of Molecular Sciences 2020 Oct 14;21(20):7607. doi: 10.3390/ijms21207607.	Original Article
877	Kamijo S., Hara M., Suzuki M., et al.	皮膚科学・アレルギー学	Innate IL- 17A Enhances IL- 33-Independent Skin Eosinophilia and IgE Response on Subcutaneous Papain Sensitization	Journal of Investigative Dermatology 2020	Original Article
878	Izumikawa K., Kakeya H., Sakai F., et al.	皮膚科学・アレルギー学	Executive Summary of JSMM Clinical Practice Guidelines for Diagnosis and Treatment of Cryptococcosis 2019	Med. Mycol. J. 2020 61;61-89	Original Article
879	Mochizuki T., Tsuboi R., Iozumi K., et al.	皮膚科学・アレルギー学	Guidelines Committee of the Japanese Dermatological Association Guidelines for the management of dermatomycosis(2019)	J. Dermatology 2020; 47: 1343-1373	Original Article
880	Kawakami T., Akiyama M., Ishida-Yamamoto A., et al.	皮膚科学・アレルギー学	Clinical practice guide for the treatment of perforating dermatosis	J. Dermatology 2020; 47:1374-1382	Original Article

881	Ogawa T, Ishitsuka Y, Nakamura Y, et al.	皮膚科学・アレルギー学	NRF2 Augments Epidermal Antioxidant Defenses and Promotes Atopy	J Immunol . 2020 Aug 15;205(4):907–914. doi: 10.4049/jimmunol.2000274. Epub 2020 Jul 20.	Original Article
882	Yoshikawa T, Takeichi T, Ogi T, et al.	皮膚科学・アレルギー学	A heterozygous SERPINB7 mutation is a possible modifying factor for epidermolytic palmoplantar keratoderma	J Dermatol Sci . 2020 Nov;100(2):148–151. doi: 10.1016/j.jdermsci.2020.05.001.	Original Article
883	Kurosaki Y, Tsurumachi M, Kamata Y, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Effects of 308 nm excimer light treatment on the skin microbiome of atopic dermatitis patients	Photodermatol Photoimmunol Photomed. 2020 May;36(3):185–191.	Original Article
884	Kobayashi H, Shiohama T, Nakashima M, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Fulminant myocarditis following recurrent generalized erythrokeratoderma in a child with a heterozygous GJA1 variant	Am J Med Genet A. 2020 Aug;182(8):1933–1938. doi: 10.1002/ajmg.a.61626. Epub 2020 May 25. PMID: 32449269	Original Article
885	Kano R, Kimura U, Kakurai M, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Trichophyton indotineae sp. nov.: A New Highly Terbinafine-Resistant Anthropophilic Dermatophyte Species	Mycopathologia. 2020 Dec;185(6):947–958. doi: 10.1007/s11046-020-00455-8. Epub 2020 May 24.	Original Article
886	Yoshida Y, Hayakawa K, Fujishiro M, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Social defeat stress exacerbates atopic dermatitis through downregulation of DNA methyltransferase 1 and upregulation of C–C motif chemokine receptor 7 in skin dendritic cells.	Biochem Biophys Res Commun. 2020 Sep 3;529(4):1073–1079. doi: 10.1016/j.bbrc.2020.06.157.	Original Article
887	Kimura U, Hiruma M, Kano R, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Caution and warning: Arrival of terbinafine-resistant Trichophyton interdigitale of the Indian genotype, isolated from extensive dermatophytosis, in Japan	J Dermatol. 2020 May;47(5):e192–e193. doi: 10.1111/1346-8138.15300. Epub 2020 Mar 10. PMID: 32157721	Original Article
888	Umehara Y, Toyama S, Tominaga M, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Robust induction of neural crest cells to derive peripheral sensory neurons from human induced pluripotent stem cells.	Sci Rep. 2020 Mar 9;10(1):4360. doi: 10.1038/s41598-020-60036-z.	Original Article
889	Matsuoka Y, Morimoto S, Fujishiro M, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Metformin repositioning in rheumatoid arthritis.	Clin Exp Rheumatol. 2020 Aug 5.	Original Article
890	Uchida S, Izawa K, Ando T, et al.	皮膚科学・アレルギー学	CD300f is a potential therapeutic target for the treatment of food allergy	Allergy. 2020 Feb;75(2):471–474.	Original Article
891	Hai Le Thanh Nguyen, Juan Valentin Trujillo-Paez , Yoshie Umehara , et al.	皮膚科学・アレルギー学	Role of Antimicrobial Peptides in Skin Barrier Repair in Individuals with Atopic Dermatitis	Int J Mol Sci . 2020 Oct 14;21(20):E7607.	Original Article
892	Takeichi T, Suga Y, Mizuno T, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Recurrent KRT10 variant in ichthyosis with confetti.	Acta Derm Venereol. 100(14):adv00209, 2020. doi: 10.2340/00015555-3570	Original Article
893	Yoshikawa T, Takeichi T, Suga Y, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Unique reticular hyperkeratotic eruptions seen in a patient with Darier’s disease and attention deficit hyperactivity disorder.	J Eur Acad Dermatol Venereol 34: e41–e43, 2020.	Original Article
894	Asari T, Rokunohe D, Sasaki E, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Occupational ionizing radiation-induced skin injury among orthopedic surgeons: A clinical survey.	J Orthop Sci. 2020 Dec 18:S0949–2658(20)30348–1.	Original Article

895	Iwamoto S, Tominaga M, Kamata Y, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Association between inflammatory bowel disease and pruritus.	Crohns Colitis 360., 2020; 1: otaa 012.	Original Article
896	Nakamura Y, Asai J, Igaki H, et al.	形成・再建外科学	Japanese Dermatological Association Guidelines: Outlines of Guidelines for Cutaneous Melanoma 2019	J Dermatol, 2020; 47(2): 89-103.	Original Article
897	Mimura H, Akita S, Fujino A, et al.	形成・再建外科学	Japanese Clinical Practice Guidelines for Vascular Anomalies 2017	J Dermatol, 2020; 47(5): e138-e188.	Original Article
898	Mimura H, Akita S, Fujino A, et al.	形成・再建外科学	Japanese Clinical Practice Guidelines for Vascular Anomalies 2017	Jpn J Radiol, 2020; 38(4): 287-342.	Original Article
899	Mimura H, Akita S, Fujino A, et al.	形成・再建外科学	Japanese Clinical Practice Guidelines for Vascular Anomalies 2017	Pediatr Int, 2020; 62(3): 257-304.	Original Article
900	Takahashi R, Sano K, Kimura K, et al.	形成・再建外科学	Reproducibility and reliability of performance indicators to evaluate the therapeutic effectiveness of biofeedback therapy after elbow surgery	Medicine, 2020; 99(34): e21889.	Original Article
901	Yokomichi H, Inozome T, Wada M, et al.	形成・再建外科学	Concordance and discordance rates of v-raf murine sarcoma viral oncogene homolog B1 (BRAF)V600E status in metastatic against primary lesion of melanoma: a meta-analysis	JMA journal, 2020; 3(3): 274-279.	Original Article
902	Nojiri G, Kamimori T, Uchiyama M, et al.	形成・再建外科学	Adenoid Cystic Carcinoma Developed from the Parotid Gland to the Young Woman's Ear lobe	Plast Reconstr Surg Glob Open, 2020	Original Article
903	Tanaka R, Hirano-Ito R, Fujimura S, et al.	形成・再建外科学	Ex vivo conditioning of peripheral blood mononuclear cells of diabetic patients promotes vasculogenic wound healing.	Stem cell translational medicine, 2020	Original Article
904	Tanaka R, Inoue H, Ishikawa T, et al.	形成・再建外科学	Use of sponge-foam inserts in compression bandaging of non-healing venous leg ulcer.	Annals of Vascular Diseases, 2020	Original Article
905	Kunogi H, Wakumoto Y, Kawamoto T, et al.	泌尿器外科学	Focal low-dose-rate prostate brachytherapy for low- and intermediate-risk prostate cancer.	J Contemp Brachytherapy. 2020 Dec;12(6):554-561.	Original Article
906	Ogasa T, Nagata M, Koyasu H, et al.	泌尿器外科学	Port site hernia at the robotic arm port after robotic-assisted laparoscopic radical prostatectomy.	IJU Case Rep. 2020 Jun 14;3(4):153-156.	Original Article
907	Hinata N, Shiroki R, Tanabe K, et al.	泌尿器外科学	Japanese Society of Endourology. Robot-assisted partial nephrectomy versus standard laparoscopic partial nephrectomy for renal hilar tumor: A prospective multi-institutional study.	Int J Urol. 2020 Dec 26.	Original Article
908	Tsujimura A, Hiramatsu I, Miyoshi M, et al.	泌尿器外科学	Relationship between serum zinc concentration and semen quality in newly-wed men.	Int J Urol. 2020 Nov 30.	Original Article

909	Higashihara E, Horie S, Muto S, et al.	泌尿器外科学	Imaging Identification of Rapidly Progressing Autosomal Dominant Polycystic Kidney Disease: Simple Eligibility Criterion for Tolvaptan.	Am J Nephrol. 2020;51(11):881–890.	Original Article
910	Nagaya N, Lee GT, Horie S, et al.	泌尿器外科学	CXC Chemokine/Receptor Axis Profile and Metastasis in Prostate Cancer.	Front Mol Biosci. 2020 Oct 15;7:579874.	Original Article
911	Kojima Y, Sakamoto K, Horie S, et al.	泌尿器外科学	Simultaneous robot-assisted surgery for rectal cancer and prostatic lesions.	J Surg Case Rep. 2020 Sep 21;2020(9):rjaa338.	Original Article
912	Higashihara E, Fukuhara H, Ouyang J, et al.	泌尿器外科学	Estimation of Changes in Kidney Volume Growth Rate in ADPKD.	Kidney Int Rep. 2020 Jun 20;5(9):1459–1471.	Original Article
913	Hiramatsu I, Tsujimura A, Miyoshi M, et al.	泌尿器外科学	Prevalence of testicular microlithiasis in healthy newlywed men trying for first-time pregnancy.	Int J Urol. 2020 Nov;27(11):990–995.	Original Article
914	Ishikawa K, Tsujimura A, Miyoshi M, et al.	泌尿器外科学	Endocrinological and symptomatic characteristics of patients with late-onset hypogonadism classified by functional categories based on testosterone and luteinizing hormone levels.	Int J Urol. 2020 Sep;27(9):767–774.	Original Article
915	Matsumoto S, Kasamo S, Horie S.	泌尿器外科学	Voiding time as a predictor for urinary tract function and health status.	Geriatr Gerontol Int. 2020 Jul;20(7):670–673.	Original Article
916	Nagaya N, Kanayama M, Nagata M, et al.	泌尿器外科学	Abiraterone Rechallenge Based on Sequential Testing of Androgen Receptor Splice Variant 7 Expression in Circulating Tumor Cells: A Case Report.	Front Oncol. 2020 Apr 8;10:495.	Original Article
917	Hirano H, Ide H, Lu Y, et al.	泌尿器外科学	Impact of Pretreatment Total Cholesterol Level Is Associated With Metastasis of Prostate Cancer.	Am J Mens Health. 2020 Mar–Apr;14(2):1557988320918788.	Original Article
918	Aoki Y, Tsujimura A, Kaseda K, et al.	泌尿器外科学	Haprin-deficient spermatozoa are incapable of in vitro fertilization.	Mol Reprod Dev. 2020 May;87(5):534–541.	Original Article
919	Chung BH, Horie S, Chiong E.	泌尿器外科学	Clinical studies investigating the use of leuporelin for prostate cancer in Asia.	Prostate Int. 2020 Mar;8(1):1–9.	Original Article
920	Dubin JM, Greer AB, Patel P, et al.	泌尿器外科学	Global survey evaluating drawbacks of social media usage for practising urologists.	BJU Int. 2020 Jul;126(1):7–8.	Original Article
921	De Velasco MA, Lu Y, Kura Y, et al.	泌尿器外科学	Chemopreventive effects of nanoparticle curcumin in a mouse model of Pten-deficient prostate cancer.	Hum Cell. 2020 Jul;33(3):730–736.	Original Article
922	Yu J, Lu Y, Muto S, et al.	泌尿器外科学	The Dual Function of Aryl Hydrocarbon Receptor in Bladder Carcinogenesis.	Anticancer Res. 2020 Mar;40(3):1345–1357.	Original Article

923	Kobatake K, Ikeda KI, Nakata Y, et al.	泌尿器外科学	<i>Kdm6a</i> Deficiency Activates Inflammatory Pathways, Promotes M2 Macrophage Polarization, and Causes Bladder Cancer in Cooperation with <i>p53</i> Dysfunction.	Clin Cancer Res. 2020 Apr 15;26(8):2065–2079.	Original Article
924	Fukumoto S, Soen S, Taguchi T,	泌尿器外科学	Subcommittee for CTIBL in the JSBMR. Management manual for cancer treatment-induced bone loss (CTIBL): position statement of the JSBMR.	J Bone Miner Metab. 2020 Mar;38(2):141–144.	Original Article
925	Nagaya N, Nagata M, Lu Y, et al.	泌尿器外科学	Prostate-specific membrane antigen in circulating tumor cells is a new poor prognostic marker for castration-resistant prostate cancer.	PLoS One. 2020 Jan 27;15(1):e0226219.	Original Article
926	Muto S, Ando M, Nishio S, et al.	泌尿器外科学	The relationship between liver cyst volume and QOL in Japanese ADPKD patients.	Clin Exp Nephrol. 2020 Apr;24(4):314–322.	Original Article
927	Furukawa J, Kanayama H, Azuma H, et al.	泌尿器外科学	Trifecta' outcomes of robot-assisted partial nephrectomy: a large Japanese multicenter study.	Int J Clin Oncol. 2020 Feb;25(2):347–353.	Original Article
928	Tsujimura A, Hiramatsu I, Nagashima Y, et al.	泌尿器外科学	Erectile Dysfunction is Predictive Symptom for Poor Semen in Newlywed Men in Japan.	Sex Med. 2020 Mar;8(1):21–29.	Original Article
929	Hiramatsu I, Tsujimura A, Soejima M, et al.	泌尿器外科学	Tadalafil is sufficiently effective for severe chronic prostatitis/chronic pelvic pain syndrome in patients with benign prostatic hyperplasia.	Int J Urol. 2020 Jan;27(1):53–57.	Original Article
930	Murasawa H, Sugiyama T, Matsuoka Y, et al.	泌尿器外科学	Factors contributing to the ceiling effect of the EQ-5D-5L: an analysis of patients with prostate cancer judged "no-problems".	Qual Life Res. 2020 Mar;29(3):755–763.	Original Article
931	Shirai M, Miyoshi Y, Ogasa T, et al.	泌尿器外科学	Oral Testofen, L-Citrulline, Resveratrol, and caffeine supplement drink improves sexual function in men with phosphodiesterase 5 inhibitors: Randomized, double-blind, placebo-controlled crossover pilot study.	World J Men's Health 2020	Original Article
932	Nagaya N, Shimizu F, Kanayama, M, et al.	泌尿器外科学	Movement of target organs and anatomical landmarks caused by body position change during urological laparoscopic surgery.	Asian J Endosc Surg. 13(1): 65–70. 2020	Original Article
933	Sainosuke Mizukami, Masayoshi Nagata, Hiroyuki Takahashi, et al.	泌尿器外科学	Clinicopathological study of the immunohistological expression of mTOR and phosphorylated mTOR in renal cell carcinoma.	Juntendo Med J, 66(3): 206–212, 2020	Original Article
934	Ikeda A, Kojima T, Kawai K, et al.	泌尿器外科学	Risk for intravesical recurrence of bladder cancer stratified by the results on two consecutive UroVysion fluorescence in situ hybridization tests: a prospective follow-up study in Japan	Int J Clin Oncol. 2020; 25(6):1163–1169.	Original Article
935	Tsujimura A, Hiramatsu I, Miyoshi M, et al.	泌尿器外科学	Relationship between serum zinc concentration and semen quality in newly-wed men.	Int J Urol. 2020.	Original Article
936	Shirai M, Miyoshi Y, Ogasa T, et al.	泌尿器外科学	Oral Testofen, L-Citrulline, Resveratrol, and Caffeine Supplement Drink Improves Sexual Function in Men with Phosphodiesterase 5 Inhibitors: Randomized, Double-Blind,	The World Journal of Men's Health. 2020;38.	Original Article

937	Ishikawa K, Tsujimura A, Miyoshi M, et al.	泌尿器外科学	Endocrinological and symptomatic characteristics of patients with late-onset hypogonadism classified by functional categories based on testosterone and luteinizing hormone levels.	Int J Urol. 2020.	Original Article
938	Hiramatsu I, Tsujimura A, Miyoshi M, et al.	泌尿器外科学	Prevalence of testicular microlithiasis in healthy newlywed men trying for first-time pregnancy.	Int J Urol. 2020.	Original Article
939	Sohei Takahata, Shigeo Horie	泌尿器外科学	Accuracy of Diagnosis with Non-contrast Magnetic Resonance Imaging / Transrectal Ultrasound Fusion-Guided Transperineal Prostate Biopsy	Juntendo medical journal, 2020;66(1):46-51	Original Article
940	Hisashi Hirano, Hisamitsu Ide, Yan Lu, et al.	泌尿器外科学	Impact of Pretreatment total Cholesterol Level Is Associated With Metastasis of Prostate cancer	American Journal of Men's Health 2020, April 30 14-079	Original Article
941	Inomata T, Iwagami M, Nakamura M, et al.	眼科学	Association between dry eye and depressive symptoms: Large-scale crowdsourced research using the DryEyeRhythm iPhone application.	Ocul Surf. 2020; 18(2): 312-319. doi: 10.1016/j.jtos.2020.02.007, Epub 2020 Feb 27.	Original Article
942	Usui-Ouchi A, Aguilar E, Murinello S, et al.	眼科学	An allosteric peptide inhibitor of HIF-1 α regulates hypoxia-induced retinal neovascularization.	Proc Natl Acad Sci U S A, 2020;117(45):28297-28306.	Original Article
943	Suzumura A, Kaneko H, Funahashi Y, et al.	眼科学	n-3 Fatty Acid and Its Metabolite 18-HEPE Ameliorate Retinal Neuronal Cell Dysfunction by Enhancing Müller BDNF in Diabetic Retinopathy.	Diabetes. 2020 Apr;69(4):724-735.	Original Article
944	Fukuda K, Ebihara N, Kishimoto T, et al.	眼科学	Amelioration of conjunctival giant papillae by dupilumab in patients with atopic keratoconjunctivitis.	J Allergy Clin Immunol Pract. 2020; 8(3): 1152-1155.	Original Article
945	Izawa K, Kaitani A, Ando T, et al.	眼科学	Differential Lipid Recognition by Mouse versus Human CD300f, Inhibiting Passive Cutaneous Anaphylaxis, Depends on a Single Amino Acid Substitution in its Immunoglobulin-Like Domain.	J Invest Dermatol. 2020; 140(3):710-713.e3.	Original Article
946	Usui-Ouchi A, Usui Y, Kurihara T, et al.	眼科学	Retinal microglia are critical for subretinal neovascular formation.	JCI Insight, 2020;5(12):e137317.	Original Article
947	Inomata T, Iwagami M, Nakamura M, et al.	眼科学	Characteristics and Risk Factors Associated With Diagnosed and Undiagnosed Symptomatic Dry Eye Using a Smartphone Application.	JAMA Ophthalmol. 2020; 138(1): 58-68.	Original Article
948	Inomata T, Nakamura M, Iwagami M, et al.	眼科学	Stratification of Individual Symptoms of Contact Lens-Associated Dry Eye Using the iPhone App DryEyeRhythm: Crowdsourced Cross-Sectional Study.	J Med Internet Res. 2020; 22(6): e18996.	Original Article
949	Miyazaki D, Fukagawa K, Okamoto S, et al.	眼科学	Epidemiological aspects of allergic conjunctivitis.	Allergol Int, 2020; 69(4): 487-495.	Original Article
950	Hosoda T, Uehara Y, Kasuga T, et al.	眼科学	An HIV-infected patient with acute retinal necrosis as immune reconstitution inflammatory syndrome due to varicella-zoster virus.	AIDS. 2020, 34(5): 795-796.	Original Article

951	Inomata T, Fujimoto K, Okumura Y, et al.	眼科学	Novel immunotherapeutic effects of topically administered ripasudil (K-115) on corneal allograft survival.	Sci Rep. 2020;10(1):19817. doi: 10.1038/ s41598-020-76882-w.	Original Article
952	Adachi K, Asada Y, Hirakata T, et al.	眼科学	Alteration of gene expression in mice after glaucoma filtration surgery	Sci Rep. 2020; 10(1): 15036.	Original Article
953	Yang L, Fujinami K, Ueno S, et al.	眼科学	Genetic Spectrum of EYS-associated Retinal Disease in a Large Japanese Cohort: Identification of Disease-associated Variants with Relatively High Allele Frequency.	Sci Rep. 2020; 10(1): 5497. doi: 10.1038/s41598-020-62119-3.	Original Article
954	Fujinami-Yokokawa Y, Fujinami K, Kuniyoshi K, et al.	眼科学	Clinical and Genetic Characteristics of 18 Patients from 13 Japanese Families with CRX-associated retinal disorder: Identification of Genotype-phenotype Association.	Sci Rep. 2020; 10(1): 9531. doi: 10.1038/ s41598-020-65737-z	Original Article
955	Hayashi T, Kameya S, Mizobuchi K, et al.	眼科学	Genetic defects of CHM and visual acuity outcome in 24 choroideremia patients from 16 Japanese families.	Sci Rep. 2020; 10(1): 15883. doi: 10.1038/s41598-020-72623-1.	Original Article
956	Hirosawa K, Inomata T, Sung J, et al.	眼科学	Diagnostic ability of maximum blink interval together with Japanese version of Ocular Surface Disease Index score for dry eye disease.	Sci Rep. 2020;10(1):18106. doi: 10.1038/s41598-020-75193-4.	Original Article
957	Hiratsuka Y, Yokoyama T, Yamada M	眼科学	Higher participation rate for specific health checkups concerning simultaneous ophthalmic checkups.	J Epidemiol. 2020 doi: 10.2188/jea.JE20200052.	Original Article
958	Yoshida Y, Hiratsuka Y, Kawachi I, et al.	眼科学	Association between visual status and social participation in older Japanese: The JAGES cross-sectional study.	Soc Sci Med. 2020; 253: 12959.	Original Article
959	Iwagawa T, Aihara Y, Umutoni D, et al.	眼科学	Cd9 Protects Photoreceptors from Injury and Potentiates Edn2 Expression.	Invest Ophthalmol Vis Sci. 2020; 61(3): 7.	Original Article
960	Kawashima M, Yamada M, Shigeyasu C, et al.	眼科学	Association of Systemic Comorbidities with Dry Eye Disease.	J Clin Med. 2020; 9(7): 2040. doi: 10.3390/jcm9072040.	Original Article
961	Unno H, Arae K, Matsuda A, et al.	眼科学	Critical role of IL-33, but not IL-25 or TSLP, in silica crystal-mediated exacerbation of allergic airway eosinophilia.	Biochem Biophys Res Commun. 2020, 533(3): 493-500.	Original Article
962	Nishiguchi KM, Kunikata H, Fujita K, et al.	眼科学	Association of CRX genotypes and retinal phenotypes confounded by variable expressivity and electronegative electroretinogram.	Clin Exp Ophthalmol. 2020; 48(5): 644-657.	Original Article
963	Fujimoto K, Inomata T, Okumura Y, et al.	眼科学	Comparison of corneal thickness in patients with dry eye disease using the Pentacam rotating Scheimpflug camera and anterior segment optical coherence tomography.	PLoS One. 2020; 15(2): e0228567.	Original Article
964	Sakanishi Y, Tamaki K, Mashimo K, et al.	眼科学	Relationship between recurrence of macular edema due to branch retinal vein occlusion and changes in choroidal thickness.	Ophthalmic Res. 2020 Oct 16.	Original Article

965	Inomata T, Nakamura M, Iwagami M, et al.	眼科学	Comparing the Japanese Version of the Ocular Surface Disease Index and Dry Eye-Related Quality-of-Life Score for Dry Eye Symptom Assessment.	Diagnostics(Basel). 2020; 10(4): 203.	Original Article
966	Shigeyasu C, Yamada M, Yokoi N, et al.	眼科学	Characteristics and Utility of Fluorescein Breakup Patterns among Dry Eyes in Clinic-Based Settings.	Diagnostics(Basel). 2020; 10(9): 711.	Original Article
967	Kasuga T, Asaoka S, Asada Y, et al.	眼科学	Proline-assisted Tube Insertion Through Sulcus in Ahmed Valve.	J Glaucoma. 2020; 29(9): E106-E107.	Original Article
968	Kabashima K, Murakami A, Ebihara N	眼科学	Effects of Benzalkonium Chloride and Preservative-Free Composition on the Corneal Epithelium Cells.	J Ocul Pharmacol Ther. 2020; 36(9): 672-678.	Original Article
969	Tamaki Y, Hiratsuka Y, Kumakawa T	眼科学	Risk factors for dementia incidence based on previous results of the Specific Health Checkups in Japan.	Healthcare. 2020; 8(4): 491. doi: 10.3390/ healthcare 8040491.	Original Article
970	Miyazaki D, Shimizu D, Fukushima A, et al.	眼科学	Reduced steroid-induced intraocular pressure elevation in tacrolimus-treated refractory allergic ocular disease.	Jpn J Ophthalmol, 2020; 64(6): 568-576.	Original Article
971	Matsuzawa M, Sakanishi Y, Ebihara N	眼科学	Seasonal variation in the occurrence of retinal vein occlusion: a 4-year cross-sectional study.	BMC Ophthalmol. 2020; 20(1): 265. doi: 10.1186/s12886-020-01534-6.	Original Article
972	Koiwa C, Nakatani S, Inomata T, et al.	眼科学	Multiple excimer laser phototherapeutic keratectomies for Avellino corneal dystrophy: a case report.	Int J Ophthalmol. 2020; 13(5): 841-844.	Original Article
973	Anzai T, Tsunoda A, Saikawa Y, et al.	耳鼻咽喉科学	A Cryosurgical ablation for treatment of common warts on the nasal vestibule.	Am J Otolaryngol. 2020 Jul 7:102641.	Original Article
974	Anzai T, Tsunoda A, Tajima S, et al.	耳鼻咽喉科学	The cheek expander enables tonsillectomy with a wide view and working space.	Auris Nasus Larynx. 2020 Apr;47(2):242-244.	Original Article
975	Anzai T, Ito S, Yamashita A, et al.	耳鼻咽喉科学	Surgical Management of Bilateral Venous Malformation (Cavernous Hemangiomas) of the Maxillary Sinus.	Case Rep Otolaryngol. 2020 Feb 10;2020:8606103.	Original Article
976	Fukunaga I, Shiga T, Chen C, et al.	耳鼻咽喉科学	Generation of the induced pluripotent stem cell (hiPSC) line (JUFMD0i004-A) from a patient with hearing loss carrying GJB2 (p.V37I) mutation.	Stem Cell Res. 2020 Mar;43:101674.	Original Article
977	Fukunaga I, Shirai K, Oe Y, et al.	耳鼻咽喉科学	Generation of two induced pluripotent stem cell lines from PBMCs of siblings carrying c.235delC mutation in the GJB2 gene associated with sensorineural hearing loss.	Stem Cell Res. 2020 Jul 19;47:101910.	Original Article
978	Hara S, Ohba S, Arakawa A, et al.	耳鼻咽喉科学	Intraductal Papilloma Arising From the Minor Salivary Glands of the Larynx: A Case Report.	Ear Nose Throat J. 2020 Aug 3:145561320944638.	Original Article

979	Hara S, Kusunoki T, Honma H, et al.	耳鼻咽喉科学	Efficacy of the additional effect of hyperbaric oxygen therapy in combination of systemic steroid and prostaglandin E(1) for idiopathic sudden sensorineural hearing loss.	Am J Otolaryngol. 2020 Mar-Apr;41(2):102363.	Original Article
980	Hibiya-Motegi R, Nakayama M, Matsuoka R, et al.	耳鼻咽喉科学	Use of sound-elicited fetal heart rate accelerations to assess fetal hearing in the second and third trimester.	Int J Pediatr Otorhinolaryngol. 2020 Jun;133:110001.	Original Article
981	Inomata T, Sung J, Nakamura M, et al.	耳鼻咽喉科学	New medical big data for P4 medicine on allergic conjunctivitis.	Allergol Int. 2020 Oct;69(4):510-518.	Original Article
982	Izawa K, Kaitani A, Ando T, et al.	耳鼻咽喉科学	Differential Lipid Recognition by Mouse versus Human CD300f, Inhibiting Passive Cutaneous Anaphylaxis, Depends on a Single Amino Acid Substitution in its Immunoglobulin-Like Domain.	J Invest Dermatol. 2020 Mar;140(3):710-713.e3.	Original Article
983	Kojima M, Kajino K, Momose S, et al.	耳鼻咽喉科学	Possible reversibility between epithelioid and sarcomatoid types of mesothelioma is independent of ERC/mesothelin expression.	Respir Res. 2020 Jul 16;21(1):187.	Original Article
984	Kusunoki T, Homma H, Kidokoro Y, et al.	耳鼻咽喉科学	Tracheal stenosis and recurrent nerve paralysis due to thyroid malignant lymphoma with huge chronic thyroiditis.	Clin Pract. 2020 Oct 16;10(4):1276.	Original Article
985	Kimura Y, Tsunoda A, Tanaka K, et al.	耳鼻咽喉科学	Burden of vertigo at home: Risks for patients with vertigo.	J Int Med Res. 2020 Jun;48(6):300060520929130.	Original Article
986	Matsumoto F, Miyakita Y, Sakai A, et al.	耳鼻咽喉科学	Resection of carcinoma of the external auditory canal in a patient with a high jugular bulb using temporal craniotomy.	Auris Nasus Larynx. 2020 May 10:S0385-8146(20)30077-8.	Original Article
987	Matsumoto F, Kobayashi K, Omura G, et al.	耳鼻咽喉科学	Pull-through resection without free-flap reconstruction for lateral wall oropharyngeal cancer.	Jpn J Clin Oncol. 2020 May 27:hyaa079.	Original Article
988	Oba A, Ito S, Okada H, et al.	耳鼻咽喉科学	Early and noninvasive diagnosis using serological antigen biomarkers in chronic invasive fungal rhinosinusitis.	Rhinology Online, Vol 3: 117- 122, 2020.	Original Article
989	Sata N, Inoshita A, Suda S, et al.	耳鼻咽喉科学	Clinical, polysomnographic, and cephalometric features of obstructive sleep apnea with AHI over 100.	Sleep Breath. 2020, DOI: 10.1007/s11325-020-02241-8.	Original Article
990	Suzuki K, Kurono Y, Ikeda K, et al.	耳鼻咽喉科学	The seventh nationwide surveillance of six otorhinolaryngological infectious diseases and the antimicrobial susceptibility patterns of the isolated pathogens in Japan.	J Infect Chemother. 2020 Sep;26(9):890-899.	Original Article
991	Tajima S, Danzaki K, Ikeda K, et al.	耳鼻咽喉科学	Degradation and modification of cochlear gap junction proteins in the early development of age-related hearing loss.	Exp Mol Med. 2020 Jan;52(1):166-175.	Original Article
992	Tsunoda A, Kishimoto S, Tou M, et al.	耳鼻咽喉科学	Endoscopy-Aided Combined Intraoral and Cervical Approach for a Huge Parapharyngeal Benign Tumor.	Ear Nose Throat J. 2020 Jun 18:145561320935834.	Original Article

993	Takata Y, Anzai T, Matsumoto F, et al.	耳鼻咽喉科学	Subtotal Petrosectomy With Preservation of Chorda Tympani for Petrous Bone Cholesteatoma: Case Report.	Ear Nose Throat J. 2020 Oct 16	Original Article
994	Tsunoda A, Anzai T, Matsumoto F, et al.	耳鼻咽喉科学	A case of perilymphatic fistula caused by surgical drilling with preserved normal hearing.	Am J Otolaryngol. 2020 Oct 17:102753.	Original Article
995	Kawamoto T, Shikama N, Oshima M, Kosugi Y, Tsurumaru M, Sasai K.	放射線治療学	Safety of radiotherapy with concurrent docetaxel in older patients with esophageal cancer.	J Geriatr Oncol, 2020; 11: 675–679.	Original Article
996	Kawamoto T, Shikama N, Mine S, Tsurumaru M, Sasai K.	放射線治療学	Clinical impact of baseline renal function on the safety of radiotherapy with concurrent docetaxel for esophageal cancer in elderly patient.	Esophagus, 2020; 17: 425–432.	Original Article
997	Kunogi H, Yamaguchi N, Sasai K.	放射線治療学	Evaluation of a new bi-valve vaginal speculum applicator design for gynecologic interstitial brachytherapy	J Contemp Brachytherapy 2020;12:27–34.	Original Article
998	Kunogi H, Wakumoto Y, Kawamoto T, Oshima M, Horie S, Sasai K.	放射線治療学	Focal low-dose-rate prostate brachytherapy for low- and intermediate-risk prostate cancer	J Contemp Brachytherapy 2020;12:554–561.	Original Article
999	T Nakamura, S Suzuki, K Kato, N Pongnapang, N Hayashi, C Kurokawa, I Kobayashi, T	放射線治療学	Effect of protective glasses on radiation dose to eye lenses during whole breast irradiation	Journal of Clinica Medical Physics, 2020, 21:11:272–277	Original Article
1000	Yoshida-Ichikawa Y, Horimoto Y, Shikama N, Yanagisawa N, Koyanagi A, Arakawa A, Saito M.	放射線治療学	Ipsilateral breast tumor control following hypofractionated and conventional fractionated whole-breast irradiation for early breast cancer: a long-term follow-up.	Breast cancer 2020 (on line)	Original Article
1001	Saito T, Nakamura N, Murotani K, Shikama N, Takahashi T, Yorozu A, Heianna J, Kubota H.	放射線治療学	Index and Nonindex Pain Endpoints in Radiation Therapy for Painful Tumors: A Secondary Analysis of a Prospective Observational Study.	Adv Radiat Oncol;2020;5:1118–25	Original Article
1002	A Hagiwara, K Kamagata, S Aoki.	放射線診断学	Image Domain Transfer by Deep Learning is Feasible in Multiple Sclerosis Clinical Practice.	Investigative Radiology 2020	Original Article
1003	Dick J, Darras KE, Lexa FJ, et al.	放射線診断学	An International Survey of Quality and Safety Programs in Radiology.	Can Assoc Radiol J. 2020 Feb 18:846537119899195.	Original Article
1004	Sommer K, Shepard L, Mitsouras D, et al.	放射線診断学	Patient-specific 3D-printed coronary models based on coronary computed tomography angiography volumes to investigate flow conditions in coronary artery disease.	Biomedical Physics & Engineering Express. 2020	Original Article
1005	Yamashiro T, Kumamaru KK, Kido A, et al.	放射線診断学	Work-style reform and use of information and communication technology among diagnostic radiologists in Japan: results of the 2018 JRS/JCR joint survey.	Jpn J Radiol. 2020 Mar 17. doi: 10.1007/s11604-020-00941-5.	Original Article
1006	Kazuhide Shimizu, Shoko Hara, Masaaki Hori, et al.	放射線診断学	A Diffusion and Perfusion MRI study.	29 June 2020. Journal of Neuro imaging.	Original Article

1007	Alexander R Podgorsak, Kelsey N Sommer, Abhinay Reddy, et al.	放射線診断学	Initial evaluation of a convolutional neural network used for noninvasive assessment of coronary artery disease severity from coronary computed tomography angiography data.	Medical Physics 19 June 2020 https://doi.org/10.1002/mp.14339	Original Article
1008	Hagiwara A, Fujimoto K, Kamagata K, et al.	放射線診断学	Age-Related Changes in Relaxation Times, Proton Density, Myelin, and Tissue Volumes in Adult Brain Analyzed by 2D Quantitative Synthetic Magnetic Resonance Imaging.	Investigative Radiology 2020	Original Article
1009	S Hara, M Hori, A Hagiwara , et al.	放射線診断学	Myelin and Axonal Damage in Normal-Appearing White Matter in Patients with Moyamoya Disease.	AJNR Am J Neuroradiol. 2020 Aug 27.	Original Article
1010	Kamo Y, Fujimoto S, Aoshima C, et al.	放射線診断学	A study on the prevalence, distribution and related factors of heart valve calcification using coronary CT angiography.	IJC Heart & Vasculature 2020;29:100571 – 100571.	Original Article
1011	Tomizawa N, Chou S, Fujino Y, et al.	放射線診断学	Impact of Abnormal Remote Stress Myocardial Blood Flow by Dynamic CT Perfusion on Clinical Outcomes.	Sci Rep 2020;10(1):10244 – 10244	Original Article
1012	Arakawa H, Tomizawa N, Chou S, et al.	放射線診断学	Low Iodine Dose is Related with Overestimation of Extracellular Volume Derived from Cardiac CT.	Cardiovasc Imaging Asia 2020;4(2):38 – 44	Original Article
1013	Shohei Fujita, Akifumi Hagiwara, Shigeki Aoki, et al.	放射線診断学	Synthetic MRI and MR Fingerprinting in Routine Neuroimaging Protocol: What’s the Next Step?	Journal of Neuroradiology 47(2) 134 – 135 2020.3	Original Article
1014	Shohei Fujita, Akifumi Hagiwara, Yujiro Otsuka, et al.	放射線診断学	Deep Learning Approach for Generating MRA Images From 3D Quantitative Synthetic MRI Without Additional Scans.	Investigative radiology 55(4) 249 – 256 2020.4	Original Article
1015	Kamiya K, Kamagata K, OgakiK, et al.	放射線診断学	Brain white-matter degeneration due to aging and Parkinson disease as revealed by double diffusion encoding.	Front Neurosci. 2020.	Original Article
1016	Nakamura Y, Okada N, Koshiyama D, et al.	放射線診断学	Differences in functional connectivity networks related to the midbrain dopaminergic system-related area in various psychiatric disorders. Schizophr Bull.	Schizophr Bull. 2020 Jan 5. pii: sbz121.	Original Article
1017	Irie R, Otsuka Y, Hagiwara A, et al.	放射線診断学	A Novel Deep Learning Approach with a 3D Convolutional Ladder Network for Differential Diagnosis of Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus and Alzheimer’s Disease.	Magn Reson Med Sci. 2020	Original Article
1018	Kerbrat, A, Gros C, Badji A, et al.	放射線診断学	Multiple sclerosis lesions in motor tracts from brain to cervical cord: spatial distribution and correlation with disability.	Brain 2020. 1-17.	Original Article
1019	Irie R, Amemiya S, Ueyama T, et al.	放射線診断学	Accelerated Acquisition of Carotid MR Angiography Using 3D Gradient-Echo Imaging With Two-Point Dixon.	Neuroradiology 2020;60:1345–49.	Original Article
1020	Chougar L, Hagiwara A, Takano N, et al.	放射線診断学	Signal Intensity within Cerebral Venous Sinuses on Synthetic MRI.	Magnetic Resonance in Medical Sciences. 2020 Feb;19(1):56 – 63. doi: 10.2463/mrms.mp.2018-0144.	Original Article

1021	Koshino S, Choppin A, Suzuki M, et al.	放射線診断学	Deep learning-based automated detection of cerebral aneurysms: a comparison of reading performance between radiologists and neurosurgeons.	Insights into Imaging. 2020 May;11 Suppl.1 (34):183.	Original Article
1022	Han C, Rundo L, Murao K, et al.	放射線診断学	MADGAN: unsupervised Medical Anomaly Detection GAN using multiple adjacent brain MRI slice reconstruction.	2020 July arXiv:2007.13559.	Original Article
1023	Maekawa T, Kamiya K, Murata K, et al.	放射線診断学	Time-dependent Diffusion in Transient Splenial Lesion: Comparison between Oscillating-Gradient Spin-echo Measurements and Monte-Carlo Simulation.	Magn Reson Med Sci. 2020 Jul 1. doi: 10.2463/mrms.bc.2020-0046.	Original Article
1024	Maekawa T, Hori M, Murata K, et al.	放射線診断学	Differentiation of high-grade and low-grade intra-axial brain tumors by time-dependent diffusion MRI.	Magn Reson Imaging. 2020 Oct;72:34-41.	Original Article
1025	Fukuo M, Kamagata K, Kuramochi M, et al.	放射線診断学	Regional brain gray matter volume in world-class artistic gymnasts.	J Physiol Sci. 2020;70(1):43.	Original Article
1026	Suda A, Osada T, Ogawa A, et al.	放射線診断学	Functional Organization for Response Inhibition in the Right Inferior Frontal Cortex of Individual Human Brains.	Cerebral cortex. 2020.	Original Article
1027	Ogawa A, Osada T, Tanaka M, et al.	放射線診断学	Connectivity-based localization of human hypothalamic nuclei in functional images of standard voxel size.	NeuroImage. 2020;221:117205.	Original Article
1028	Tanaka M, Osada T, Ogawa A, et al.	放射線診断学	Dissociable Networks of the Lateral/Medial Mammillary Body in the Human Brain.	Frontiers in human neuroscience. 2020;14:228.	Original Article
1029	Hagiwara A, Kamagata K, Aoki S.	放射線診断学	Image Domain Transfer by Deep Learning is Feasible in Multiple Sclerosis Clinical Practice.	Investigative radiology. 2020;55(5):324-5.	Original Article
1030	Yamashita Y, Ogawa T, Ogaki K, et al.	放射線診断学	Neuroimaging evaluation and successful treatment by using directional deep brain stimulation and levodopa in a patient with GNAO1-associated movement disorder: A case report.	Journal of the neurological sciences. 2020;411:116710.	Original Article
1031	Fujimoto U, Ogawa A, Osada T, et al.	放射線診断学	Network Centrality Reveals Dissociable Brain Activity during Response Inhibition in Human Right Ventral Part of Inferior Frontal Cortex.	Neuroscience. 2020;433:163-73.	Original Article
1032	Saccenti L, Hagiwara A, Andica C, et al.	放射線診断学	Myelin Measurement Using Quantitative Magnetic Resonance Imaging: A Correlation Study Comparing Various Imaging Techniques in Patients with Multiple Sclerosis.	Cells. 2020;9(2).	Original Article
1033	Goto M, Hagiwara A, Fujita S, et al.	放射線診断学	Influence of Mild White Matter Lesions on Voxel-based Morphometry. Magnetic resonance in medical sciences	MRMS : an official journal of Japan Society of Magnetic Resonance in Medicine. 2020.	Original Article
1034	Andica C, Kamagata K, Hatano T, et al.	放射線診断学	Neurocognitive and psychiatric disorders-related axonal degeneration in Parkinson's disease.	J Neurosci Res. 2020;98(5):936-49.	Original Article

1035	Goto M, Karima R, Hagiwara A, et al.	放射線診断学	Measured volumes using segmented tissue probability data obtained using statistical parametric mapping 12 were not influenced by the contrasts of analyzed images.	J Clin Neurosci. 2020;74:69–75.	Original Article
1036	Fujita S, Hagiwara A, Otsuka Y, et al.	放射線診断学	Deep Learning Approach for Generating MRA Images From 3D Quantitative Synthetic MRI Without Additional Scans.	Investigative radiology. 2020;55(4):249–56.	Original Article
1037	Irie R, Otsuka Y, Hagiwara A, et al.	放射線診断学	A Novel Deep Learning Approach with a 3D Convolutional Ladder Network for Differential Diagnosis of Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus and Alzheimer’s Disease.	Magnetic Resonance in Medical Sciences. 2020 Volume 19 Issue 4 Pages 351–358	Original Article
1038	Morisaka H, Shimizu Y, Adachi T, et al.	放射線診断学	Effect of Ultra High-Resolution Computed Tomography and Model-Based Iterative Reconstruction on Detectability of Simulated Submillimeter Artery.	J Comput Assist Tomogr 2020; 44: 32–36.	Original Article
1039	Yokota H, Uetani H, Tatekawa H, et al.	放射線診断学	Focal cortical dysplasia imaging discrepancies between MRI and FDG-PET: Unique association with temporal lobe location.	Seizure. 2020;81:180–185.	Original Article
1040	Kurokawa R, Ota Y, Gono W, et al.	放射線診断学	MRI Findings of Immune Checkpoint Inhibitor-Induced Hypophysitis: Possible Association with Fibrosis.	AJNR Am J Neuroradiol. 2020;41(9):1683–1689	Original Article
1041	Yutaka Ikenouchi, Koji Kamagata, Christina Andica, et al.	放射線診断学	Evaluation of white matter microstructure in patients with Parkinson’s disease using microscopic fractional anisotropy	Neuroradiology、197–203、2020.2	Original Article
1042	Yamaguchi H, Morisaka H, Sano K, et al.	放射線診断学	Seeding of a Tumor in the Gastric Wall after Endoscopic Ultrasound-guided Fine-needle Aspiration of Solid Pseudopapillary Neoplasm of the Pancreas.	Intern Med, 59: 779–782. 2020.	Original Article
1043	Fujita S, Hagiwara A, Takei N, et al.	放射線診断学	Accelerated Isotropic Multiparametric Imaging by High Spatial Resolution 3D-QALAS With Compressed Sensing: A Phantom, Volunteer, and Patient Study.	Invest Radiol. 2020 Dec 1. doi: 10.1097/RLI.0000000000000744.	Original Article
1044	Isaka Y, Hayashi H, Aonuma K, et al.	放射線診断学	Guideline on the Use of Iodinated Contrast Media in Patients With Kidney Disease 2018.	Clin Exp Nephrol. 2020 Jan; 24(1):1–44	Original Article
1045	Naito T, Suzuki M, Kanazawa A,	放射線診断学	Pneumococcal vaccination reduces in-hospital mortality, length of stay and medical expenditure in hospitalized elderly patients.	J Infect Chemother. 2020 Jul;26(7):715–721	Original Article
1046	Suzuki K, Seyama K, Ebana H, et al.	放射線診断学	Quantitative Analysis of Cystic Lung Diseases by Use of Paired Inspiratory and Expiratory CT: Estimation of the Extent of Cyst–Airway Communication and Evaluation of Diagnostic Utility.	Radiol Cardiothorac Imaging. 2020 Apr 30;2(2):e190097.	Original Article
1047	Suzuki K, Otsuka Y, Nomura Y, et al.	放射線診断学	Development and Validation of a Modified Three-Dimensional U-Net Deep-Learning Model for Automated Detection of Lung Nodules on Chest CT Images From the Lung Image Database	Acad Radiol. 2020 Aug 21;S1076–6332(20)30453–0.	Original Article
1048	Ichida H, Imamura H, Yoshioka R, et al.	放射線診断学	Re-evaluation of the Couinaud classification for segmental anatomy of the right liver, with particular attention to the relevance of cranio-caudal boundaries.	Surgery. doi: 10.1016/j.surg.2020.08.029. Epub 2020 Oct 16.	Original Article

1049	Amano M, Kitabatake T, Nakata O, et al.	放射線診断学	Development of MRI Projection Mapping System for Breast-Conserving Surgery in the Operating Room: Preliminary Clinical Results in Invasive Breast Cancer.	Biomed Res Int. 2020 Jun 29;2020:5314120.	Original Article
1050	Mikami T, Sueyoshi R, Kosaka S, et al.	放射線診断学	Perforation in pediatric non-complicated appendicitis treated by antibiotics: the real incidence.	Pediatr Surg Int. 2020 Jan;36(1):69-74	Original Article
1051	Goto M, Hagiwara A, Kato A, et al.	放射線診断学	Estimation of intracranial volume: A comparative study between synthetic MRI and FSL-brain extraction tool (BET)2.	H J Clin Neurosci. 2020 Sep;79:178-182.	Original Article
1052	Yamazaki K, Nishii R, Maeda T, et al.	放射線診断学	Assessment of SPECT-CT fusion images and semi-quantitative evaluation using SUV in 123 I-IMP SPECT in patients with choroidal melanoma.	Ann Nucl Med. 2020 Nov;34(11):864-872	Original Article
1053	Kubota K, Tanaka N, Miyata Y, et al.	放射線診断学	Comparison of 18F-FDG PET/CT and 67Ga-SPECT for the diagnosis of fever of unknown origin: a multicenter prospective study in Japan.	Ann Nucl Med. doi:10.1007/s12149-020-01533-z.	Original Article
1054	Nakamura M, Ishizuka Y, Horimoto Y, et al.	放射線診断学	Clinicopathological features of breast cancer without mammographic findings suggesting malignancy.	The Breast. 2020;54:335-342.	Original Article
1055	Kunogi H, Naoi Y, Matsumoto T, et al.	放射線診断学	Late recurrence of a papillary thyroid carcinoma 37 years after hemithyroidectomy: Solitary, left cervical lymph node metastasis evident on fluorodeoxyglucose positron emission tomography/computed tomography images revealing nodular uptake.	World J of Nucl Med, 2020; 19: 155-158	Original Article
1056	Okamoto S, Suzuki K, Hayashi T, et al.	放射線診断学	Transbronchial lung biopsy for the diagnosis of lymphangioleiomyomatosis: the severity of cystic lung destruction assessed by the modified Goddard scoring system as a predictor for establishing the diagnosis.	Orphanet J Rare Dis. 2020 May 26;15(1):125	Original Article
1057	Fukui M, Takamochi K, Suzuki K, et al.	放射線診断学	Lobe-specific outcomes of surgery for lung cancer patients with idiopathic interstitial pneumonias.	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2020 Aug;68(8): 812-819	Original Article
1058	Goto M, Hagiwara A, Fujita S, et al.	放射線診断学	Influence of Mild White Matter Lesions on Voxel-based Morphometry.	Magn Reson Med Sci. doi:10.2463/mrms.mp.2019-0154. Epub 2020 Feb 19.	Original Article
1059	Saito M, Hirai C, Makino S, et al.	産婦人科学	A Retrospective Multicenter Study on the Usefulness of 50g Glucose Challenge Test in Gestational Diabetes Mellitus Screening.	JMA J., 2020; 3(2): 125-130	Original Article
1060	Takeda J, Makino S, Hirai C, et al.	産婦人科学	Assessment of extravasation on ruptured uterine artery pseudoaneurysm using contrast-enhanced ultrasonography during uterine balloon tamponade.	J Int Med Res., 2020; 48(4): 300060519	Original Article
1061	Seyama R, Makino S, Nojiri S, et al.	産婦人科学	Retrospective study of the recurrence risk of preterm birth in Japan.	J Matern Fetal Neonatal Med., 2020 Feb 18: 1-5	Original Article
1062	Hibiya-Motegi R, Nakayama M, Matsuoka R, et al.	産婦人科学	Use of sound-elicited fetal heart rate accelerations to assess fetal hearing in the second and third trimester.	Int J Pediatr Otorhinolaryngol., 2020; 133: 110001.	Original Article

1063	Sato A, Suzuki T, Ikeno M, et al.	産婦人科学	Pure 9p duplication syndrome with aplasia of the middle phalanges of the fifth fingers.	Eur J Med Genet., 2020; 63(10): 104005.	Original Article
1064	Aoi H, Lei M, Mizuguchi T, et al.	産婦人科学	Retraction Note to: Nonsense variants in STAG2 result in distinct sex-dependent phenotypes.	J Hum Genet.,2020 Sep;65(9):811	Original Article
1065	Ando H, Makino S, Takeda J, et al.	産婦人科学	Comparison of the labor curves with and without combined spinal-epidural analgesia in nulliparous women- a retrospective study.	BMC Pregnancy Childbirth., 2020;20(1):467.	Original Article
1066	Kumagai A, Makino S, Takeda J, et al.	産婦人科学	Characteristics of labor-onset hypertension persist after neuraxial labor analgesia.	J Obstet Gynaecol Res. ,2020 Jan;46(1):104-109.	Original Article
1067	Aoi H, Lei M, Mizuguchi T, Nishioka N, et al.	産婦人科学	Nonsense variants of STAG2 result in distinct congenital anomalies.	Hum Genome Var.,2020 Sep 18;7:26.	Original Article
1068	Suzuki T, Suzuki T, Raveau M, et al.	産婦人科学	A recurrent PJA1 variant in trigonocephaly and neurodevelopmental disorders.	Ann Clin Transl Neurol., 2020 Jul;7(7):1117-1131.	Original Article
1069	Imai Y, Endo M, Kuroda K, et al.	産婦人科学	Risk factors for resignation from work after starting infertility treatment among Japanese women: Japan-Female Employment and Mental health in Assisted reproductive technology (J-FEMA) study.	Occup Environ Med., 2020 Dec 3;oemed-2020-106745.	Original Article
1070	Kato M, Onoyama I, Kawakami M, et al.	産婦人科学	Downregulation of 5-hydroxymethylcytosine is associated with the progression of cervical intraepithelial neoplasia.	PLOS ONE., 2020 Nov 3;15(11): e0241482.	Original Article
1071	Kato M, Onoyama I, Yoshida S, et al.	産婦人科学	Dual-specificity phosphatase 6 plays a critical role in the maintenance of a cancer stem-like cell phenotype in human endometrial cancer.	Int J Cancer., 2020 Oct 1;147(7):1987-1999.	Original Article
1072	Jinnai M, Koning G, Singh-Mallah G, et al.	産婦人科学	A Model of Germinal Matrix Hemorrhage in Preterm Rat Pups.	Front Cell Neurosci., 2020 Dec 3;14:535320.	Original Article
1073	Nagasawa S, Ikeda K, Horie-Inoue K, et al.	産婦人科学	Identification of novel mutations of ovarian cancer-related genes from RNA-sequencing data for Japanese epithelial ovarian cancer patients.	Endocr J., 2020 Feb 28;67(2):219-229.	Original Article
1074	Inoue S, Yoshida E, Fukui Y, et al.	産婦人科学	KRAS mutations in uterine endometrium are associated with gravidity and parity.	Cell Death Dis.,2020 May 11;11(5):347.	Original Article
1075	Goto S, Terao Y, Kamigaki T, et al.	産婦人科学	Adoptive Immune-Cell Therapy for the Treatment of Neuroendocrine Carcinoma of the Uterine Cervix.	Anticancer Res., 2020 Aug;40(8):4741-4748.	Original Article
1076	Honda T, Ando M, Ando J, et al.	産婦人科学	Sustainable Tumor-Suppressive Effect of iPSC-Derived Rejuvenated T Cells Targeting Cervical Cancers.	Mol Ther., 2020 Nov 4;28(11):2394-2405.	Original Article

1077	Fujino K, Ikemoto Y, Kitade M, et al.	産婦人科学	Novel Method of Cervicoplasty Using Autologous Peritoneum for Cervicovaginal Atresia.	Surg J (N Y). ,2020 Feb 11;6(1):e28–e32.	Original Article
1078	Nakahara M, Goto S, Kato E, et al.	産婦人科学	Respiratory Distress Syndrome in Infants Delivered via Cesarean from Mothers with Preterm Premature Rupture of Membranes: A Propensity Score Analysis.	J Pregnancy., 2020 Jul 31;2020:5658327.	Original Article
1079	Nakahara M, Goto S, Kato E, et al.	産婦人科学	Maternal risk score for the prediction of fetal inflammatory response syndrome after preterm premature rupture of membranes.	J Obstet Gynaecol Res., 2020 Oct;46(10):2019–2026.	Original Article
1080	Yang C, Ota–Kurogi N, Ikeda K, et al.	産婦人科学	MicroRNA–191 regulates endometrial cancer cell growth via TET1-mediated epigenetic modulation of APC.	J Biochem.,2020 Jan 31; 168(1):7–14.	Original Article
1081	Yasuma N, Narita Z, Sasaki N, et al.	産婦人科学	Antenatal psychological intervention for universal prevention of antenatal and postnatal depression: A systematic review and meta-analysis.	J Affect Disord., 2020 Aug 1;273:231–239.	Original Article
1082	Kawasaki Y, Kasai T, Koikawa N, Hanazato N, Suda S, Murata A, Ozaki R, Nagai S, Matsumura Y,	産婦人科学	Sex differences in factors associated with poor subjective sleep quality in athletes.	J Sports Med Phys Fitness.,2020; Jan;60(1):140–151.	Original Article
1083	Koikawa N, Takami Y, Kawasaki Y, et al.	産婦人科学	Changes in the objective measures of sleep between the initial nights of menses and the nights during the midfollicular phase of the menstrual cycle in collegiate female athletes.	J Clin Sleep Med., 2020 Oct 15;16(10):1745–1751.	Original Article
1084	Ozaki R, Kumakiri J, Jinushi M, et al.	産婦人科学	Comparison of effect of preoperative dienogest and gonadotropin-releasing hormone agonist administration on laparoscopic cystectomy for ovarian endometriomas.	Arch Gynecol Obstet., 2020;302(4):969–976.	Original Article
1085	Hirayama T, Hiraoka Y, Kitamura E, et al.	産婦人科学	Oxytocin induced labor causes region and sex-specific transient oligodendrocyte cell death in neonatal mouse brain.	J Obstet Gynaecol Res., 2020 Jan;46(1):66–78.	Original Article
1086	Takahashi M, Miyatsuka T, Suzuki L, et al.	産婦人科学	Biphasic changes in β -cell mass around parturition are accompanied by increased serotonin production.	Sci Rep.,2020 Mar 18;10(1):4962.	Original Article
1087	Hirata T, Koga K, Kai K, et al.	産婦人科学	Clinical practice guidelines for the treatment of extragenital endometriosis in Japan, 2018.	J Obstet Gynaecol Res., 2020 Oct 20;46(12):2474–2487.	Original Article
1088	Kumakiri J,Kikuchi I,Kitade M, et al.	産婦人科学	Incidence of Postoperative Adhesions after Laparoscopic Myomectomy with Barbed Suture.	Gynecol Obstet Invest., 2020;85(4):336–342.	Original Article
1089	Tewary S, Lucas ES, Fujihara R, et al.	産婦人科学	Impact of sitagliptin on endometrial mesenchymal stem-like progenitor cells: A randomised, double-blind placebo-controlled feasibility trial.	EBioMedicine., 2020 Jan; 51: 102597.	Original Article
1090	Miyazawa T, Itabashi K, Tamura M, et al.	産婦人科学	Unsupervised breastfeeding was related to sudden unexpected postnatal collapse during early skin-to-skin contact in cerebral palsy cases.	Acta Paediatr., 2020 Jun;109(6):1154–1161.	Original Article

1091	Duffy J, Cairns AE, Richards–Doran D, et al.	産婦人科学	A core outcome set for pre-eclampsia research: An international consensus development study.	BJOG., 2020 Nov;127(12):1516–1526.	Original Article
1092	Snell KIE, Allotey J, Smuk M, et al.	産婦人科学	External validation of prognostic models predicting pre-eclampsia: individual participant data meta-analysis.	BMC Med., 2020 Nov 2;18(1):302.	Original Article
1093	Takeda S.	産婦人科学	The current status of and measures against maternal suicide in Japan.	Hypertension Research in Pregnancy., 2020 August 22; 8 (2): 34–39.	Original Article
1094	Toyokawa S, Hasegawa J, Ikenoue T, et al.	産婦人科学	Weekend and off-hour effects on the incidence of cerebral palsy: contribution of consolidated perinatal care.	Environ Health Prev Med., 2020 Sep 10;25(1):52.	Original Article
1095	Zeng N, Okumura T, Alauddin M, et al.	産婦人科学	LEFTY2/endometrial bleeding-associated factor up-regulates Na ⁺ Coupled Glucose Transporter SGLT1 expression and Glycogen Accumulation in Endometrial Cancer Cells.	PLoS One. 2020 Apr 1;15(4):e0230044.	Original Article
1096	Alauddin M, Okumura T, Rajaxavier J, et al.	産婦人科学	Gut Bacterial Metabolite Urolithin A Decreases Actin Polymerization and Migration in Cancer Cells.	Mol Nutr Food Res., 2020 Apr;64(7):e1	Original Article
1097	Sekiguchi Y, Wakabayashi M, Takizawa H, et al.	産婦人科学	Relapsed refractory nodal peripheral T-cell lymphoma with follicular helper T-cell phenotype was initially resistant to pralatrexate and confirmed to be unresponsive to subsequent forodesine, but responded to re-instituted pralatrexate.	J Clin Exp Hematopathology., 2020; 60(1); 26–28.	Original Article
1098	Kobayashi T, Tanaka T, Kawata M, et al.	産婦人科学	Intrauterine gauze or balloon tamponade for the management of postpartum hemorrhage due to uterine atony during maternal transportation.	Hypertension research in pregnancy., 2020;8: 57–60.	Original Article
1099	Kantake M, Ikeda N, Nakaoka H, et al.	産婦人科学	IGF1 gene is epigenetically activated in preterm infants with intrauterine growth restriction.	Clin Epigenetics. 2020 Jul 16;12(1):108	Original Article
1100	Ohno M, Tanaka A, Nagayoshi M, et al.	産婦人科学	Modified permeable cryoprotectant-free vitrification method for three or fewer ejaculated spermatozoa from cryptozoospermic men and 7-year follow-up study of 14 children born from this method.	Hum Reprod., 2020 May 1;35(5):1019–1028.	Original Article
1101	Umehara T, Urabe N, Obata T, et al.	産婦人科学	Cutting the ovarian surface improves the responsiveness to exogenous hormonal treatment in aged mice.	Reprod Med Biol., 2020 Aug 26; 19(4): 415–424.	Original Article
1102	Budi Wiweko, Tuong M. Ho, Rong Li, et al.	産婦人科学	SARS-CoV-2 and Assisted Reproductive Technology Practice: An Asia Pacific Initiative on Reproduction (ASPIRE) Position Paper.	FERTILITY & REPRODUCTION., 2020 ; Volume2, (4) : 115–143.	Original Article
1103	H Mukaida, M Hayashida, S Matsushita, et al.	麻酔科学	Free triiodothyronine (fT3) and B-type natriuretic peptide (BNP) predict in-hospital mortality after valve surgery.	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2020; 68(6): 585–595.	Original Article
1104	Y Ide, Y Umeno, N Tanaka, et al.	麻酔科学	Introduction of evolving roles of Japanese perianesthesia nurses.	J Anesth. 2020; 34(5): 719–722.	Original Article

1105	C Mitaka, C Ishibashi, I Kawagoe, et al.	麻醉科学	Correlation between urinary biomarker and organ failure in patients with sepsis and patients after esophagectomy: a prospective observational study.	J Intensive Care 2020; 8(1): 11	Original Article
1106	O Kudoh, D Satoh, N Hori, et al.	麻醉科学	The effects of a recruitment manoeuvre with positive end-expiratory pressure on lung compliance in patients undergoing robot-assisted laparoscopic radical prostatectomy.	J Clin Monit Comput. 2020; 34(2): 303–310.	Original Article
1107	HS Won, M Iseki, S Hagihira, et al.	麻醉科学	Bi-national survey of Korea and Japan related to the injection site for ultrasound-guided stellate ganglion blocks and anatomic comparisons using cadaver dissection.	PLoS One. 2020; 15(5): e0232586.	Original Article
1108	K Yamaguchi, S Yamazaki, S Kumakura, et al.	麻醉科学	Yokukansan, a Japanese Herbal Medicine, Suppresses Substance P-Induced Production of Interleukin-6 and Interleukin-8 by Human U373 MG Glioblastoma Astrocytoma Cells.	Endocr Metab Immune Disord Drug Targets. 2020;20(7):1073–1080.	Original Article
1109	C Akiba, H Bandai, Y Ito, et al.	麻醉科学	Cerebrospinal fluid leak presented with the C1–C2 sign caused by spinal canal stenosis: a case report.	BMC Neurol. 2020;20(1):151.	Original Article
1110	M Yamaguchi, K Yamada, M Iseki, et al.	麻醉科学	Insomnia and caregiver burden in chronic pain patients: A cross-sectional clinical study.	PLoS One. 2020;15(4):e0230933.	Original Article
1111	K Koh, K Yamada, T Enomoto, et al.	麻醉科学	Sex-Specific Impact of Pain Severity, Insomnia, and Psychosocial Factors on Disability due to Spinal Degenerative Disease.	Pain Res Manag. 2020; 2020: 8496527.	Original Article
1112	R Inoue, Y Mazda, H Tanaka, et al.	麻醉科学	Management of pregnancy and delivery in women with Kawasaki disease and residual coronary artery lesion with detailed analysis of labor analgesia: combined experience of 13 cases in two institutions.	JA Clinical Reports., 2020;6(1):67	Original Article
1113	A Kumagai, S Makino, J Takeda, et al.	麻醉科学	Characteristics of labor-onset hypertension persist after neuraxial labor analgesia.	Obstet Gynaecol Res. 2020; 46(1): 104–109.	Original Article
1114	Y Miura, S Ishikawa, K Nakazawa, et al.	麻醉科学	Effects of alveolar recruitment maneuver on end-expiratory lung volume during one-lung ventilation.	J. Anesth., 2020; 34 (2): 224–231.	Original Article
1115	H Ando, S Makino, J Takeda, et al.	麻醉科学	Comparison of the labor curves with and without combined spinal–epidural analgesia in nulliparous women– a retrospective study.	BMC Pregnancy Childbirth. 2020;20(1):467.	Original Article
1116	K Yamada, T Kimura, S Ikehara, et al.	麻醉科学	Pain medications during pregnancy: data from the Japan environment and children’s study.	J Anesth. 2020; 34(2); 202–210	Original Article
1117	K Yamada, Y Kubota, C Paré, et al.	麻醉科学	Internet addiction belief, but not Internet use time, is independently associated with menstrual pain severity and interference to social life among adolescents: a cross-sectional study.	Br. J. Pain, 2020. September 26. https://doi.org/10.1177/2049463720959377	Original Article
1118	T Takeda, K Yoshimi, K Yamada.	麻醉科学	Psychometric Testing of the Premenstrual Symptoms Questionnaire and the Association Between Perceived Injustice and Premenstrual Symptoms: A Cross-Sectional Study Among Japanese High School Students.	Int. J. Womens Health, 2020;12; 755–763	Original Article

1119	J Mizuno, S Kato, H Arita, et al.	麻醉科学	Ageing, obesity, dyslipidaemia, and hospital-room hypertension are clinical risk factors relating to pre-anaesthesia hypertension.	Anaesthesiol Intensive Ther., 2020;52(2):110–118.	Original Article
1120	J Mizuno, M Otsuji, Y Fukuoka, et al.	麻醉科学	Hybrid logistic function characterization of left ventricular pressure–time curve in left heart catheterization.	Archivio per le Scienze Mediche, 2020;179(5):326–34.	Original Article
1121	J Mizuno, T Takahashi.	麻醉科学	External pressure at calf region in low lithotomy position is higher in men and increases proportionately with height, weight, lower leg size, and foot length.	Perioperative Care and Operating Room Management. 2020;19:100091	Original Article
1122	G Akk, AL Germann, Y Sugawara, et al.	麻醉科学	Enhancement of muscimol binding and gating by allosteric modulators of the GABAA receptor: relating occupancy to state functions.	Mol Pharm. 2020; 98(4): 303–313.	Original Article
1123	Y Sugawara, WWL Cheng, JR Bracamontes, et al.	麻醉科学	Site-specific effects of neurosteroids on GABAA receptor activation and desensitization.	Elife. 2020; 9: e55331.	Original Article
1124	Nishiie-Yano R, Hirayama S, Tamura M, et al.	臨床検査医学	Hemolysis Is Responsible for Elevation of Serum Iron Concentration After Regular Exercises in Judo Athletes.	Biol Trace Elem Res. 2020;197(1):63–69.	Original Article
1125	Yamatani K, Hirayama S, Seino U, et al.	臨床検査医学	Pre β 1-high-density lipoprotein metabolism is delayed in patients with chronic kidney disease not on hemodialysis.	J Clin Lipidol. 2020;14(5):730–739,	Original Article
1126	Hirayama S, Hori A, Isshiki M, et al.	臨床検査医学	Fasting serum free glycerol concentration is a potential surrogate marker of visceral obesity and insulin sensitivity in middle-aged Japanese men.	J Clin Lipidol. 2020;14(4):522–530.	Original Article
1127	Yoshida H, Tada H, Ito K, et al.	臨床検査医学	Reference Intervals of Serum Non-Cholesterol Sterols by Gender in Healthy Japanese Individuals.	J Atheroscler Thromb. 2020;27(5):409–417.	Original Article
1128	Akira Komori , Hirotake Mori , Yutaka Kojima , et al.	臨床検査医学	Preoperative Universal SARS-CoV-2 Screening for Asymptomatic Patients: A Report From Tokyo	J Cardiothorac and Vasc Anesh .E pub ahead of print.2020	Original Article
1129	Tanaka M, Ishibashi Y, Hamasaki Y, et al.	臨床検査医学	Hospitalization for Patients on Combination Therapy With Peritoneal Dialysis and Hemodialysis Compared With Hemodialysis.	Kidney Int Rep., 2020; 5(4):468–474.	Original Article
1130	Tanaka M, Ishibashi Y, Hamasaki Y, et al.	臨床検査医学	Health-related quality of life on combination therapy with peritoneal dialysis and hemodialysis in comparison with hemodialysis and peritoneal dialysis: A cross-sectional study.	Perit Dial Int., 2020;40(5):462–469.	Original Article
1131	Tanaka M, Ishibashi Y, Hamasaki Y, et al.	臨床検査医学	Bioimpedance Spectroscopy-Based Fluid Status in Combined Dialysis Compared With Hemodialysis and Peritoneal Dialysis: A Cross-Sectional Study.	Ther Apher Dial., 2020;24(4):373–379.	Original Article
1132	A Morales, D Kinnamon, Eh Jordan, et al.	臨床検査医学	Variant Interpretation for Dilated Cardiomyopathy: Refinement of the American College of Medical Genetics and Genomics/ClinGen Guidelines for the DCM Precision Medicine Study.	Circ Genom Precis Med, 2020; 13: e002480, 2020	Original Article

1133	I Turker, T Makiyama, T Ueyama, et al.	臨床検査医学	Telethonin variants found in Brugada syndrome, J-wave pattern ECG, and ARVC reduce peak Na ^v 1.5 currents in HEK-293 cells.	Pacing Clin Electrophysiol, 2020; 43: 838-846	Original Article
1134	S Mori, T Ai, Y Otomo.	臨床検査医学	Characteristics, laboratories, and prognosis of severe COVID-19 in the Tokyo metropolitan area: A retrospective case series.	PLoS One, 2020; 15: e0239644	Original Article
1135	Hong Nhung Nguyen, Koya Suzuki, Yasuaki Kimura, et al.	臨床検査医学	Synthesis and Biological Evaluation of NMDI-14 Derivatives as anti-Mesothelioma Agents.	Heterocycles, 2020, Vol 100, No. 2: 253 - 266	Original Article
1136	R Nakata, T Uehara, M Iwaya, et al.	臨床検査医学	Immunostaining With Immunoglobulin G Subclass Antibody Cocktail for Diagnosis of Type 1 Autoimmune Pancreatitis	INTERNATIONAL JOURNAL OF SURGICAL PATHOLOGY,2020; 28: 844-849	Original Article
1137	Amano M, Kitabatake T, Nakata O, et al.	人体病理病態学	Development of MRI Projection Mapping System for Breast-Conserving Surgery in the Operating Room: Preliminary Clinical Results in Invasive Breast Cancer.	Biomed Res Int. 2020 Jun 29;2020:5314120. doi: 10.1155/2020/5314120.	Original Article
1138	Amano N, Ikeda Y, Hayashida S, et al.	人体病理病態学	Prognostic significance of serum tyrosine concentration in patients with primary biliary cholangitis under ursodeoxycholic acid therapy.	Hepatol Res. 50 :214-223, 2020.	Original Article
1139	Bishop JA, Nakaguro M, Whaley RD, et al.	人体病理病態学	Oncocytic Intraductal Carcinoma of Salivary Glands: A Distinct Variant with TRIM33-RET Fusions and BRAF V600E mutations.	Histopathology. 2020 Nov 1. doi: 10.1111/his.14296.	Original Article
1140	Han B, Lee-Okada H-C, Ishimine M, et al.	人体病理病態学	Combined use of irinotecan and p53 activator enhances growth inhibition of mesothelioma cells.	FEBS openbio 2020 DOI: 10.1002/2211-5463.12985.	Original Article
1141	Hayakawa D, Takahashi F, Mitsuishi Y, et al.	人体病理病態学	Activation of insulin-like growth factor-1 receptor confers acquired resistance to osimertinib in non-small cell lung cancer with EGFR T790M mutation.	Thorac Cancer. 2020 Jan;11(1):140-149.	Original Article
1142	Hayashi T, Kohsaka S, Takamochi K, et al.	人体病理病態学	Clinicopathological characteristics of lung adenocarcinoma with compound EGFR mutations.	Hum Pathol. 2020 Sep;103:42-51.	Original Article
1143	Hayashi T, Kohsaka S, Takamochi K, et al.	人体病理病態学	Histological Characteristics of Lung Adenocarcinoma with Uncommon Actionable Alterations: Special Emphasis on MET exon 14 Skipping Alterations.	Histopathology. 2020 Nov 29.	Original Article
1144	Hayashi T, Odintsov I, Smith RS, et al.	人体病理病態学	RET inhibition in novel patient-derived models of RET-fusion positive lung adenocarcinoma reveals a role for MYC upregulation.	Dis Model Mech. 2020 Dec 14:dmm.047779	Original Article
1145	Horimoto Y, Sasahara N, Sasaki R, et al.	人体病理病態学	High FOXA1 protein expression might predict late recurrence in patients with estrogen-positive and HER2-negative breast cancer.	Breast CancerD5:F39eat. 2020 Aug;183(1):41-48.	Original Article
1146	Horimoto Y, Thinzar Hlaing M, Saeki H, et al.	人体病理病態学	Microsatellite instability and mismatch repair protein expressions in lymphocyte-predominant breast cancer.	Cancer Sci. 2020 Jul;111(7):2647-2654.	Original Article

1147	Ihara H, Mitsuishi Y, Kato M, et al.	人体病理病態学	Nintedanib inhibits epithelial-mesenchymal transition in A549 alveolar epithelial cells through regulation of the TGF- β /Smad pathway.	Respir Investig. 2020 Jul;58(4):275-284.	Original Article
1148	Kishikawa S, Hayashi T, Saito T, et al.	人体病理病態学	Diffuse expression of MUC6 defines a distinct clinicopathological subset of pulmonary invasive mucinous adenocarcinoma.	Mod Pathol. 2020 Oct 6.	Original Article
1149	Kodama M, Kobayashi D, Abe K, et al.	人体病理病態学	Epithelioid Cell Granulomas in Crohn's Disease Are Differentially Associated With Blood Vessels and Lymphatic Vessels: A Sequential Double Immunostaining Study.	J Histochem Cytochem. 2020;68(8):553-560.	Original Article
1150	Kojima M, Kajino K, Momose S, et al.	人体病理病態学	Possible reversibility between epithelioid and sarcomatoid types of mesothelioma is independent of ERC/mesothelin expression.	Respiratory Research, 2020;21:187. DOI: org/10.11186/s12931-020-01449-2.	Original Article
1151	Kosaka S, Hayashi T, Nagano M, et al.	人体病理病態学	Identification of Novel CD74-NRG2 α Fusion From Comprehensive Profiling of Lung Adenocarcinoma in Japanese Never or Light Smokers.	J Thorac Oncol. 2020 Jun;15(6):948-961.	Original Article
1152	Kurihara T, Suehara Y, Akaike K, et al.	人体病理病態学	Nanostring-based screening for tyrosine kinase fusions in inflammatory myofibroblastic tumors.	Scientific Reports. 2020 Oct 30;10(1):18724. doi: 10.1038/s41598-020-75596-3	Original Article
1153	Kusunoki T, Homma H, Kidokoro Y, et al.	人体病理病態学	Tracheal stenosis and recurrent nerve paralysis due to thyroid malignant lymphoma with huge chronic thyroiditis.	Clin Pract. 2020 Oct 16;10(4):1276.	Original Article
1154	Makita-Suzuki K, Kakinuma C, Inomata A, et al.	人体病理病態学	Dog-specific hemorrhagic changes induced by liposomal formulations, in the liver and the gallbladder.	J Toxicol Pathol. 2020; 33(1): 1-9	Original Article
1155	Matsui S, Murata K, Fukunaga Y, et al.	人体病理病態学	Analysis of Clinicopathological Characteristics of Appendiceal Tumors in Japan: A Multicenter Collaborative Retrospective Clinical Study- A Japanese Nationwide Survey.	Dis Colon Rectum. 2020;63(10):1403-1410.	Original Article
1156	Matsumoto K, Ueyama H, Yao T, et al.	人体病理病態学	Diagnostic limitations of magnifying endoscopy with narrow-band imaging in early gastric cancer.	Endosc Int Open. 2020;8(10):E1233-E1242.	Original Article
1157	Murakami T, Sakamoto N, Fukushima H, et al.	人体病理病態学	Usefulness of the Japan narrow-band imaging expert team classification system for the diagnosis of sessile serrated lesion with dysplasia/carcinoma.	Surg Endosc. 2020; 9. doi: 10.1007/s00464-020-07967-w.	Original Article
1158	Nagase S, Ogura K, Ashizawa K, et al.	人体病理病態学	Hydrocele of the Canal of Nuck with Endometriosis: Right-Side Dominance Confirmed by Literature Review and Statistical Analysis.	Case Rep Pathol. 2020 May 4;2020:2567267.	Original Article
1159	Nakahodo J, Fukumura Y, Saito T, et al.	人体病理病態学	Upregulation of follistatin and low apoptotic activity in intraductal oncocytic papillary neoplasm of the pancreatobiliary system.	Sci Rep. 2020 May 18;10(1):8179	Original Article
1160	Nakahodo J, Fukumura Y, Saito T, et al.	人体病理病態学	Radiological and pathological assessment of the 2017 revised international association of pancreatology consensus guidelines for intraductal papillary mucinous neoplasm, with an emphasis on the gastric pyloric gland type.	Pancreas. 2020; 49: 216-223.	Original Article

1161	Nakanuma Y, Uesaka K, Kakuda Y, et al.	人体病理病態学	Intraductal papillary neoplasm of bile duct. Updated clinicopathological characteristics and molecular and genetic alterations.	J Clin Med. 2020; 9: 3991.	Original Article
1162	Nakanuma Y, Uesaka K, Terada T, et al.	人体病理病態学	Gastric subtype of intraductal papillary neoplasm of the bile duct: The pathologic spectrum.	Hepatobiliary Pancreat Sci. 2020; 27: 402–413.	Original Article
1163	Notohara K, Kamisawa T, Fukushima N, et al.	人体病理病態学	Guidance for diagnosing autoimmune pancreatitis with biopsy tissues.	Pathol Int. 2020; 70: 699–711.	Original Article
1164	Ogawa H, Kaira K, Motegi Y, et al.	人体病理病態学	Prognostic significance of β 2-adrenergic receptor expression in patients with surgically resected colorectal cancer.	Int J Clin Oncol. 2020;25(6):1137–1144.	Original Article
1165	Okamoto S, Suzuki K, Hayashi T, et al.	人体病理病態学	Transbronchial lung biopsy for the diagnosis of lymphangioleiomyomatosis: the severity of cystic lung destruction assessed by the modified Goddard scoring system as a predictor for establishing the diagnosis.	Orphanet J Rare Dis. 2020 May 26;15(1):125.	Original Article
1166	Sano K, Suehara Y, Okubo T, et al.	人体病理病態学	Preoperative denosumab treatment with curettage may be a risk factor for recurrence of giant cell tumor of bone.	J Orthop Surg (Hong Kong). 2020 Jan–Apr;28(2):2309499020929786.	Original Article
1167	Suehara Y, Kohsaka S, Yamaguchi S, et al.	人体病理病態学	Assessment of Predictive Biomarkers of the Response to Pazopanib Based on an Integrative Analysis of High-grade Soft-tissue Sarcomas: Analysis of a Tumor Sample from a Responder and Patients with Other Soft-tissue Sarcomas.	Clin Orthop Relat Res. 2020 Nov;478(11):2461–2476.	Original Article
1168	Suehara Y, Kohsaka S, Hayashi T, et al.	人体病理病態学	Identification of a Novel MAN1A1–ROS1 Fusion Gene Through mRNA-based Screening for Tyrosine Kinase Gene Aberrations in a Patient with Leiomyosarcoma.	Clin Orthop Relat Res. 2020 Nov 12.	Original Article
1169	Tomishima K, Fujisawa T, Sato S, et al.	人体病理病態学	Successful Management of Hemosuccus Pancreaticus due to Pancreatic Adenocarcinoma by Chemoradiotherapy.	Intern Med.4372–19, 2020	Original Article
1170	Tsuyama S, Kohsaka S, Hayashi T, et al.	人体病理病態学	Comprehensive clinicopathological and molecular analysis of primary malignant melanoma of the oesophagus.	Histopathology. 2020 Jul 11.	Original Article
1171	Uemura M, Higashi M, Pattarapanawan M, et al.	人体病理病態学	Gallbladder wall abnormality in biliary atresia of mouse Sox17+/- neonates and human infants.	Dis Model Mech. 2020; 3;13(4):dmm042119.	Original Article
1172	Ura A, Sato T, Yao T et al.	人体病理病態学	A case of primary distal type epithelioid sarcoma of the lumbar vertebra with a review of literature.	Virchows Arch. 2020 Oct 25. doi: 10.1007/s00428-020-02955-w.	Original Article
1173	Yamashiro Y, Saito T, Hayashi T, et al.	人体病理病態学	Molecular and clinicopathological features of colorectal adenocarcinoma with enteroblastic differentiation.	Histopathology. 2020 Sep;77(3):492–502.	Original Article
1174	Yanai Y, Saito T, Hayashi T, et al.	人体病理病態学	Molecular and clinicopathological features of appendiceal mucinous neoplasms.	Virchows Arch. 2020 Aug 21. doi: 10.1007/s00428-020-02906-5.	Original Article

1175	Yanai Y, Hayashi T, Akazawa Y, et al.	人体病理病態学	Clinicopathological and mutational differences between tumors with multiple metastases and single lung metastasis in colorectal cancer.	Oncol Lett. 2020 Jul;20(1):541–550.	Original Article
1176	Yatagai N, Ueyama H, Ikemura M, et al.	人体病理病態学	Clinicopathological and Endoscopic Features of Raspberry-Shaped Gastric Cancer in Helicobacter pylori-Uninfected Patients.	Digestion. 2020 Dec 15:1–8.	Original Article
1177	S Matsushita , A Kishida , Y Wakamatsu , et al.	総合診療科学	Factors influencing activated clotting time following heparin administration for the initiation of cardiopulmonary bypass	Gen Thorac Cardiovasc Surg, 2020 Jul 12	Original Article
1178	T Abe, A Komori, A Shiraishi, et al.	総合診療科学	Trauma complications and in-hospital mortality: failure-to-rescue.	Crit Care,2020; 24: 223	Original Article
1179	T Kainoh, H Iriyama,A Komori, et al.	総合診療科学	Risk Factors of Fat Embolism Syndrome After Trauma: A Nested Case–Control Study With the Use of a Nationwide Trauma Registry in Japan	Chest, 2020 Oct 13;1064–1071	Original Article
1180	T Abe,T Suzuki, S Kushimono, et al.	総合診療科学	History of diabetes may delay antibiotic administration in patients with severe sepsis presenting to emergency departments.	Medicine (Baltimore). 2020 Mar;99(11):e19446.	Original Article
1181	T Abe, K Yamakawa,H Ogura,et al.	総合診療科学	Epidemiology of sepsis and septic shock in intensive care units between sepsis-2 and sepsis-3 populations: sepsis prognostication in intensive care unit and emergency room (SPICE-ICU)	Journal of Intensive Care,2020; 8:1–9	Original Article
1182	H Iriyama, T Abe, S Kushimoto, et al.	総合診療科学	Risk modifiers of acute respiratory distress syndrome in patients with non-pulmonary sepsis a retrospective analysis of the FORECAST study	Journal of Intensive Care, 2020; 8 (7)	Original Article
1183	T Naito,M Suzuki,A Kanazawa, et al.	総合診療科学	Pneumococcal vaccination reduces in-hospital mortality, length of stay and medical expenditure in hospitalized elderly patients.	JOURNAL OF INFECTION AND CHEMOTHERAPY ,2020; 26(7): 715–721.	Original Article
1184	M Suzuki,Y Fukui,S Mizue,et al.	総合診療科学	Trend and cause of death of HIV-infected patients in Japan	JHGM,2020;2(3):56–61	Original Article
1185	M Nakayama, C Hamada,K Yokoyama, et al.	総合診療科学	A disposable, ultra-fine endoscope for non-invasive, close examination of the intraluminal surface of the peritoneal dialysis catheter and peritoneal cavity	Sci Rep. 2020 Oct 16;10(1):17565.	Original Article
1186	T Miyagami, H Yokokawa, K Fujibayashi, et al.	総合診療科学	Assessing lifestyle-related diseases with body and muscle mass using bioelectrical impedance analysis	Osteoporos Sarcopenia, 2020 Mar;6(1):27–32.	Original Article
1187	H Yokokawa,H Fukuda,M Saita, et al.	総合診療科学	Serum zinc concentrations and characteristics of zinc deficiency/marginal deficiency among Japanese subjects.	J Gen Fam Med. 2020 Sep 18;21(6):248–255.	Original Article
1188	M Suzuki, Y Fukui, M Saita, et al.	総合診療科学	Trend and cause of death of HIV-infected patients in Japan, A descriptive study using hospital admission records.	Journal of Hospital General Medicine, 2020; 2(3): 56–61	Original Article

1189	H Yokokawa, H Fukuda, M Saita, et al.	総合診療科学	Serum zinc concentrations and characteristics of zinc deficiency/marginal deficiency among Japanese subjects 2020	Journal of General Family Medicine,2020; 10: 1002.	Original Article
1190	T Naito, K Endo, S Fukushima, et al.	総合診療科学	A preliminary analysis of the performance of a targeted HIV electronic medical records alert system. A single hospital experience.	Journal of Infection and Chemotherapy, 2020.	Original Article
1191	H Takahashi ,K Yokomaku, K Tsukada, et al.	総合診療科学	Educational program for general physicians to promote early diagnosis and initiation of treatment of human immune deficiency virus infection.	Journal of AIDS research ,2020;22: 46-50	Original Article
1192	T Hosoda,Y Uehara,T Kasuga,et al.	総合診療科学	An HIV-infected patient with acute retinal necrosis as immune reconstitution inflammatory syndrome due to varicella-zoster virus	AIDS ,2020; 34: 795-796	Original Article
1193	T Miyagami,Y Suyama,Y Takahashi, et al.	総合診療科学	Man with thigh pain	Ann Emerg Med,2020; 75: 305-308	Original Article
1194	T Miyagami, Y Suyama, Y Takahashi, et al.	総合診療科学	Anti-melanoma differentiation-associated gene 5 dermatomyositis and Lung Disease	QJM,2020; hcaa084	Original Article
1195	T Miyagami, T Harada, H Terukina, et al.	総合診療科学	Diagnostic Difficulties in Treating a Typical Case of a Patient Being a Doctor	Am J Med, 2020	Original Article
1196	T Miyagami,T Takahashi, K Murai, et al.	総合診療科学	PET/CT, a useful approach to improving the diagnosis of large vessel vasculitis when conventional imaging fails.	Journal of Hospital General Medicine, 2020; 2 : 78-84	Original Article
1197	A Komori ,T Abe, K Yamakawa ,et al.	総合診療科学	Characteristics and outcomes of frail patients with suspected infection in intensive care units: a descriptive analysis from a multicenter cohort study	BMC Geriatr,2020; 20: 485	Original Article
1198	A Komori, T Abe , S Kushimoto , et al.	総合診療科学	Characteristics and outcomes of bacteremia among ICU-admitted patients with severe sepsis	Sci Rep 10,2020; 2983	Original Article
1199	Y Haba, S Yano, H Akizuki, et al.	総合診療科学	Boerhaave syndrome due to excessive alcohol consumption: two case reports	International journal of emergency medicine,2020.11.30,13(1) : 56	Original Article
1200	M Ishiguro, Y Ueno, Y Ishiguro, et al.	総合診療科学	CD8+ T-cell encephalitis mimicking PRES in AIDS: a case report	BMC neurology, 2020; 20(1) : 179	Original Article
1201	S Kaito, Y Taniguchi, A Kitamura, et al.	総合診療科学	Trajectories of kidney function and associated factors among community-dwelling older Japanese: a 16-year longitudinal study	Clinical and experimental nephrology,2020 ; 4,24(4) : 330-338	Original Article
1202	T Naito, M Suzuki, K Fujibayashi, et al.	総合診療科学	The estimated impact of the 5-year national vaccination program on the trend of 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccine vaccination rates in the elderly in Japan 2009-2018 , Journal of infection and chemotherapy	journal of the Japan Society of Chemotherapy; 2020: 26(4) : 407-410	Original Article

1203	T Hosoda, Y Uehara, T Naito	総合診療科学	An HIV-infected Patient with No Serious Adverse Events after Overdosing on Raltegravir	Internal medicine, 2020.1.15; 59(2) : 285-287	Original Article
1204	Masubuchi N, Araki M, Yang Y, et al.	輸血学	Mutant calreticulin interacts with MPL in the secretion pathway for activation on the cell surface.	Leukemia. 2020 Feb;34(2):499-509.	Original Article
1205	Ando M, Ando J, Yamazaki S, et al.	輸血学	Long-term eradication of extranodal NK/T cell lymphoma, nasal type, by induced pluripotent stem cell-derived Epstein-Barr virus-specific rejuvenated T cells in vivo.	Haematologica, 105(3): 796-807, 2020, IF:7.116/CI:3	Original Article
1206	Ando J, Ngo MC, Ando M, et al.	輸血学	Identification of protective T-cell antigens for smallpox vaccines.	Cytotherapy. 22(11):642-652, 2020	Original Article
1207	Honda T, Ando M, Ando J, et al.	輸血学	Sustainable tumor suppressive effect of iPSC-derived rejuvenated T cells targeting cervical cancers.	Mol Ther, 28(11): 2394-2405, 2020	Original Article
1208	Ando M, Ando J, Honda T, et al.	輸血学	iPSC-derived rejuvenated T cell therapy for extranodal NK/T-cell lymphoma, nasal type.	Juntendo Medical Journal, 66: 200-205, 2020	Original Article
1209	Edahiro Y, Yasuda H, Gotoh A, et al.	輸血学	Interferon therapy for pregnant patients with essential thrombocythemia in Japan.	Int J Hematol, in press, Sep 2020	Original Article
1210	Ando J, Ueno Y, Yasuda H, et al.	輸血学	Radiation induced myopathy developing in a Hodgkin lymphoma patient: an autopsy case with systemic muscle sampling.	Case Reports in Oncology, in press, Oct 2020	Original Article
1211	Mitsuo Okubo, Yoshiaki Furuta, Yuki Nakamura, et al.	輸血学	A threshold for optimal administration of plerixafor in autologous peripheral blood stem cell collections through CD34+ cell monitoring based on the experience from two Japanese university hospitals.	Therapeutic Apheresis and Dialysis 2020	Original Article
1212	Goto Y, Hu A, Yamaguchi T, et al.	病院管理学	The influence of a posture on the autonomic nervous system and stress hormones in saliva.	Health 12, 118-126, 2020	Original Article
1213	Naraoka Y, Hu A, Yamaguchi T, et al.	病院管理学	5-Aminolevulinic acid improves water content and reduces skin wrinkling.	Health 12:709-716, 2020	Original Article
1214	Omura M, Suetake N, Yamaguchi T, et al.	病院管理学	A novel innovative sleeping mattress could possibly save lives and the national economy: small but solid evidence from a medical perspective.	Health 12: 811-827, 2020	Original Article
1215	Kaseda K, Kai Y, Tajima M, et al.	病院管理学	Oral administration of spa-derived green alga improves insulin resistance in overweight subjects: mechanistic insights from fructose-fed rats.	Pharmacological Research. 152: 104633, 2020	Original Article
1216	Kana Yazaki, Ken Takahashi, Maki Kobayashi, et al.	病院管理学	Exercise echocardiography demonstrates potential myocardial damage in patients with repaired tetralogy of Fallot using layer-specific strain analysis.	Cardiology in the Young 30(5):1-7, 2020	Original Article

1217	Yoshihito Wakamatsu, Keisuke Nakanishi, Satoshi Matsushita, et al.	病院管理学	Neutrophil gelatinase-associated lipocalin as an early indicator of acute kidney injury following pediatric cardiac surgery.	Japanese Journal of Extra-corporeal Technology 47(1): 15-21, 2020	Original Article
1218	Hayakawa M, Sugiu K, Yoshimura S, et al.	病院管理学	Effectiveness of staged angioplasty for avoidance of cerebral hyperperfusion syndrome after carotid revascularization.	J of Neurosurg 2020; 132: 51-61.	Original Article
1219	Hirota T, Levy JH, Iba T.	救急・災害医学	The influence of hyperglycemia on neutrophil extracellular trap formation and endothelial glycocalyx damage in a mouse model of type 2 diabetes.	Microcirculation. 2020 Mar 3. doi: 10.1111/micc.12617.	Original Article
1220	Kumagai Y, Murakami T, Kuwahara-Arai, et al.	救急・災害医学	Antimicrobial peptide LL-37 ameliorates a murine sepsis model via the induction of microvesicle release from neutrophils.	Innate Immun. 2020 Jun 29:1753425920936754.	Original Article
1221	Nagasawa H, Omori K, Nojiri S, et al.	救急・災害医学	The fibrin/fibrinogen degradation product level on arrival in trauma patients is a better predictor of a fatal outcome than physiological or anatomical severity: A retrospective chart review.	SAGE Trauma November 19, 2020 https://doi.org/10.1177/1460408620975704	Original Article
1222	Yanagawa Y, Omori K, Muramatsu KI, et al.	救急・災害医学	Prognostic Factors in Trauma Patients Transported by Physician-Staffed Helicopter in Japan: An Investigation Based on the Japan Trauma Data Bank.	Air Med J. 2020 Nov-Dec;39(6):494-497.	Original Article
1223	Yanagawa Y, Jitsuiki K, Muramatsu KI, et al.	救急・災害医学	Clinical Investigation of Burn Patients Transported by Helicopter Based on the Japan Trauma Data Bank.	Air Med J. 2020 Nov-Dec;39(6):464-467.	Original Article
1224	Kushida Y, Jitsuiki K, Muramatsu KI, et al.	救急・災害医学	A comparison of physician-staffed helicopters and ground ambulances transport for the outcome of severe thoracic trauma patients.	Am J Emerg Med. 2020 Sep 16:S0735-6757(20)30782-8.	Original Article
1225	Muramatsu KI, Omori K, Kushida Y, et al.	救急・災害医学	Clinical significance of the level of fibrin degradation products in drowning patients without cardiac arrest.	J Rural Med. 2020 Oct;15(4):201-203.	Original Article
1226	Yanagawa Y, Jitsuiki K, Muramatsu KI, et al.	救急・災害医学	Survey of trauma patients injured by falling or flying objects in Japan based on the Japan Trauma Data Bank.	Eur J Trauma Emerg Surg. 2020 Oct 7.	Original Article
1227	Jitsuiki K, Ohsaka H, Shitara J, et al.	救急・災害医学	Reaction of Juntendo Shizuoka Hospital at Izu Peninsula to Typhoon Hagibis (2019) and an Analysis of Twitter Concerning Izunokuni City.	Disaster Med Public Health Prep. 2020 Sep 22:1-6.	Original Article
1228	Suzuki M, Yanagawa Y, Sakamoto A, et al.	救急・災害医学	Prevalence and risk factors for post-traumatic stress disorder in Japanese relatives of out-of-hospital cardiac arrest patients after receiving a pamphlet concerning the grieving process.	Acute Med Surg. 2020 Jul 17;7(1):e544	Original Article
1229	Nagasawa H, Omori K, Takeuchi I, et al.	救急・災害医学	Increase in Fibrinogen Degradation Product Levels 5 Days after a Traumatic Insult.	J Emerg Trauma Shock. 2020 Jan-Mar;13(1):45-49.	Original Article
1230	Muramatsu KI, Omori K, Kushida Y, et al.	救急・災害医学	An analysis of patients with acute aortic dissection who were transported by physician-staffed helicopter.	Am J Emerg Med. 2020 Apr 15:S0735-6757(20)30264-3.	Original Article

1231	Yanagawa Y.	救急・災害医学	Preparedness, Including Preparation of a Physician-Staffed Helicopter, for the Tokyo 2020 Olympic and Paralympic Games in Shizuoka Prefecture.	Juntendo Med J. 2020;66: S53-S57.	Original Article
1232	Ledderose C, Bromberger S, Slubowski CJ, et al.	救急・災害医学	The purinergic receptor P2Y11 choreographs the polarization, mitochondrial metabolism, and migration of T lymphocytes.	Sci Signal. 2020 Sep 29;13(651):eaba3300.	Original Article
1233	Miyoshi Y, Kondo Y, Hirano Y, et al.	救急・災害医学	Characteristics, injuries, and clinical outcomes of geriatric trauma patients in Japan: an analysis of the nationwide trauma registry database.	Sci Rep. 2020 Nov 5;10(1):19148.	Original Article
1234	Ledderose C, Bromberger S, Slubowski CJ, et al.	救急・災害医学	Frontline Science: P2Y11 receptors support T cell activation by directing mitochondrial trafficking to the immune synapse.	J Leukoc Biol. 2020 Jun 12. doi:10.1002/JLB.2HI0520-191R.	Original Article
1235	Wada Y, Inoue Y, Nishiyama N, et al.	救急・災害医学	Change in body temperature is useful for prognostic prediction of severe trauma.	Juntendo Medical Journal, 2020;66(1):52-58.	Original Article
1236	Hifumi T, Fukuchi Y, Otani N, et al.	救急・災害医学	Clinical characteristics of stonefish "Oni-daruma-okoze" envenomation in Japan.	Acute Med Surg. 2020;7(1):e496.	Original Article
1237	Ishihara T, Kondo Y, Tanaka H.	救急・災害医学	Efficacy of venous access placement at a pre-hospital scene in severe paediatric trauma patients: a retrospective cohort study.	Scientific reports, 2020;10(1):6433	Original Article
1238	Shimazaki J, Hifumi T, Shimizu K, et al.	救急・災害医学	Clinical characteristics, prognostic factors, and outcomes of heat-related illness (Heat stroke study 2017-2018).	Acute Medicine and Surgery, 2020;7(1):e516.	Original Article
1239	Yokobori S, Yatabe T, Kondo Y, et al.	救急・災害医学	Efficacy and safety of tranexamic acid administration in traumatic brain injury patients: a systematic review and meta-analysis.	Journal of intensive Care, 2020;8:46.	Original Article
1240	Hayakawa M, Tagami T, Iijima H, et al.	救急・災害医学	Restrictive transfusion strategy for critically injured patients (RESTRIC) trial: a study protocol for a cluster-randomised, crossover non-inferiority trial.	BMJ Open. 2020 Sep 6;10(9):e037238.	Original Article
1241	Miyoshi Y, Kondo Y, Suzuki H, et al.	救急・災害医学	Effects of hypertonic saline versus mannitol in patients with traumatic brain injury in prehospital, emergency department, and intensive care unit settings: A systematic review and meta-analysis.	J Intensive Care 2020;8:61.	Original Article
1242	Ishikawa K, Inoue Y, Sumi Y, et al.	救急・災害医学	Novel biomarkers of oxidative stress as predictive indicators of neurological outcome after out-of-hospital cardiopulmonary arrest.	Am J Emerg Med. 2020:S0735-6757(20)30752-X.	Original Article
1243	Kondo Y, Ohbe H, Matsui H, et al.	救急・災害医学	Proton pump inhibitors versus histamine-2 receptor antagonists for stress ulcer prophylaxis during extracorporeal membrane oxygenation: a propensity score-matched analysis.	BMJ Open. 2020;10(9):e037534.	Original Article
1244	Kondo Y, Ota K, Imura H, et al.	救急・災害医学	Prolonged versus intermittent β -lactam antibiotics intravenous infusion strategy in sepsis or septic shock patients: a systematic review with meta-analysis and trial sequential analysis of randomized trials.	J Intensive Care. 2020;8:77.	Original Article

1245	Kondo Y, Ohbe H, Yasunaga H, et al.	救急・災害医学	Initial focused assessment with sonography in trauma versus initial CT for patients with haemodynamically stable torso trauma.	Emerg Med J. 2020 Jan;37(1):19–24.	Original Article
1246	Kobata H, Hifumi T, Hoshiyama E, et al.	救急・災害医学	A comparison of diazepam and lorazepam for the emergency treatment of adult status epilepticus: a systemic review and meta-analysis.	Acute Medicine & Surgery 2020;7:e582	Original Article
1247	Miyoshi Y, Kondo Y, Hirano Y, et al.	救急・災害医学	Characteristics, injuries, and clinical outcomes of geriatric trauma patients in Japan: an analysis of the nationwide trauma registry database.	Sci Rep. 2020;10(1):19148.	Original Article
1248	Sekiguchi H, Minei A, Noborikawa M, et al.	救急・災害医学	Difference in electromyographic activity between the trapezius muscle and other neck accessory muscles under an increase in inspiratory resistive loading in the supine position.	Respir Physiol Neurobiol. 2020;281:103509.	Original Article
1249	Hirano Y, Madokoro S, Kondo Y, et al.	救急・災害医学	Corticosteroid treatment for early acute respiratory distress syndrome: a systematic review and meta-analysis of randomized trials.	J of intensive care. 8 (1), 1–8, 2020	Original Article
1250	Working group on heatstroke medical care during the COVID-19 epidemic.	救急・災害医学	Heatstroke management during the COVID-19 epidemic: Recommendations from the experts in Japan.	Acute Med Surg 7 (1), e560, 11 August 2020	Original Article
1251	Shiozaki M, Inoue K, Suwa S, et al.	救急・災害医学	Implementing the European Society of Cardiology 0-h/1-h algorithm in patients presenting very early after chest pain.	Int J Cardiol.320:1–6. July 27, 2020	Original Article
1252	Ishihara T, Tanaka H.	救急・災害医学	Factors affecting tracheostomy in critically ill paediatric patients in Japan: a data-based analysis.	BMC Pediatrics, 2020; 20: 237	Original Article
1253	Kensuke Murata, Yoshiaki Inoue, Mayuko Kaiho, et al.	救急・災害医学	Genomic analysis of antibiotic resistance for Acinetobacter baumannii in a critical care center	Acute Med Surg. 2019 Jul 22;7(1):e445. doi: 10.1002/ams2.445. eCollection Jan–Dec 2020.	Original Article
1254	Satoshi Takizawa , Atsushi Murao , Mahendar Ochani ,et al.	救急・災害医学	Extracellular CIRP generates a proinflammatory Ly6G + CD11b hi subset of low-density neutrophils in sepsis	Journal of Leukoc Biology. 2020 Oct 18. doi: 10.1002/JLB.3HI0620–416R.	Original Article
1255	Suehara, Y.Kohsaka, S.Yamaguchi, S. et al.	臨床腫瘍学	Assessment of Predictive Biomarkers of the Response to Pazopanib Based on an Integrative Analysis of High-grade Soft-tissue Sarcomas: Analysis of a Tumor Sample from a Responder and Patients with Other Soft-tissue Sarcomas	Clin Orthop Relat Res,2020,478,11,2461–2476	Original Article
1256	Takakuwa, K.Mogushi, K.Han, M. et al.	臨床腫瘍学	A novel diagnostic system to evaluate epidermal growth factor receptor impact as a prognostic and therapeutic indicator for lung adenocarcinoma	Sci Rep,2020,10,1,6214	Original Article
1257	Koji Marutani, Takuji Yamaguchi, Ailing Hu, et al.	緩和医療学	CORPORATE WORKERS’ IMAGES OF FARMING AND STRESS ALLEVIATION THROUGH GARDENING ACTIVITIES: A CASE STUDY OF ONE-DAY GARDENING TOUR IN A SUBURB OF TOKYO	Journal of Asian Rural Studies, 2020, 4(2): 241–254	Original Article
1258	Watanabe D, Miura K, Yamashita A, et al.	緩和医療学	A Comparison of the Predictive Role of the Geriatric Nutritional Risk Index and Immunonutritional Parameters for Postoperative Complications in Elderly Patients with Renal Cell Carcinoma.	J Invest Surg. 2020 May 13:1–6.	Original Article

1259	Watanabe D, Takano H, Kimura T, et al.	緩和医療学	The relationship of diffuse idiopathic skeletal hyperostosis, visceral fat accumulation, and other age-related diseases with the prevalent vertebral fractures in elderly men with castration-naïve prostate cancer.	Aging Male. 2020 Nov 16:1–6.	Original Article
1260	Watanabe D, Kimura T, Yamashita A, et al.	緩和医療学	The influence of androgen deprivation therapy on hip geometric properties and bone mineral density in Japanese men with prostate cancer and its relationship with the visceral fat accumulation.	Aging Male. 2020 Jan 20:1–7.	Original Article
1261	Watanabe D, Yamashita A, Miura K, et al.	緩和医療学	Effects on sexual function in Japanese patients with benign prostatic hyperplasia upon switching from combination therapy with α 1 blocker and dutasteride to combination therapy with tadalafil and dutasteride	Aging Male. 2020 Dec;23(5):501–506.	Original Article
1262	Yan Yan, Hongyan Zhang, Weijian Gao, et al.	緩和医療学	Current awareness of palliative care in China	Lancet Global Health, 2020;8(3):e333–335	Original Article
1263	Kosugi K, Nishiguchi Y, Miura T, et al.	緩和医療学	Association Between Loneliness and the Frequency of Using Online Peer Support Groups Among Cancer Patients With Minor Children: A Cross-Sectional Web-Based Study.	J Pain Symptom Manage, Epub 2020 Sep 28.	Original Article
1264	Masanori Mori, Takashi Kawaguchi, Kengo Imai, et al.	緩和医療学	How Successful Is Parenteral Oxycodone for Relieving Terminal Cancer Dyspnea Compared With Morphine? A Multicenter Prospective Observational Study	J Pain Symptom Manage, 2020 Dec 5;S0885–3924(20)30931–3.	Original Article
1265	Nogami N, Nakai K, Horimoto Y, et al.	緩和医療学	Factors Affecting Decisions Regarding Terminal Care Locations of Patients With Metastatic Breast Cancer	Am J Hosp Palliat Care. 2020 Oct;37(10):853–858	Original Article
1266	Tagami K, Kawaguchi T, Miura T, et al.	緩和医療学	The association between health-related quality of life and achievement of personalized symptom goal.	Support Care Cancer, 2020; 28 (10): 4737–4743.	Original Article
1267	Ryo Umeyama, Takanori Yamawaki, Dan Liu, et al.	歯科口腔外科学	Optimization of culture duration of bone marrow cells before transplantation with a β -tricalcium phosphate/recombinant collagen peptide hybrid scaffold	Regenerative Therapy Volume 14 284 – 295 2020年6月	Original Article
1268	Fujii R, Sugawara H, Ishikawa M, et al.	リハビリテーション医学	Effects of Different Orthoses Used for Gait Training on Gait Function among Patients with Subacute Stroke.	Prog Rehabil Med 2020; 5: 20200023.10249020200023.	Original Article
1269	Takahashi T, Morisawa T, Saitoh M, et al.	リハビリテーション医学	Current status and future development of acute and cardiac physiotherapies in Japan	Phys Ther Res. 2020; 23(1): 1–7.	Original Article
1270	Kagaya H, Masakado Y, Saitoh E, et al.	リハビリテーション医学	IncobotulinumtoxinA for upper- and lower-limb spasticity in Japanese patients.	Curr Med Res Opin. 2020 May;36(5):827–834.	Original Article
1271	Haruyama K, Yamaha Y, Ito M, et al.	リハビリテーション医学	Strategies for learning glossopharyngeal breathing in boys with Duchenne muscular dystrophy: A feasibility case series.	Journal of Rehabilitation Medicine, 2020, 52(9): jrm00102	Original Article
1272	K Tsujimoto, K Mizuno, Y Kobayashi, et al.	リハビリテーション医学	Right as well as left unilateral spatial neglect influences rehabilitation outcomes and its recovery is important for determining discharge destination in subacute stroke patients.	Eur J Phys Rehabil Med, 2020; 56(1): 5–13	Original Article

1273	Honzawa A, Nishitani-Yokoyama M, Shimada K, et al.	リハビリテーション医学	Relationship Between Kihon Checklist Score and Anxiety Levels in Elderly Patients Undergoing Early Phase II Cardiac Rehabilitation.	Cardiol Res, 2020; 11: 405-411	Original Article
1274	Ohyagi S, Tatemoto T, Inoue S, et al.	リハビリテーション医学	Cognitive behavior therapy-based intervention for a subacute stroke patient with severe fear of falling: a case report	Int J Rehabil Res. 2020;43(4): 383-385.	Original Article
1275	Shinano H, Miyazaki S, Miura K, et al.	臨床薬理学	Risk Profiling of Cancer Treatment-Related Cardiovascular Disorders in Breast Cancer Patients Who Received Adjuvant Chemotherapy With Trastuzumab.	Circ Rep. 2020 Mar 24;2(4):235-242.	Original Article
1276	Kaoru Nakano, Hiroshi Kawachi, Akiko Chino, et al.	臨床遺伝学	Phenotypic variations of gastric neoplasms in familial adenomatous polyposis are associated with endoscopic status of atrophic gastritis.	Digestive Endoscopy.2020,64(12): 547-556.	Original Article
1277	Yoshimura A, Yokoyama S, Iwata H, et al.	臨床遺伝学	Incidence of contralateral and ipsilateral breast cancers and prognosis in BRCA1/2 pathogenic variant carriers based on the Japanese HBOC Consortium registration.	J Hum Genet. 2021 Apr;66(4):379-387. (2020 Oct 9.Online ahead of print.)	Original Article
1278	Inuzuka M, Watanabe C, Yokoyama S, et al.	臨床遺伝学	A Retrospective Analysis of the Relationship Between the Result of BRCA1/2 Genetic Testing and Surgical Method Selection in Japan.	Clin Breast Cancer. 2020; 21: e48-e52.	Original Article
1279	Mitamura T, Sekine M, Arai M, et al.	臨床遺伝学	Risk factors for lymph node metastasis of ovarian, fallopian tube and primary peritoneal cancer in hereditary breast and ovarian cancer syndrome.	Jpn J Clin Oncol. 2020 Dec 16;50(12):1380-1385.	Original Article
1280	Horimoto Y, Thinzar Hlaing M, Saeki H, et al.	臨床遺伝学	Microsatellite instability and mismatch repair protein expressions in lymphocyte-predominant breast cancer.	Cancer Sci. 2020 Jul;111(7):2647-2654.	Original Article
1281	Tomoko Kaneyasu, Seichi Mori, Hideko Yamauchi, et al.	臨床遺伝学	Prevalence of disease-causing genes in Japanese patients with BRCA1/2-wildtype hereditary breast and ovarian cancer syndrome.	NPJ Breast Cancer. 2020 Jun 12;6:25.	Original Article
1282	Kamio, T., Kamio, H., Aoki, T., et al.	臨床遺伝学	Molecular Profiles of Breast Cancer in a Single Institution.	Anticancer Research, 2020;40(8):4567-4570	Original Article
1283	Norihiro Harada, Sonoko Harada, Jun Ito, et al.	感染制御科学	Mobile Health App for Japanese Adult Patients With Asthma: Clinical Observational Study.	Journal of medical Internet research, 2020; 22(8) e19006.	Original Article
1284	Takenori Inomata, Masahiro Nakamura, Masao Iwagami, et al.	感染制御科学	Stratification of Individual Symptoms of Contact Lens-Associated Dry Eye Using the iPhone App DryEyeRhythm: Crowdsourced Cross-Sectional Study.	Journal of medical Internet research, 2020; 22(6) e18996	Original Article
1285	Takenori Inomata, Masao Iwagami, Masahiro Nakamura, et al.	感染制御科学	Association between dry eye and depressive symptoms: Large-scale crowdsourced research using the DryEyeRhythm iPhone application.	The ocular surface, 2020; 18(2) 312 - 319 2020.	Original Article
1286	Harada Y, Yoshida K, Nojiri S, et al.	漢方先端臨床医学	Identification of chronic subdural hematoma type most responsive to Goreisan, Kampo medicine: a retrospective study.	Journal of Clinical Neuroscience: 78(8): 198-202, 2020	Original Article

1287	Goto Y, Hu A, Yamaguchi T, et al.	漢方先端臨床医学	The influence of a posture on the autonomic nervous system and stress hormones in saliva.	Health 12, 118-126, 2020	Original Article
1288	Naraoka Y, Hu A, Yamaguchi T, et al.	漢方先端臨床医学	5-Aminolevulinic acid improves water content and reduces skin wrinkling.	Health 12:709-716, 2020	Original Article
1289	Omura M, Suetake N, Yamaguchi T, et al.	漢方先端臨床医学	A novel innovative sleeping mattress could possibly save lives and the national economy: small but solid evidence from a medical perspective.	Health 12: 811-827, 2020	Original Article

計1289件

- (注) 1 当該特定機能病院に所属する医師等が前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。
- 2 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る。)
- 3 「発表者氏名」に関しては、英文で、筆頭著者を先頭に論文に記載された順に3名までを記載し、それ以上は、他、またはet al.とする。
- 4 「筆頭著者の所属」については、和文で、筆頭著者の特定機能病院における所属を記載すること。
- 5 「雑誌名・出版年月等」欄には、「雑誌名・出版年月(原則雑誌掲載月とし、Epub ahead of printやin pressの掲載月は認めない); 巻数: 該当ページ」の形式で記載すること
(出版がオンラインのみの場合は雑誌名、出版年月(オンライン掲載月)の後に(オンライン)と明記すること)。
記載例: Lancet. 2015 Dec; 386: 2367-9 / Lancet. 2015 Dec (オンライン)
- 6 「論文種別」欄には、Original Article、Case report、Review、Letter、Othersから一つ選択すること。

(2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所 属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
1	森田 祐貴, 松田 将門	循環器内科学	IFCCの標準測定法に対応した4社のALP活性測定試薬の特性と測定性能の解明	日本医療検査科学会誌 2020; 45: 155-167.	Original Article
2	小出 伸, 萱森 裕美, 柏村 健, et al.	循環器内科学	pial arteriovenous fistulae(pial AVF)に伴い高心拍出性心不全をきたした1例	心臓 2020; 52: 321-326.	Original Article
3	久保田 直樹, 尾崎和幸, 大久保 健志, et al.	循環器内科学	下大静脈フィルター留置後に増悪した深部静脈血栓症に対してカテーテル血栓溶解療法を施行した1例	心臓 2020; 52: 79-84.	Original Article
4	清水 逸平, 吉田陽子, 南野 徹	循環器内科学	【糖脂質代謝連関と老年病】基礎脂肪細胞の老化、褐色脂肪と心血管病	The Liquid 2020; 31: 119-126.	Original Article
5	吉田 陽子, 清水逸平, 南野 徹	循環器内科学	【線維化 慢性疾患のキープロセス 多彩な間質細胞が織りなす組織リモデリング”fibrosis”の理解】(第2章)線維化を制御する細胞間ネットワーク SASP因子を介する細胞間ネットワークと加齢性疾患	実験医学 2020; 38: 2027-2031.	Original Article
6	清水 逸平, 南野 徹	循環器内科学	【あたらしい臓器連関】肥満、糖尿病、老化における褐色脂肪不全の意義	細胞 2020; 52: 361-364.	Original Article
7	木村 新平, 柏村 健, 田中 智美, et al.	循環器内科学	新潟県における成人先天性心疾患患者の実態調査	新潟県医師会報 2020; 838: 9-10.	Original Article

8	清水 逸平、吉田 陽子、南野 徹	循環器内科学	【糖脂質代謝連関と老年病】基礎 脂肪細胞の老化、褐色脂肪と心 血管病	The Lipid 2020; 31: 119-126.	Original Article
9	酒井 亮平, 南野 徹	循環器内科学	老化細胞の心血管疾患に対する影 響(仮) 疾患モデルの作成と利用ー 循環器疾患	エル・アイ・シー 2020;	Original Article
10	藤木 伸也, 南野 徹	循環器内科学	COVID-19と心血管疾患 アンチエイ ジング医学	メディカルレビュー 2020; 16: 97-102.	Original Article
11	仲尾 政晃, 清水 逸平, 南野 徹	循環器内科学	細胞老化と抗老化治療 糖尿病学 2020	診断と治療社 2020: 34-40.	Original Article
12	仲尾 政晃, 南野 徹	循環器内科学	血管疾患のアンチエイジング治療 血管新生-基礎と臨床	医学のあゆみ 2020: 112-117.	Original Article
13	池上 龍太郎, 南野 徹	循環器内科学	肥満とメタボロミクス メタボローム解 析UPDATE	医学のあゆみ 医歯薬学出版 2020; 19-24.	Original Article
14	藤木 伸也, 南野 徹	循環器内科学	心不全の病因としての糖尿病 心不 全パンデミックへの挑戦	循環器内科 2020; 87: 425-431.	Original Article
15	南野 徹	循環器内科学	人生100年時代を見据えより科学的 な抗加齢医学の発展を目指す	Medical Tribune 2020; 53:	Original Article
16	勝海 悟郎, 南野 徹	循環器内科学	Senolysis,セノリティクス薬	腎臓内科 科学評論社 2020; 12: 240-247.	Original Article
17	八木原 伸江, 渡部 裕, 南野 徹	循環器内科学	SCN5Aプロモーター領域のrare variantと不整脈症候群の関連	心電図 2020; 39: 261-272.	Original Article
18	清水 逸平, 南野 徹	循環器内科学	褐色脂肪による全身の代謝制御	検査と技術 2020; 48: 104-109.	Original Article
19	清水 逸平, 南野 徹	循環器内科学	糖尿病心における構造、機能、およ び代謝的リモデリング	糖尿病 2020; 12: 27-34.	Original Article
20	林 英守	循環器内科学	不整脈治療デバイスのリード・マネジ メント 第5章1	リードリコールの歴史 医学書院 2020; 120-123.	Original Article
21	宮崎 彩記子	循環器内科学	抗がん剤治療関連心筋障害の診療 における心エコー図検査の手引き	日本心エコー図学会,2020	Original Article
22	菊地 佑太, 横山 美帆, 島田 和典, et al.	循環器内科学	開心術後患者の急性期心臓リハビリ テーション経過の比較とその遅延要 因の検討	心臓リハビリテーション 2020; 26: 121- 127.	Original Article
23	島田 和典, 代田 浩之, 横山 美帆, et al.	循環器内科学	日本心臓リハビリテーション学会レジ ストリー:レジストリー構築と中間解析 結果	心臓リハビリテーション 2020.	Original Article

24	横山 美帆	循環器内科学	COVID-19パンデミック下での入院中の心臓リハビリテーション-当院での自験例を含めて-	心臓リハビリテーション 2020	Original Article
25	宮崎 哲朗	循環器内科学	【Ω3脂肪酸を再考する】Ω3脂肪酸の機能と代謝機構	Medical Science Digest 2020; 46: 134-136.	Original Article
26	大内 翔平、宮崎 哲朗、島田 和典	循環器内科学	【特集／冠動脈疾患と抗血栓療法】CCS患者の抗血栓療法	循環器内科 第88巻6号 科学評論社 (2020年12月発行)	Original Article
27	島井 亮輔、宮崎 哲朗	循環器内科学	脂質異常症 治療薬の使い分け	知りたい！薬の使い分け, Gノート 2020年12月号 羊土社	Original Article
28	北條麻理子, 永原章仁.	消化器内科学	機能性ディスペプシア治療の最前線.	日本消化器病学会雑誌 117(10), 866-875, 2020.	Original Article
29	阿部大樹, 永原章仁, 浅岡大介, et al.	消化器内科学	TAVI治療によりangiodysplasiaによる消化管出血の再発予防を心得たHeyde症候群の1例.	日本消化器病学会雑誌 117(9), 802-811, 2020.	Original Article
30	白田龍之介, 木暮宏史, 中井陽介, et al.	消化器内科学	抗血栓薬内服者に対する内視鏡的乳頭大口径バルーン拡張術の安全性の検討 多施設共同後ろ向き研究(原著論文).	Gastroenterological Endoscopy, 2020; 62(3): 386-394.	Original Article
31	濱田毅, 伊佐山浩通, 中井陽介, et al.	消化器内科学	非切除中下部悪性胆道閉塞に対する逆流防止弁付き金属ステントと従来型カバー付き金属ステントの多施設共同無作為化比較試験(原著論文).	Gastroenterological Endoscopy, 2020; 62(6): 724-733.	Original Article
32	長田太郎, 野村収, 荻原伸悟, et al.	消化器内科学	腸管外合併症に対するGMAの有効性.	日本アフレル学会雑誌39(2):100-106, 2020.	Original Article
33	服部浩一, 高橋聡, 長田太郎, et al.	消化器内科学	【多機能な線維素溶解(線溶)系】線溶系と炎症性疾患.	日本血栓止血学会誌 (0915-7441)31巻4号 Page388-393(2020.08).	Original Article
34	野村慧, 芳賀慶一, 渡辺大地, et al.	消化器内科学	横行結腸に発生したinflammatory fibroid polyp の1例.	Progress of Digestive Endoscopy.96.1.159-160.(2020.06)	Original Article
35	秋田直美, 中村香代子, 森永美希, et al.	消化器内科学	アルコール多飲者に生じた肝内多発高エコー結節の1例.	Rad Fan (1348-3498), 2020, 18巻5号 Page65-68.	Original Article
36	伊藤顕太郎, 大久保裕直, 山形亘, et al.	消化器内科学	レンバチニブ投与中の二峰性の疲労感に対してカルニチン補充療法が有用であった進行肝細胞癌の1例.	肝臓 (0451-4203), 2020, 61巻12号 Page715-721.	Original Article
37	山本桃子, 松本紘平, 宇都宮尚典, et al.	消化器内科学	胃底腺粘膜型胃癌の一例.	Progress of Digestive Endoscopy (1348-9844)98巻Suppl. Page s116.(2020.12)	Original Article
38	伊藤 顕太郎, 大久保 裕直, 山形 亘, et al.	消化器画像診断学	レンバチニブ投与中の二峰性の疲労感に対してカルニチン補充療法が有用であった進行肝細胞癌の1例	肝臓, 2020, 61巻12号 Page715-721	Original Article
39	石井重登	消化器画像診断学	総胆管結石に対する内視鏡的マネジメント: 乳頭処置のベストプラクティスを考える	胆と膵 41(12): 1441-1446, 2020.	Original Article

40	林田美江, 和田洋典, 北口良晃, et al.	呼吸器内科学	難治性疾患政策研究事業難治性呼吸器疾患・肺高血圧症に関する調査研究班. リンパ脈管筋腫症に伴う気胸の再発予防策として胸腔鏡下全胸膜カパリング術は推奨されますか?	日本呼吸器学会誌 9: 151-159, 2020	Original Article
41	谷口ゆき乃, 塚原隆伊, 安藤誠一郎, et al.	膠原病内科学	多発肺結節影を発端として診断された著明な肺動脈病変を呈した高安動脈炎の一例.	関東リウマチ, 2020;53:81-84	Original Article
42	多田久里守, 林絵利, 田村直人, et al.	膠原病内科学	脊椎関節炎-診療のABCから最新の話題まで 体軸性脊椎関節炎 治療	日本脊椎関節炎学会誌, 2020;7(1):9-18	Original Article
43	内田 智之, 土岐 典子, 岸田 侑也, et al.	血液学	Ph陽性ALLに対する同種造血幹細胞移植後のTKIによる維持療法.	臨床血液, 2020; 61 巻 1 号 p. 11-19	Original Article
44	高久智生.	血液学	TKI治療における心血管系有害事象-個々のTKIにおける合併リスクとそのマネジメントについて-.	臨床血液, 2020;	Original Article
45	窪田直人, 下田誠也, 本田佳子, et al.	代謝内分泌内科学	「食品交換表」編集委員会報告 アンケート調査からみた「食品交換表」の現状と課題.	糖尿病 2020;63(6):405-420.	Original Article
46	山内敏正, 神谷英紀, 宇都宮一典, et al.	代謝内分泌内科学	糖尿病患者の栄養食事指導ーエネルギー・炭水化物・タンパク質摂取量と栄養食事指導ー.	糖尿病 2020;63(3):91-109.	Original Article
47	上里忠好, 荻原健, 竹田省, et al.	代謝内分泌内科学	妊娠期のマウス膵島においてPDZ binding kinaseはCyclin B1の発現増強に関与する.	糖尿病と妊娠 2020;20(2):S-38-S-39.	Original Article
48	柳瀬絵美子, 園田純子, 木野孝一, et al.	代謝内分泌内科学	2型糖尿病患者におけるレパグリニドとSGLT2阻害剤との長期併用時の安全性および有効性の検討 レパグリニド錠特定使用成績調査	Therapeutic Research 2020;41(4):267-280.	Original Article
49	臼井千恵 鮫島達夫 土井永史	精神・行動科学	慢性疼痛に対するE C T	臨床精神薬理, 2020; 23 :1243-1248	Original Article
50	中村美幸, 川田裕次郎, 山口慎史, et al.	精神・行動科学	大学生アスリートにおける学内健康管理施設に対する認識	順天堂精神医学研究所紀要, 2020; 136-152	Original Article
51	高山 敏樹, 古田 晶子, 戸田 愛子, et al.	精神・行動科学	壮年期・中年期における自覚的な物忘れの訴えの背景疾患について 当院における若年性認知症週末検査入院の取り組み報告	精神科治療学,2020,35(10): 1131-1138	Original Article
52	鎌形 康司, 波田野琢, アンディカ・クリスティナ, et al.	神経学	Subtype and Stage Inference解析によるパーキンソン病と進行性核上性麻痺の萎縮進行パターンの評価	日本磁気共鳴医学会雑誌(0914-9457)40巻1号 Page39-42(2020.02)	Original Article
53	平澤(有川)恵理、山下 由莉	神経学	遺伝子(ゲノム)医学・医療、研究の推進を支援する遺伝子医学	メディカルドゥ、33号(復刊8号)Vol.10 No.3 2020年7月 ;P.98-100	Original Article
54	長岡正範、大藤さゆり、金山和弘、et al.	神経学	介護者への危険な行為を繰り返した脳梗塞症例の治療経験	JMDD 2020;30:7-14	Original Article

55	沖本忠義, 安藤貴志, 佐々木誠人, et al.	小児科学	わが国における薬剤耐性 <i>Helicobacter pylori</i> の現状 2015～2016年度耐性菌サーベイランスの集計報告.	日本ヘリコバクター学会誌, 2020;21:142-145.	Original Article
56	藤村友美, 竹内一朗, 伊藤夏希, et al.	小児科学	ポリエチレングリコール製剤による小児便秘症患児と養育者のQOL改善効果.	日本小児科学会雑誌, 2020;124:1713-1720.	Original Article
57	松本主之, 新井正美, 岩間達, et al.	小児科学	小児・成人のための若年性ポリボーム症候群診療ガイドライン(2020年版).	遺伝性腫瘍, 2020;20:79-92.	Original Article
58	水野克己, 日下隆, 河井昌彦, et al.	小児科学	2019年度研修開始専攻医プログラムに関するアンケート調査.	日本小児科学会雑誌, 2020;124:806-809.	Original Article
59	赤司 俊二, 藤永 周一郎.	小児科学	小児難治性夜尿症に対する Vibegron 投与の有用性と安全性の検討 A retrospective observation study.	夜尿症研究, 2020;25:27-34.	Original Article
60	西野智彦, 仲川真由, 藤永周一郎.	小児科学	頻回の夜尿症患児に対する初回三者併用療法向こうの予測因子および追加治療に対する検討.	夜尿症研究, 2020;25:35-40.	Original Article
61	武井悠, 小松充孝, 児玉祐一, 本村良知, et al.	小児科学	WS-2 おたふくかぜワクチン株は国内株を使用すべきである (Cons).	小児科臨床, 2020;73:1207-1210.	Original Article
62	馬場洋介, 宮林和紀, 寒竹正人, et al.	小児科学	早産・低出生体重児の食物アレルギー発症に関する検討.	アレルギーの臨床, 2020;40:321-326.	Original Article
63	櫻谷浩志, 遠藤翔太, 宮野洋希, et al.	小児科学	腹膜透析は不登校を助長するの か? .	日本小児PD・HD研究会雑誌, 2020;32:37-39.	Original Article
64	富井祐治, 梅田千里, 西野智彦, et al.	小児科学	難治性ステロイド依存性ネフローゼ症候群に対するリツキシマブ投与後の低IgG血症と感染症.	日本小児腎臓病学会雑誌, 2020;33:17-21.	Original Article
65	陣内博之, 豊田真史, 山本章人, et al.	小児科学	注射用メロニダゾール製剤の採用がメロペネムおよびタゾバクタム/ピペラシリンの使用量に与える影響.	医療薬学誌, 2020;46:119-125.	Original Article
66	遠山雄大, 小松充孝, 田中悠平, et al.	小児科学	WS-2 抗インフルエンザ薬を基礎疾患のない乳児のインフルエンザ患者さんに投与するか否か (Cons).	小児科臨床, 2020;73:368-370.	Original Article
67	羽根将之, 馬場陽介, 石田翔二, et al.	小児科学	鶏卵摂取前に監査を認めた児の経過に関する検討.	アレルギーの臨床, 2020;40:35-41.	Original Article
68	丸山起三子, 吉田登, 辻脇篤志, et al.	小児科学	発熱による脳卒中発作を反復したもやもや病の1例.	小児内科, 2020;52:854-857.	Original Article
69	松下理恵, 長崎啓祐, 綾部匡之, et al.	小児科学	多発性内分泌腫瘍2型小児患者の甲状腺髄様癌と医療状況について日本小児内分泌学会全国調査からみえた本邦における小児期予防的甲状腺全摘術/極早期摘出の現状.	遺伝性腫瘍, 2020;20:117-123.	Original Article

70	峯 真司, 橋本 貴史, 橋口 忠典, et al.	上部消化管外科学	【早わかり縫合・吻合のすべて】(4章)術式別の縫合・吻合法 食道 食道-回結腸吻合	臨床外科,2020;75巻11号:121-123	Original Article
71	峯 真司, 橋本 貴史, 橋口 忠典, et al.	上部消化管外科学	食道胃接合部癌update】治療 下縦隔郭清の手法と胸腔内再建のコツ	外科,2020;82巻11号:1139-1143	Original Article
72	峯 真司, 橋本 貴史, 橋口 忠典, et al.	上部消化管外科学	消化器外科 手術アトラス 胸腔鏡下食道切除術(図説)	消化器外科,2020;43巻7号:1063-1071	Original Article
73	上山 浩也, 八尾 隆史, 谷田貝 昂, et al.	上部消化管外科学	【早期胃癌の範囲診断up to date】早期胃癌の範囲診断-範囲診断困難例とその臨床的対応胃型の腺癌	胃と腸,2020;55巻1号:67-82	Original Article
74	竹村 信行, 齋浦 明夫, 伊藤 橋司, et al.	肝・胆・膵外科学	【肝胆膵外科におけるConversion Surgery】非大腸癌・非神経内分泌腫瘍肝転移(NC/NLM)に対するConversion Surgery 胃癌・GIST・乳癌・泌尿生殖器系腫瘍肝転移の治療戦略	手術,2020;74巻10号:Page1441-1449	Original Article
75	吉岡 龍二, 市田 洋文, 水野 智哉, et al.	肝・胆・膵外科学	【膵頭十二指腸切除に必要な外科解剖と手術手技】門脈合併切除を伴う膵頭十二指腸切除	手術,2020;74巻7号:Page1013-1021	Original Article
76	入江 彰一, 齋浦 明夫	肝・胆・膵外科学	膵切除における術前術後シエーマの重要性について	日本消化器外科学会雑誌,2020;53巻2号: Page181-188	Original Article
77	川野 文裕, 三瀬 祥弘, 水野 智哉, et al.	肝・胆・膵外科学	【消化器外科手術の論点2020 誌上ディベートと手術手技】肝胆膵外科 解剖学的肝切除術における亜区域描出法 門脈染色法の立場から	手術,2020;74巻4号:Page576-582	Original Article
78	川野 文裕, 齋浦 明夫	肝・胆・膵外科学	【術前・術後管理必携2020】術後合併症とその管理 消化器系 門脈・脾静脈血栓症	消化器外科,2020;43巻5号:Page881-885	Original Article
79	皆川 雅明, 三瀬 祥弘, 齋浦 明夫	肝・胆・膵外科学	【消化器外科におけるre-do手術】肝胆膵 肝細胞癌切除後再発に対する再肝切除の意義	外科,2020;82巻2号:Page125-129	Original Article
80	吉岡 龍二, 川野 文裕, 行田 悠, et al.	肝・胆・膵外科学	【超”高難度手術!他臓器合併切除術を極める】肝胆膵の拡大手術 血管合併切除を伴う膵頭十二指腸切除”	臨床外科,2020;75巻1号:Page62-69	Original Article
81	Minagawa Masaaki, Ichida Hirofumi, Yoshioka Ryuji, et al.	肝・胆・膵外科学	Pancreaticoduodenectomy with reconstructing blood flow of the gastric conduit after esophagectomy with concomitant celiac axis stenosis: a case report(和訳中)(英語)	Surgical Case Reports,2020;6巻:Page1 of 9-9 of 9	Original Article
82	Miyashita Mamiko, Ono Yoshihiro, Takamatsu Manabu, et al.	肝・胆・膵外科学	胆管神経内分泌腫瘍の肝転移に対する反復肝切除 1症例報告(Repeat hepatectomy for liver metastases from bile duct neuroendocrine tumor: a case report)(英語)	Surgical Case Reports,2020;6巻:Page1 of 9-9 of 9	Original Article

83	Ueno Hideki, Konishi Tsuyoshi, Ishikawa Yuichi, et al.	肝・胆・膵外科学	原発巣の組織学的所見は大腸癌肝転移において疾患の解剖学的範囲とは無関係に腫瘍学的転帰に影響する(Primary Tumor Histology Affects Oncological Outcomes Independently of the Anatomical Extent of Disease in Colorectal Liver Metastasis)(英語)	JMA Journal,2020;3巻3号:Page240-250	Original Article
84	Sakamoto Yuzuru, Yoshio Sachiyo, Doi Hiroyoshi, et al.	肝・胆・膵外科学	非アルコール性脂肪性肝疾患患者における肝マクロファージ活性化および高度線維化の指標としての血清可溶性sialic acid-binding immunoglobulin-like lectin-7濃度(Serum soluble sialic acid-binding immunoglobulin-like lectin-7 concentration as an indicator of liver macrophage activation and advanced fibrosis in patients with non-alcoholic fatty liver disease)(英語)	Hepatology Research,2020;50巻4号:Page466-477	Original Article
85	山内 卓, 夕部由規 謙, 加治早苗, et al.	消化器・低侵襲外科学	私の工夫 Parietex ProGrip を用い TAPP 法で修復した腹壁瘢痕ヘルニアの1 例	日本内視鏡外科学会雑誌(1344-6703) 25(5):418-423, 2020年9月15日	Original Article
86	松井亮太, 稲木紀 幸, 金子真美, et al.	消化器・低侵襲外科学	切除不能悪性腫瘍に対する胃空腸バイパス術後の食事摂取不良因子の検討	学会誌 JSPEN(2434-4966):2(1), 26-32, 2020年9月13日	Original Article
87	吉川征一郎, 石崎 陽一, 福永正氣, et al.	消化器・低侵襲外科学	緩和手術症例における予後予測指標の比較検討	日本臨床外科学会雑誌(1345-2843) 81(7):1219-1228, 2020年7月25日	Original Article
88	花香淳一, 藤田知 之, 久松明貴子, et al.	乳腺腫瘍学	乳がん化学療法施行患者に対する医師診察前薬剤師面談の効果.	癌と化学療法, 2020,Vol.47:1209-1212	Original Article
89	藤田知之	乳腺腫瘍学	「特集2. 内分泌外科領域のがんゲノム医療・precision medicine」によせて	日本内分泌外科学会雑誌, 2020, vol.37, No.2, :105	Original Article
90	丹下 祐一, 石井 尚 登, 後藤 広昌, et al.	脳神経外科学	下垂体腺腫における術前コルチゾール日内変動評価の意義	日本内分泌学会雑誌96. 49-51, 2020	Original Article
91	秋山 理, 原田 佳尚, 秋山 巖, et al.	脳神経外科学	頭部外傷による疼痛を伴う腫脹に対する治打撲一方の治療効果	脳神経外科と漢方 (2189-5562)6巻 Page12-17、2020年発行	Original Article
92	菅野 秀宣,原 恵子, 前澤 聡, 中野 美 佐,et al.	脳神経外科学	【てんかん診療連携の現状と課題】都市部におけるてんかん診療連携の現状と課題	精神科 2020, 36(6) 445-451	Original Article
93	和田 孝次郎, 豊岡 輝繁, 大塚 陽平, et al.	脳神経外科学	実は怖いスポーツ脳振盪と頭痛	防衛医科大学校雑誌 45, 134-142, 2020	Original Article
94	和田 孝次郎	脳神経外科学	減圧症症例登録に向けて	減圧症症例登録項目. 日本高気圧環境・潜水医学会雑誌 55, 8-12, 2020	Original Article
95	和田 孝次郎, 豊岡 輝繁, 竹内 誠, et al.	脳神経外科学	創トラブルを防ぐー浅側頭動脈ー中大脳動脈吻合術後, 創傷治癒遅延に対する高気圧酸素治療の効果ー	The Mt. Fuji Workshop on CVD vol.38:128-132, 2020	Original Article
96	中川 政弥, 竹内 誠, 佐藤 翔, et al.	脳神経外科学	開頭クリッピング術後に発症した可逆性脳血管攣縮症候群の1例	防衛医科大学校雑誌 45:50-53, 2020	Original Article

97	竹内 誠, 熊谷 光 佑, 西田 翔, et al.	脳神経外科学	「失敗学」から見た脳動脈瘤手術に おけるトラブルシューティング	脳卒中の外科 48 (2) 96-102, 2020	Original Article
98	戸村 哲	脳神経外科学	テロによる多数傷病者への医療対 応 一事態対処医療における脳神経 外科の可能性ー	脳外誌 29 (5):366-372. 2020	Original Article
99	豊岡 輝繁, 竹内 誠, 富山 新太, et al.	脳神経外科学	脳室内鑄型血腫に対する硬性およ び軟性内視鏡を併用した血腫除去 術	脳卒中の外科 48 (6) 427-433, 2020	Original Article
100	Tanabe N, Toyooka T, Endo A, et al.	脳神経外科学	A Case of Primary Intracranial Malignant Melanoma Mimicking a Traumatic Brain Contusion	No Shinkei Geka 48:341-347, 2020	Original Article
101	Arumu Endo, Satoru Takeuchi, Noriaki Tanabe, et al.	脳神経外科学	A Case Report of Brain Metastasis from Anal Canal Carcinoma	No Shinkei Geka 2020 Jul;48(7):595- 599	Original Article
102	Masahiro Tanaka, Terushige Toyooka, Toshinori Matsuzaki, et al.	脳神経外科学	A Case of Bilateral Trigeminal Neuralgia and the Possible Onset Mechanisms Based on the Operative Findings	No Shinkei Geka 2020 Apr;48(4):317- 322	Original Article
103	Masataka Miyama, Terushige Toyooka, Arumu Endo, et al.	脳神経外科学	Hemifacial Spasm Caused by Vertebral Artery Fusiform Aneurysm and the Anterior Inferior Cerebellar Artery	No Shinkei Geka 2020 Feb;48(2):143- 149	Original Article
104	丸山 起三子, 吉田 登, 辻脇 篤志, et al.	脳神経外科学	発熱による脳卒中発作を反復したも やもや病の1例	小児内科 (0385-6305)52巻6号: 854- 857, 2020	Original Article
105	二之宮篤子, 原章, 内藤聖人, et al.	整形外科科学	関節リウマチ患者における巧緻つま みと母指の自動関節可動域の関係	日手会誌, 2020; 36(6): 1032-1035	Original Article
106	道野邦男, 小川晴 規, 長濱靖, et al.	整形外科科学	江戸川区における骨粗鬆症治療の 現状と対策	江戸川医学会誌, 2020; 37: 98-100	Original Article
107	井上純彌, 小林佑 介, 佐竹勇人, et al.	整形外科科学	自転車トラック競技ナショナルチーム 選手における腰痛と身体機能の関 連	JOSKAS, 2020; 45(2): 340-341	Original Article
108	羽田晋之介, 瀬戸 宏明, 小山真平, et al.	整形外科科学	ラグビートップリーグの試合帯同時 におけるタブレット型超音波診断装 置の有用性	JOSKAS, 2020; 45(2): 540-541	Original Article
109	羽田晋之介, 川口 慶, 金成道, et al.	整形外科科学	ワールドクラスの総合格闘技大会に おける性別ごとの外傷発生状況の 調査	日本臨床スポーツ医学会誌, 2020; 28(2): 383-388	Original Article
110	塩澤淳, 岡田保典	整形外科科学	HYBID (KIAA1199/ CEMIP)	臨床雑誌整形外科, 2020; 71(4): 354	Original Article

111	岩瀬弘明, 岩瀬史明, 井上潤一, et al.	整形外科科学	骨盤骨折に対するTAEの早期適応基準についての検討	日本外傷学会雑誌, 2020; 34(3): 35-39	Original Article
112	金子彩夏, 内藤聖人, 杉山陽一, et al.	整形外科科学	縦・横皮切による腱鞘切開術の術後治療成績の比較	日手会誌, 2020; 36(5): 755-757	Original Article
113	金子彩夏, 内藤聖人, 名倉奈々, et al.	整形外科科学	初発脆弱性骨折としての橈骨遠位端骨折のリスク評価に骨代謝マーカーは有用か?	日手会誌, 2020; 37(2): 157-159	Original Article
114	古家信介, 福島理文, 大橋洋輝, et al.	整形外科科学	日本サッカー協会による新しい救命救急講習会「スポーツ救命ライセンス講習会」の試み	日本臨床スポーツ医学会誌, 2020; 28(2): 370-375	Original Article
115	五味基央, 前澤克彦, 佐藤博伸, et al.	整形外科科学	三次元的歩行解析からみた変形性股関節症患者の跛行の要因-脚短縮と関節可動域低下が歩行軌道に与える影響-	Hip Joint, 2020; 46: 709-714	Original Article
116	後藤賢司, 内藤聖人, 名倉奈々, et al.	整形外科科学	伝達麻酔下手外科手術の入院加療の必要性についての検討-患者満足度調査の結果をもとに-	日手会誌, 2020; 37(2): 160-164	Original Article
117	後藤賢司, 内藤聖人, 名倉奈々, et al.	整形外科科学	60歳以上の橈骨遠位端骨折に対する治療成績:保存加療と手術加療の比較研究	日手会誌, 2020; 36(4): 429-431	Original Article
118	後藤賢司, 内藤聖人, 名倉奈々, et al.	整形外科科学	指動脈皮弁形成術後の指節間関節屈曲拘縮について-zigzag切開と側正中切開の比較-	日本マイクロ会誌, 2020; 33(1): 1-6	Original Article
119	佐藤博伸, 梶原一, 一青勝雄, et al.	整形外科科学	当院におけるステム周囲骨折に対する治療成績の検討	日本人工関節学会誌, 2020; 50: 293-294	Original Article
120	佐藤博伸, 梶原一, 一青勝雄, et al.	整形外科科学	人工股関節全置換術後のfemoral offsetと脚長差が股関節周囲筋力、股関節機能、歩容に与える影響	Hip Joint, 2020; 46(1): 715-720	Original Article
121	佐藤博伸, 梶原一, 石井紗矢佳, et al.	整形外科科学	遠位脛腓靭帯結合損傷に対して脛腓間固定を行った症例の検討	骨折, 2020; 42(2): 616-619	Original Article
122	諸橋達, 最上敦彦, 亀田壮, et al.	整形外科科学	髓内釘固定を用いた遠位脛骨斜め骨切り術	日本足の外科学会雑誌, 2020; 41(1): 328-331	Original Article
123	小畑宏介, 内藤聖人, 後藤賢司, et al.	整形外科科学	掌側ロッキングプレート設置後の橈骨尺側切痕の形状と尺側ロッキングスクリューの関係	日手会誌, 2020; 36(5): 681-684	Original Article
124	小畑宏介, 内藤聖人, 名倉奈々, et al.	整形外科科学	掌尺側小骨片を伴う橈骨遠位端骨折に対する手術治療-転位方向を考慮したプレート選択の重要性-	東日本震災会誌, 2020; 32(1): 70-74	Original Article
125	上原弘久, 守屋秀一, 鶴上浩規, et al.	整形外科科学	スポーツ選手の鎖骨骨幹部骨折に対するプレート固定術の治療成績-前方設置群と上方設置群の比較-	肩関節, 2020; 44(2): 310-313	Original Article
126	石井聖也, 馬場智規, 越智宏徳, et al.	整形外科科学	大腿骨頸部骨折に対する人工股関節全置換術の術前 CT を用いた臼蓋カップサイズの予測	骨折, 2020; 42(1): 270-272	Original Article

127	川神智, 平澤英幸, 楠瀬浩一, et al.	整形外科科学	当院における労働災害による手の外傷例の検討	日本職業・災害医学会会誌, 2020; 68: 109-113	Original Article
128	前澤克彦, 五味基央, 野沢雅彦, et al.	整形外科科学	股関節の機能障害とロコモティブシンドロームとの関連性	Hip Joint, 2020; 46: 816-820	Original Article
129	鶴上浩規, 内藤聖人, 名倉奈々, et al.	整形外科科学	野球部学生におけるバッティング動作による有鉤骨鉤周囲の圧痛・腓脛の調査	日手会誌, 2020; 37(2): 179-182	Original Article
130	湯浅崇仁, 五味基央, 志村有永, et al.	整形外科科学	人工股関節全置換術におけるトラネキサム酸局所投与効果の検討	2020; Hip Joint, 46, 347-349	Original Article
131	有富健太郎, 内藤聖人, 岩瀬嘉志, et al.	整形外科科学	若年者における肘部管症候群の治療成績	日手会誌, 2020; 36(5): 847-850	Original Article
132	林孝儒, 中原大志, 櫻本浩司, et al.	整形外科科学	MRIでT2低輝度広範型の骨粗鬆症性椎体骨折に対するBalloon Kyphoplasty 保存療法との比較	J Spine Res, 2020; 11(10): 1241-1245	Original Article
133	諸橋達, 神田章男, 最上敦彦, et al.	整形外科科学	股関節滑膜骨軟骨腫症に対して股関節鏡で摘出した1例	Hip Joint, 2020; 46: 977-981	Original Article
134	西嶋智子, 最上敦彦, 諸橋達, et al.	整形外科科学	穿通をきたした骨盤輪骨折の1例	骨折, 2020; 42(1): 833-837	Original Article
135	有富健太郎, 野沢雅彦, 井下田有芳, et al.	整形外科科学	手掌に生じた壊疽性膿皮症の2例	日手会誌, 2020; 36(5): 886-889	Original Article
136	野々垣香織, 植木理恵, 温井勇希, et al.	皮膚科学・アレルギー学	統合失調症に合併した抗ラミニンγ1類天疱瘡の1例	皮膚臨床 62(2);144-148、2020年	Original Article
137	渡辺圭子, 三宅早苗, 柳原茂人, et al.	皮膚科学・アレルギー学	9歳女児に生じた Trichophyton tonsurans による体部白癬	日小児皮膚学会誌 39(1);49-53、2020年	Original Article
138	野々垣香織, 植木理恵	皮膚科学・アレルギー学	薬剤性高プロラクチン血症に伴った休止期脱毛症の1例	日臨皮会誌:2020年;37(1):075-079	Original Article
139	高橋美帆, 平澤祐輔, 長谷川敏男, et al.	皮膚科学・アレルギー学	両上肢に発生した多中心性脂肪肉腫	皮膚病診療 2020年;42(5) 430-433	Original Article
140	山梨治斗, 小川秀興, 池田志孝, et al.	皮膚科学・アレルギー学	皮膚バリア機能におけるsEHとEH3の役割の仮説	第34回角化症研究会記録集 2020年 6-10	Original Article
141	吉川剛典, 武市拓也, 秋山真志, et al.	皮膚科学・アレルギー学	Transgrediensを来した epidemolytic palmoplantar keratoderma の1例	第34回角化症研究会記録集 2020年、41-43	Original Article
142	加藤壘, 金子高英, 木村有太子, et al.	皮膚科学・アレルギー学	特徴的な網状皮疹がみられたダリエ病の1例 : ダーモスコピー所見に関する考察も含めて	第34回角化症研究会記録集 2020年 86-90	Original Article

143	佐藤貴浩、横関博雄、室田浩之、et al.	皮膚科学・アレルギー学	皮膚癢痒症診療ガイドライン2020	日皮会誌:130(7), 1589-1606, 2020	Original Article
144	佐藤貴浩、横関博雄、室田浩之、et al.	皮膚科学・アレルギー学	痒疹診療ガイドライン2020	日皮会誌:130(7), 1607-1626, 2020	Original Article
145	川上民裕、秋山真志、須賀康、et al.	皮膚科学・アレルギー学	穿孔性皮膚症(perforating dermatosis)の診療の手引き	日皮会誌:130(9), 2007-2016, 2020	Original Article
146	米田耕造、久保亮治、乃村俊史、et al.	皮膚科学・アレルギー学	掌蹠角化症診療の手引き	日皮会誌:130(9), 2017-2029, 2020	Original Article
147	鶴町宗大、木村有太子、金子高英、et al.	皮膚科学・アレルギー学	アプレミラスト内服後に皮疹の増悪がみられた尋常性乾癬	皮膚病診療:428(9)、798-802、2020	Original Article
148	竹内絢子、小川尊資、池田志孝	皮膚科学・アレルギー学	腹膜癌を合併した悪性黒色表皮腫の1例	皮膚科の臨床:62(11);1581-1584, 2020	Original Article
149	吉村智子、長谷川敏男、清水智子、et al.	皮膚科学・アレルギー学	左前腕に生じた有茎性巨大汗孔腫の1例と当院の汗孔腫症例のまとめ	臨床皮膚 74(10);783-786, 2020	Original Article
150	住吉泰子、野口篤、長谷川敏男、et al.	皮膚科学・アレルギー学	炎症性線状疣贅状表皮母斑の1例	皮膚科の臨床:62(3); 350-354, 2020	Original Article
151	加藤 塁, 金子 高英, 木村 有太子, et al.	皮膚科学・アレルギー学	【冬の皮膚病】後天性反応性穿孔性膠原線維症 ダーモスコピーが診断に有用であった冬季悪化例	皮膚病診療 42巻12号 Page1062-1065 2020年	Original Article
152	林 倫子, 木村 有太子, 金子 高英, et al.	皮膚科学・アレルギー学	【薬疹・薬物障害】自己免疫性水疱症との鑑別を必要とした抑肝散による固定薬疹の1例	皮膚科の臨床 62巻12号 Page1656-1660, 2020	Original Article
153	吉村 智子, 平澤 祐輔, 長谷川 敏男, et al.	皮膚科学・アレルギー学	右外陰部に生じた顆粒細胞腫の1例	皮膚科の臨床 62巻12号 Page1754-1755, 2020年	Original Article
154	岩下聡、宮川 春菜、上野 友美、et al.	皮膚科学・アレルギー学	閉経後女性における毛髪とエクオール産生能の関係に関する観察研究	Aesthetic Dermatology 2020年 30巻1号 Page8-17	Original Article
155	須賀 康、河野太郎、中野俊二、et al.	皮膚科学・アレルギー学	シワ・タルミに対するレーザー等の機器による治療. 美容医療診療指針	日美外報42:110-116, 2020.	Original Article
156	河村麻佑、栗原麻菜、木村有太子、et al.	皮膚科学・アレルギー学	ロキシスロマイシンとニコチン酸アミドの併用内服療法が奏効した疱疹状天疱瘡の1例.	皮膚病診療 43: 144-148, 2020.	Original Article
157	水野博司、山下理絵、宮田成章、et al.	形成・再建外科学	特定細胞加工物および細胞増殖因子を用いた注入療法の現状調査	日本美容外科学会会報, 2020; 42: 19-26	Original Article
158	清水梓、新行内芳明、平井春那、et al.	形成・再建外科学	鼻骨骨折徒手整復術における術中超音波検査の有用性	日形会誌, 2020; 40: 643-647	Original Article

159	清水梓, 原田容治	形成・再建外科学	鼻骨骨折徒手整復術における術中エコー検査の有用性と当院の現状	埼玉県医学会雑誌, 2020; 54: 508-511	Original Article
160	平塚義宗	眼科学	スマートサイトモデルの全国展開に向けて	日本ロービジョン学会誌, 2020, 19: 40-43	Original Article
161	土至田 宏, 松崎有修, 東 千晶, et al.	眼科学	過去3年間に入院を要した角膜潰瘍例の検討	臨眼, 2020; 74(7), 887-891	Original Article
162	市川浩平, 太田俊彦, 朝岡聖子, et al.	眼科学	新しい眼内レンズiMics1(MP70)の術後早期成績	臨眼, 2020; 74(6), 713-720	Original Article
163	岡本昌大, 坂西良仁, 渡邊 慧, et al.	眼科学	高眼圧を呈し前房水PCR施行後にサイトメガロウイルス角膜内皮炎・毛様体炎と診断し線維柱帯切除後、良好な眼圧コントロールを得た2症例	眼臨紀, 2020, 13(3), 157-162	Original Article
164	足立啓介, 根岸貴志, 村上 晶	眼科学	外斜視を主訴に眼科受診して判明した甲状腺機能異常の検討	眼臨紀, 2020; 13(2), 116-119	Original Article
165	眞弓 京, 浅田洋輔, 横山利幸	眼科学	マントル細胞リンパ腫の化学療法治療中に眼窩内転移により圧迫性視神経症をきたした1例	神経眼科, 2020, 37(3), 311-316	Original Article
166	小岩千尋, 海老原伸行, 原貴恵子, et al.	眼科学	眼科受診を契機に確定診断に至った再発性多発軟骨炎の1例.	眼科, 2020; 62(3), 291-296	Original Article
167	足立 啓介, 根岸 貴志, 村上 晶	眼科学	外斜視を主訴に眼科受診して判明した甲状腺機能異常の検討	眼臨紀, 2020; 13(2), 116-119	Original Article
168	野地悠太, 山口昌大, 中谷 智, et al.	眼科学	20年以上経過観察できた膠様滴状角膜ジストロフィの6症例	臨眼, 2020; 74(8), 971-976	Original Article
169	二宮以信, 渡邊慧, 深瀬沙綾, et al.	眼科学	血液透析中に両眼の眼圧上昇をきたした眼内レンズ縫着後眼の1症例	臨眼, 2020; 73(10): 1297-1302	Original Article
170	木村芽以子, 坂西良仁, 海老原伸行	眼科学	若年者にみられたフリクテン型マイボーム腺炎角結膜上皮症の2例	眼科, 2020; 62(8): 809-814	Original Article
171	金原左京, 坂西良仁, 井上順治, et al.	眼科学	視神経症を認めたIgG4関連眼疾患の2症例	日眼会誌, 2020; 124(8): 655-665	Original Article
172	松島梨恵, 柳生夏実, 廣瀬祐子, et al.	眼科学	視覚障害者手帳の助成に関するニーズの検討	日本ロービジョン学会誌, 2020; 19: 46-50	Original Article
173	井上賢治, 平塚義宗, 加藤 聡, et al.	眼科学	東京版スマートサイト「東京都ロービジョンケアネットワーク」の作成	日本ロービジョン学会誌, 2020; 19: 88-93	Original Article

174	横田 淳一, 茂木 怜美, 井下 綾子, et al.	耳鼻咽喉科学	前庭性片頭痛症例におけるENG解析	Equilibrium Research(0385-5716)79巻1号 Page27-40(2020.02)	Original Article
175	角田 篤信, 安齋 崇	耳鼻咽喉科学	中耳から耳下腺にダンベル型に存在した顔面神経鞘腫の手術経験	Facial Nerve Research(0914-790X)39巻 Page117-118(2020.03)	Original Article
176	安齋 崇, 田島 勝利, 池田 勝久	耳鼻咽喉科学	3針マイクロニードルを使用したA型ボツリヌス毒素局注療法	Facial Nerve Research(0914-790X)39巻 Page73-74(2020.03)	Original Article
177	田島 勝利, 檀崎 敬子, 池田 勝久, et al.	耳鼻咽喉科学	蝸牛ギャップ結合を指標とした加齢性難聴の初期病態解析	耳鼻咽喉科ニューロサイエンス34巻 Page56-58(2020.06)	Original Article
178	山口 舞子, 楠木 総司, 平山 貴士, et al.	産婦人科学	妊娠中に発見された子宮頸癌6例の検討	関東連合産科婦人科学会誌, 2020; 57巻(1): 29-33	Original Article
179	北村 絵里, 山本 祐華, 板倉 敦夫	産婦人科学	胎児超音波検査にて先天性静脈管欠損と大動脈弁異形成を疑われ、新生児期にバルサルバ洞瘤と診断された1例	超音波医学, 2020; 第47巻(4): 159-163	Original Article
180	小泉 朱里, 菊地 盤, 市山 卓彦, et al.	産婦人科学	Bio-Textureモデルを使用した腹腔鏡下筋腫核出術のトレーニング〜子宮モデルの使用経験〜	日本産科婦人科内視鏡学会雑誌, 2020; 36(1): 220-224	Original Article
181	牧野 真太郎	産婦人科学	産科出血に関するトピックス 産科領域でのフィブリノゲン製剤の今後	東海産科婦人科学会雑誌, 2020; 56: 23-27	Original Article
182	秋葉 純也, 増田 彩子, 羽根田 澄枝, et al.	産婦人科学	11年前の帝王切開術により発生したと考えられる子宮仮性動脈瘤の1例	東京産科婦人科学会会誌, 2020; 69(3): 565-569	Original Article
183	塚本 博幸, 濱村 憲佑, 藤浦 陽子, et al.	産婦人科学	閉経後に生じた腔静脈瘤に対し直視下による硬化療法が奏効した1例	東京産科婦人科学会会誌, 2020; 69(2): 365-370	Original Article
184	濱村 憲佑, 加藤 紀子, 畠中 美穂, et al.	産婦人科学	腫瘍破綻による腹腔内出血で発症し進行卵巣癌に準じて治療した子宮腺筋症原発類内膜癌の1例	東京産科婦人科学会会誌, 2020; 69(2): 240-245	Original Article
185	加藤 真弓, 石黒 共人, 平沼 賢悟, et al.	産婦人科学	卵管間質部妊娠8例における卵巣切除法の手術選択とその予後: 当院における後方視的検討	埼玉産科婦人科学会雑誌, 2020年; 50巻(1号): 8-13	Original Article
186	加藤 真弓, 石黒 共人, 平沼 賢悟, et al.	産婦人科学	臍部12mmポトサイト下の傍臍静脈損傷により腹腔内出血を認めた2例	埼玉産科婦人科学会雑誌, 2020年; 50巻(2号): 85-90	Original Article
187	田中 温, 田中 あず見	産婦人科学	日本における卵子提供のあり方についての提言	日本受精着床学会雑誌, 2020; 37(2): 280-290	Original Article

188	河合愛子, 山田恵子, 濱岡早枝子, et al.	麻酔科学	慢性疼痛患者分類として質問票スコアにクラスター分析を用いた手法と国際疾病分類第11版(ICD-11)に基づく分類の関連	Pain Res. 2020; 35(3): 141-153	Original Article
189	尾堂 公彦, 川越 いづみ, 佐藤 大三, et al.	麻酔科学	食道悪性腫瘍手術後、加湿高流量経鼻カニューレ療法が肺酸化能に与える影響	麻酔. 2020; 69(8): 865-867	Original Article
190	馬場幸子, 山岡祐衣, 溝口史剛, et al.	麻酔科学	子どもをたたくことについての質問票: 日本語版Attitude Toward Spanking Questionnaire: (ATS)の開発.	子どもの虐待とネグレクト. 2020;22(3): 358-363	Original Article
191	水野 樹、飯島聡美	麻酔科学	合成ゴムポリクロロブレン製手術用手袋ダーマブレンノーパウダーの熱老化特性	オペナーシング. 2020;35(10):1102-1105	Original Article
192	水野 樹	麻酔科学	合成ゴムポリクロロブレン製手術用手袋の薄さが切断時伸びと切断時引張力に与える影響	麻酔. 2020;69(4):450-453	Original Article
193	水野 樹、斎藤由美子、斎藤安規	麻酔科学	慢性後頭部痛・背部痛・腰痛に対するウォーターベッド型マッサージ装置を用いた水圧によるマッサージの疼痛軽減効果	ペインクリニック. 2020;41(5):667-669	Original Article
194	尾堂公彦、岡田尚子、天野功二郎, et al.	麻酔科学	当院における助産師・看護師の無痛分娩実施に対する認識と課題	分娩と麻酔. 2020;102:1-7	Original Article
195	和田哲郎,高橋伸二,後坊健太,et al.	麻酔科学	筑波大学附属病院における高難度新規医療技術等評価院内制度の創設と運用状況	医療の質・安全学会誌. 2020;15(3): 227-233	Original Article
196	小田峻,細田智美,大平慎,et al.	麻酔科学	電子薬品保管管理システムの導入による手術部薬品管理業務	日本病院薬剤師会雑誌. 2020;56(9): 1008-1011	Original Article
197	佐野 麻衣, 川上 剛明, 長南 正佳, et al.	臨床検査医学	自動抗酸菌染色装置「エアロスプレー7721」による染色性能の評価.	医学検査, 2020; 69(3): 329-334.	Original Article
198	川上 剛明, 降田 喜昭, 川上 美由紀, et al.	臨床検査医学	化学発光免疫測定装置によるリコンビナントヒトエリスロポエチン製剤(rHuEPO)投与患者の血中エリスロポエチン濃度測定に関する検討.	日本検査血液学会雑誌, 2020; 21(1): 9-14.	Original Article
199	斎田 瑞恵,森 博威,福田 洋,et al.	総合診療科学	COVID-19 感染症診療における病院総合診療医の役割	日本病院総合診療医学会雑誌,2020; 16 (臨時増刊号2):306-312	Original Article
200	鈴木麻衣	総合診療科学	ASUISHIからカイゼンを発信する	医療安全レポート, 2020年12月号: No.4 12-13.	Original Article

201	川上 剛明, 降田 喜昭, 川上 美由紀, et al.	総合診療科学	化学発光免疫測定装置によるリコンビナントヒトエリスロポエチン製剤 (rHuEPO) 投与患者の血中エリスロポエチン濃度測定に関する検討	日本検査血液学会雑誌 (1347-2836), 2020.02; 21巻1号 Page9-14	Original Article
202	根岸美葉, 滝川久美子, 中村文子, et al.	総合診療科学	髄膜炎菌との鑑別に苦慮した播種性淋菌感染症の1例	医学検査, 2020; 69: 677-682	Original Article
203	宮上 泰樹, 森 博威, 内藤 俊夫	総合診療科学	特集 新型コロナウイルス流行下の感染症診療	日本医事新報, 2020.12.19; (5043): 18-30	Original Article
204	杉原 栄一郎, 野村 美加, 田澤 美香代, et al.	総合診療科学	企業健診における COPD 質問票の有用性	総合健診, 2020年; 47巻3号: 446-451	Original Article
205	金崎美代子, 金崎 浩之, 小林弘幸	病院管理学	原発性肺癌に関する医療訴訟の解析	日本病院総合診療医学会雑誌; 16: 7-14, 2020	Original Article
206	岡本祐司, 金崎 浩之, 小林弘幸	病院管理学	整形外科領域における医療訴訟の解析	日本病院総合診療医学会雑誌; 16: 328-338, 2020	Original Article
207	井内健雄, 金崎 浩之, 小林弘幸	病院管理学	誤嚥事故に関する医療訴訟の解析	日本病院総合診療医学会雑誌; 16: 346-353, 2020	Original Article
208	中村伸理子, 有賀 徹, 資金清博, et al.	病院管理学	大学病院の医療事故調査制度への対応—本制度の10の課題	日医雑誌; 148: 2213-2218, 2020	Original Article
209	高山 愛, 宮田光義, 御筆千絵, et al.	病院管理学	温泉藻類RG92によるQOLの向上—ヒト滑膜線維芽細胞における抗炎症作用.	FRAGRANCE JOURNAL; 4: 44-48, 2020	Original Article
210	宮田光義, 高山 愛, 御筆千絵, et al.	病院管理学	スポーツ関節障害予防・改善における別府温泉藻類RG92の有用性	Sportsmedicine; 219: 42-44, 2020	Original Article
211	石原唯史, 濱田洋通, 田中裕	救急・災害医学	重篤小児患者の診療実態と課題	日本小児科学会雑誌, 2020; 24: 975-981	Original Article
212	石原唯史, 齊藤修, 谷口昌志, et al.	救急・災害医学	小児専門集中治療室における大規模災害対策の紹介 重症小児患者搬送網のハブ病院を目指して	日本小児救急医学会雑誌, 2020; 19: 199-201	Original Article
213	宇佐美 諒, 村田 健介, 岡本 健, et al.	救急・災害医学	救急外来に常駐する救急救命士の有用性	日本救急医学会関東地方会雑誌; 2020 年 41 巻 2 号 p. 253-256	Original Article
214	海宝まゆ子, 中沢武司, 樋口綾子, et al.	救急・災害医学	Acinetobacter属菌のパルスフィールドゲル電気泳動法とリアルタイムPCR法, シカジーニクス分子疫学解析 POTキット(アシネトバクター属菌用)を用いたタイピングの検討	日本臨床微生物学会雑誌; 2020年30巻1号 p. 18-24	Original Article

215	吉川征一郎, 石崎陽一, 福永正氣, 稲木紀幸, 永阪邦彦, 吉本次郎, 大内昌和, 嵩原一裕, 東大輔, 小濱信太郎, 野本潤, 水嶋章郎	緩和医療学	緩和手術症例における予後予測指標の比較検討	日臨外会誌 81(7), 1219—1228, 2020. (日本臨床外科学会雑誌 令和2年優秀論文賞受賞)	Original Article
216	三浦邦久, 渡邊大祐	緩和医療学	大規模イベントと医療体制 日常診療体制の維持	日本医師会雑誌, 2020; 149巻1号: 237-240	Original Article
217	三浦邦久, 石原哲, 渡邊大祐	緩和医療学	熱中症の予防	医学のあゆみ, 2020; 274巻2号: 186-190	Original Article
218	奥野滋子	緩和医療学	この人生をどう終えるかー人生の終末期における意思決定と死生観についてー	死生学年報, 2020:197-216	Original Article
219	梅山遼, 山脇孝徳, 劉丹, et al.	歯科口腔外科学	β -TCP/RCPハイブリッド足場に搭載する骨髄細胞の骨芽細胞分化培養期間の最適化	第75回NPO法人日本口腔科学会学術集会 2021年5月12日	Original Article
220	真壁 寿 佐藤 和命	リハビリテーション医学	標準理学療法学 専門分野 臨床実習とケーススタディ	パーキンソン病, 医学書院, 2020年, p136-140	Original Article
221	宮川 遙, 吉野 このか, 吉田 司, et al.	リハビリテーション医学	右白蓋骨破壊が進行する中、自宅生活を継続した子宮体癌の1例.	順天堂保健医療学雑誌, 2020. 1: 23-29	Original Article
222	國枝 洋太, 荒川 千晶, 仁王 進太郎, et al.	リハビリテーション医学	認知症介護の負担軽減を目指した多職種による短期集中講座の効果	日本認知症予防学会誌, 2020; 10(1): 10-16	Original Article
223	國枝 洋太, 三木 啓嗣, 石山 大介, et al.	リハビリテーション医学	入院時National Institutes of Health Stroke Scaleの下位項目による急性期脳卒中患者の肺炎合併予測因子の検討	日本保健科学学会誌, 2020; 22(4): 174-182	Original Article
224	菊地 佑太, 横山 美帆, 島田 和典, et al.	リハビリテーション医学	開心術後患者の急性期心臓リハビリテーション経過の比較とその遅延要因の検討	心臓リハビリテーション, 2020; 26(1): 121-127	Original Article
225	濱田 洋子, 補永 薫, 武田 さより, et al.	リハビリテーション医学	右上肢片麻痺患者における普通箸の実用的な使用に関与する要因	作業療法, 2020; 39(4): 426-432	Original Article
226	渡辺基子, 高島響子, 三宅秀彦	臨床遺伝学	Down症候群を有する子どもの父親をテーマにしたシンポジウム開催報告	日本遺伝カウンセリング学会誌, 2020; 41(3): 139-143	Original Article
227	秋山理, 原田佳尚, 秋山巖, et al.	漢方先端臨床医学	頭部外傷による疼痛を伴う腫脹に対する治打撲一方の治療効果	脳神経外科と漢方 (Journal of neurosurgery and kampo medicine); 6, 12-17, 2020	Original Article

計227件

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 記載方法は、前項の「高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文」の記載方法に準じること。

(様式第 3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1) 倫理審査委員会の開催状況

① 倫理審査委員会の設置状況	有・無
② 倫理審査委員会の手順書の整備状況	有・無
・ 手順書の主な内容 目的、用語の定義、委員会の構成、事務局業務の内容、研究者の審査申請の手順、研究実施中の審査申請の手順、教育・研修の責務等	
③ 倫理審査委員会の開催状況	年 11 回

(注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に「有」に○印を付けること。
2 前年度の実績を記載すること。

(2) 利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の設置状況	有・無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	有・無
・ 規定の主な内容 目的、用語の定義、対象者、対象事象、委員会の構成・業務内容、申告・異議申立て、啓発活動と公表 等	
③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況	年 36 回

(注) 前年度の実績を記載すること。

(3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年 4 回
・ 研修の主な内容 ① 2021年1月29日開催 テーマ：臨床研究ヒヤリハット 研究不正と不適合・有害事象 その対処 ② 2021年2月26日開催 テーマ：臨床研究における倫理的諸問題とその対応 ～インフォームド	

・コンセンストと被験者の権利～

③ 2021年3月2日開催 テーマ：研究倫理指針はどう変わるか

④ 2021年3月12日開催 テーマ：産学連携における利益相反マネジメント

(注) 前年度の実績を記載すること。

(様式第 4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

個人のキャリア形式に合わせ、様々な進路（下記参照）がある。

- ①学位
- ②学位、専門医
- ③学位、専門医、専門医
- ④学位、専門医、留学・その他

(注) 上記の研修内容は医師法及び歯科医師法の規定による臨床研修を終了した医師及び歯科医師に対する専門的な研修について記載すること。

2 研修の実績

上記研修を受けた医師数	135人
-------------	------

(注) 前年度の研修を受けた医師の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
田村 直人	内科	教授	33年	
清水 俊明	小児科	教授	38年	
池田 志孝	皮膚科	教授	39年	
加藤 忠史	精神科	教授	33年	
坂本 一博	外科	教授	39年	
石島 旨章	整形外科	教授	25年	
板倉 敦夫	産科婦人科	教授	34年	
村上 晶	眼科	教授	39年	
松本 文彦	耳鼻咽喉・頭頸科	先任准教授	21年	教授事務事務取扱代行
堀江 重郎	泌尿器科	教授	35年	
大石 英則	脳神経外科	教授	31年	
桑鶴 良平	放射線科	教授	36年	
林田 眞和	麻酔科・ペインクリニック	教授	40年	
八尾 隆史	病理診断科	教授	34年	
三井田 孝	臨床検査科	教授	37年	
橋口 尚幸	救急科	教授	30年	
水野 博司	形成外科	教授	30年	
藤原 俊之	リハビリテーション科	教授	27年	
内藤 俊夫	総合診療科	教授	26年	

(注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている診療科については、必ず記載すること。

(注) 2 内科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(注) 3 外科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(様式第 5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画 (2) 現状
管理責任者氏名	高橋 和久
管理担当者氏名	各部署責任者(坂本, 川崎, 堀, 久保, 小牧, 岩崎, 米澤, 藤本, 近嵐, 小川, 吉野, 荒川, 中村, 菊地, 福田)

		保 管 場 所		管 理 方 法	
診療に関する諸記録	規則第二十二條の三第二項に掲げる事項	病院日誌	管理課	病院日誌については年度別管理	
		各科診療日誌	各部署		
		処方せん	薬剤部	紙媒体により、定められた期間保管	
		手術記録	診療録管理室（平成21年5月以降は電子カルテシステム内）	●2009年1月までは、マイクロフィルムで保管。2009年2月以降は電子カルテで保管 ※同意書、承諾書などの紙原本は、「5年保存」に従い、2015年1月以降のもの（ただし、2014年1月～12月末までの分で、2015年4月以降も当院に通院中の患者のものは含む）のみ外部倉庫で保管。但し、2018年6月18日以降の紙文書は、電子カルテにスキャン取込された電子署名、タイムスタンプ付き電子ファイルが原本となるため、元の紙文書は、念のため1年間だけ外部倉庫保管してから破棄している ●院外への持ち出しは禁止。但し、裁判等で病院に対して提示が求められる場合に限り、院長承認の上、許可されることがある	
		看護記録			
		検査所見記録			
		エックス線写真			
		紹介状			
		退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書			
		病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第二十二條の三第三項に掲げる事項	従業者数を明らかにする帳簿	人事課
高度の医療の提供の実績	医事課				
高度の医療技術の開発及び評価の実績	臨床研究・治験センター				
高度の医療の研修の実績	臨床研修センター				
閲覧実績	管理課				
紹介患者に対する医療提供の実績	地域医療連携室 医事課				
入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部				

	規則第一条の十一第一項に掲げる事項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全機能管理室	付則に基づき、年1回以上医療安全管理委員会の議題として取り上げ、改正を検討 リスクマネジメント委員会、医療安全管理委員会、危機管理・職業倫理委員会、医療機器安全管理委員会 全職員に年2回以上のセーフティーレクチャーの受講、e-learningの受講を義務としている 昨年度に多く報告されたインシデント事例をリスクマネジメント委員会にて検証 重大事例は医療安全管理委員会にて検討 年1回FMEA分析を行い、改善策を検討
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全機能管理室	
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全機能管理室	
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全機能管理室	

		保管場所		管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一第二項第一号から第三号までに掲げる事項	院内感染対策のための指針の策定状況	感染対策室	院内感染対策マニュアル、ポケットセーフティーマニュアル、学内HP、医療情報端末IE
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染対策室	順天堂規約集規第12-6
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染対策室	年次ごとに実施
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染対策室	感染対策委員会にて報告、検討 血液培養ラウンド、感染症ポケットマニュアル発行、ICTラウンド、手指衛生遵守率の測定
		医薬品安全管理責任者の配置状況	薬剤部課長 佐藤邦義	
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部	年次ごとに実施
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部	手順書改訂時は医療安全管理委員会にて承認後、電子ファイルを医療情報端末と学内ホームページへの掲載 業務の実施状況は医薬品安全管理責任者に報告、一覧表を一元管理
		医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部	学会・企業・行政・院内各部署からの情報を薬剤部において収集・解析・一元管理し、必要な情報を発信

		医療機器安全管理責任者の配置状況	臨床工学室技士長 中村 昭也	
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	臨床工学室	年次ごとに実施
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学室	年次ごとに計画、実施記録を機器ごとに分類し保管
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	臨床工学室	製造販売業者、厚生労働省、PMDA、JCQHC等から情報を収集分析し、通知文で周知

		保 管 場 所	管 理 方 法	
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第九條の二十の二第一項第一号から第十三号まで及び第十五條の四各号に掲げる事項	医療安全管理責任者の配置状況	医療安全機能管理室	医療安全管理指針に記載
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	院内感染対策マニュアル、ポケットセーフティーマニュアル、の指針に記載	マニュアルを各部署に配布
		医薬品安全管理責任者の業務実施状況	薬剤部	電子媒体により、医薬品安全管理責任者が管理
		医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	医療安全機能管理室	コメディックス掲載
		診療録等の管理に関する責任者の選任状況	診療録管理室	診療録管理に関する内規に記載
		医療安全管理部門の設置状況	医療安全機能管理室	医療安全管理指針に記載
		高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況	高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理対策室	高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等に関する取扱要領に記載
		未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況	高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理対策室	高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等に関する取扱要領に記載
		監査委員会の設置状況	医療安全機能管理室	
		入院患者が死亡した場合等の医療安全管理部門への報告状況	医療安全機能管理室	医療安全管理指針に医療安全機能管理室の役割を明記
		他の特定機能病院の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況	医療安全機能管理室 感染対策室	一般社団法人日本私立医科大学協会と相互ラウンドを実施
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	サービス課	
		医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口の状況	医療安全機能管理室	
		職員研修の実施状況	医療安全機能管理室	講習会及びe-learningにて実施
		管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況	医療安全機能管理室	定期的に研修を受講し、受講証を提出
		管理者が有する権限に関する状況	管理課	
		管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況	内部監事室	
		開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の整備状況	企画調査室	

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載すること。

(様式第 6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画	② 現状
閲覧責任者氏名	高橋 和久	
閲覧担当者氏名	各部署責任者 (川崎, 堀, 久保, 米澤, 藤本, 近嵐, 荒川, 中村, 菊地)	
閲覧の求めに応じる場所	診療録管理室内の閲覧室 ※状況により会議室、応接室等	
閲覧の手続の概要 診療録は「順天堂大学医学部附属の医療機関における診療情報提供に関する指針」「順天堂大学医学部附属順天堂医院における診療録管理に関する内規」に基づき対応		

(注) 既に医療法施行規則第 9 条の 20 第 5 号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	0 件
	医師	延	0 件
	歯科医師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

(注) 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

規則第1条の11第1項各号に掲げる医療に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
・ 指針の主な内容： 1. 総則 2. 組織体制 3. 安全管理のための職員研修の実施 4. 医療安全の確保を目的とした改善のための方策 5. 医療事故発生時の対応方法 6. 医療従事者と患者およびその患者間との情報との共有 7. 患者相談窓口の設置 8. 安全な医療を提供するための院内規則・手順 9. 付則	
② 医療に係る安全管理のための委員会の設置及び業務の状況 設置の有無（ ☒ 有・無 ） ・ 開催状況：年 12 回 ・ 活動の主な内容： 1. 全死亡事例および患者影響レベル3b以上の事例報告に関する事項 2. 医療事故等発生に係る対応および再発防止策の検討立案に関する事項 3. 医療事故防止対策の実施および職員への周知に関する事項 4. 再発防止策の実施状況の調査、必要に応じた方策の見直しに関する事項 5. 委員会構成員による方策の実施状況の調査、方策の見直しに関する事項 6. 医療安全管理指針の策定・見直し・改正に関する事項 7. 医療安全管理マニュアルの策定・見直し・改正に関する事項 8. 医療安全管理指針の職員への周知および医療安全管理に関する職員研修の企画・立案に関する事項 9. 医療安全に関する順天堂医院長（以下「院長」という。）からの諮問事項 10. その他医療安全の推進のために患者への対応状況を含めた必要な事項	
② 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 15 回
・ 研修の内容（すべて）： 【e-learning】 ✓ 医療安全基礎講習 1. 医療安全について 2. 感染対策の基本について 3. 教職員の健康管理について ✓ 期間限定講習① 4. 事故発生時の対応について 5. COVID-19について 6. 職員の健康管理について	

✓ 期間限定講習② 7. 個人情報管理について 8. 医薬品の安全使用について 9. 医療機器の安全使用について 【集合研修】 1. リスクマネジメントについて 2. 接遇・マナーについて 3. インフォームド・コンセントについて 4. 診療録管理について 5. 職員・患者の安全について 6. 誤接続コネクタ導入について 7. 踵部の褥瘡について 8. 医療ガスの正しい取り扱い 9. 医療安全活動 10. LGBTQs 11. 医療事故調査制度 12. 防災・盗難発生防止 13. 医療放射線被ばくの管理 14. 医療倫理（高難度新規医療技術等への対応） 15. 医療倫理（未承認新規医薬品等への対応） 16. MRI実施時の注意点 17. カイゼンとQI 18. 臨床検査の注意点
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の実施状況 ・ 医療機関内における事故報告等の整備 （ ☒ 有 ・ 無 ） 【報告対象】 ✓ 医療事故 ✓ ヒヤリハット 【報告対象】 報告対象を体験または発見した職員は、その概要を24時間以内にインシデントレポートシステムを通じて医療安全管理部門に報告する。 【業務改善方法】 医療安全管理部門にて、全職員から報告されるインシデントレポートを収 ・ 分析し、組織全体で継続的な業務改善に取り組む。 ・ その他の改善のための方策の主な内容： ✓ 標準化・規則化等の推進 ✓ 医療安全活動の評価 ✓ 高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等について

（注）前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第1号に掲げる院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
・ 指針の主な内容： 1. 医療関連感染対策に関する基本的な考え方 2. 感染対策委員会の組織に関する基本的事項 3. 「専任の医療関連感染対策を行うもの」（あるいは医療関連感染管理者）の配置 4. 医療関連感染対策のための職員に対する研修に関する基本方針 5. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針 6. 医療関連感染発生時の対応に関する基本方針 7. 患者等に対する当院の医療関連感染対策指針の閲覧に関する基本方針 8. その他医療関連感染対策の推進のために必要な基本方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
・ 活動の主な内容： 1. 院内で発生した感染症の分布とその対応について、ガイドライン・マニュアルに従い感染対策室からの現場指導のもとで有効性の確認や検証を実施 2. MRSA院内伝播数に応じた感染対策の実施と徹底を主体的に促すシステムを運営（MRSAレベルゼロシステム）、感染対策の実施状況の報告やアウトブレイク発生対応の報告 3. 針刺し切創について、院内の届出の集計結果を基に改善策を検討 4. 滅菌室からの滅菌機・洗浄機の稼働状況、トラブル発生状況と原因および対策の報告を受け、必要に応じて、改善策の検討を実施 5. ICTラウンドの実施状況の報告および改善策の検討 6. 医療関連感染サーベイランスの報告および改善策検討 7. 感染対策小委員会（抗菌薬委員会・リンクメンバー全体会）の活動状況報告 8. 栄養部、売店関係において、温度管理・管理点検が適切に実施されていることの報告	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年22回
・ 研修の内容（すべて）： <医療法第11条2項に基づく感染対策講習会の開催>（年2回） COVID-19について（概要、ユニバーサル・マスク・ポリシーの徹底、3密防止、体調不良時の対応、手指衛生、環境整備など）、手袋とエプロン使用時の注意事項、シュアプラグの汚染除法、清潔と不潔のゾーニングとワンウェイなど <その他の講習会> ・ 基礎レクチャー「当院における感染対策の基本」（年1回） ・ 就任時オリエンテーションで感染対策の基本動作（年1回あるいは随時） ・ コメディカルに対し、各々の職種の業務内容に合わせた基本的な感染対策（防護装備・鋭利物品の取扱い、手指衛生）（随時） ・ 委託業者に対し、各々の職種の業務内容に合わせた基本的な感染対策（COVID-19の対応、適切な手指衛生の手順、体調不良時の注意事項、ユニバーサル・マスク・ポリシーなど）（就任時、随時） ・ 実習生向けの感染対策の基本講習（年各1回・医学生1回、看護学生1回） ・ CREってなんだろう？なぜ対策が必要なの？（※部署の業務改善を目的としたe-Learning） ・ シュアプラグの二分割・二段階消毒（※部署の業務改善を目的としたe-Learning）	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
・ 病院における発生状況の報告等の整備 （有・無） ・ その他の改善のための方策の主な内容： 1. 選択的MRSA保菌者のスクリーニング検査実施 2. 現場主導型のMRSA感染対策活動（レベルゼロシステム）	

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">3. 手指衛生順守率向上に向けた取り組み4. MDROサーベイランスとアウトブレイク対応5. 医療関連感染サーベイランス（BSI・SSI・VAP・UTI）と改善の取り組み6. 抗菌薬委員会と連携した抗菌薬処方の適正化活動7. ICTラウンド（1回/週）で衛生的な環境の維持とガイドライン・マニュアルに沿った感染対策の実施状況の確認8. リンクメンバー全体会でのリンクメンバー教育およびリンクメンバーによる現場の教育・指導 |
|---|

（注）前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第2号に掲げる医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品安全管理責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 3回
・研修の主な内容： ・医薬品の安全使用（7月：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からeラーニングでの開催） ・薬物療法の基礎知識と実際（2020年7月、9月 集合研修で開催）	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・手順書の作成（有・無） ・手順書の内訳に基づく業務の主な内容： 1. 医薬品の採用・購入に関する事項 2. 医薬品の管理に関する事項（医薬品の保管・品質・供給などについて） 3. 患者に対する医薬品の投薬指示から調剤・与薬や服薬指導に関する事項 4. 医薬品の安全使用にかかわる情報の取扱い（収集・管理、提供）に関する事項 5. 他施設（医療機関、薬局等）との連携に関する事項	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・医薬品に係る情報の収集の整備（有・無） ・未承認等の医薬品の具体的な使用事例（あれば）： ①FDAが承認しているCotellic錠とvemurafenib（ゼルボラフ錠）との併用療法で、BRAF V600またはV600K変異を有する切除不能または転移性の悪性黒色腫（メラノーマ）患者の治療について、個人輸入による治療を行うため今回申請された。 ②FDAが承認している移植非適応の再発難治DLBCLに対してpolatuzumab vedotinとbendamustine（トリアキシン）＋rituximab（リツキサン）（BR療法）の併用療法を患者の希望により個人輸入による治療を行うため今回申請された。 ・その他の改善のための方策の主な内容： 1. 医薬品情報の院内通知および学内メールにより情報を発信するとともに必要に応じ、医療情報端末に掲示し、院内へ周知 2. 副作用情報を収集し、副作用（有害事象）報告マニュアルに従い記録し、所属長・医薬品安全管理責任者に報告、厚労省への報告の必要性の検討および報告、院内の医療スタッフに対し学内メール、印刷物等により情報伝達し、情報の共有をはかる 3. 業務手順書の定期的な見直し・薬剤部関連の各種マニュアルの改訂について、その承認手順を明確とする	

（注）前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第3号に掲げる医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器安全管理責任者の配置状況	有 無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年56回
・ 研修の主な内容： 1) 人工心肺装置・補助循環装置 3 回 (13 名) 2) 人工呼吸器 6 回 (119 名) 3) 血液浄化装置 14 回 (186 名) 4) 除細動器 2 回 (20 名) 5) 閉鎖式保育器 3 回 (50 名) 6) 診療用高エネルギー発生装置 8 回 (60 名) 7) 輸液ポンプ・シリンジポンプ 12 回 (276 名) 8) その他の医療機器 8 回 (276 名) 医療機器の有用性・安全性、使用方法、不具合が発生した場合の対応等について研修を実施。	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
・ 医療機器に係る計画の策定 (有・無) ・ 機器ごとの保守点検の主な内容： 1) 人工心肺装置・補助循環装置 3 台 4ヶ月ごと (自営および委託) 2) 補助循環装置 10 台 6ヶ月ごと (自営および委託) 3) 人工呼吸器 56 台 3ヶ月ごと (自営および委託) 4) 血液浄化装置 30 台 6ヶ月ごと (自営および委託) 5) 除細動器 65 台 6ヶ月ごと (自営および委託) 6) 閉鎖式保育器 18 台 6ヶ月ごと (自営および委託) 7) 診療用高エネルギー発生装置 3 台 3ヶ月ごと (委託) 8) 磁気共鳴画像診断装置 8 台 3ヶ月ごと (委託) 9) 全身麻酔器 32 台 6ヶ月ごと (自営および委託) 10) 輸液ポンプ・シリンジポンプ 904 台 6ヶ月ごと (自営) 前年度に定期保守点検計画を作成し、点検記録と修理記録を電子媒体で保管している。	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる未承認等の医療機器の使用の状況その他の情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ 未承認等の医療機器の具体的な使用事例 (あれば)：無し ・ その他の改善のための方策の主な内容： 1) 製造販売業者、厚生労働省、PMDA (自動配信) 等から収集した医療機器の安全性情報をリスク分類し、リスクに応じて院内各部署に配信している。 2) 全職員を対象にした医療機器の安全使用についての研修会を、セーフティーレクチャー (e-Learning) にて開催した。 3) 中途採用者、復職者を対象にした医療機器の安全使用についての研修会を、毎月 e-Learning で開催した。 4) レーザー使用に関する安全管理を徹底するため、レーザー管理区域の表示、保護眼鏡の整備、使用者の名簿登録および安全衛生研修をおこなった。	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第9条の20の2第1項第1号から第13号の二に掲げる事項の実施状況

① 医療安全管理責任者の配置状況	有・無
・ 責任者の資格（<u>医師</u>・歯科医師） ・ 医療安全管理責任者による医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の統括状況 医療安全管理責任者は、医療安全管理委員会（医薬品・医療機器および医療放射線安全管理責任者出席）およびSE対策委員会へ常時出席し、直接統括指示を行う。 医療安全管理部門は、医療安全管理責任者へ前週発生したインシデントレベル3b以上の全事例及び死亡事例を週報として提出している。 医療安全管理責任者が委員を担う医療安全管理委員会において、以下部門より院内の安全に関する報告を受けている。 ✓ 医療安全管理部門 ✓ 医薬品安全管理責任者 ✓ 医療機器安全管理責任者 ✓ 医療放射線安全管理責任者	
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有（5名）・無
③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況 ・ 医薬品に関する情報の整理・周知に関する業務の状況 医薬品安全管理委員会、医療安全管理委員会ならびに各安全管理者との連携により、医薬品に係る安全管理のための実施体制を確保する。医薬品情報室を軸に院内の医薬品使用状況の確認、医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集、医薬品の安全確保を目的とした改善のための方策の実施状況を薬事委員会、医療安全管理委員会で報告、必要に応じて医薬品安全管理委員会の議事内容を診療委員会へ報告。 手順書の作成・研修会の実施・手順書に基づく業務の確認・情報収集、改善のための方策の策定 市販データベース、PMDA（添付文書、インタビューフォーム）、PMDA メディナビ、メーカー等からの情報を収集、DI ニュース、順天堂薬報、学内 HP により院内周知を図っている。 ・ 未承認等の医薬品の使用に係る必要な業務の実施状況 2020 年度は高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理対策室にある当該部門責任者（医薬品安全管理責任者）により、諮問委員会である未承認新規医薬品等評価委員会 に審議を依頼した件数は 3 件であった。	

1 件目 申請科：血液内科 医薬品名：Cotellic 申請目的：組織球肉腫 審議結果：承認 2 件目 申請科：血液内科 医薬品名：polatuzumab vedotin 申請目的：再発難治 DLBCL 患者に対する polatuzumab vedotin+rituximab+bendamustine の投与 審議結果：承認 3 件目 申請科：小児外科 医薬品名：Omegaven 申請目的：腸管不全関連肝機能障害の改善と体重増加 審議結果：承認 ・担当者の指名の有無 (有・無) ・担当者の所属・職種： (所属：血液内科，職種 医師) (所属：心臓血管外科，職種 医師) (所属：腎・高血圧内科，職種 医師) (所属：総合診療科，職種 医師) (所属：小児・思春期科，職種 医師) (所属：皮膚科，職種 医師) (所属：麻酔科・ペインクリニック，職種 医師) (所属：放射線科，職種 医師) (所属：呼吸器内科，職種 医師) (所属：医療安全機能管理室，職種 医師) (所属：医療安全機能管理室 職種 薬剤師) (所属：医療安全機能管理室，職種 臨床工学技士) (所属：薬剤部，職種 薬剤師)	
④ 医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	有・無
・医療の担い手が説明を行う際と同席者、標準的な説明内容その他説明の実施に必要な方法に関する規程の作成の有無 (有・無) ・説明等の実施に必要な方法に関する規程に定められた事項の遵守状況の確認、及び指導の主な内容：カルテ監査および診療録担当医によるピアレビューの結果報告を確認（月 1 回）し、実施結果を診療へフィードバックしている。 インシデントレベル 3b 以上の全事例および全死亡事例について IC の状況を確認（週 1 回）し、実施状況が不適切な事項について、責任者または医療安全管理部門より指導を行う。	

⑤ 診療録等の管理に関する責任者の選任状況	有・無
・診療録等の記載内容の確認、及び指導の主な内容： 1. 監査方法 (1) 入院分 年間約 28,000 人分の退院カルテに対して、量的監査は全件、質的監査は統計学的に算出した抽出率（7%）に基づいて監査対象カルテを無作為抽出し、実施している。 (2) 外来分 1 ヶ月あたり約 160 件（1 科平均 5 件）のカルテを抽出し、質的監査を実施している。 2. 指導 (1) 監査結果のフィードバック カルテ毎の監査チェックリスト、改善状況などの全体総括（レポート）、記載に関するワンポイント資料を作成し、各診療科の診療録担当医（診療記録の部署責任者）へ毎月配布している。2021 年度から、診療録担当医と診療情報管理士の連携を強化し、記載に関する問題点を解決していくコンサル制度を新たに開始した。 ※診療録担当医は、レポート、資料を活用し医局内への周知、指導を行う。 改善が進まない場合は、当室より病棟医長、医局長にも支援を要請している。 (2) e-Learning による教育 カルテ記載についての職員教育プログラムを開発している。特に記載状況の芳しくない共通項目については、項目に特化した e-Learning を作成し、対象職種全員に受講を義務付けており、未受講者は診療 ID の発給が停止される。 (3) 院内周知 診療録管理委員会、QM 連絡会、セーフティーレクチャー等の各種委員会での記載率や改善状況の報告および記載ポイントの説明。また、電子カルテのトップページへの説明資料掲載や院内通知で周知している。	
⑥ 医療安全管理部門の設置状況	有・無
・所属職員：専従（7）名、専任（2）名、兼任（9）名 うち医師：専従（1）名、専任（2）名、兼任（6）名 うち薬剤師：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（ ）名 うち看護師：専従（3）名、専任（ ）名、兼任（ ）名 （注）報告書を提出する年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること ・活動の主な内容： 1. 医療安全管理委員会の円滑な運営に関すること ・医療安全管理委員会に対する議題の提案 ・医療安全管理委員会の資料作成、議事録作成等の庶務 2. 医療事故発生時の対応に関すること ・診療録・看護記録等への記載状況についての確認・指導 ・患者又はその家族への説明や診療内容等の対応状況についての確認・指導 ・医療事故が発生した原因の究明 ・諸関連機関へ報告するとともに SE 対策委員会等での院内調査の実施 3. 医療安全管理に関する連絡調整 4. 医療の安全を確保するための改善方策に関すること	

	・ 「インシデントレポート」による情報の収集・分析 ・ 医療事故予防対策、再発防止策の立案、実施、評価及び見直し ・ 安全な医療提供のためのガイドラインやマニュアルの策定 ・ 患者・家族からの苦情・要望等の分析および医療安全管理への活用 5. 医療安全に資する診療内容のモニタリング ・ 入院患者の転倒・転落発生率 ・ 75 歳以上の外来患者の転倒・転落発生率 ・ 術後ケアプラン記載率 ・ CT・MRI 画像レポート（パニック値・準緊急）既読ボタン押下率 ・ 病理診断報告書開封ボタン押下率 6. 職員の医療安全への認識の調査・確認 7. 医療安全管理のための職員への教育・研修の企画・運営および院内広報等の企画・実施 8. 院内の死亡事例報告収集・分析 9. その他医療安全管理に関する業務 ・ 医療安全の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報に関する匿名での受付窓口 ・ 高難度新規医療技術等を用いた医療に対する医療倫理小委員会での審議への参加 ・ 未承認新規医薬品等を用いた医療に対する未承認新規医薬品等評価委員会での審議への参加 ※ 平成二八年改正省令附則第四条第一項及び第二項の規定の適用を受ける場合には、専任の医療に係る安全管理を行う者が基準を満たしていることについて説明すること。 ※ 医療安全管理委員会において定める医療安全に資する診療内容及び従事者の医療安全の認識についての平時からのモニタリングの具体例についても記載すること。
--	---

⑦	高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況
	・ 前年度の高難度新規医療技術を用いた医療の申請件数（139 件）、及び許可件数（138 件） ・ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の設置の有無（☒有・無） ・ 高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（☒有・無） ・ 活動の主な内容： 高難度新規医療技術等を用いた医療を提供するにあたり、診療科からの申請書に基づき医療倫理管理委員会にて審議の要否を決定し、評価委員会たる医療倫理小委員会にてその適応、安全性等について審議を行う。なお、当院では医薬品の適応外使用についても当部門において審議を行っている。 ・ 規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（☒有・無） ・ 高難度新規医療技術評価委員会の設置の有無（☒有・無）

⑧	未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況
	・ 前年度の未承認新規医薬品等を用いた医療の申請件数（3 件）、及び許可件数（3 件） ・ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の設置の有無（☒有・無）

・未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬品等の使用条件を定め使用の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（☒有・無）

・活動の主な内容：

未承認新規医薬品等を用いた医療の実施について、高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理対策室部門責任者（医薬品安全管理責任者）は諮問委員会である未承認新規医薬品等評価委員会に審議を依頼し、その答申を踏まえ、院長の決裁を得たうえで申請診療科へ実施の可否について通知を行う。実施を許可された診療科は治療実施後、治療結果を高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理対策室へ報告する。

・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（☒有・無）

・未承認新規医薬品等評価委員会の設置の有無（☒有・無）

⑨ 入院患者が死亡した場合などの医療安全管理部門への報告状況

・入院患者が死亡した場合の医療安全管理部門への報告状況：年 462（うち死産 16）件

・上記に掲げる場合以外の場合であって、通常の経過では必要がない処置又は治療が必要になったものとして特定機能病院の管理者が定める水準以上の事象が発生したとき当該事象の発生の事実及び発生前の状況に関する医療安全管理部門への報告状況：年 195 件

・上記に関する医療安全管理委員会の活動の主な内容

死亡事例、管理者が定める基準（インシデントレベル 3b 以上の事例）は、医療安全管理部門より医療安全管理委員会の委員へ全件メール配信している。委員より意見があり検討・見直しが必要な事例、または、医療安全管理部門のミーティングにおいて委員会で検討すべきと判断された事例については委員会で審議を行い、再発防止策を構築し再評価を行う。

医療安全管理委員会の委員に院長が含まれており、医療事故調査制度への報告対象の適否の判断も行っている。

⑩ 他の特定機能病院等の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況

・他の特定機能病院等への立入り

（☒有（病院名：東京女子医科大学病院、日本医科大学付属病院）・無）

・他の特定機能病院等からの立入り受入れ

（☒有（病院名：東京女子医科大学病院、日本医科大学付属病院）・無）

・技術的助言の実施状況

概ね良好との評価であり、技術的助言はなし。

⑪ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

・体制の確保状況

窓口の名称：患者さん相談コーナー

設置年月日：平成 16 年 5 月 1 日

対応する職員：

【部署】サービス課

【職種・任数】看護師 5 名 (2 名～3 名：曜日により)、事務職員 11 名 (計 16 名)

⑫ 職員研修の実施状況

・研修の実施状況

1. 医療安全活動 (2021年3月12日；第9条20の2第1項第1号)
2. 感染対策の基本について (2020年4月1日～3月31日；第9条20の2第1項第2号)
3. 医薬品の安全使用 (2020年7月1日～9月30日；第9条20の2第1項第3号)
4. インフォームド・コンセントについて
(2020年10月21日、2021年1月29日；第9条20の2第1項第4号)
5. 診療録管理 (2020年10月21日、2021年1月29日；第9条20の2第1項第5号)
6. 医療安全について、医療安全活動
(2020年4月1日～2021年3月31日、2021年3月12日；第9条20の2第1項第6号)
7. 医療倫理 (高難度新規医療技術等への対応) (2021年2月3日；第9条20の2第1項第7号)
8. 医療倫理 (未承認新規医薬品等への対応) (2021年2月3日；第9条20の2第1項第8号)
9. 医療安全について、医療安全活動
(2020年4月1日～2021年3月31日、2021年3月12日；第9条20の2第1項第9号)
10. 医療安全活動 (2021年3月12日；第9条20の2第1項第10号・第11号)
11. 医療安全活動 (2021年3月12日；第9条25第4号のホ)
12. 医療安全について (2020年4月1日～2021年3月31日；第9条25第4号のヘ)
13. 事故発生時の対応について、リスクマネジメント、カイゼンとQI
(2020年5月1日～6月30日、2020年10月6日、2021年2月5日；第9条25第4号のニ (3))

(注) 前年度の実績を記載すること (⑥の医師等の所属職員の配置状況については提出年度の10月1日の員数を記入すること)

⑬ 管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況

・研修の実施状況

【管理者】

- ・特定機能病院管理者研修 (2020 年 12 月 16 日 日本医療機能評価機構)

【医療安全管理責任者】 (2021 年度から就任)

- ・ 特定機能病院管理者研修（2021 年 11 月 10 日受講予定 日本医療機能評価機構）

【医薬品安全管理責任者】

- ・ 特定機能病院管理者研修（2020 年 11 月 25 日 日本医療機能評価機構）
- ・ 医薬品安全管理責任者等講習会（2020 年 12 月 18 日 日本病院薬剤師会）

【医療機器安全管理責任者】

- ・ 特定機能病院管理者研修（2020 年 11 月 25 日 日本医療機能評価機構）

（注）前年度の実績を記載すること

⑭医療機関内における事故の発生の防止に係る第三者による評価の受審状況、当該評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況、当該評価を踏まえ講じた措置の状況

- ・ 第三者による評価の受審状況

2019.3 病院機能評価 一般病院 3（日本医療機能評価機構）

- ・ 評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況

当院のホームページ上で受審状況を掲載している。審査結果も閲覧可能となっている。

- ・ 評価を踏まえ講じた措置

- ① 説明書および同意書について、院内の統一フォーマットへの全面改訂を遂行した。
- ② 高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理対策室内に医療倫理管理委員会および医療倫理小委員会を設置し、長期・遠隔期のモニタリング、継続審議の要否、医薬品適応外使用の定義について協議を行うフローを明確化した。
- ③ 病理診断最終報告書が作成後 1 か月以上未読の場合、病理診断センターより検査依頼科へ未読リストをメールで配信、およびメール配信後 1 ヶ月未読の場合は報告書を紙媒体で送付することで確認依頼するシステムを構築した。
- ④ 治療方針決定に臨床倫理的課題を有するものまたは患者生命予後に影響を与えるものであり、新たに治療を中止または不開始とする事案について、検討する場として臨床倫理症例検討会および主催組織として、臨床倫理コンサルティングチームを設置した。

（注）記載時点の状況を記載すること

規則第7条の2の2第1項各号に掲げる管理者の資質及び能力に関する基準

管理者に必要な資質及び能力に関する基準
・ 基準の主な内容 (1) 医療安全確保のために必要な資質及び能力として、医療安全管理業務の経験及び医療安全を推進する指導力を有する者 (2) 順天堂医院を管理運営する上で必要な資質及び能力を有し、組織管理運営経験を有する者 (3) 高度の医療を提供すること、高度の医療技術の開発および評価を行うこと、高度の医療に関する研修を行わせることなど、特定機能病院に求められる役割を十分理解し、その発展にリーダーシップを発揮できる者 (4) 関係法令等を十分理解し、法令を遵守した病院運営を担える者 (5) 安心・安全な医療の提供と、安定的な収益確保とのバランスを考えた健全で全体最適な病院運営を担える者 (6) 病院の社会的使命を十分理解し、その発展に努めることができる者 ・ 基準に係る内部規程の公表の有無 (☒ 有 ・ 無) ・ 公表の方法 病院ホームページに掲載

規則第7条の3第1項各号に掲げる管理者の選任を行う委員会の設置及び運営状況

前年度における管理者の選考の実施の有無	有 ・ ☒ 無			
・ 選考を実施した場合、委員会の設置の有無 (有 ・ 無) ・ 選考を実施した場合、委員名簿、委員の経歴及び選定理由の公表の有無 (有 ・ 無) ・ 選考を実施した場合、管理者の選考結果、選考過程及び選考理由の公表の有無 (有 ・ 無) ・ 公表の方法				
管理者の選任を行う委員会の委員名簿及び選定理由				
氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	特別の関係 有 ・ 無
				有 ・ 無
				有 ・ 無
				有 ・ 無
				有 ・ 無

規則第9条の23第1項及び第2項に掲げる病院の管理及び運営を行うための合議体の
設置及び運営状況

合議体の設置の有無		①・無	
・合議体の主要な審議内容 病院運営の適正かつ効率的な運用を図るために必要な事項及び院長の提議事項について協議及び報告を行う。 ・審議の概要の従業者への周知状況 診療委員会，管理会議，医局長会などで周知。また、通知文発行や学内専用HPへ掲載する。 ・合議体に係る内部規程の公表の有無（有②） ・公表の方法 ・外部有識者からの意見聴取の有無（有②）			
合議体の委員名簿			
氏名	委員長 (○を付す)	職種	役職
小川 秀興		医師	理事長
新井 一		医師	学長
服部 信孝		医師	医学部長
高橋 和久	○	医師	院長
村上 晶		医師	副院長
坂本 一博		医師	副院長
桑鶴 良平		医師	副院長
山路 健		医師	院長補佐
幅下 貞美		看護師	看護部長
荒川 隆太郎		薬剤師	薬剤部事務取扱
細谷 芳三		その他	総務局長
久保 昌也		その他	人事部長
米澤 和彦		その他	事務部長事務取扱
藤本 英雄		その他	管理課 課長補佐

規則第 15 条の 4 第 1 項第 1 号に掲げる管理者が有する権限に関する状況

管理者が有する病院の管理及び運営に必要な権限

- ・ 管理者が有する権限に係る内部規程の公表の有無（ 有・☒無 ）
- ・ 公表の方法

- ・ 規程の主な内容

①順天堂組織規則 ②順天堂医院病院運営協議会規程

③順天堂医院職務権限に関する要領 ④医学部臨床教授選考内規

⑤順天堂予算実行権限内規 ⑥順天堂事務組織規程

- ・ 管理者をサポートする体制（副院長、院長補佐、企画スタッフ等）及び当該職員の役割

【職名】副院長

【役割】教育、医療安全、ゲノム・再生・先進医療

【職名】副院長

【役割】診療機械（外科系）医療材料、手術業務

【職名】副院長

【役割】診療機械（内科系）、医療情報、医療環境、診療機械

【職名】院長補佐

【役割】病診連携、広報、業務委託、医師の働き方改革、感染対策

- ・ 病院のマネジメントを担う人員についての人事・研修の状況

病院運営協議会での副院長、院長補佐業務の報告、担当業務の監督、また、今後病院管理学の大学院生向け（病院運営方法）の講義や医師会主催の講習会に参加予定

規則第 15 条の 4 第 1 項第 2 号に掲げる医療の安全の確保に関する監査委員会に関する
状況

監査委員会の設置状況				①・無	
監査委員会の開催状況：年 2 回 ※ただし、2020 年度の開催においては、令和 2 年 5 月 12 日事務連絡「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う医療法等において定期的に実施することが求められる業務等の取扱いについて」に準じて、開催休止とした。 ・活動の主な内容： 1. 委員会は、次に掲げる役割を担う。 (1) 病院の実施する医療安全に係る業務執行の状況に対する監査 (2) 監査結果の開設者および管理者への報告 2. 委員会は、監査の実施に際して、病院における医療安全管理責任者、医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者などの業務の状況について管理者などから報告を求め、または必要に応じて自ら確認を実施するものとする。 3. 委員会は、必要に応じ、開設者または管理者に対し、医療安全管理については是正措置を講ずるよう意見を述べる。 4. 審議された医療安全に係る業務状況、委員会での意見に基づき、改善策を講じる。 ・監査委員会の業務実施結果の公表の有無（☒有・無） ・委員名簿の公表の有無（☒有・無） ・委員の選定理由の公表の有無（☒有・無） ・監査委員会に係る内部規程の公表の有無（☒有・無） ・公表の方法： 病院ホームページに掲載					
監査委員会の委員名簿及び選定理由（注）					
氏名	所属	委員長 （○を付す）	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
尾崎 治夫	東京都医師会 会長	○	現医師会長として 厳正な監査が 実施できるため	有・ ☒ 無	医療に係る安全 管理に関する 識見を有する 者
浅田 真弓	（公社）日本精 神科病院協会 指定弁護士		病院管理学修士 修了者であり医 療に詳しい弁護	有・ ☒ 無	法律に関する 識見を有する 者

			士であるため		
村山 徹	早稲田大学客 員教授		東京都医師会の 診療情報 WG の委 員を経験してい るため	有・無	医療を受ける 者その他の医 療従事者以外 の者

(注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者（1.に掲げる者を除く。）
3. その他

規則第 15 条の 4 第 1 項第 3 号イに掲げる管理者の業務の執行が法令に適合することを
確保するための体制の整備に係る措置

管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況

・体制の整備状況及び活動内容

業務監査及び会計監査を定期的実施（書面審査及び実施監査）

- ・ 専門部署の設置の有無（ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）
- ・ 内部規程の整備の有無（ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）
- ・ 内部規程の公表の有無（ 有 ・ ☒ 無 ）
- ・ 公表の方法

規則第 15 条の 4 第 1 項第 3 号ロに掲げる開設者による業務の監督に係る体制の整備に係る措置

開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の状況			
・ 病院の管理運営状況を監督する会議体の体制及び運営状況 理事会開催の都度、病院運営協議会での協議項等、病院の適正な運用を図るための重要な事項が諮られ、適正に監督がなされている。 ・ 会議体の実施状況（ 年11回 ） ・ 会議体への管理者の参画の有無および回数（ ☒ 有 ・ 無 ）（ 年11回 ） ・ 会議体に係る内部規程の公表の有無（ 有 ・ ☒ 無 ） ・ 公表の方法			
病院の管理運営状況を監督する会議体の名称：			
会議体の委員名簿			
氏名	所属	委員長 (○を付す)	利害関係
			有 ・ 無
			有 ・ 無
			有 ・ 無
			有 ・ 無

(注) 会議体の名称及び委員名簿は理事会等とは別に会議体を設置した場合に記載すること。

規則第 15 条の 4 第 1 項第 4 号に掲げる医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合
等の情報提供を受け付ける窓口の状況

窓口の状況
・ 情報提供を受け付けるための窓口の設置の有無（ ☒ 有 ・ 無 ） ・ 通報件数（年 4 件） ・ 窓口を提供する情報の範囲、情報提供を行った個人を識別することができないようにするための方策その他窓口の設置に関する必要な定めの有無（ ☒ 有 ・ 無 ） ・ 窓口及びその使用方法についての従業者への周知の有無（ ☒ 有 ・ 無 ） ・ 周知の方法 全職員が義務付けられている医療安全に関する e-learning の受講 ポケットセーフティーマニュアル、医療事故（防止）対策マニュアルへ掲載 医療安全ラウンドにて周知